

---

# 協働のまちづくりに関する 区民意識調査 報告書

---

令和3年2月  
(令和2年8月実施)

豊 島 区



## I 調査の概要

|                 |   |
|-----------------|---|
| 1. 調査の目的        | 3 |
| 2. 調査の設計        | 3 |
| 3. 調査内容         | 3 |
| 4. 回収結果         | 3 |
| 5. 報告書を見る際の注意事項 | 3 |
| 6. 回答者の基本属性     | 4 |

## II 調査結果

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 第1章 豊島区の印象について                       | 13 |
| 1. 住み心地                              | 13 |
| (1) 住み心地〔問1〕                         | 13 |
| (2) 住み心地の変化〔問2〕                      | 16 |
| (3) 住み心地の変化の理由〔問2-1〕                 | 19 |
| 2. 居住の経緯                             | 22 |
| (1) 居住の経緯〔問3〕                        | 22 |
| (2) 転入にあたり豊島区以外の区市町村でも住まいを探したか〔問3-1〕 | 24 |
| (3) 豊島区を選んだ理由〔問3-2〕                  | 27 |
| 3. 定住意向                              | 31 |
| (1) 定住意向〔問4〕                         | 31 |
| (2) 住み続けたい理由〔問4-1〕                   | 34 |
| (3) 転居せざるをえない、転居したい理由〔問4-2〕          | 38 |
| 4. 地域への愛着                            | 41 |
| (1) 地域への愛着〔問5〕                       | 41 |
| 第2章 地域の生活環境について                      | 47 |
| 《設問設定の考え方》                           | 47 |
| 1. 目指すべき生活環境に対する「現在の評価」〔問6〕          | 50 |
| (1) 参画・協働                            | 50 |
| (2) 平和・人権                            | 51 |
| (3) 福祉                               | 52 |
| (4) 健康・保健                            | 53 |
| (5) 子育て                              | 54 |
| (6) 教育                               | 55 |
| (7) みどり・環境                           | 56 |
| (8) 都市再生・交通                          | 57 |
| (9) 防災・治安                            | 58 |
| (10) 商工・観光                           | 59 |
| (11) 文化                              | 60 |

# 目 次

---

|   |     |
|---|-----|
| <b>2. 目指すべき生活環境に対する「今後の優先度」〔問6〕</b> .....       | 62  |
| (1) 参画・協働 .....                                 | 62  |
| (2) 平和・人権 .....                                 | 63  |
| (3) 福祉 .....                                    | 64  |
| (4) 健康・保健 .....                                 | 65  |
| (5) 子育て .....                                   | 66  |
| (6) 教育 .....                                    | 67  |
| (7) みどり・環境 .....                                | 68  |
| (8) 都市再生・交通 .....                               | 69  |
| (9) 防災・治安 .....                                 | 70  |
| (10) 商工・観光 .....                                | 71  |
| (11) 文化 .....                                   | 72  |
| <b>3. 「現在の評価」と「今後の優先度」をクロスさせた総合分析〔問6〕</b> ..... | 73  |
| (1) 参画・協働 .....                                 | 74  |
| (2) 平和・人権 .....                                 | 76  |
| (3) 福祉 .....                                    | 78  |
| (4) 健康・保健 .....                                 | 80  |
| (5) 子育て .....                                   | 82  |
| (6) 教育 .....                                    | 84  |
| (7) みどり・環境 .....                                | 86  |
| (8) 都市再生・交通 .....                               | 88  |
| (9) 防災・治安 .....                                 | 90  |
| (10) 商工・観光 .....                                | 92  |
| (11) 文化 .....                                   | 94  |
| <b>4. 総合分析の経年比較〔問6〕</b> .....                   | 96  |
| (1) 参画・協働 .....                                 | 96  |
| (2) 平和・人権 .....                                 | 97  |
| (3) 福祉 .....                                    | 98  |
| (4) 健康・保健 .....                                 | 99  |
| (5) 子育て .....                                   | 100 |
| (6) 教育 .....                                    | 101 |
| (7) みどり・環境 .....                                | 102 |
| (8) 都市再生・交通 .....                               | 103 |
| (9) 防災・治安 .....                                 | 104 |
| (10) 商工・観光 .....                                | 105 |
| (11) 文化 .....                                   | 106 |

---

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| 第3章 区の情報・区の政策等について                  | 109 |
| 1. 区の情報・区政への参加について                  | 109 |
| （1）区に関する情報の入手方法〔問7〕                 | 109 |
| （2）欲しいと思う区の情報〔問8〕                   | 112 |
| （3）区政への関心〔問9〕                       | 116 |
| （4）区の政策に区民の意見が反映されているか〔問10〕         | 118 |
| （5）区に意見を述べる機会や手段、方法に対する満足度〔問11〕     | 120 |
| 2. 地域との関わりについて                      | 122 |
| （1）地域のために何か役に立ちたいか〔問12〕             | 122 |
| （2）町会、自治会などの地域活動への参加状況〔問13〕         | 124 |
| 3. SDGs（エス・ディー・ジーズ）について             | 126 |
| （1）SDGsの認知度〔問14〕                    | 126 |
| 4. 公園の利用について                        | 128 |
| （1）公園・児童遊園の利用頻度〔問15〕                | 128 |
| （2）誰と利用しているか〔問15-1〕                 | 131 |
| （3）滞在時間〔問15-2〕                      | 133 |
| （4）最もよく利用する公園の自宅からの範囲〔問15-3〕        | 135 |
| （5）利用する回数が一番多い公園〔問15-4〕             | 137 |
| （6）公園をよく利用する理由〔問15-5〕               | 138 |
| （7）公園・児童遊園の必要性〔問16〕                 | 141 |
| （8）公園のありかた〔問17〕                     | 144 |
| 5. 環境保全活動について                       | 151 |
| （1）環境保全活動への参加意向〔問18〕                | 151 |
| （2）現在参加している、参加したいグループ〔問18-1〕        | 153 |
| 6. スポーツについて                         | 155 |
| （1）スポーツの実施頻度〔問19〕                   | 155 |
| （2）スポーツをしない理由〔問19-1〕                | 157 |
| 7. 新型コロナウイルス感染症に関することについて           | 159 |
| （1）緊急事態宣言時に日常生活で困ったことや不安に思ったこと〔問20〕 | 159 |
| （2）現在の日常生活での困りごとや不安に思うこと〔問20〕       | 163 |
| （3）今後の日常生活での困りごとや不安に思うこと〔問20〕       | 167 |
| （4）日常生活での困りごとや不安に思うことの時系列比較〔問20〕    | 171 |
| （5）ICTを活用した行政サービスについて期待する施策〔問21〕    | 172 |

## 目 次

---

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 8. 区政全般への要望                 | 174 |
| (1) 現在、区が力を入れていると思う施策〔問 22〕 | 174 |
| (2) 特に力を入れてほしいと思う施策〔問 22〕   | 178 |
| (3) 総合分析〔問 22〕              | 182 |
| 9. 自由意見                     | 183 |
| Ⅲ 調査票                       | 187 |

# I 調査の概要





# I 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、多様な主体との協働によるまちづくりを推進するにあたり、地域の生活環境や身近なまちづくりへの参加・協働のあり方等について、区民の意見や要望を把握し、基本計画が設定する成果指標・重点施策の確認とともに、これからの行政サービスのあり方の検討等に資するための基礎資料とすることを目的とする。

## 2. 調査の設計

- (1) 調査区域 豊島区全域
- (2) 調査対象 区内に2年以上在住する18歳以上の区民
- (3) 標本数 5,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から区内を5地域に分割し、各地域より1,000人を無作為抽出
- (5) 調査方法 自記式調査票による郵送配布・郵送回収
- (6) 調査時期 令和2年8月25日(火)～9月15日(火)
- (7) 調査機関 株式会社エスピー研

## 3. 調査内容

- (1) 豊島区の印象について
- (2) 地域の生活環境の評価と今後の優先度について
- (3) 区の情報・区の政策等について
- (4) 調査対象者の基本属性について

## 4. 回収結果

| 発送数    | 回収数    | 回収率   |
|--------|--------|-------|
| 5,000件 | 2,147件 | 42.9% |

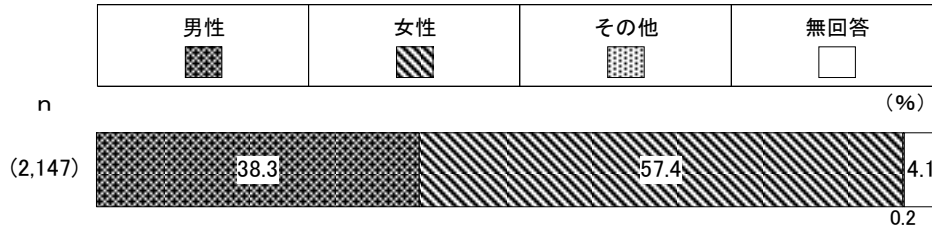
## 5. 報告書を見る際の注意事項

- (1) 図表中の「n」は、設問への回答者数を示している。
- (2) 回答は百分率で算出している。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体の示す数値と一致しないことがある。なお、回答者を絞った設問では、設問該当者を100%としている。
- (3) 複数選択ができる設問では、設問該当者を基数として比率を算出している。したがって、回答者比率の合計が100%を超えることがある。
- (4) 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中において簡略化した表現を用いている場合がある。
- (5) 回答者数が小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめる。

## 6. 回答者の基本属性

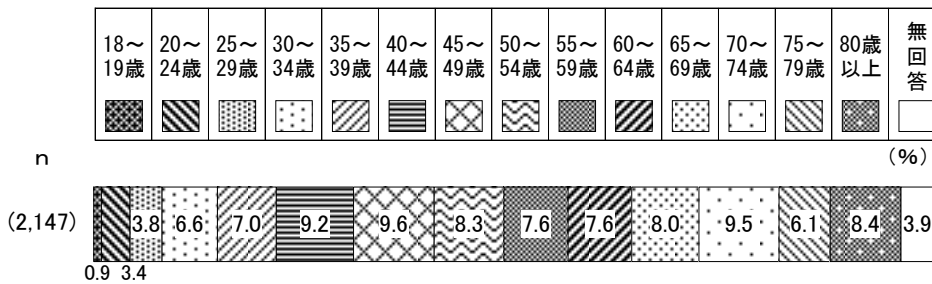
### (1) 性別（自認する性）

「女性」(57.4%) が6割近く、「男性」(38.3%) が4割近くとなっている。



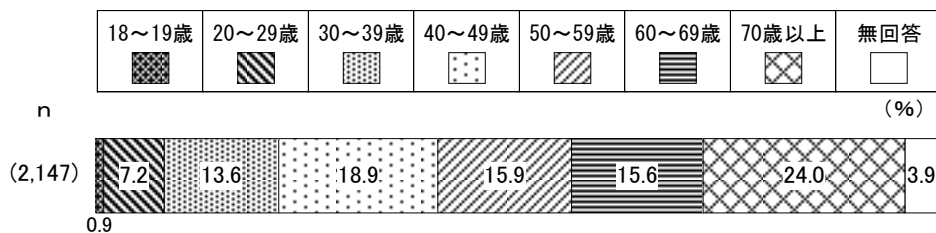
### (2) 年齢

「40～44歳」(9.2%)、「45～49歳」(9.6%)、「70～74歳」(9.5%) が約1割となっている。



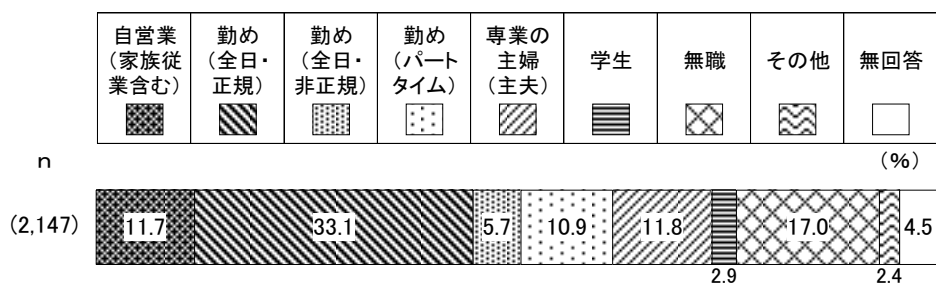
### 【10歳区分】

「70歳以上」(24.0%) が2割半ば、「40～49歳」(18.9%) が2割近くとなっている。



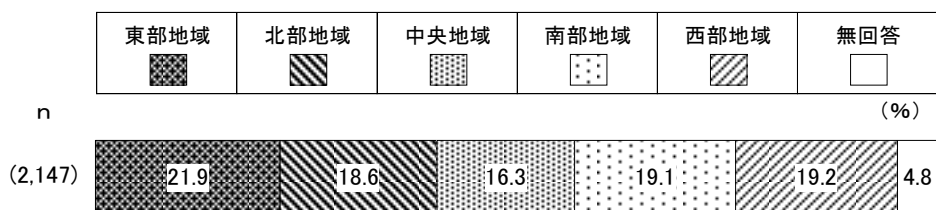
## (3) 職業

「勤め（全日・正規）」（33.1%）が3割を超えて最も高く、次いで「無職」（17.0%）、「専業の主婦（主夫）」（11.8%）となっている。



## (4) 居住地域

5地区区分では、「東部地域」（21.9%）が2割を超えている。



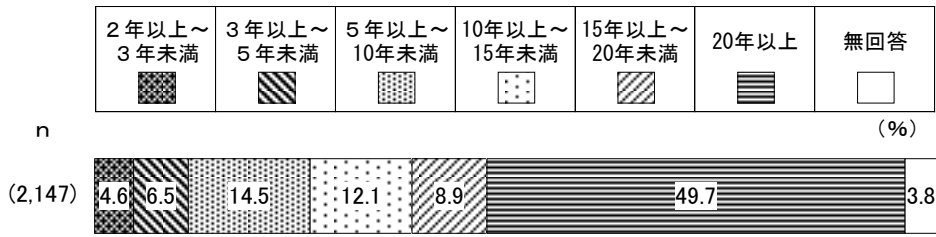
## 注) 5地区の町丁構成

- 東部地域 (駒込、巣鴨、北大塚1・2丁目、南大塚)
- 北部地域 (西巣鴨、北大塚3丁目、上池袋、池袋本町)
- 中央地域 (東池袋、南池袋1・2丁目、西池袋1・3・5丁目、池袋)
- 南部地域 (南池袋3・4丁目、西池袋2・4丁目、雑司が谷、高田、目白)
- 西部地域 (南長崎、長崎、千早、要町、高松、千川)

I 調査の概要

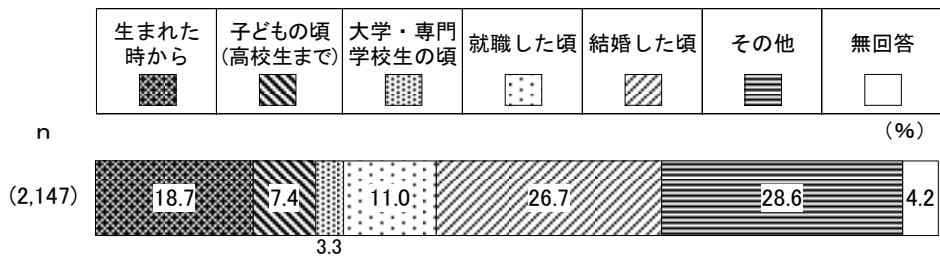
(5) 居住年数

「20年以上」(49.7%)が5割で最も高く、次いで「5年以上～10年未満」(14.5%)、「10年以上～15年未満」(12.1%)となっている。



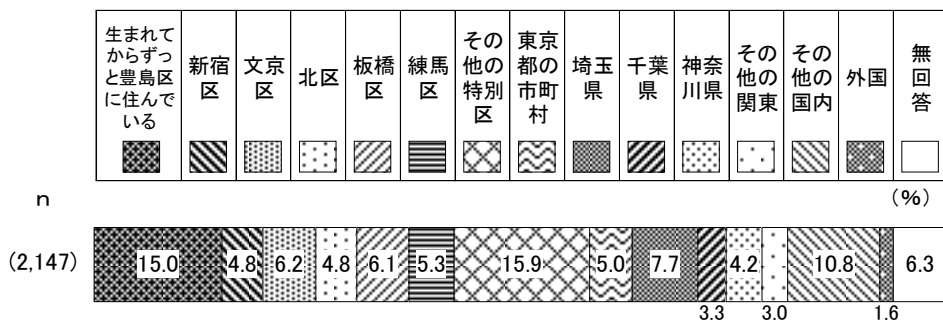
(6) 豊島区に住み始めた時期

「結婚した頃」(26.7%)が3割近くで最も高く、次いで「生まれた時から」(18.7%)となっている。また、「その他」への回答として、「転勤」、「子どもの出産」、「住宅購入」などが多くあげられている。



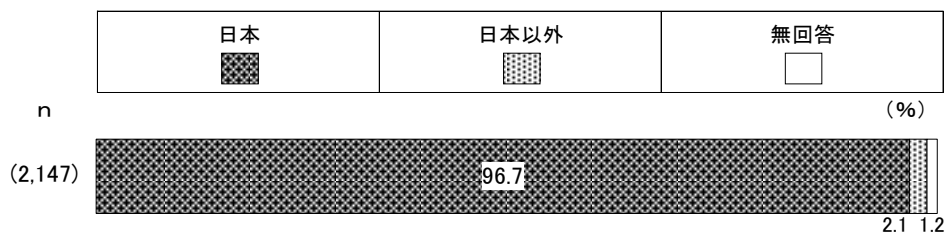
(7) 豊島区に住む前に住んでいた地域

「その他の特別区」(15.9%)と「生まれてからずっと豊島区に住んでいる」(15.0%)が1割半ば、「その他の国内」(10.8%)が約1割となっている。



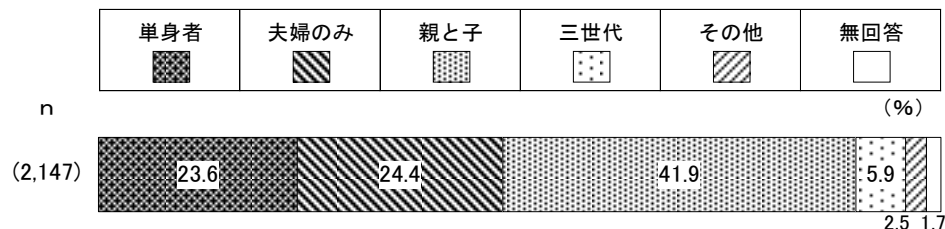
## (8) 国籍

「日本」(96.7%)が10割近く、「日本以外」(2.1%)はわずかとなっている。



## (9) 世帯構成

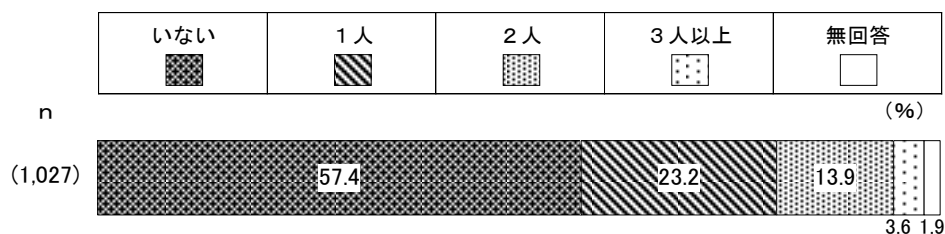
「親と子」(41.9%)が4割を超えて最も高く、次いで「夫婦のみ」(24.4%)、「単身者」(23.6%)、「三世代」(5.9%)となっている。



## (10) 中学生以下の子どもの有無

「親と子」及び「三世代」の世帯構成のうち、「(中学生以下の子どもは) いない」(57.4%)が6割近くとなっている。

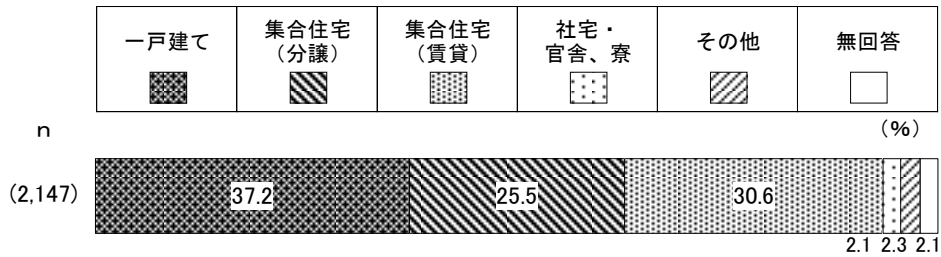
中学生以下の子どもがいる場合の子どもの数は、「1人」(23.2%)が2割を超えて最も高く、次いで「2人」(13.9%)、「3人以上」(3.6%)となっている。



I 調査の概要

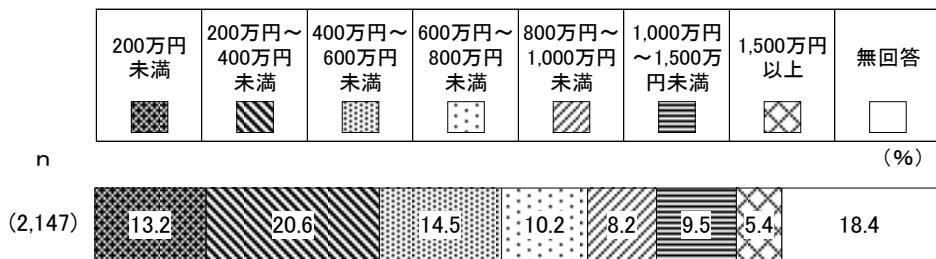
(11) 住まい形態

「一戸建て」(37.2%) が4割近くで最も高く、次いで「集合住宅(賃貸)」(30.6%)、「集合住宅(分譲)」(25.5%) となっている。



(12) 世帯年収

「200万円～400万円未満」(20.6%) が約2割で最も高く、次いで「400万円～600万円未満」(14.5%)、「200万円未満」(13.2%) となっている。



## 《今回調査と過去調査（令和元年度、平成30年度、平成29年度）の回答者の基本属性比較》

|               |                           | (%)                          |                              |                                |                                |
|---------------|---------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
|               |                           | 令和2年度<br>調査（今回）<br>(n=2,147) | 令和元年度<br>調査（前回）<br>(n=1,825) | 平成30年度<br>調査（前々回）<br>(n=1,841) | 平成29年度<br>調査（3回前）<br>(n=1,913) |
| ①性別           | 男性                        | 38.3                         | 37.8                         | 38.4                           | 39.5                           |
|               | 女性                        | 57.4                         | 58.9                         | 57.0                           | 56.6                           |
|               | その他                       | 0.2                          | 0.1                          | -                              | -                              |
|               | 無回答                       | 4.1                          | 3.3                          | 4.6                            | 3.9                            |
| ②年齢           | 18～19歳                    | 0.9                          | 1.2                          | 1.0                            | 0.7                            |
|               | 20～29歳                    | 7.2                          | 6.1                          | 5.8                            | 7.0                            |
|               | 30～39歳                    | 13.6                         | 15.9                         | 13.6                           | 13.1                           |
|               | 40～49歳                    | 18.9                         | 16.9                         | 18.7                           | 18.7                           |
|               | 50～59歳                    | 15.9                         | 16.8                         | 16.2                           | 15.6                           |
|               | 60～69歳                    | 15.6                         | 16.2                         | 19.1                           | 19.0                           |
|               | 70歳以上                     | 24.0                         | 24.5                         | 23.1                           | 23.7                           |
|               | 無回答                       | 3.9                          | 2.5                          | 2.4                            | 2.3                            |
| ③職業           | 自営業（家族従業員含む）              | 11.7                         | 11.2                         | 12.4                           | 12.5                           |
|               | 勤め（全日・正規）                 | 33.1                         | 33.5                         | 33.0                           | 29.4                           |
|               | 勤め（全日・非正規）                | 5.7                          | 5.6                          | 5.3                            | 5.5                            |
|               | 勤め（パートタイム）                | 10.9                         | 10.6                         | 10.5                           | 11.4                           |
|               | 専業主婦（主夫）                  | 11.8                         | 13.6                         | 14.6                           | 14.2                           |
|               | 学生                        | 2.9                          | 3.0                          | 2.8                            | 2.8                            |
|               | 無職                        | 17.0                         | 17.4                         | 17.7                           | 20.4                           |
|               | その他                       | 2.4                          | 2.2                          | 1.0                            | 1.0                            |
| 無回答           | 4.5                       | 2.8                          | 2.7                          | 2.7                            |                                |
| ④居住年数         | 2年以上～3年未満                 | 4.6                          | 4.4                          | 3.7                            | 4.7                            |
|               | 3年以上～5年未満                 | 6.5                          | 7.8                          | 6.6                            | 6.3                            |
|               | 5年以上～10年未満                | 14.5                         | 15.5                         | 15.7                           | 14.6                           |
|               | 10年以上～15年未満               | 12.1                         | 13.2                         | 11.2                           | 10.8                           |
|               | 15年以上～20年未満               | 8.9                          | 8.8                          | 7.9                            | 7.5                            |
|               | 20年以上                     | 49.7                         | 47.9                         | 52.4                           | 53.9                           |
| 無回答           | 3.8                       | 2.3                          | 2.5                          | 2.2                            |                                |
| ⑤居住歴          | ずっと住んでいる（一時的に豊島区を離れた人も含む） | 26.2                         | 24.7                         | 26.9                           | 26.2                           |
|               | 他の地域からきた                  | 73.3                         | 74.8                         | 70.0                           | 71.3                           |
|               | 無回答                       | 0.5                          | 0.5                          | 3.0                            | 2.5                            |
| ⑥居住地域         | 東部地域                      | 21.9                         | 21.5                         | 20.2                           | 20.7                           |
|               | 北部地域                      | 18.6                         | 20.0                         | 18.6                           | 18.0                           |
|               | 中央地域                      | 16.3                         | 16.5                         | 18.0                           | 17.7                           |
|               | 南部地域                      | 19.1                         | 19.2                         | 20.9                           | 20.9                           |
|               | 西部地域                      | 19.2                         | 19.1                         | 18.8                           | 19.6                           |
| 無回答           | 4.8                       | 3.7                          | 3.5                          | 3.1                            |                                |
| ⑦世帯構成         | 単身者                       | 23.6                         | 23.1                         | 22.9                           | 21.4                           |
|               | 夫婦のみ                      | 24.4                         | 24.6                         | 23.3                           | 23.6                           |
|               | 親と子                       | 41.9                         | 41.2                         | 43.4                           | 43.8                           |
|               | 三世帯                       | 5.9                          | 6.3                          | 6.2                            | 7.2                            |
|               | その他                       | 2.5                          | 3.1                          | 1.8                            | 1.3                            |
| 無回答           | 1.7                       | 1.8                          | 2.4                          | 2.7                            |                                |
| ⑧中学生以下の子どもの有無 | いない                       | 57.4                         | 56.2                         | 57.9                           | 61.7                           |
|               | 1人                        | 23.2                         | 25.5                         | 22.8                           | 20.0                           |
|               | 2人                        | 13.9                         | 12.9                         | 13.1                           | 12.5                           |
|               | 3人以上                      | 3.6                          | 2.9                          | 3.0                            | 4.1                            |
| 無回答           | 1.9                       | 2.4                          | 3.3                          | 1.6                            |                                |
| ⑨住まい形態        | 一戸建て                      | 37.2                         | 38.8                         | 41.6                           | 43.0                           |
|               | 集合住宅（分譲）                  | 25.5                         | 27.2                         | 25.0                           | 26.1                           |
|               | 集合住宅（賃貸）                  | 30.6                         | 28.8                         | 28.5                           | 26.7                           |
|               | 社宅・官舎・寮                   | 2.1                          | 1.5                          | 1.9                            | 1.4                            |
|               | その他                       | 2.3                          | 1.9                          | 0.9                            | 0.8                            |
| 無回答           | 2.1                       | 1.9                          | 2.1                          | 2.0                            |                                |
| ⑩世帯年収         | 200万円未満                   | 13.2                         | 13.6                         | 12.1                           | 12.4                           |
|               | 200万円～400万円未満             | 20.6                         | 18.3                         | 20.4                           | 21.7                           |
|               | 400万円～600万円未満             | 14.5                         | 13.3                         | 14.5                           | 14.4                           |
|               | 600万円～800万円未満             | 10.2                         | 10.1                         | 9.3                            | 9.1                            |
|               | 800万円～1,000万円未満           | 8.2                          | 7.5                          | 8.4                            | 7.8                            |
|               | 1,000万円～1,500万円未満         | 9.5                          | 9.9                          | 9.3                            | 9.4                            |
|               | 1,500万円以上                 | 5.4                          | 6.4                          | 6.4                            | 5.0                            |
| 無回答           | 18.4                      | 21.0                         | 19.6                         | 20.2                           |                                |

注) 令和元年度調査は、令和元年6月実施の「協働のまちづくりに関する区民意識調査」の回答結果である。

注) 平成30年度調査は、平成30年6月実施の「協働のまちづくりに関する区民意識調査」の回答結果である。

注) 平成29年度調査は、平成29年6月実施の「協働のまちづくりに関する区民意識調査」の回答結果である。

注) ⑧中学生以下の子どもの有無は、⑦世帯構成で「親と子」「三世帯」に回答した人のみが回答。

（該当する回答者数は、令和2年度が1,027人、令和元年度が866人、平成30年度が914人、平成29年度が974人）





## Ⅱ 調査結果

### 第1章 豊島区の印象について



## Ⅱ 調査結果

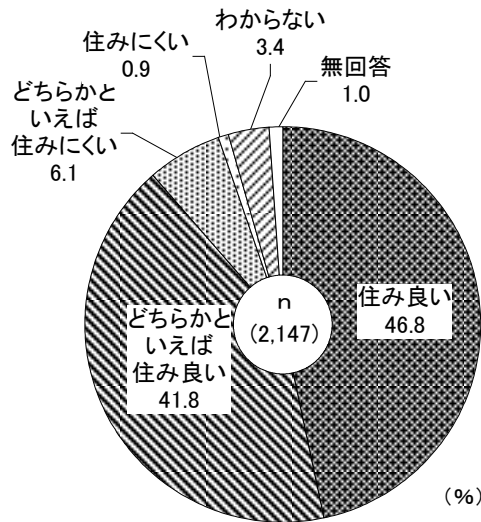
### 第1章 豊島区の印象について

#### 1. 住み心地

##### (1) 住み心地

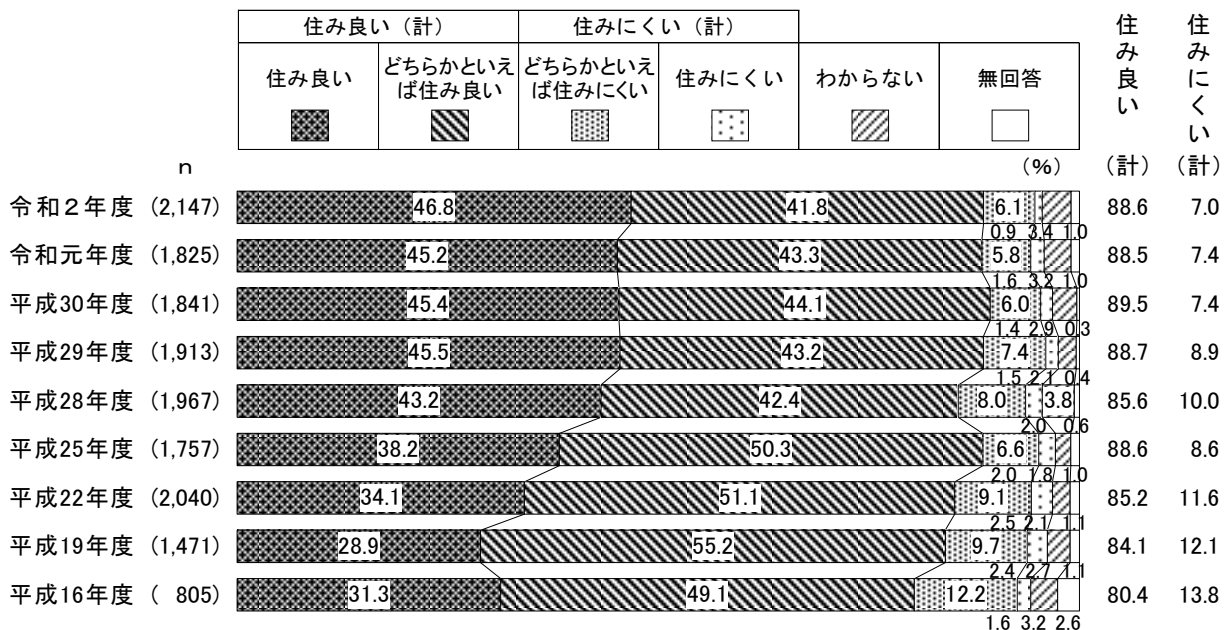
問1 あなたにとって現在お住まいの地域の住み心地ごこちはどうか。(1つに○)

豊島区の住み心地を聞いたところ、「住み良い」(46.8%)と「どちらかといえば住み良い」(41.8%)を合わせた『住み良い(計)』(88.6%)は9割近くとなっている。一方、「どちらかといえば住みにくい」(6.1%)と「住みにくい」(0.9%)を合わせた『住みにくい(計)』(7.0%)は1割未満となっている。



#### 【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、『住み良い(計)』は平成16年度以降、8割台で推移している。

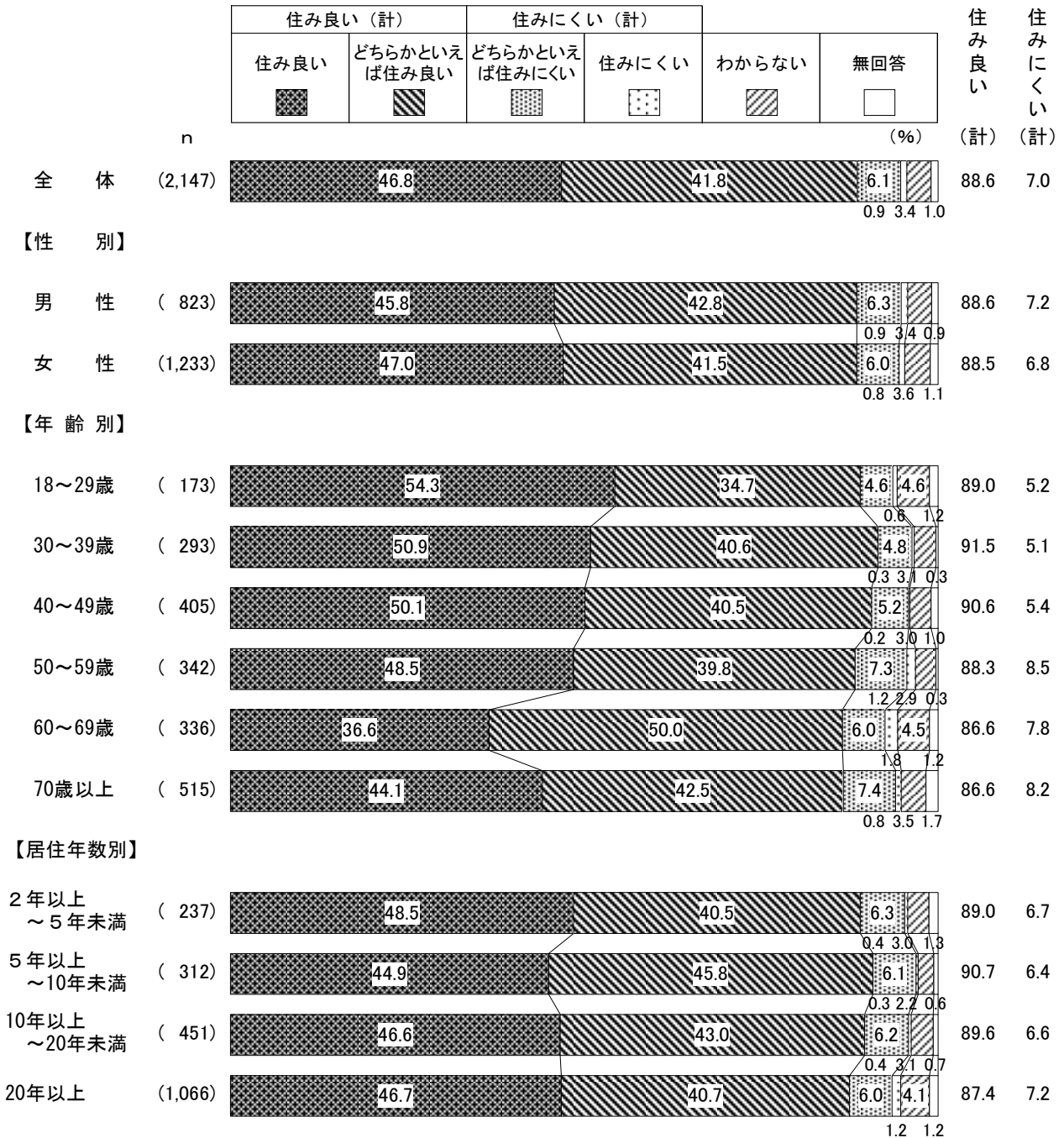


【性別、年齢別、居住年数別】

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、『住み良い（計）』は30～39歳（91.5%）と40～49歳（90.6%）で9割台と高くなっている。

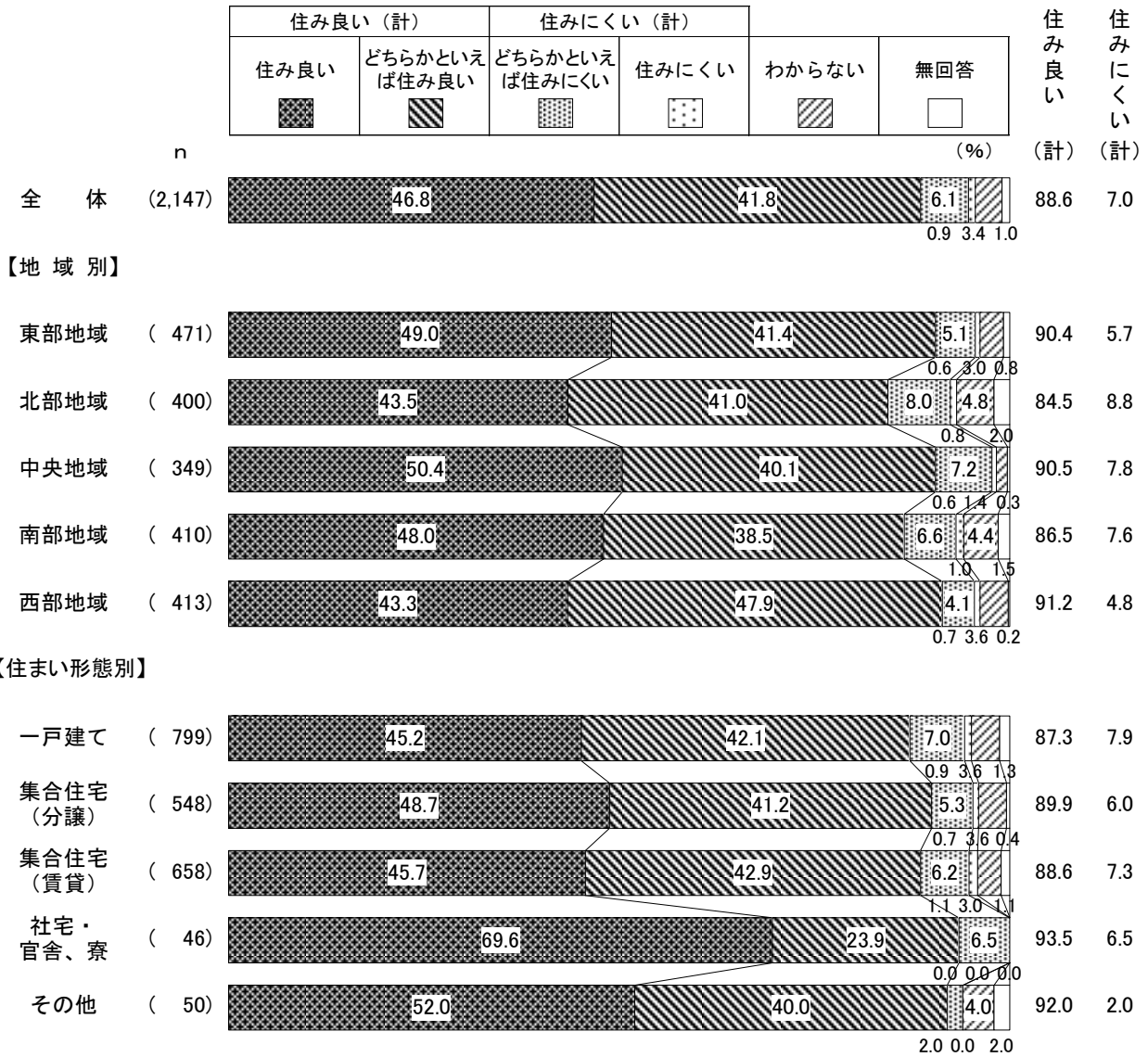
居住年数別でみると、大きな違いはみられない。



【地域別、住まい形態別】

地域別でみると、『住み良い (計)』は西部地域 (91.2%)、中央地域 (90.5%)、東部地域 (90.4%) で9割台と高くなっている。

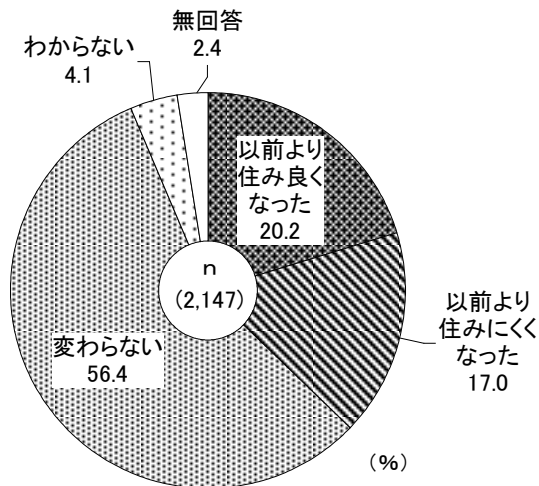
住まい形態別でみると、『住み良い (計)』は社宅・官舎、寮 (93.5%) で9割を超えて高くなっている。



(2) 住み心地の変化

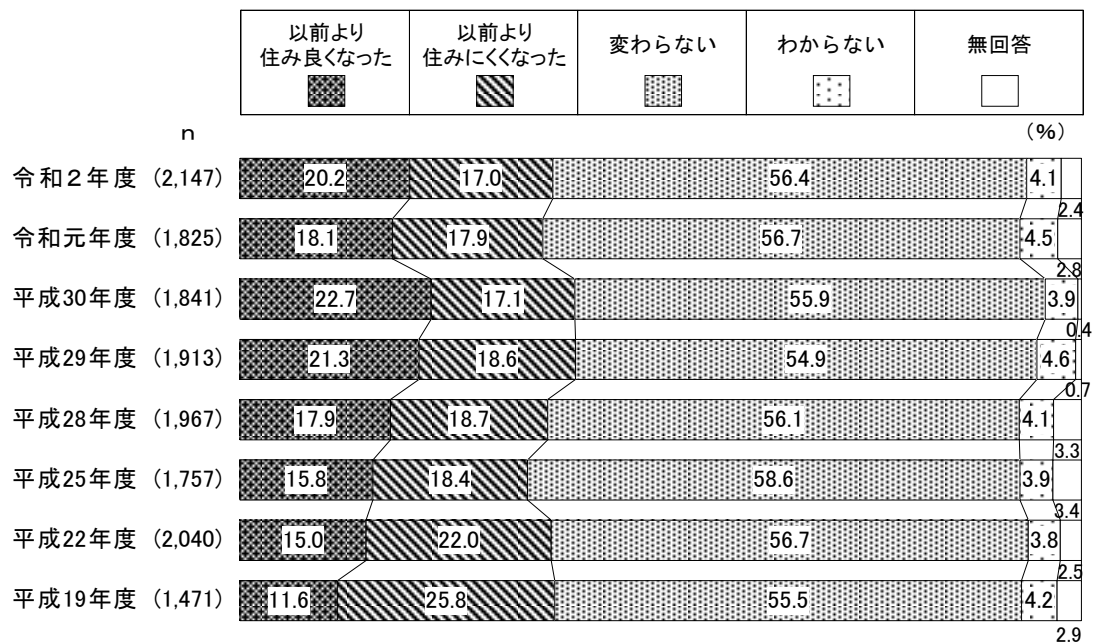
問2 以前と比べて住み心地ごこちに変化はありますか。(1つに○)

以前と比べて住み心地の変化を聞いたところ、「変わらない」(56.4%)が5割半ばとなっている。「以前より住み良くなった」(20.2%)が2割、「以前より住みにくくなった」(17.0%)は2割近くとなっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。

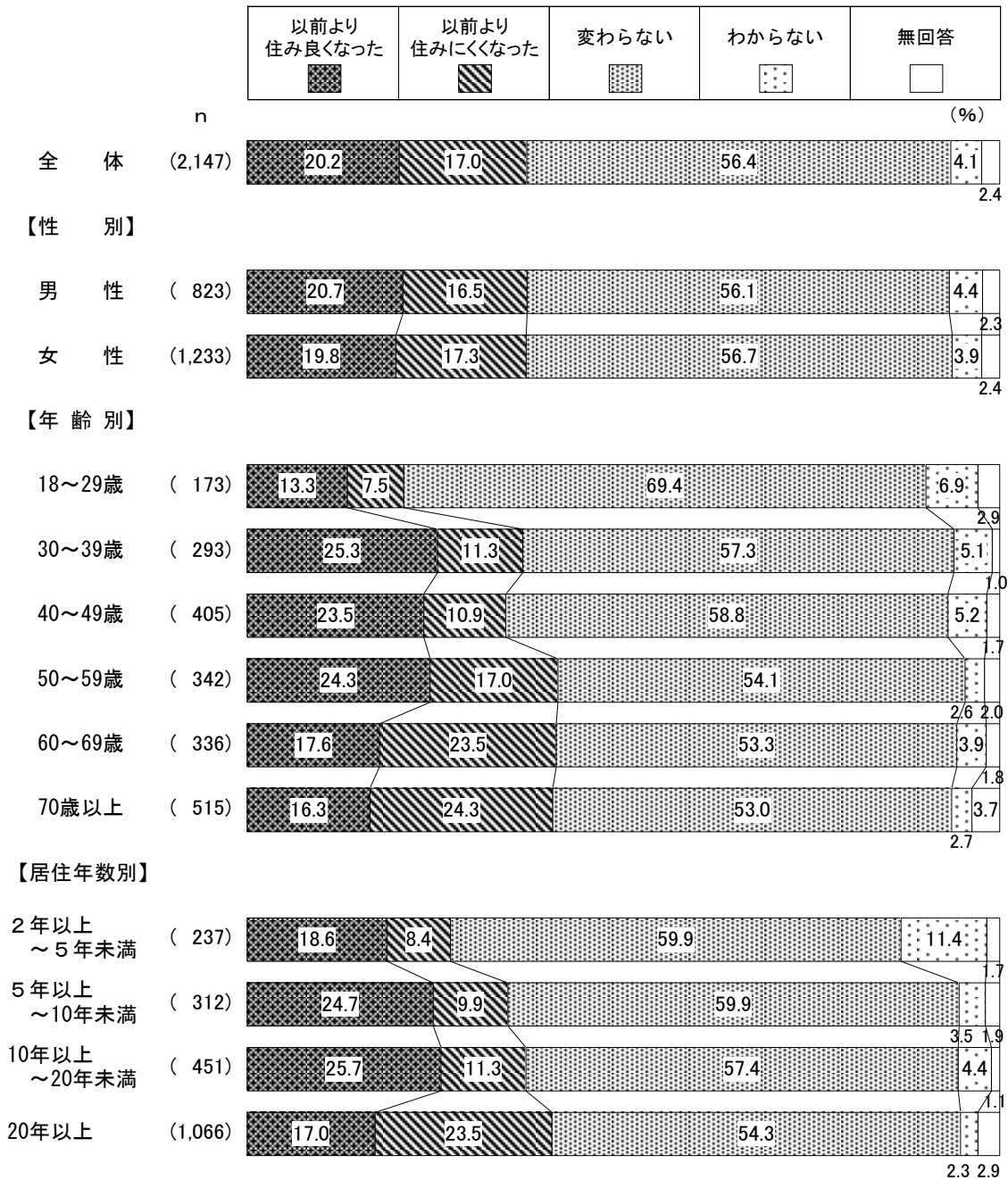


【性別、年齢別、居住年数別】

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、「以前より住み良くなった」は30～39歳（25.3%）と50～59歳（24.3%）で2割半ばと高くなっている。「以前より住みにくくなった」は70歳以上（24.3%）で2割半ばと高くなっている。「変わらない」は18～29歳（69.4%）で約7割と高くなっている。

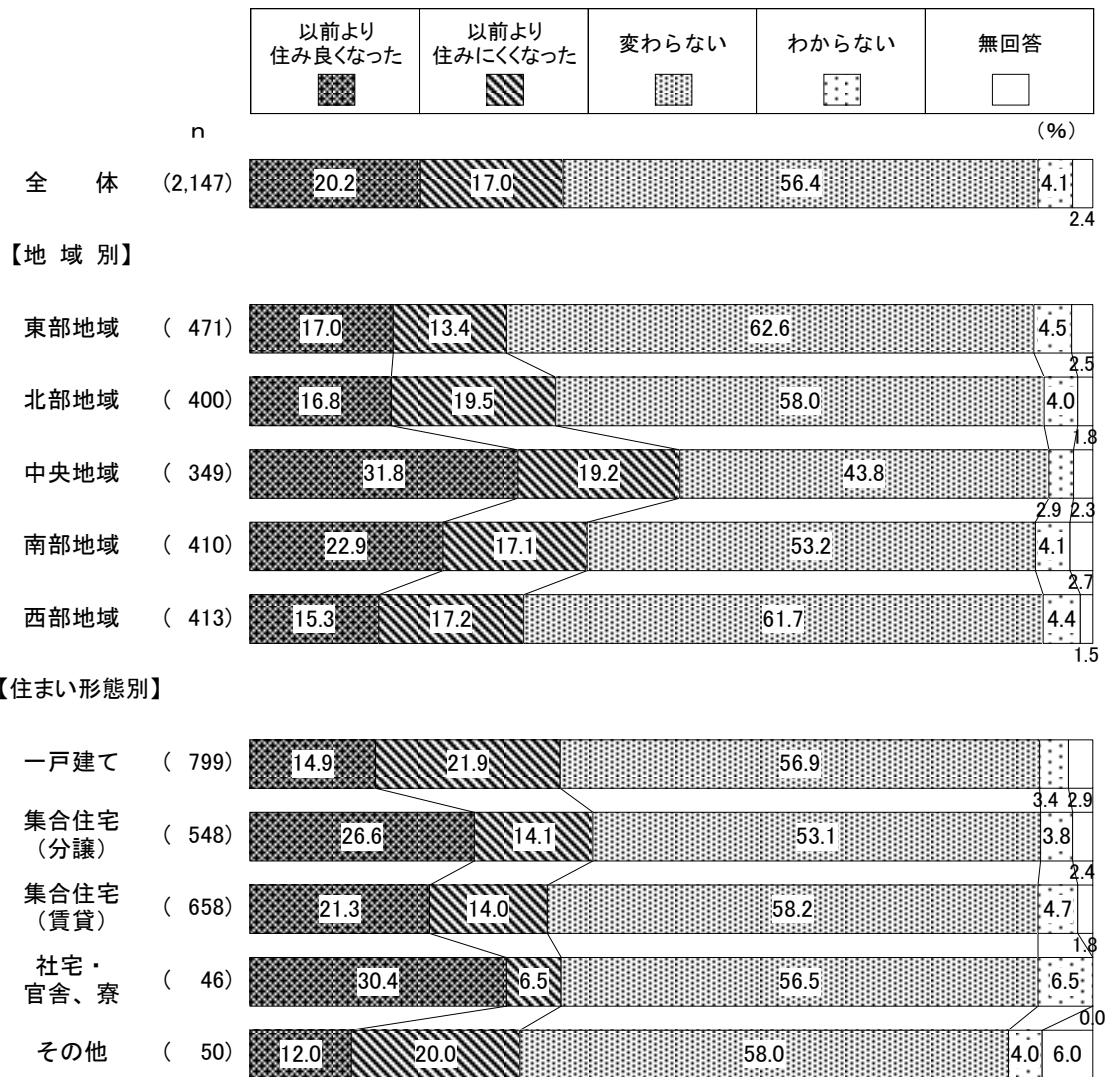
居住年数別でみると、「以前より住み良くなった」は5年以上～10年未満（24.7%）と10年以上～20年未満（25.7%）で2割半ばと高くなっている。「以前より住みにくくなった」は20年以上（23.5%）で2割を超えて高くなっている。「変わらない」は2年以上～5年未満と5年以上～10年未満（ともに59.9%）で6割と高くなっている。



【地域別、住まい形態別】

地域別でみると、「以前より住み良くなった」は中央地域（31.8%）で3割を超えて高くなっている。「変わらない」は東部地域（62.6%）と西部地域（61.7%）で6割を超えて高くなっている。

住まい形態別でみると、「以前より住み良くなった」は社宅・官舎、寮（30.4%）で3割と高くなっている。





(3) 住み心地の変化の理由

《問2で、「以前より住み良くなった」または「以前より住みにくくなった」とお答えの方におたずねします》

問2-1 住み良くなった、または、住みにくくなったと考える理由は何ですか。代表的なことについて1つお答えください。(自由回答)

以前と比べた住み心地の変化で、「以前より住み良くなった」または「以前より住みにくくなった」と答えた方に、その代表的な理由を尋ねた。自由回答形式の回答を分類すると、下表のとおりとなった。

【以前より住み良くなった主な理由】

| 分類項目         | 件数  | 主な意見(要旨)  |
|--------------|-----|---|
| 街づくり         | 117 | 新しい道路(西池袋通り)が出来て、街がきれいになり、お店が出来て、文教地区らしい雰囲気になった |
|              |     | 古い駅前広場やトイレが整備されてきている                            |
|              |     | 街全体がきれいになった、池袋の価値が高くなってきたと実感している                |
|              |     | 狭い道が徐々に広がってきている                                 |
| 各種施設について     | 75  | 近所(徒歩圏)に公園が2つできた                                |
|              |     | 防災機能のある公園が多く作られ、安心感のある環境が充実した                   |
|              |     | 区民ひろばの日曜開館などの充実、公園整備などの充実                       |
|              |     | 公園のトイレがきれいになって使う時に気持ちが良い                        |
| 交通について       | 76  | 山手トンネルと西池袋通りが開通して、以前よりどこに行くのにも便利になったため          |
|              |     | 副都心線が通って渋谷、新宿に出やすくなった                           |
|              |     | 周回バスができた  |
|              |     | 道路が整備されて、自転車を安全に運転できるようになった                     |
| 買い物について      | 54  | コンビニなどの小売店舗が近くにできて、買い物しやすくなった                   |
|              |     | 24時間営業のスーパーが出来たこと                               |
|              |     | 生活必需品を扱う販売店がたくさんある                              |
| 安全・治安について    | 32  | 街の治安は年々良くなっていると感じている                            |
|              |     | 夜の街の取り締まりを目に見える形で強化している                         |
|              |     | 路上で客引きをする人が減ってきた                                |
| 飲食店や商業施設について | 32  | 近くにショッピングモールがあり生活するには充実している                     |
|              |     | 近くに外食出来る色々な食堂、チェーン店などが増えた                       |
|              |     | 新しいカフェやお店が増えた                                   |
|              |     | 映画・演劇などの施設が充実して遠方に行く必要がなくなった                    |
| 生活環境が改善された   | 24  | 自宅の前が緑道なのでとっても楽しい、自然の中において、季節が変わるのを感じられる        |
|              |     | ホームレスの方が減った、歩道がきれい(衛生面、ゴミなど)になり、緑が増えた           |
|              |     | 禁煙が多くなって、道路でタバコを喫煙している人がすこし少なくなった               |
|              |     | 歩きやすく、ゴミの匂いがしなくなった                              |

| 分類項目         | 件数 | 主な意見(要旨)  |
|--------------|----|---|
| 福祉・医療が充実している | 19 | 少しずつバリアフリーの整備がされてきている   |
|              |    | 保育園が増え、“どこかには預けられる”という安心感がある。                                     |
|              |    | 子育て環境が少しずつ改善されてきたから   |
| 行政がよくなった     | 10 | 新しい区役所の土日の窓口対応が素晴らしい  |
|              |    | 区役所が近くなり、なにかと便利になった   |
| 人間関係がよくなった   | 9  | 子供ができてから子育て支援センターや区民広場の活用をすることになって、地域のママ達や、スタッフの方と交流ができてうれしいと感じる為 |
|              |    | 住む年数が長くなるにつれて地域の人達との交流が生まれるため                                     |
| その他          | 23 | 文化事業(宝塚公演の誘致など)の充実  |
|              |    | 住み慣れてきたから   |
|              |    | ファミリー世帯の新しいマンションが増えた  |

【以前より住みにくくなった主な理由】

| 分類項目                     | 件数 | 主な意見(要旨)  |
|--------------------------|----|---|
| 外国人との関係                  | 72 | 生活習慣や文化が異なる外国人が周囲に増えた                             |
|                          |    | 自宅周辺に外国人が多くなり、ごみ出しなどモラルが低下した                      |
|                          |    | 外国人向けアパート(マンション)が増え、夜遅く外で集まって大声で話しているらしい          |
| 買い物が不便になった               | 50 | 商店街の店が少なくなって不便になったり活気がなくなったりした                    |
|                          |    | 個人商店が相次ぎ廃業し不便になった                                 |
|                          |    | スーパーの品ぞろえが悪く、高い                                   |
| 治安・マナー                   | 47 | 区内禁煙にも関わらず、路上に禁煙マークの表示があっても平気で喫煙している人が多々いる為       |
|                          |    | 歩道上の放置自転車が多い                                      |
|                          |    | 町にゴミが増えた、近年引っ越してきた人や、マンションの人達は掃除をしないし、ゴミの分別がいい加減  |
|                          |    | 商店街の街灯が以前より暗くなり(街灯を作り直してから)夜7時以降出歩かなくなった          |
| 新しくマンションや住宅が建設され住環境が悪化した | 45 | 高いマンションが建ち、風が強くなった、ビル風が気になる                       |
|                          |    | 地域再開発によりマンションが増加、地域住民が減少していること                    |
|                          |    | 派手な外観の建物(街並みに合わない)が増えた                            |
|                          |    | 静かな住宅地であったのが、狭小住宅や集合住宅が増え騒がしくなった                  |
| コミュニティ・近隣関係              | 45 | 戸建住宅が増え、若い人が増えたのは良いが日中留守が多く、付き合いが全くなく緊急時が不安でならない  |
|                          |    | 挨拶をしない、礼儀のない人が多くなった。                              |
|                          |    | 都市化が急激に進み近隣との交流がなくなり、町内会もほとんど機能しなくなった、祭りも行われなくなった |

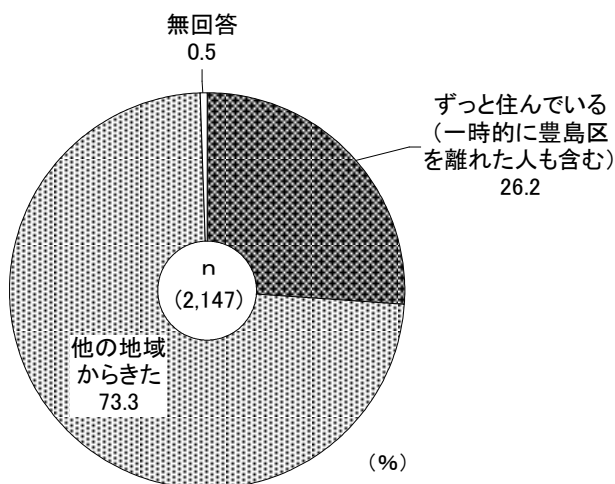
| 分類項目       | 件数 | 主な意見(要旨)  |
|------------|----|---|
| 街づくり、都市開発  | 37 | 現在、西巣鴨橋工事中の為、不便であるが完成が待ち遠しいです                       |
|            |    | 空き家が出て来た  |
|            |    | 建て替え計画により、地下通路が使えなかったり、工事現場周辺の道路に埃が多かったりする          |
| 道路・交通      | 21 | コロナの影響で駅周辺の人混みが気になるようになった、通路が狭い(特にグリーン大通りから地下に入る場所) |
|            |    | 自宅が目白方面に行く車の通り道にあり、交通量が増えた為危険を感じている                 |
|            |    | マンションの前の国道が拡張され車の往来と排気ガスで空気が気になる                    |
| 騒音         | 20 | 飛行機の航路が変更になり上空を飛ぶため、騒音がする                           |
|            |    | 夜間、早朝の若者達の大声やバイクのエンジン音が大きい                          |
|            |    | クラブ・スナックなどのカラオケ騒音                                   |
| 緑・オープンスペース | 19 | 公園で球技ができない、または許可制になってしまった                           |
|            |    | 近くの公園に下水処理施設が出来て公園が小さくなった                           |
|            |    | 以前より緑が少なくなり、自然環境が悪くなった                              |
| 行政         | 9  | 区役所に集中(昔は出張所などがあり近くて便利だった)                          |
|            |    | 住民税高い、単身者には住みにくい                                    |
| 各種施設       | 8  | 両親及び自身の高齢化の為、今後委ねられる厚生施設が少ない                        |
|            |    | 近くの小学校が廃校になった                                       |
| その他        | 19 | ITが充実している中学・高校が少ない                                  |
|            |    | コロナの影響で外出しにくくなり、生活のスペースが限られるため                      |
|            |    | 夏場のヒートアイランド現象がひどくなった                                |

## 2. 居住の経緯

### (1) 居住の経緯

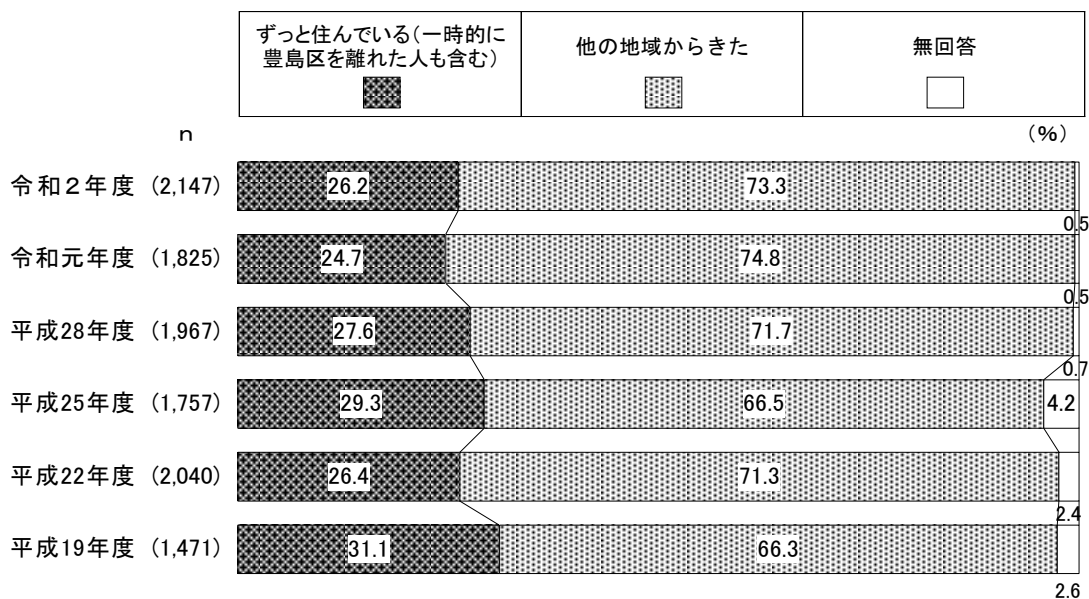
問3 あなたは生まれてからずっと豊島区にお住まいですか。(1つに○)

生まれてからずっと豊島区に住んでいるか聞いたところ、「ずっと住んでいる（一時的に豊島区を離れた人も含む）」(26.2%)が2割半ば、「他の地域からきた」(73.3%)は7割を超えている。



#### 【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。

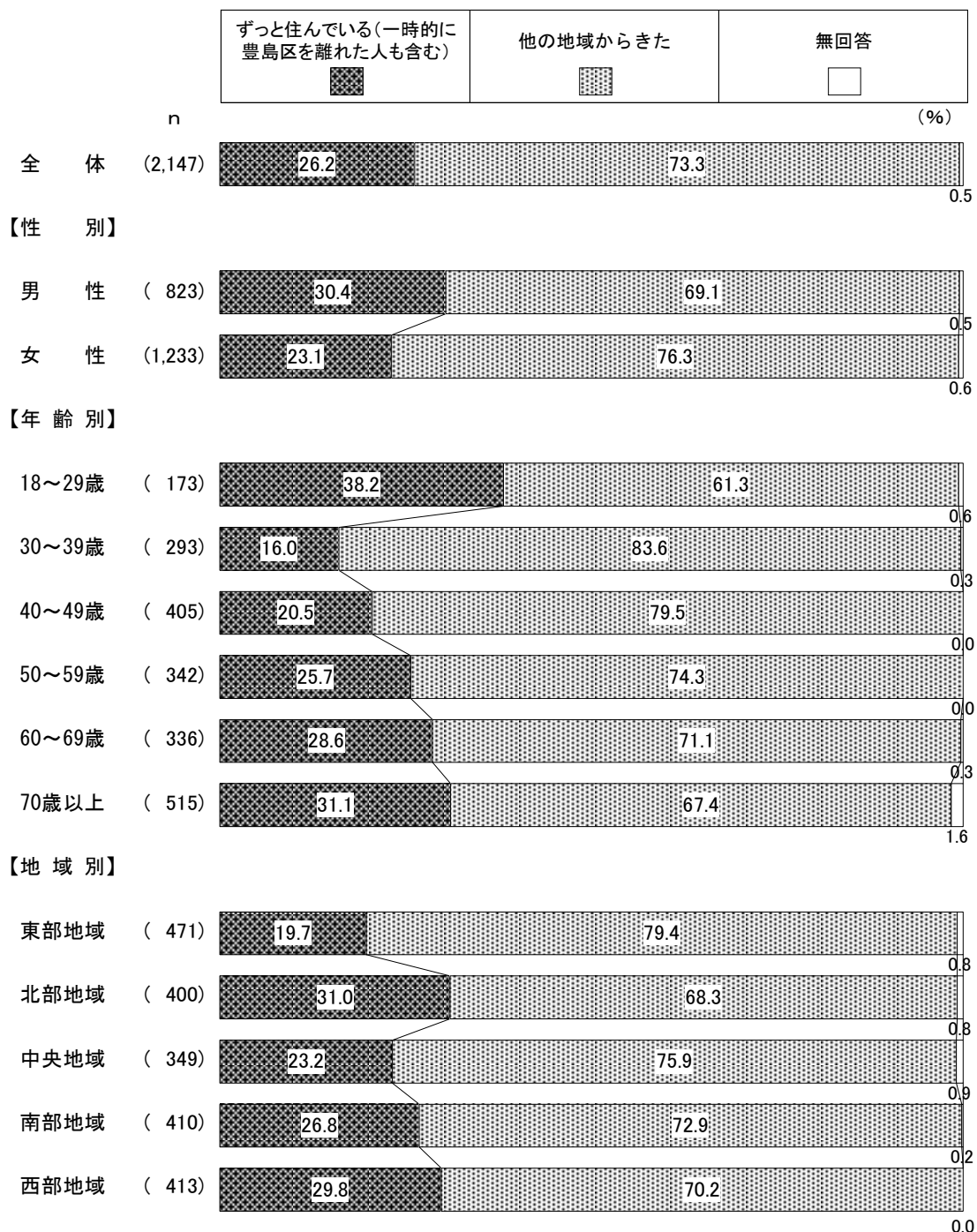


【性別、年齢別、地域別】

性別でみると、「ずっと住んでいる（一時的に豊島区を離れた人も含む）」は男性（30.4%）が女性（23.1%）より7.3ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「ずっと住んでいる（一時的に豊島区を離れた人も含む）」は18～29歳（38.2%）で4割近くと高くなっている。一方、「他の地域からきた」は30～39歳（83.6%）で8割を超えて高くなっている。

地域別でみると、「ずっと住んでいる（一時的に豊島区を離れた人も含む）」は北部地域（31.0%）で3割を超えて高くなっている。一方、「他の地域からきた」は東部地域（79.4%）で約8割と高くなっている。



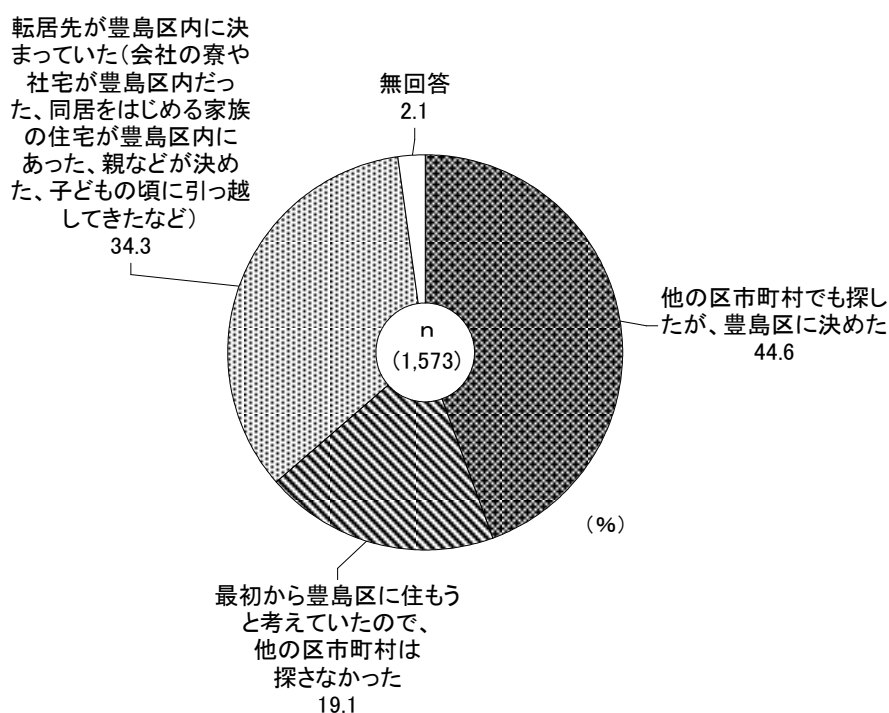
(2) 転入にあたり豊島区以外の区市町村でも住まいを探したか

《問3で、「他の地域からきた」とお答えの方におたずねします》

問3-1 転入するにあたって、豊島区以外の区市町村でもお住まいを探しましたか。

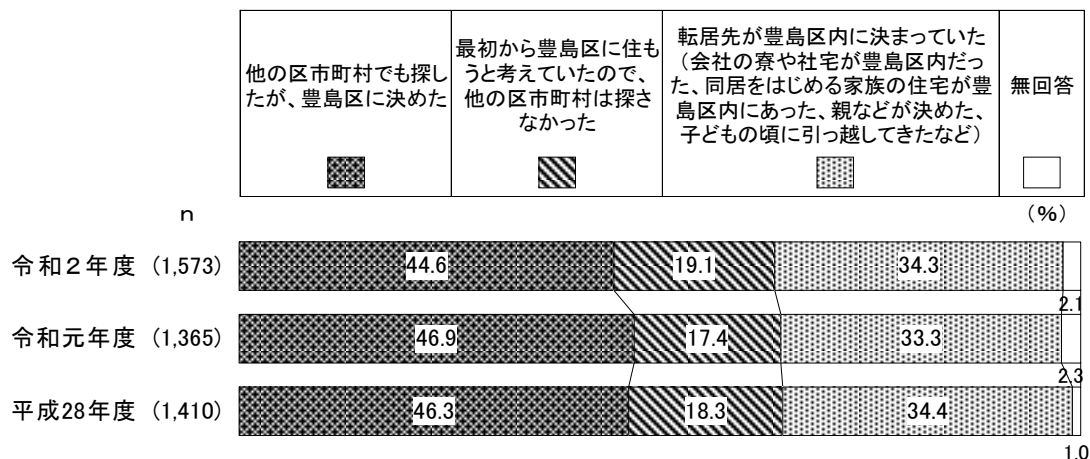
(1つに〇)

居住の経緯で、「他の地域からきた」と答えた方に、転入にあたり豊島区以外の区市町村でも住まいを探したか聞いたところ、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」(44.6%)が4割半ばで最も高く、次いで「転居先が豊島区内に決まっていた(会社の寮や社宅が豊島区内だった、同居をはじめ家族の住宅が豊島区内にあった、親などが決めた、子どもの頃に引っ越してきたなど)」(34.3%)、「最初から豊島区に住もうと考えていたので、他の区市町村は探さなかった」(19.1%)となっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。

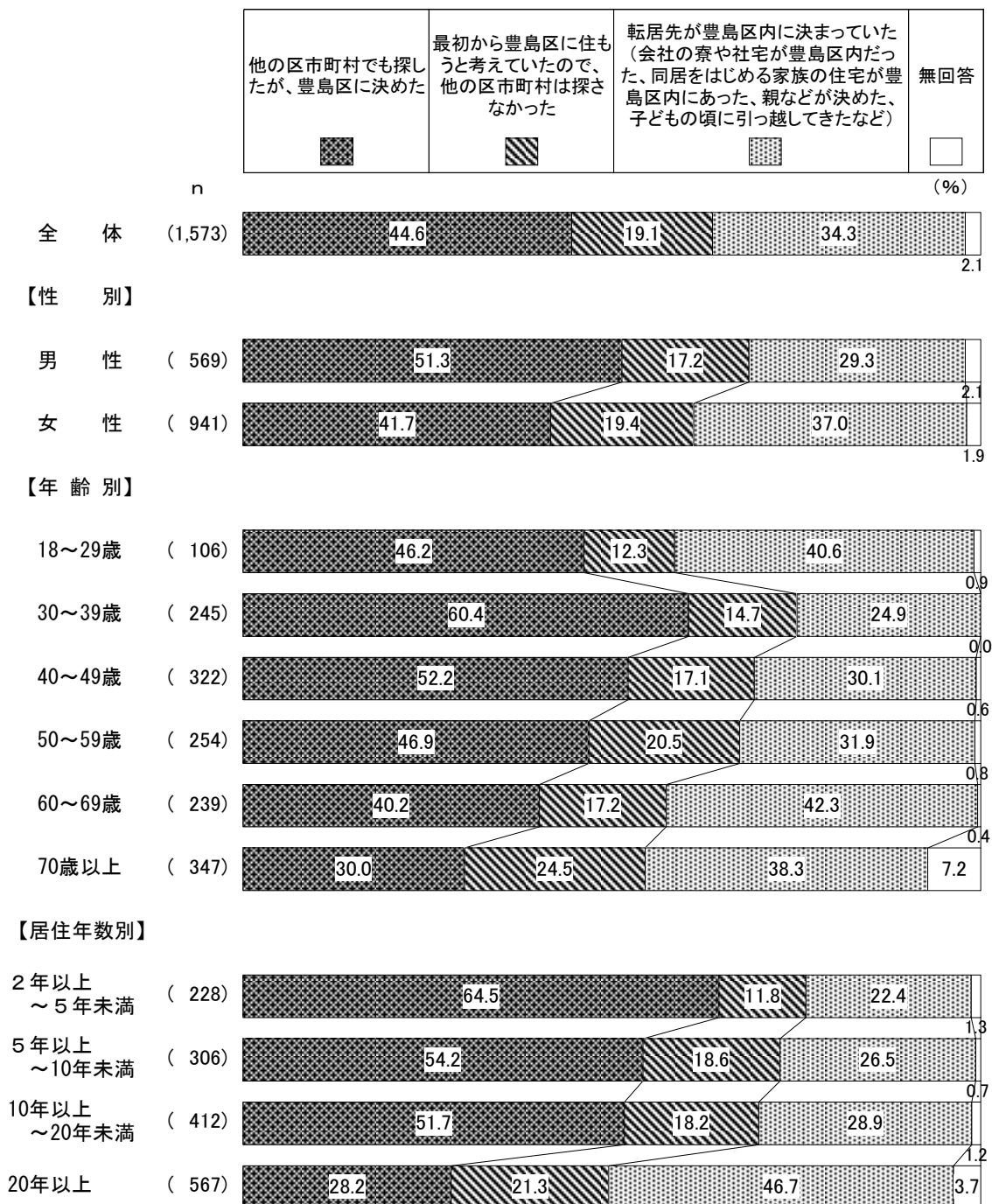


【性別、年齢別、居住年数別】

性別で見ると、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」は男性（51.3%）が女性（41.7%）より9.6ポイント高くなっている。一方、「転居先が豊島区内に決まっていた」は女性（37.0%）が男性（29.3%）より7.7ポイント高くなっている。

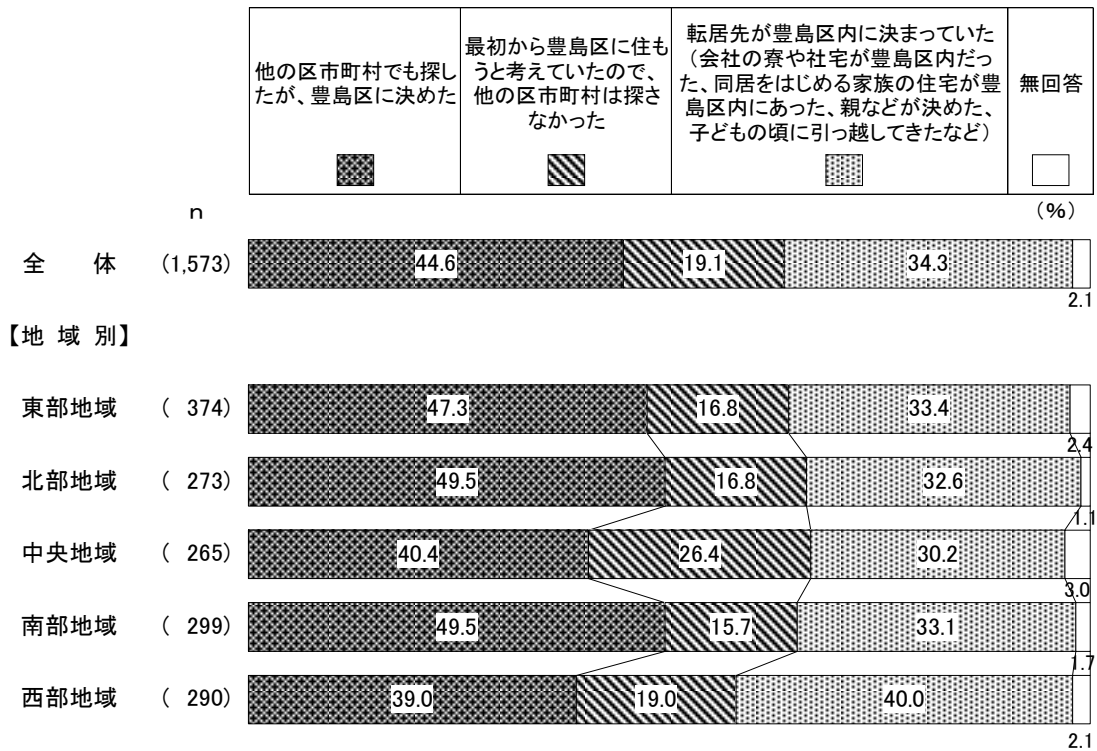
年齢別で見ると、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」は30～39歳（60.4%）で6割と高くなっている。「転居先が豊島区内に決まっていた」は18～29歳（40.6%）と60～69歳（42.3%）で4割台と高くなっている。

居住年数別で見ると、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」は居住年数が短くなるにつれて割合が高く、2年以上～5年未満（64.5%）で6割半ばと高くなっている。「転居先が豊島区内に決まっていた」は20年以上（46.7%）で5割近くと高くなっている。



【地域別】

地域別でみると、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」は北部地域と南部地域（ともに49.5%）で5割と高くなっている。「転居先が豊島区内に決まっていた」は西部地域（40.0%）で4割と高くなっている。



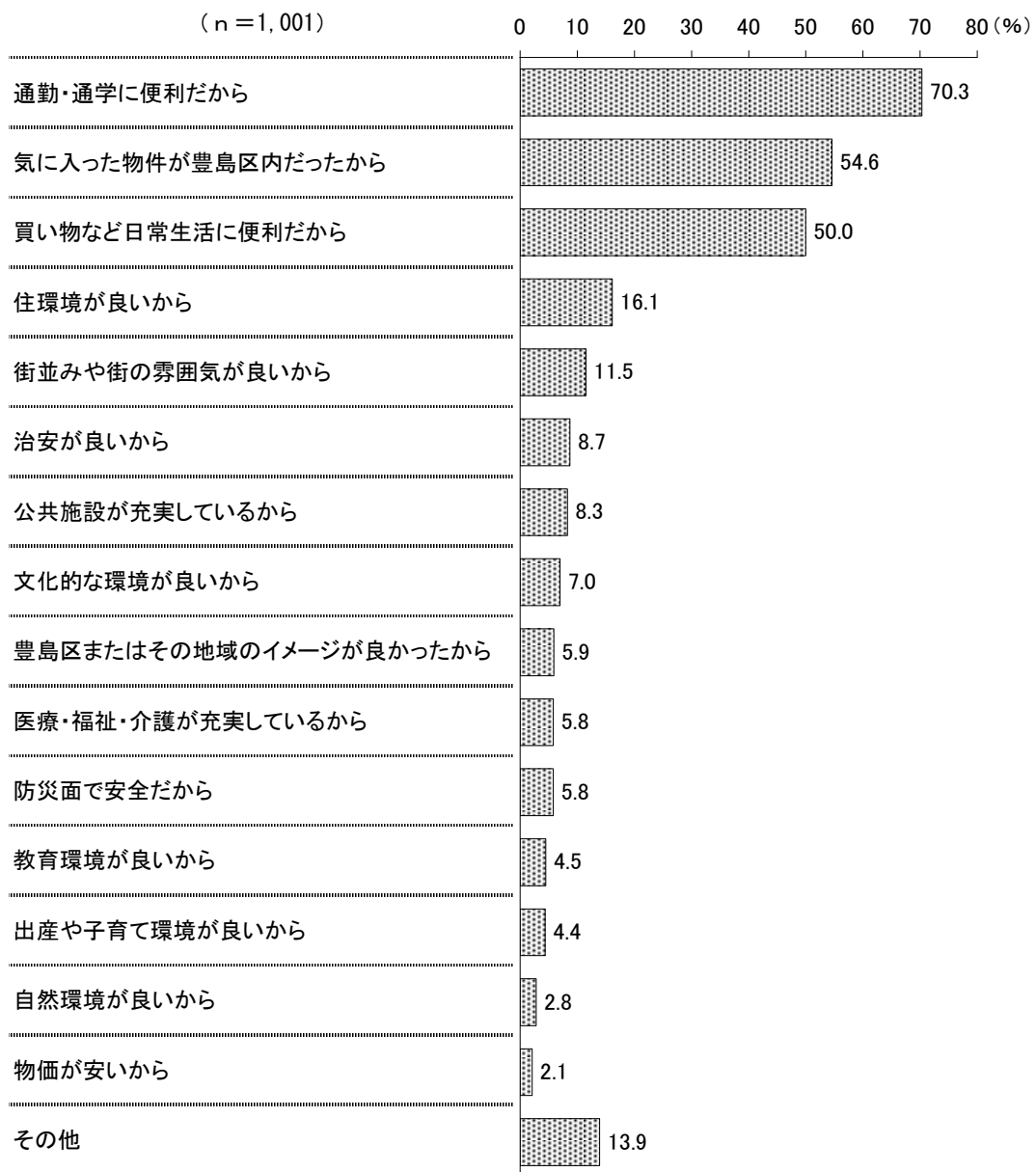


(3) 豊島区を選んだ理由

《問3-1で、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」または「最初から豊島区に住もうと考えていたので、他の区市町村は探さなかった」とお答えの方におたずねします》

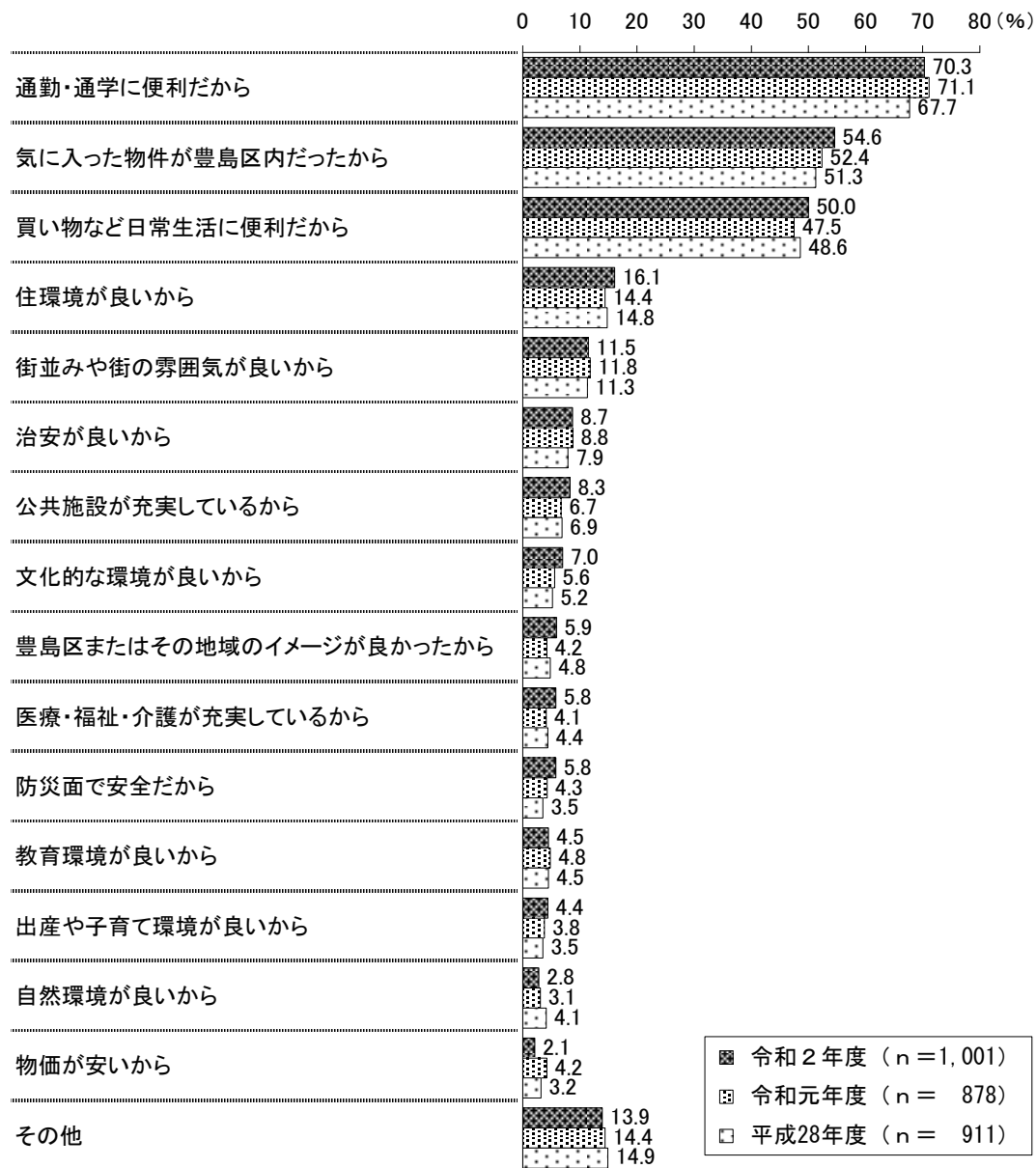
問3-2 住む場所として豊島区を選んだ理由は何ですか。(いくつでも○)

転入するにあたり、「他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた」または「最初から豊島区に住もうと考えていたので、他の区市町村は探さなかった」と答えた方に、豊島区を選んだ理由を聞いたところ、「通勤・通学に便利だから」(70.3%)が7割で最も高く、次いで「気に入った物件が豊島区内だったから」(54.6%)、「買い物など日常生活に便利だから」(50.0%)、「住環境が良いから」(16.1%)となっている。



【経年比較】

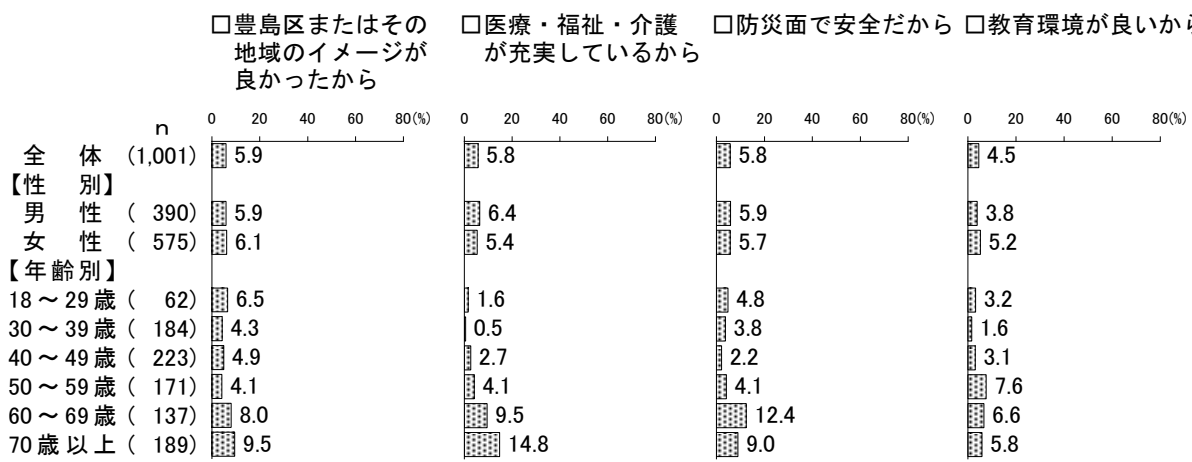
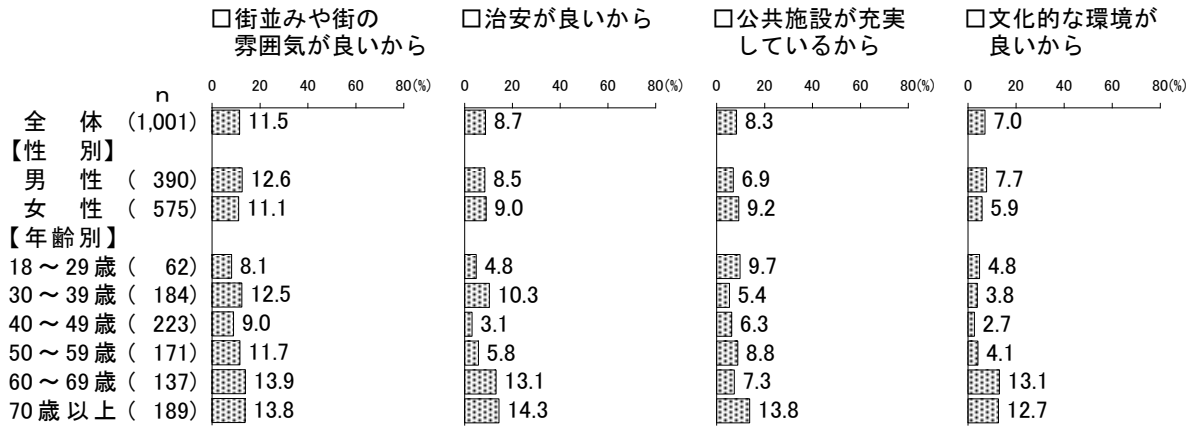
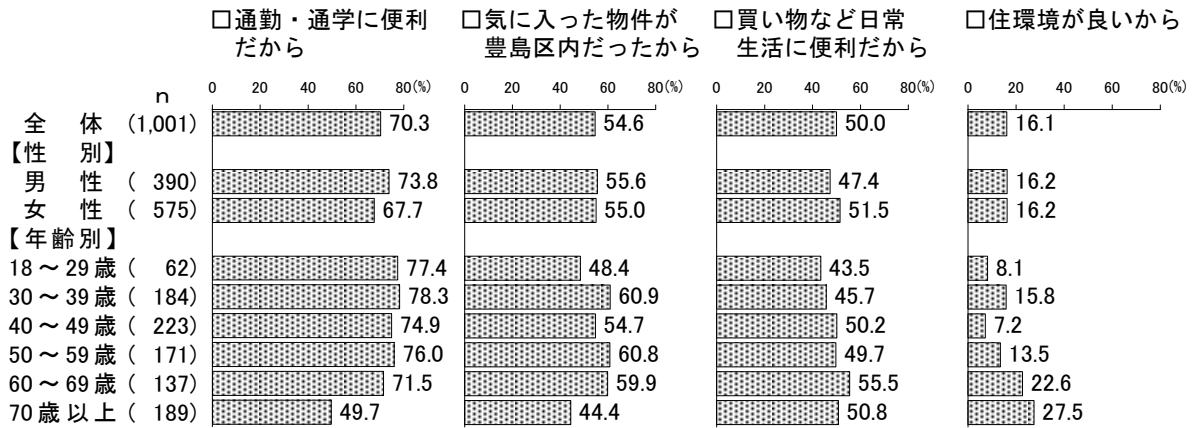
過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。



【性別、年齢別】（上位12項目）

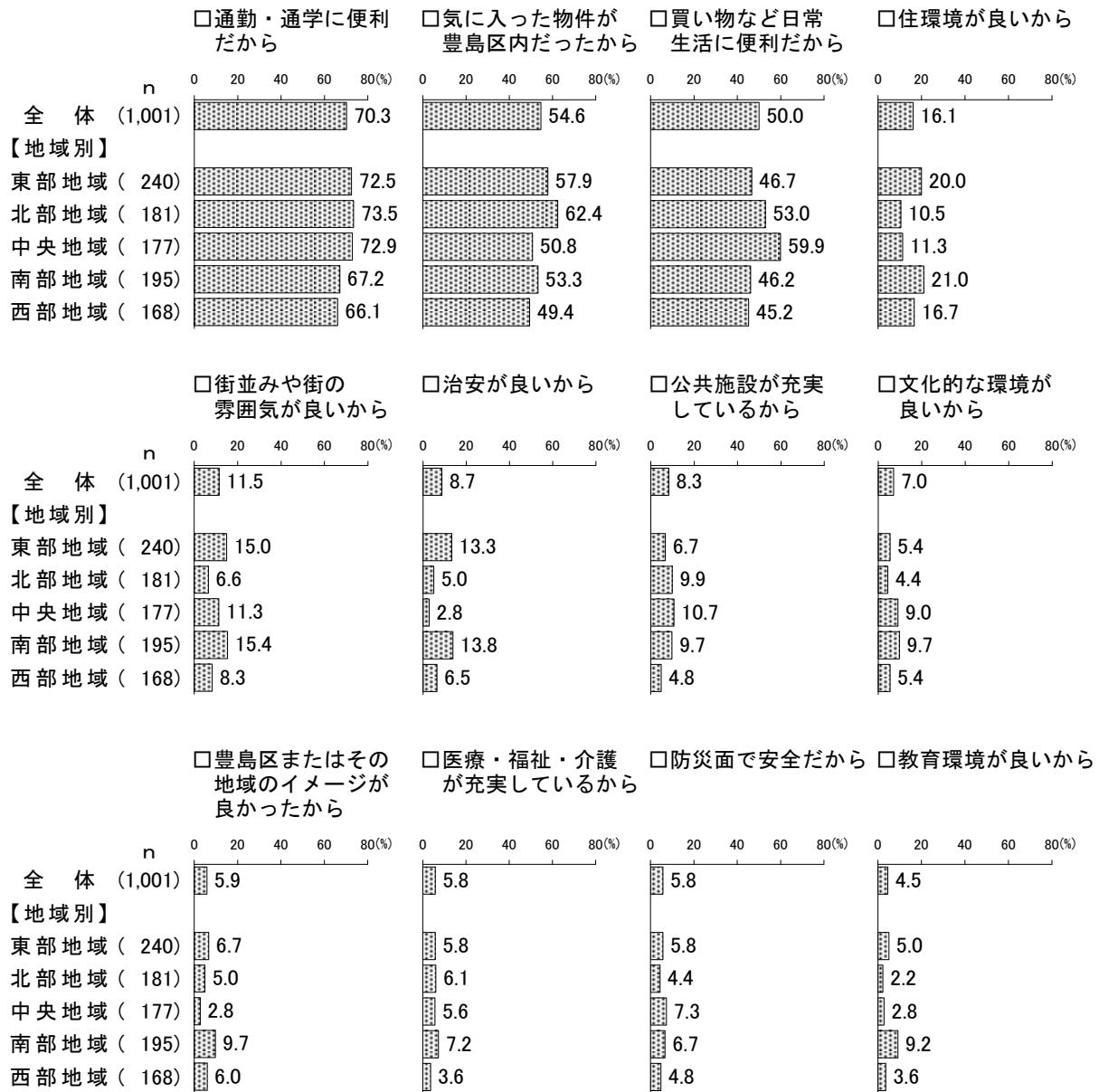
性別でみると、「通勤・通学に便利だから」は男性（73.8%）が女性（67.7%）より6.1ポイント高くなっている。一方、「買い物など日常生活に便利だから」は女性（51.5%）が男性（47.4%）より4.1ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「通勤・通学に便利だから」は18～29歳（77.4%）と30～39歳（78.3%）で8割近くと高くなっている。「買い物など日常生活に便利だから」は60～69歳（55.5%）で5割半ばと高くなっている。「住環境が良いから」は70歳以上（27.5%）で3割近くと高くなっている。



【地域別】（上位12項目）

地域別でみると、「気に入った物件が豊島区内だったから」は北部地域（62.4%）で6割を超えて高くなっている。「買い物など日常生活に便利だから」は中央地域（59.9%）で6割と高くなっている。

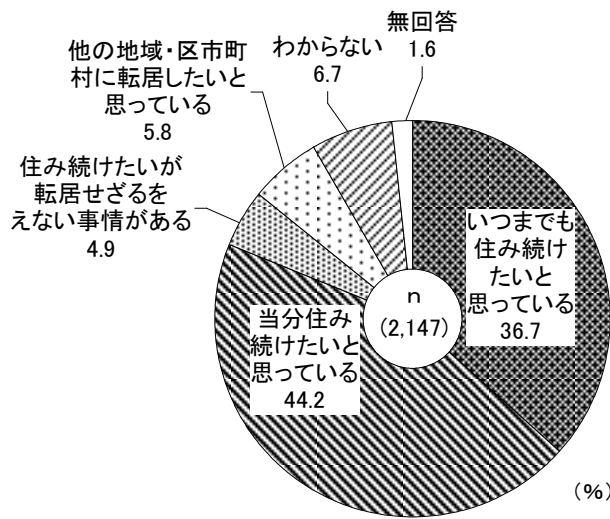


### 3. 定住意向

#### (1) 定住意向

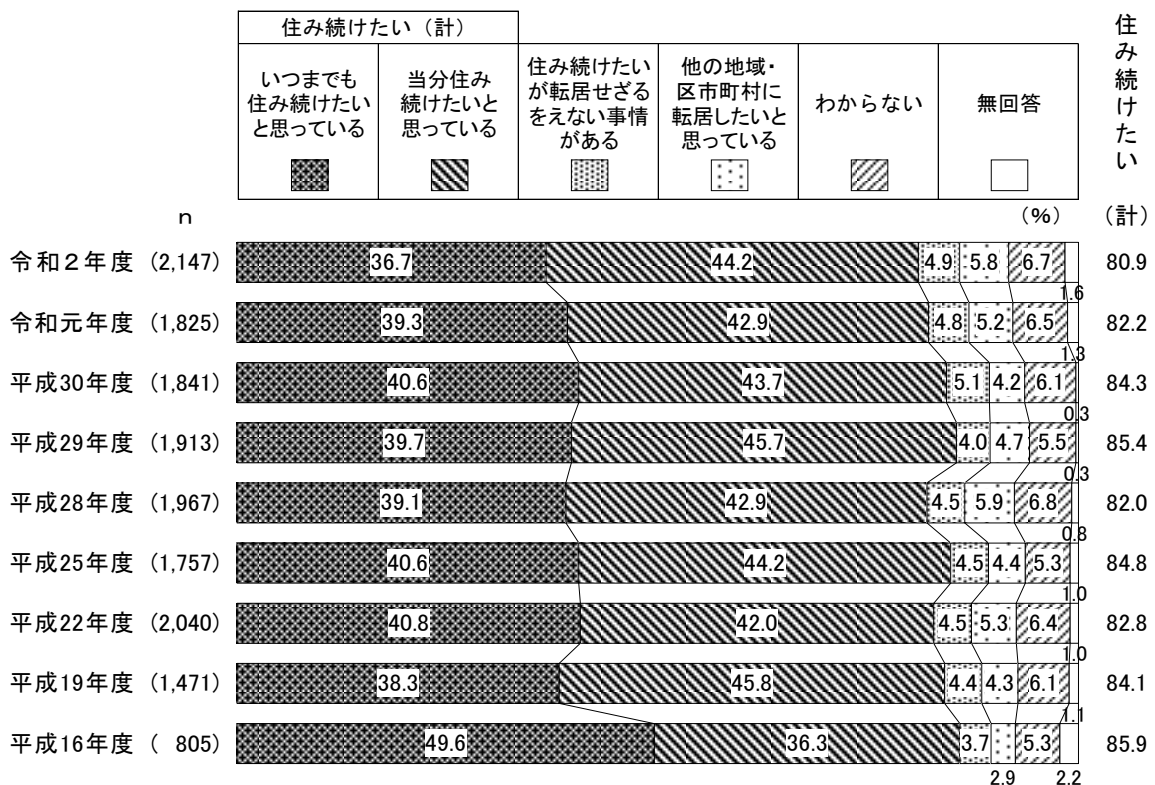
問4 あなたはこれからも現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

これからも現在お住まいの地域に住み続けたいと思うか聞いたところ、「いつまでも住み続けたいと思っている」(36.7%)と「当分住み続けたいと思っている」(44.2%)を合わせた『住み続けたい(計)』(80.9%)は約8割となっている。一方、「住み続けたいが転居せざるをえない事情がある」(4.9%)と「他の地域・区市町村に転居したいと思っている」(5.8%)はともに1割未満となっている。



#### 【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、『住み続けたい(計)』は平成29年度以降減少傾向にある。

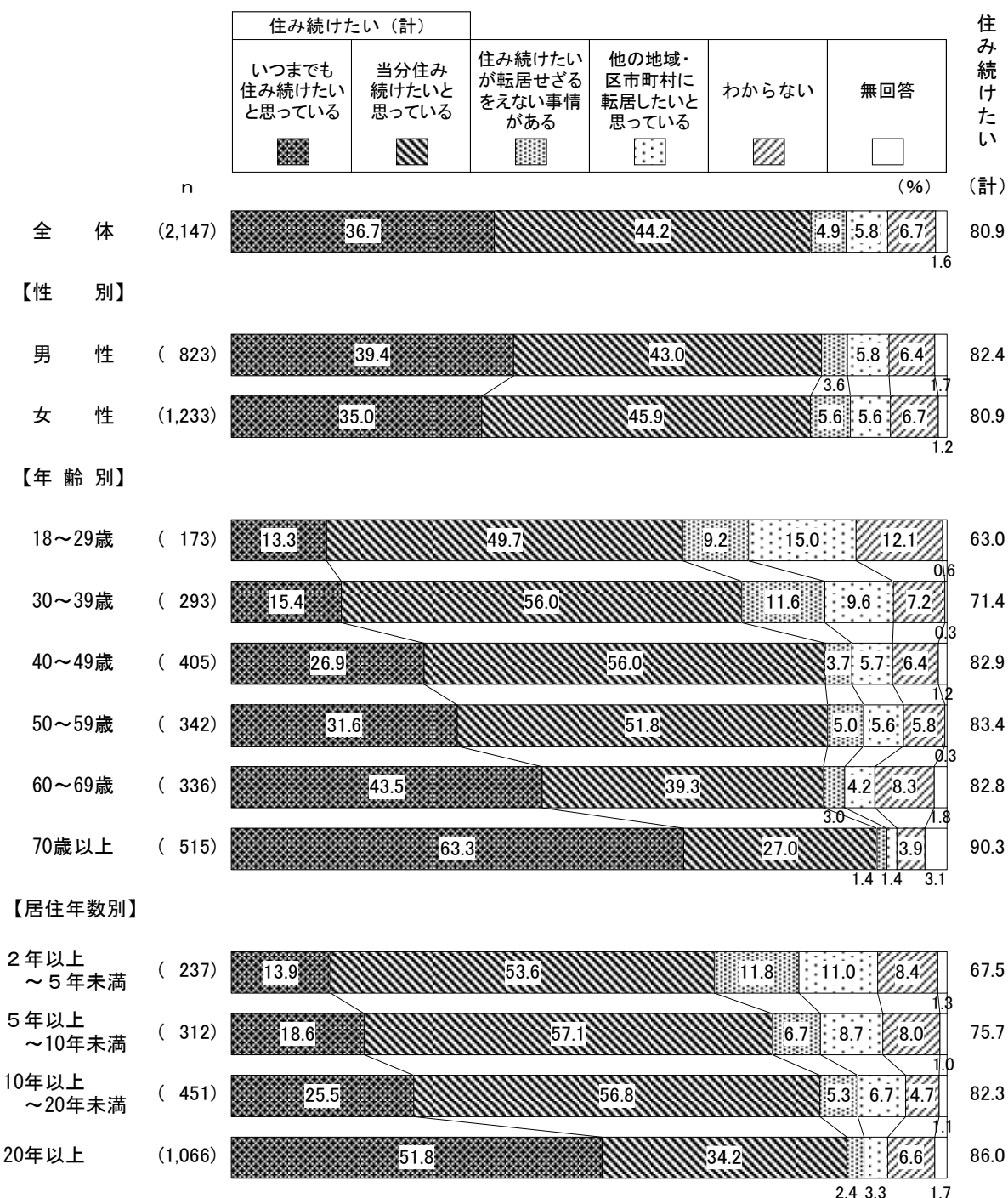


【性別、年齢別、居住年数別】

性別でみると、「いつまでも住み続けたいと思っている」は男性（39.4%）が女性（35.0%）より4.4ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「いつまでも住み続けたいと思っている」は年齢が高くなるにつれて割合が高く、70歳以上（63.3%）で6割を超えて高くなっている。『住み続けたい（計）』は70歳以上（90.3%）で9割と高くなっている。

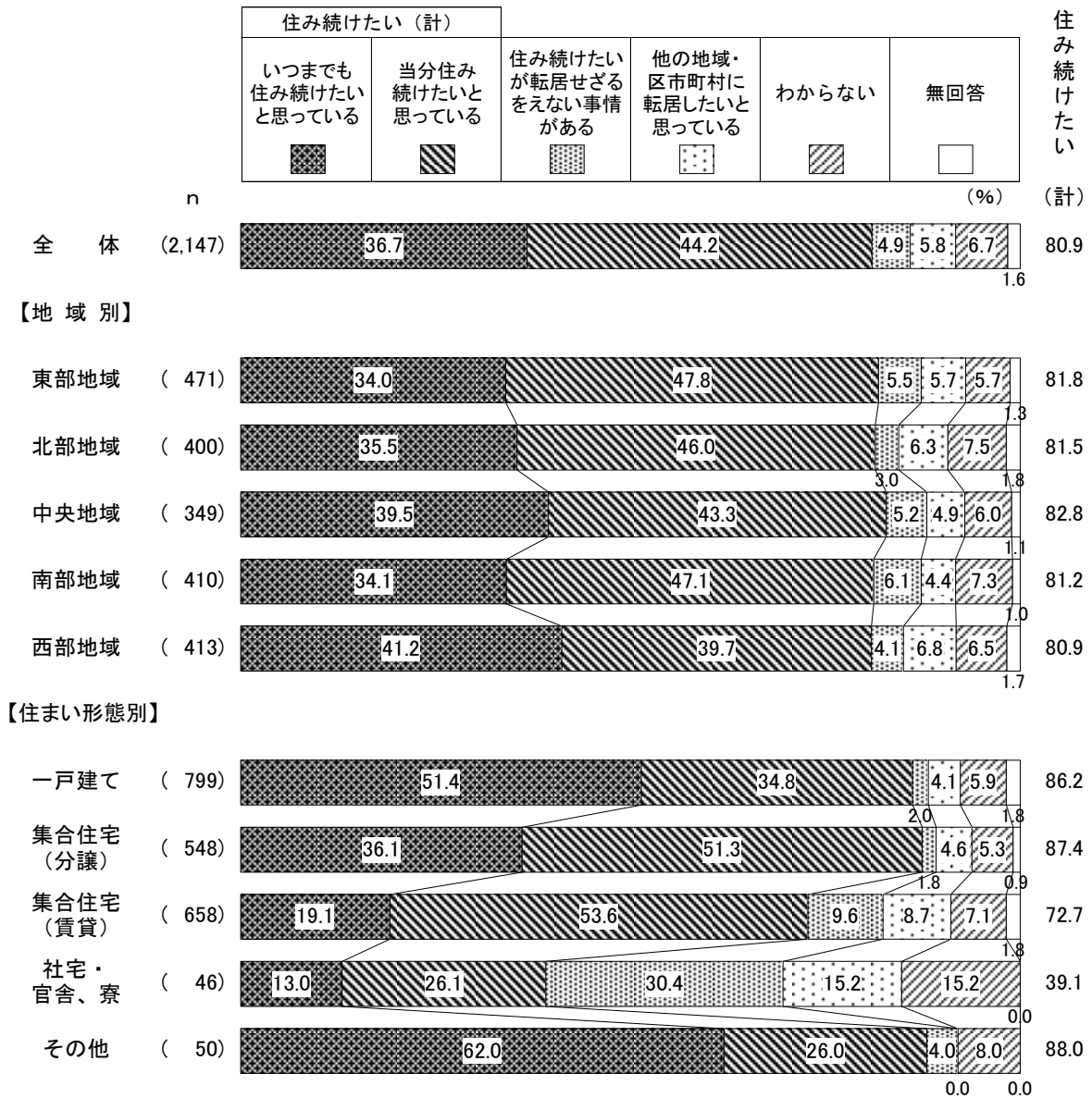
居住年数別でみると、「いつまでも住み続けたいと思っている」は居住年数が長くなるにつれて割合が高く、20年以上（51.8%）で5割を超えて高くなっている。『住み続けたい（計）』は20年以上（86.0%）で8割半ばと高くなっている。



【地域別、住まい形態別】

地域別でみると、「いつまでも住み続けたいと思っている」は西部地域（41.2%）で4割を超えて高くなっている。

住まい形態別でみると、「いつまでも住み続けたいと思っている」は一戸建て（51.4%）で5割を超えて高くなっている。『住み続けたい（計）』は集合住宅（分譲）（87.4%）で9割近くと高くなっている。

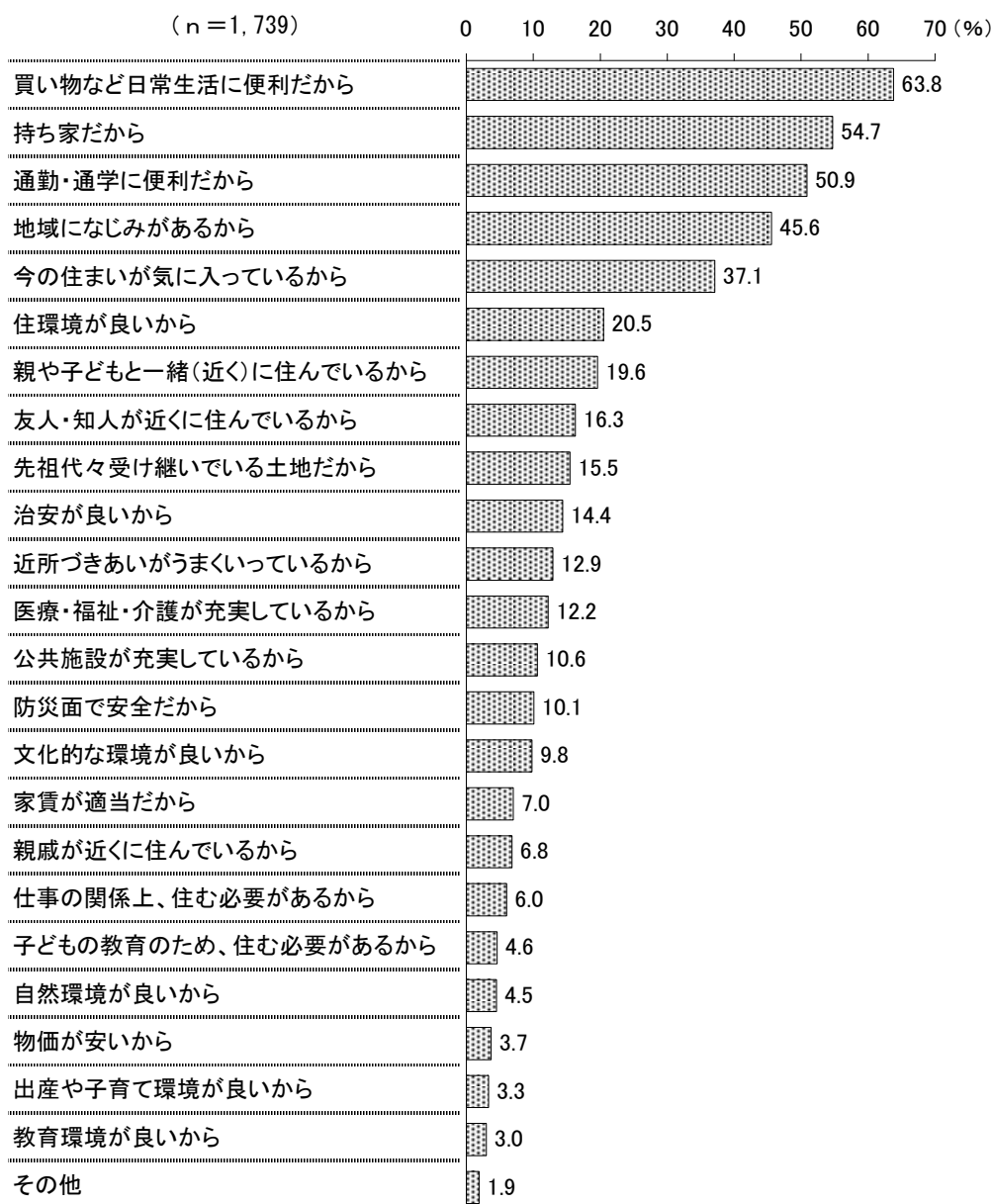


(2) 住み続けたい理由

《問4で、「いつまでも住み続けたいと思っている」または「当分住み続けたいと思っている」とお答えの方におたずねします》

問4-1 住み続けたい理由は何ですか。(いくつでも○)

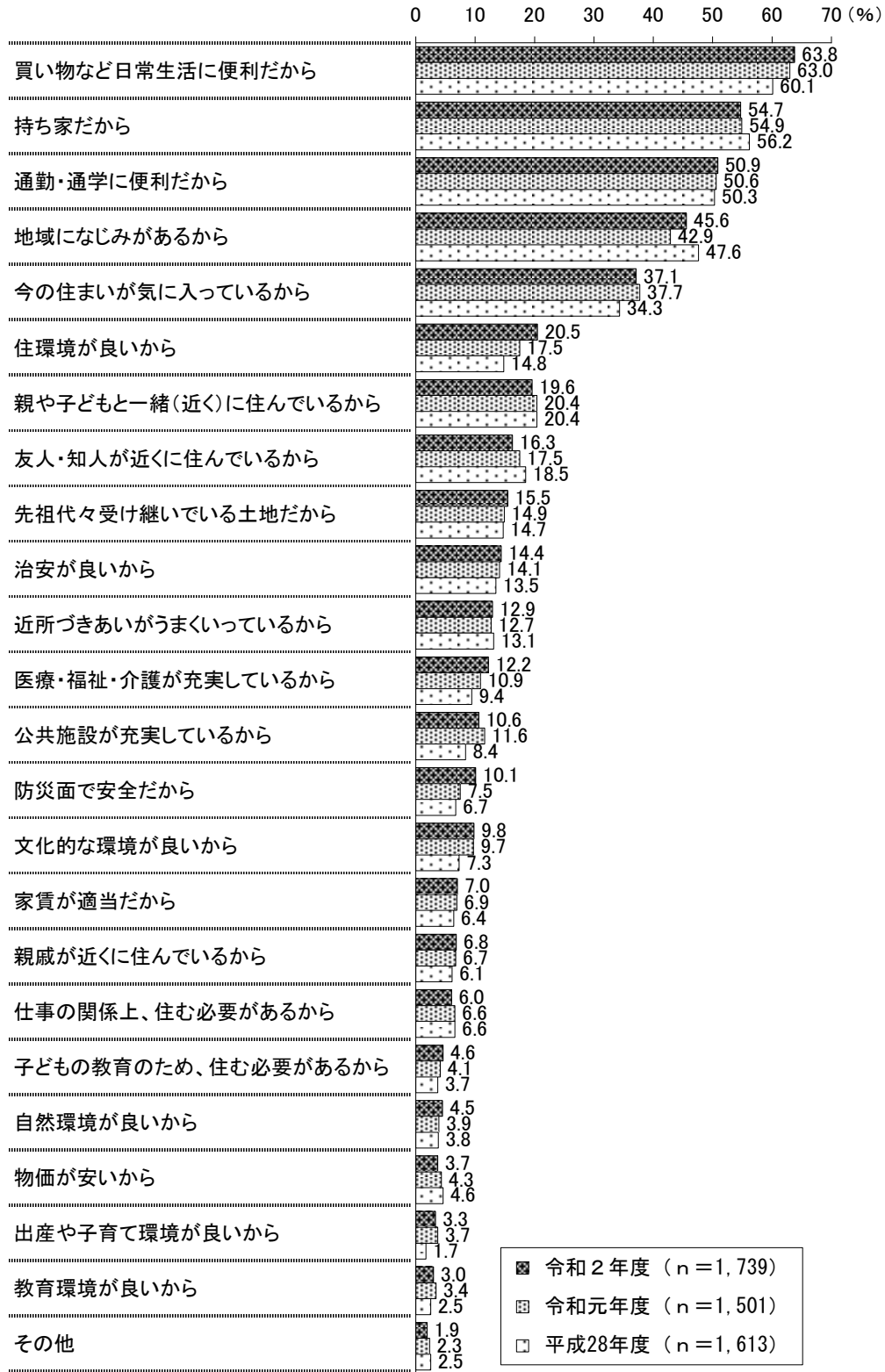
定住意向で、「いつまでも住み続けたいと思っている」または「当分住み続けたいと思っている」と答えた方に、住み続けたい理由を聞いたところ、「買い物など日常生活に便利だから」(63.8%)が6割を超えて最も高く、次いで「持ち家だから」(54.7%)、「通勤・通学に便利だから」(50.9%)、「地域になじみがあるから」(45.6%)となっている。





【経年比較】

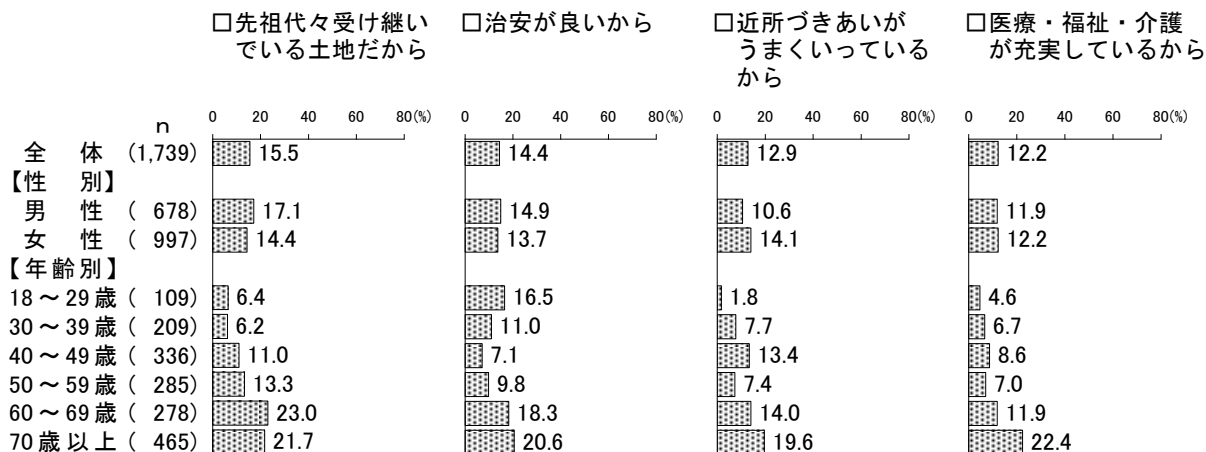
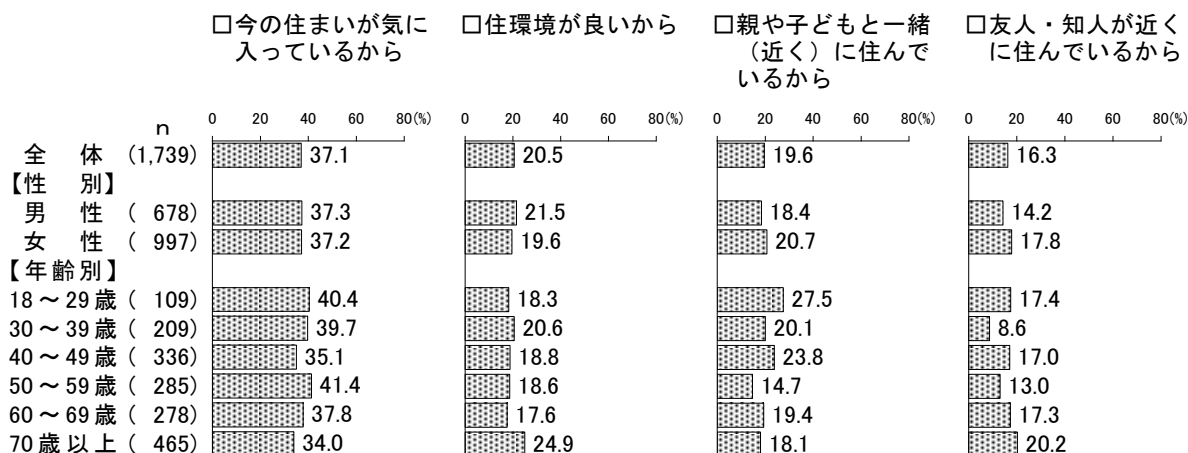
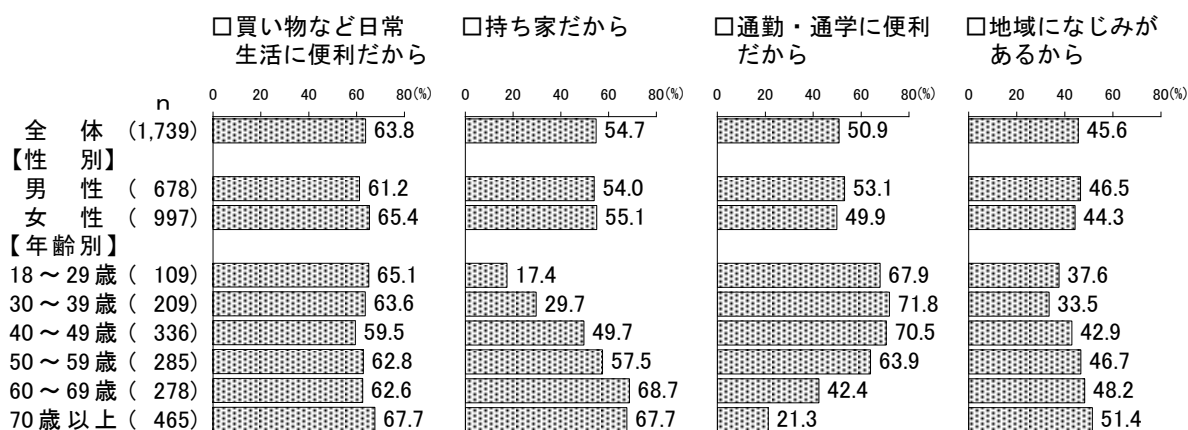
過去の調査結果と比較すると、「住環境が良いから」は令和元年度より3.0ポイント増加している。



【性別、年齢別】（上位12項目）

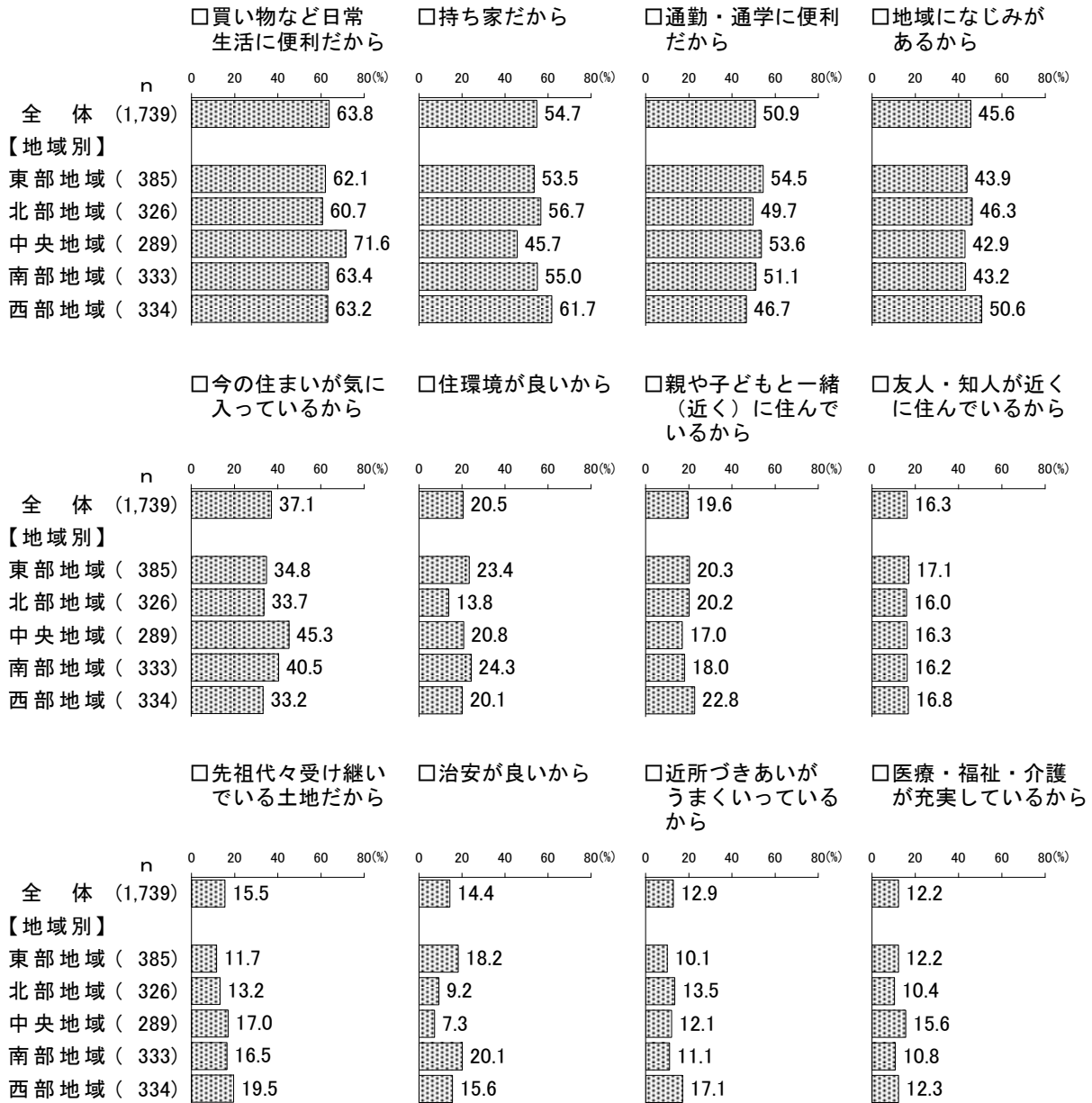
性別で見ると、「買い物など日常生活に便利だから」は女性（65.4%）が男性（61.2%）より4.2ポイント高くなっている。一方、「通勤・通学に便利だから」は男性（53.1%）が女性（49.9%）より3.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「持ち家だから」はおおむね年齢が高くなるにつれて割合が高く、60～69歳（68.7%）と70歳以上（67.7%）で7割近くと高くなっている。「通勤・通学に便利だから」は30～39歳（71.8%）と40～49歳（70.5%）で7割台と高くなっている。「地域になじみがあるから」は70歳以上（51.4%）で5割を超えて高くなっている。



【地域別】（上位12項目）

地域別でみると、「買い物など日常生活に便利だから」は中央地域（71.6%）で7割を超えて高くなっている。「持ち家だから」は西部地域（61.7%）で6割を超えて高くなっている。「地域になじみがあるから」は西部地域（50.6%）で約5割と高くなっている。



(3) 転居せざるをえない、転居したい理由

《問4で、「住み続けたいが転居せざるをえない事情がある」または「他の地域・区市町村に転居したいと思っている」とお答えの方におたずねします》

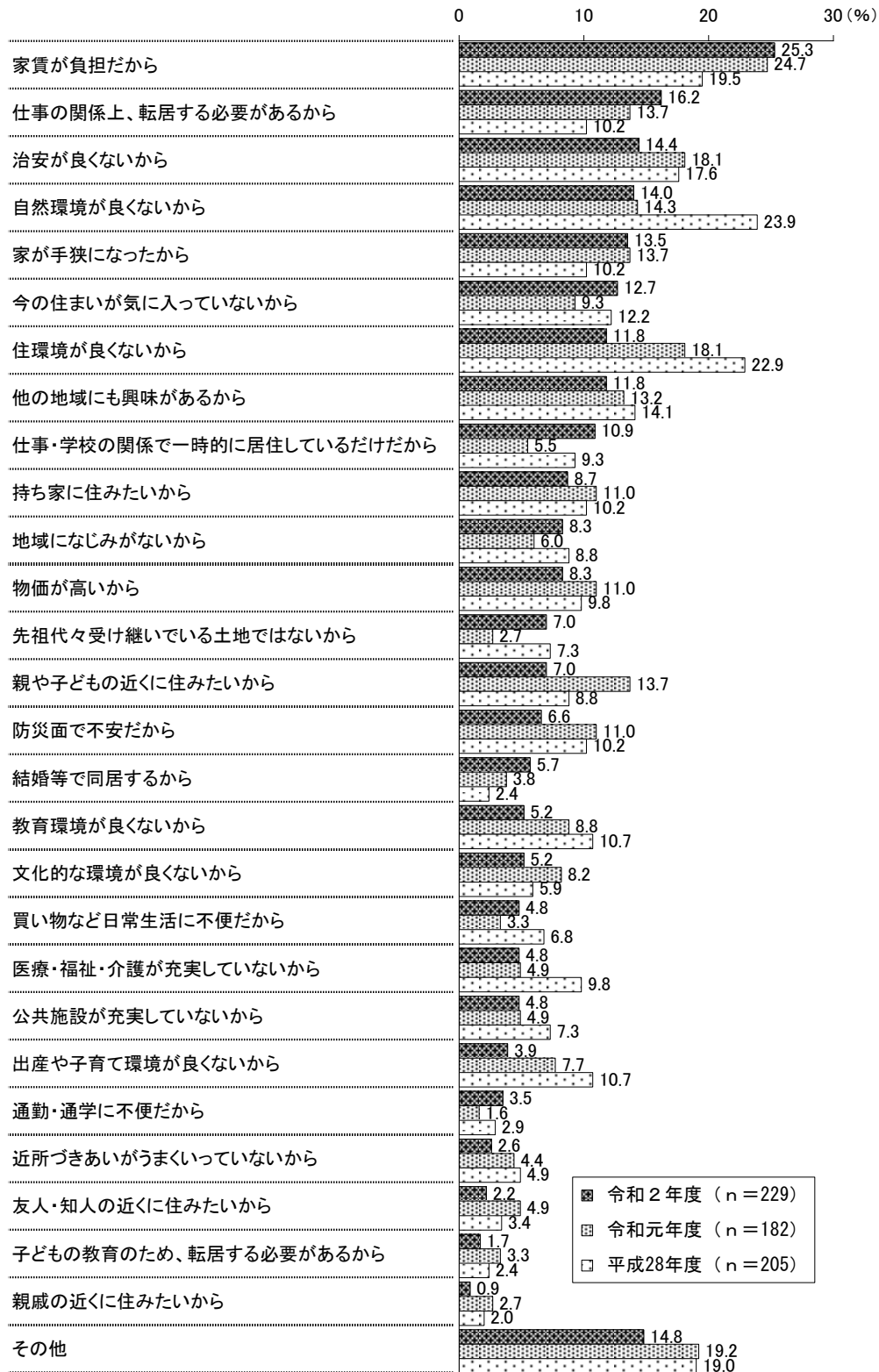
問4-2 転居せざるをえない、転居したい理由は何ですか。(いくつでも○)

定住意向で、「住み続けたいが転居せざるをえない事情がある」または「他の地域・区市町村に転居したいと思っている」と答えた方に、転居せざるをえない、転居したい理由を聞いたところ、「家賃が負担だから」(25.3%)が2割半ばで最も高く、次いで「仕事の関係上、転居する必要があるから」(16.2%)、「治安が良くないから」(14.4%)、「自然環境が良くないから」(14.0%)となっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、「仕事・学校の関係で一時的に居住しているだけだから」は令和元年度より5.4ポイント、「先祖代々受け継いでいる土地ではないから」は令和元年度より4.3ポイント、それぞれ増加している。一方、「親や子どもの近くに住みたいから」は令和元年度より6.7ポイント、「住環境が良くないから」は令和元年度より6.3ポイント、それぞれ減少している。

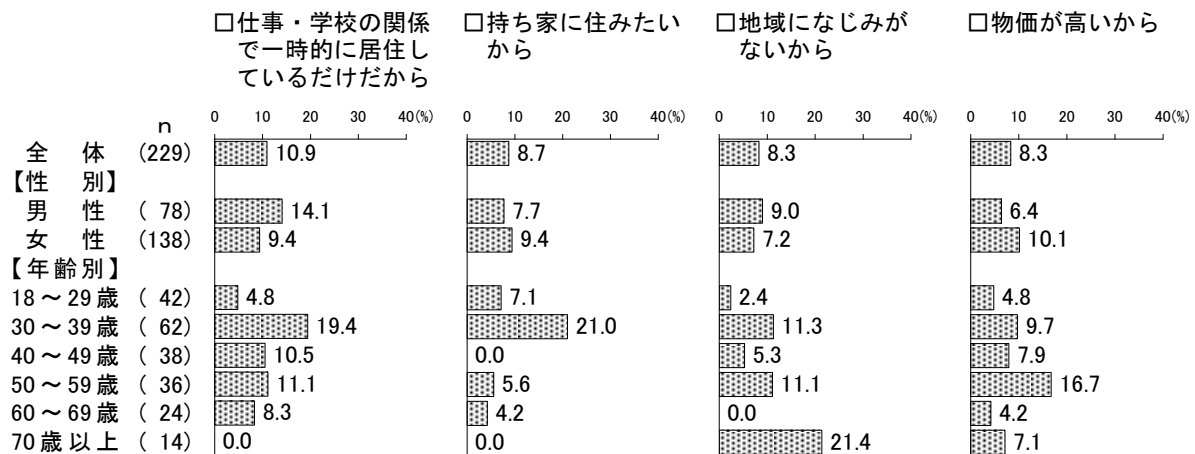
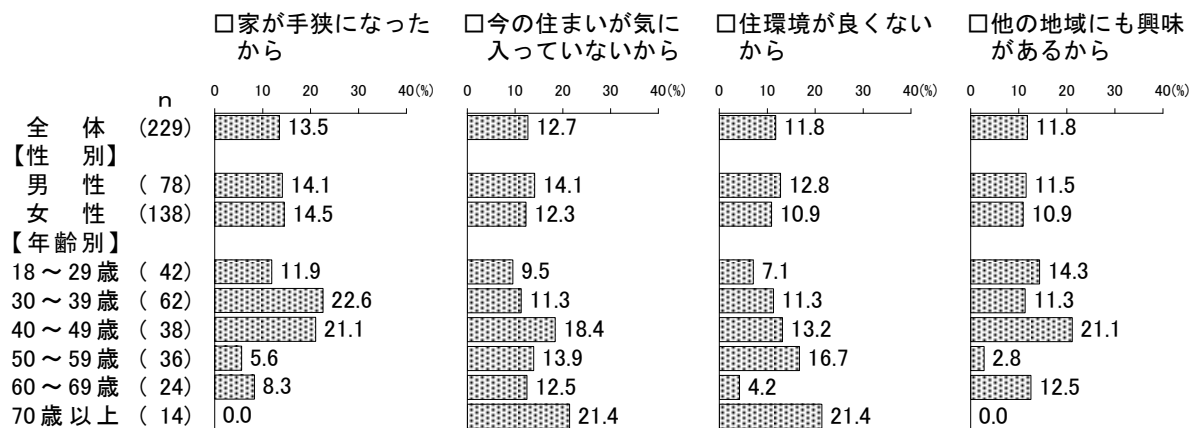
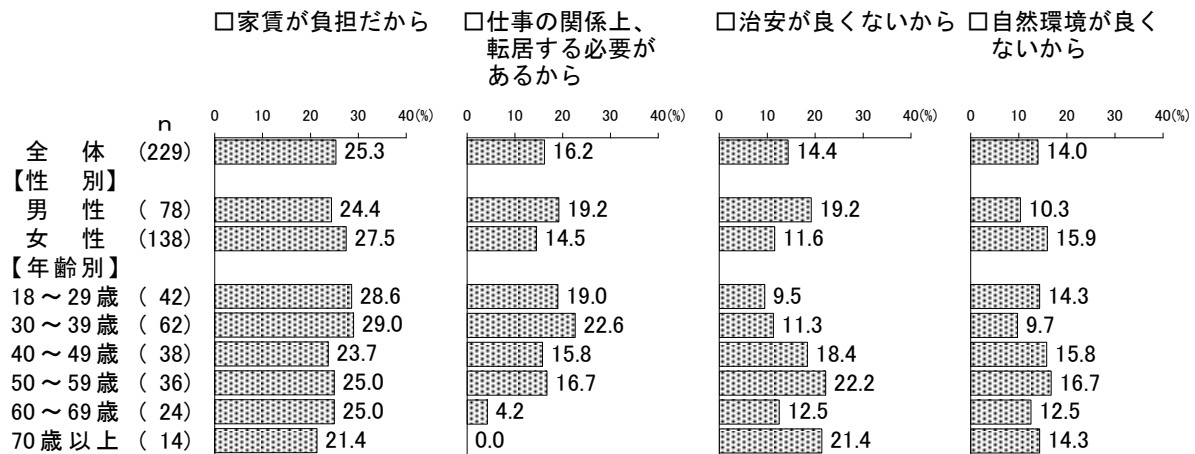


※「結婚等で同居するから」は、平成28年度調査では「結婚するから」となっていた

【性別、年齢別】(上位12項目)

性別でみると、「治安が良くないから」は男性(19.2%)が女性(11.6%)より7.6ポイント高くなっている。一方、「自然環境が良くないから」は女性(15.9%)が男性(10.3%)より5.6ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「家賃が負担だから」は30～39歳(29.0%)で約3割と高くなっている。「仕事の関係上、転居する必要があるから」は30～39歳(22.6%)で2割を超えて高くなっている。

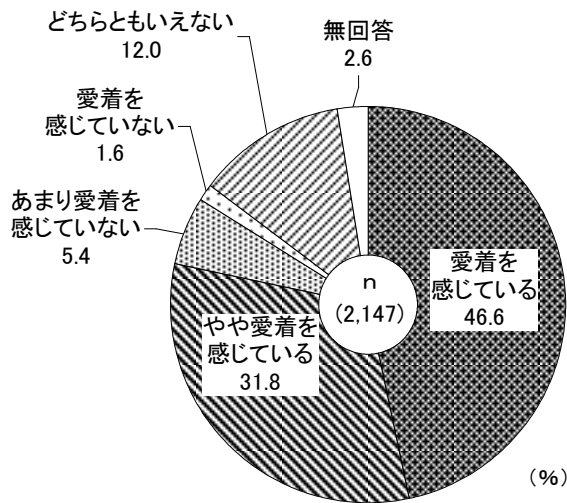


## 4. 地域への愛着

### (1) 地域への愛着

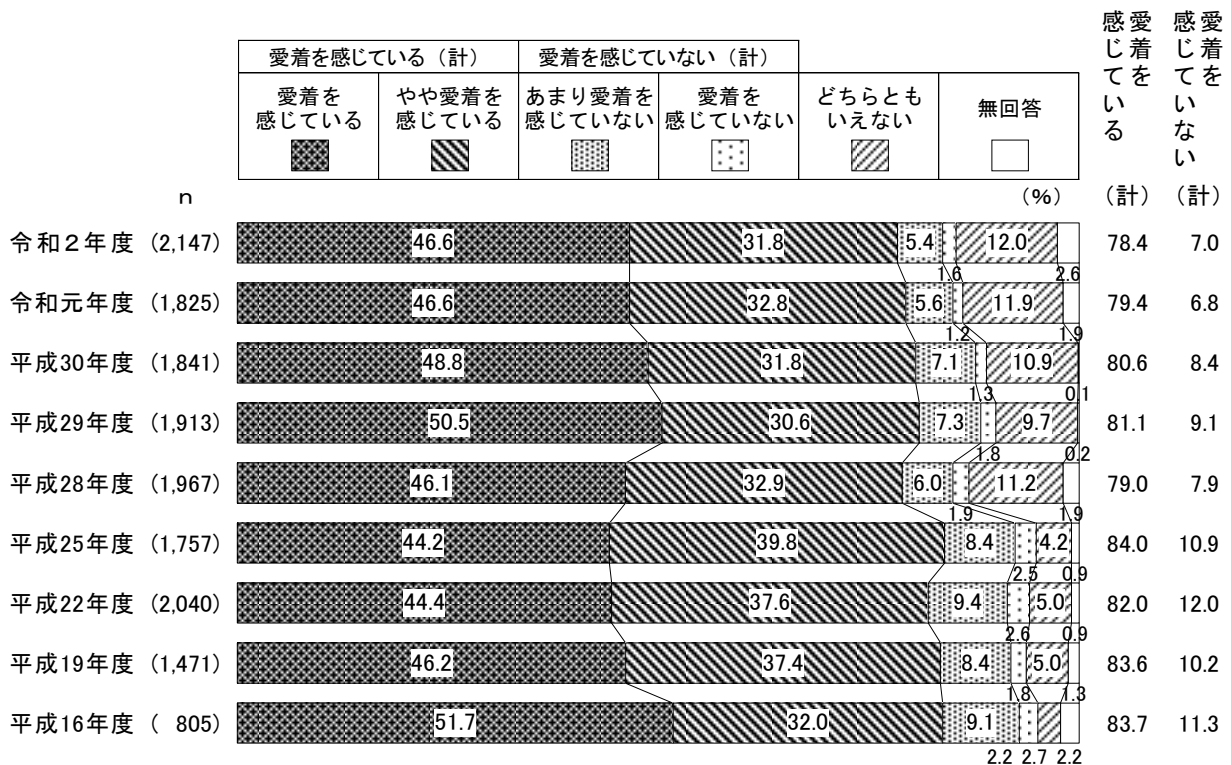
問5 あなたは現在お住まいの地域に愛着を感じますか。(1つに○)

現在お住まいの地域に愛着を感じるか聞いたところ、「愛着を感じている」(46.6%)と「やや愛着を感じている」(31.8%)を合わせた『愛着を感じている(計)』(78.4%)は8割近くとなっている。一方、「あまり愛着を感じていない」(5.4%)と「愛着を感じていない」(1.6%)を合わせた『愛着を感じていない(計)』(7.0%)は1割未満となっている。



### 【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、『愛着を感じている(計)』は平成29年度以降減少傾向にある。

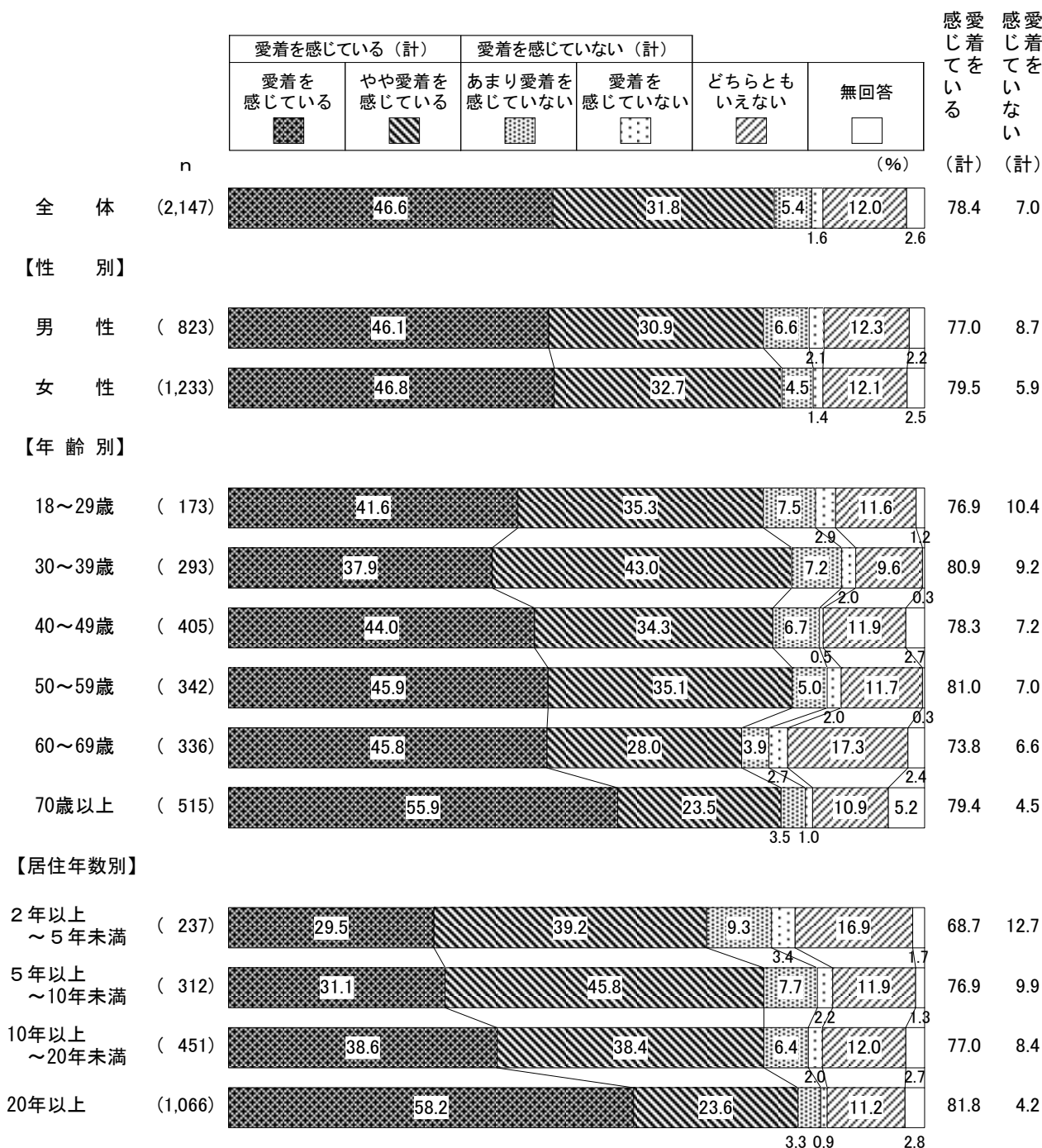


【性別、年齢別、居住年数別】

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、『愛着を感じている（計）』は30～39歳（80.9%）と50～59歳（81.0%）で8割台と高くなっている。

居住年数別でみると、「愛着を感じている」は居住年数が長くなるにつれて割合が高く、20年以上（58.2%）で6割近くと高くなっている。『愛着を感じている（計）』は20年以上（81.8%）で8割を超えて高くなっている。

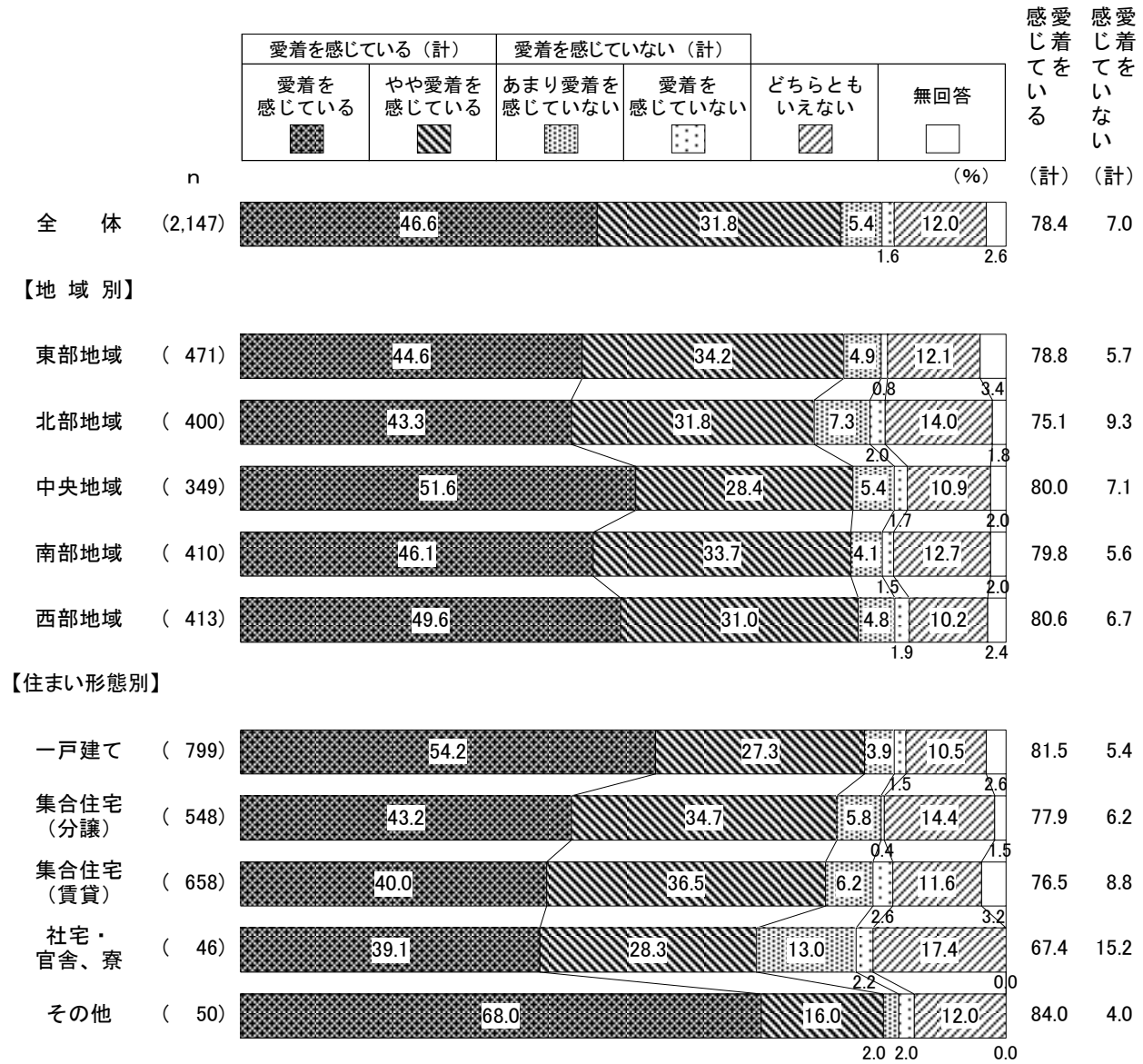




【地域別、住まい形態別】

地域別でみると『愛着を感じている（計）』は西部地域（80.6%）と中央地域（80.0%）で8割台と高くなっている。

住まい形態別でみると、『愛着を感じている（計）』は一戸建て（81.5%）で8割を超えて高くなっている。





## 第2章 地域の生活環境について



## 第2章 地域の生活環境について

### 《設問設定の考え方》

「豊島区基本計画」（平成28年3月策定）及び「豊島区未来戦略推進プラン」の施策体系に対応するかたちで、生活環境に関して大きく11のグループを設定し、さらに、各グループにおいて複数の「目指すべき生活環境の姿」を設定した。

設定した「目指すべき生活環境の姿」は、全部で73項目あり、11のグループごとに、各項目について、「現在の評価」と「今後の優先度」の回答を求めた。

また、「現在の評価」と「今後の優先度」をクロスさせた総合分析を行った。

### 【調査にあたり設定した11のグループ】

- |           |             |
|-----------|-------------|
| (1) 参画・協働 | (7) みどり・環境  |
| (2) 平和・人権 | (8) 都市再生・交通 |
| (3) 福祉    | (9) 防災・治安   |
| (4) 健康・保健 | (10) 商工・観光  |
| (5) 子育て   | (11) 文化     |
| (6) 教育    |             |

### 【各項目についての調査内容】

問6 以下の設問は、地域の生活環境を11グループに分けた上で、そのグループごとに評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿を表わしたものです。

あなたの生活実感やイメージにもとづき、最も近いと思われるものを選んでください。  
 （「現在の評価」欄は、項目ごとに一つずつ○。「今後の優先度」欄は、各グループから今後優先的に良くしていくべきと考える項目番号を記入。もし、回答がわからない場合は、空欄のままにしてください。）

#### 1. 目指すべき生活環境に対する「現在の評価」

- “どちらかというと思う”“どちらともいえない”“どちらかというと思わない”の3つから実感に近いものを選択。
- “どちらかというと思う”から“どちらかというと思わない”の割合を引いた数値を比較して、それが高いほど、当該項目に対する生活環境の満足度が高いものとして集計した。

#### 2. 目指すべき生活環境に対する「今後の優先度」

- 各グループにおける複数の「目指すべき生活環境の姿」の中から、今後優先的に良くしていくべきと思う項目の番号を2つ又は3つ選択。

【グループと「評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿」一覧】

| グループ    | 番号 | 評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿                        |
|---------|----|--|
| ① 参画・協働 | 1  | 地域の課題に対する関心が高まり、地域活動にも参加しやすい                 |
|         | 2  | さまざまな地域活動団体やNPO、企業、大学、行政等の連携によるまちづくりが進んでいる   |
|         | 3  | 町会・自治会活動、地域貢献活動への参加が広がっている                   |
|         | 4  | 地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している   |
| ② 平和・人権 | 5  | 外国人の持つ多様な価値観や文化が尊重されている                      |
|         | 6  | 地域で外国人との交流がある                                |
|         | 7  | 地域社会において平和と人権が尊重されている                        |
|         | 8  | 性別に関わらず、あらゆる場において個性と能力が発揮できる                 |
|         | 9  | ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)への理解が深まっている            |
|         | 10 | 配偶者等からの暴力(DV:ドメスティック・バイオレンス)に関する相談機関が周知されている |
|         | 11 | 多様な性自認・性的指向の人々(いわゆる性的少数者)への理解が深まっている         |
| ③ 福祉    | 12 | 地域の中で、高齢者等を見守り、支え合うような人と人とのつながりがある           |
|         | 13 | 医療や介護、生活支援サービスなどの提供体制が充実し、身近な相談窓口を安心して利用できる  |
|         | 14 | 地域の中で、高齢者や障害者の権利が守られ、質の高いサービスが提供されている        |
|         | 15 | 高齢者や障害者、生活困窮者等が、必要な支援を受けながら安心して日常生活を送ることができる |
|         | 16 | 障害者や生活困窮者、ひとり親等の就労困難者が仕事に就きやすい               |
|         | 17 | 高齢者や障害者等が、社会参加し、交流しながら、いきいきとした生活を送っている       |
|         | 18 | 要介護状態になることを未然に防ぐための、介護予防に関するサービスや情報がある       |
| ④ 健康・保健 | 19 | がん・生活習慣病に関する正しい知識が広がり、がん検診や各種健診が受けやすい環境にある   |
|         | 20 | ライフステージに合わせた、こころと体の健康づくりに関する支援が充実している        |
|         | 21 | 感染症や食中毒等に不安を感じる事が少ない                         |
|         | 22 | 誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる              |
| ⑤ 子育て   | 23 | 子どもが自主的・主体的に地域や社会の活動に参加できる機会がある              |
|         | 24 | いじめや虐待から子どもを守る体制が整備されている                     |
|         | 25 | 子どもの成長や安全・安心な生活が地域全体で支えられている                 |
|         | 26 | 妊娠・出産期からきめ細やかな支援がなされ、安心して子どもを産み育てることができる     |
|         | 27 | 地域の保育需要に応じた保育施設の整備、保育サービスの向上が図られている          |
| ⑥ 教育    | 28 | 学校教育を通して子どもに基礎的な学力が身についている                   |
|         | 29 | 学校教育を通して子どもに豊かな人間性が身についている                   |
|         | 30 | 学校教育を通して子どもに運動・スポーツに親しむ習慣や、安全・安心への意識が身についている |
|         | 31 | 信頼される実践力の高い教員が育成されている                        |
|         | 32 | 家庭での教育に対する支援が充実している                          |
|         | 33 | 学校教育に地域の人材や文化資源が活用されている                      |
|         | 34 | 小・中学校の施設が適切に維持され、教育設備が整っている                  |
|         | 35 | 豊島区ならではの特色ある教育が進められている                       |
|         | 36 | 幼稚園・保育園から小学校への接続に配慮した幼児教育が行われている             |

| グループ         | 番号 | 評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿                      |
|--------------|----|--|
| ⑦<br>みどり・環境  | 37 | みどりが豊かで、災害時にも有効な比較的規模の大きな公園がある             |
|              | 38 | 街路樹や生垣など、街を歩いていて緑が多い                       |
|              | 39 | CO2排出量削減に向けた事業者・区民への支援が充実している              |
|              | 40 | 多様な生きものが生息・生育できる環境づくりが進んでいる                |
|              | 41 | 道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである               |
|              | 42 | 騒音、大気汚染などの公害に悩まされることがない                    |
|              | 43 | ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行われている                 |
|              | 44 | 地域実態に応じたごみの効率的な収集・運搬業務が行われている              |
| ⑧<br>都市再生・交通 | 45 | 地域特性にあわせたまちづくりが進み、快適な街並みが生まれている            |
|              | 46 | 池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる           |
|              | 47 | 駅および駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている                 |
|              | 48 | 新庁舎をはじめとして、池袋駅を中心とした広範なまちづくりが進んでいる         |
|              | 49 | 地域に住みつけるための住宅制度が充実している                     |
|              | 50 | 単身向け、ファミリー向けなど、良質な住宅がバランスよく供給されている         |
|              | 51 | 鉄道・バス等の交通が便利である                            |
|              | 52 | 身近な生活道路が安全・快適に通行できる                        |
|              | 53 | 放置自転車が減少し、安全・快適に自転車を利用できるよう、道路や駐輪場が整備されている |
| ⑨<br>防災・治安   | 54 | 建物の耐火・耐震化や、狭い道路の拡幅など、災害に強いまちづくりが進んでいる      |
|              | 55 | 家庭、住民一人ひとりの防災意識や災害発生時の行動力が高まっている           |
|              | 56 | 震災時の避難、救援体制など、まち全体として災害への備えができています         |
|              | 57 | 電柱のない道路が増えている                              |
|              | 58 | 集中豪雨による都市型水害が発生する不安が少ない                    |
|              | 59 | 治安がよく、安心して暮らせる                             |
|              | 60 | 交通事故が少ない                                   |
| ⑩<br>商工・観光   | 61 | 新たに区内で事業を起こそうとする人が増えている                    |
|              | 62 | 地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している                 |
|              | 63 | 消費生活でトラブルに悩まされず、相談窓口も充実している                |
|              | 64 | 区内の観光スポットがにぎわっている                          |
|              | 65 | 区内の観光情報が国内外にPRされている                        |
|              | 66 | 区内へ訪れた国内外の人々に満足いただける受入環境が整っている             |
| ⑪<br>文化      | 67 | 多様な文化芸術活動が展開され、良質な文化芸術に接する機会が多い            |
|              | 68 | 歴史的財産である文化財や文化資源が大切に保存・活用されている             |
|              | 69 | 観光情報や物産など、地方の情報に接することができる                  |
|              | 70 | 豊島区の文化芸術の魅力が国内外に発信されている                    |
|              | 71 | 図書館や公開講座など、多様な生涯学習活動を選択する機会がある             |
|              | 72 | 地域でスポーツに親しむ環境や機会がある                        |
|              | 73 | 地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が増えている                 |

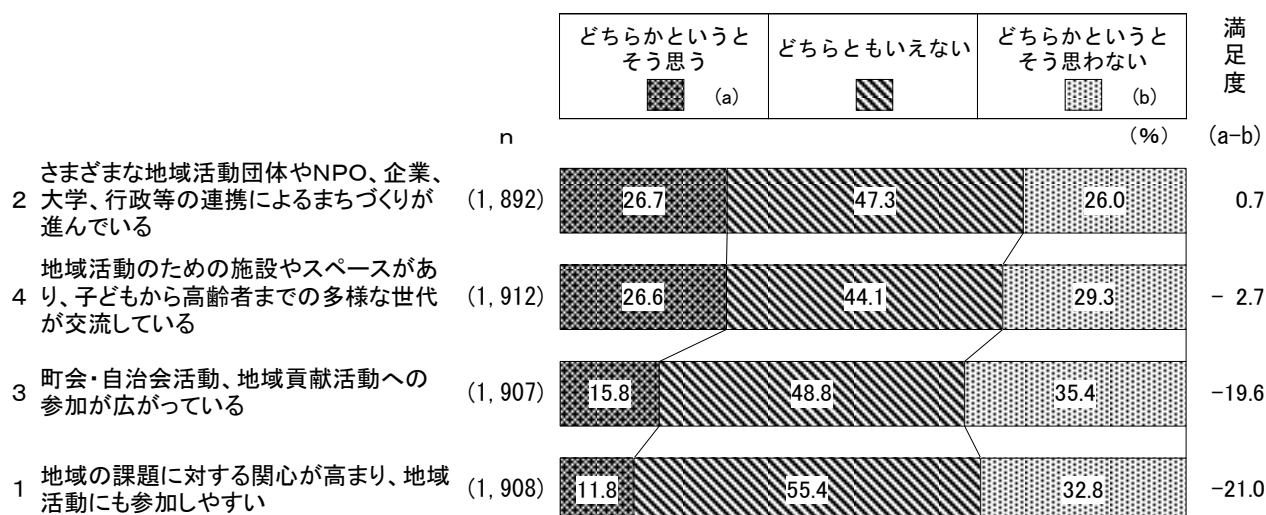
## 1. 目指すべき生活環境に対する「現在の評価」

### (1) 参画・協働

参画・協働に関する生活環境について、下記の4つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「さまざまな地域活動団体やNPO、企業、大学、行政等の連携によるまちづくりが進んでいる」であり、次いで「地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「地域の課題に対する関心が高まり、地域活動にも参加しやすい」である。

#### 【参画・協働における「現在の評価」】



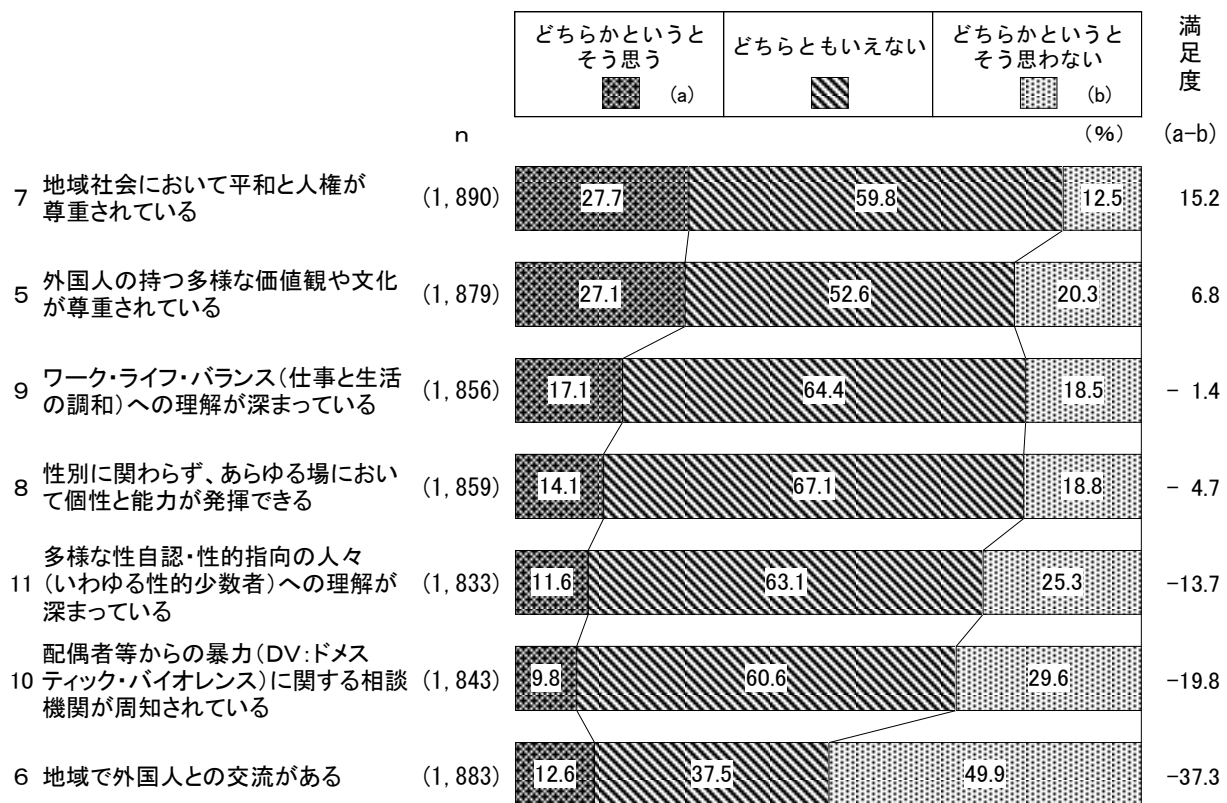


## (2) 平和・人権

平和・人権に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「地域社会において平和と人権が尊重されている」であり、次いで「外国人の持つ多様な価値観や文化が尊重されている」、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）への理解が深まっている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「地域で外国人との交流がある」である。

### 【平和・人権における「現在の評価」】

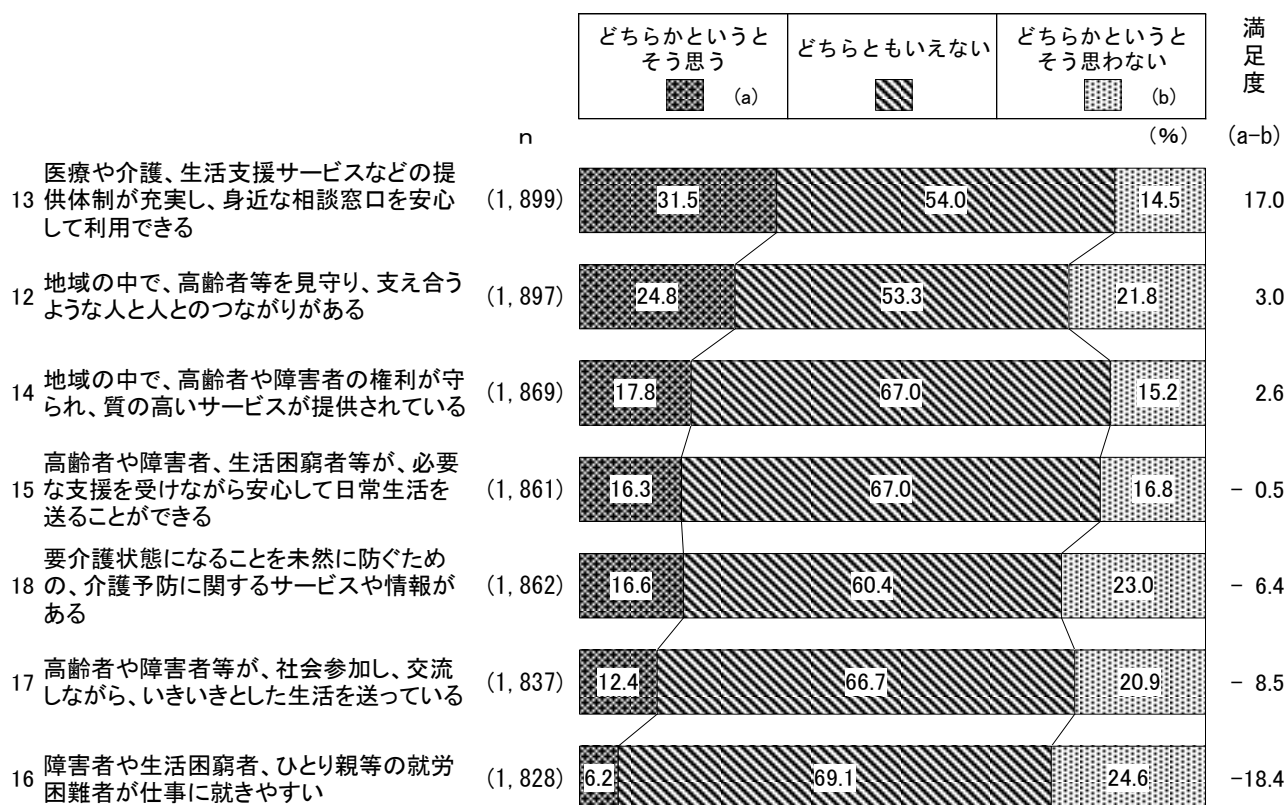


(3) 福祉

福祉に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「医療や介護、生活支援サービスなどの提供体制が充実し、身近な相談窓口を安心して利用できる」であり、次いで「地域の中で、高齢者等を見守り、支え合うような人と人とのつながりがある」、「地域の中で、高齢者や障害者の権利が守られ、質の高いサービスが提供されている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「障害者や生活困窮者、ひとり親等の就労困難者が仕事に就きやすい」である。

【福祉における「現在の評価」】

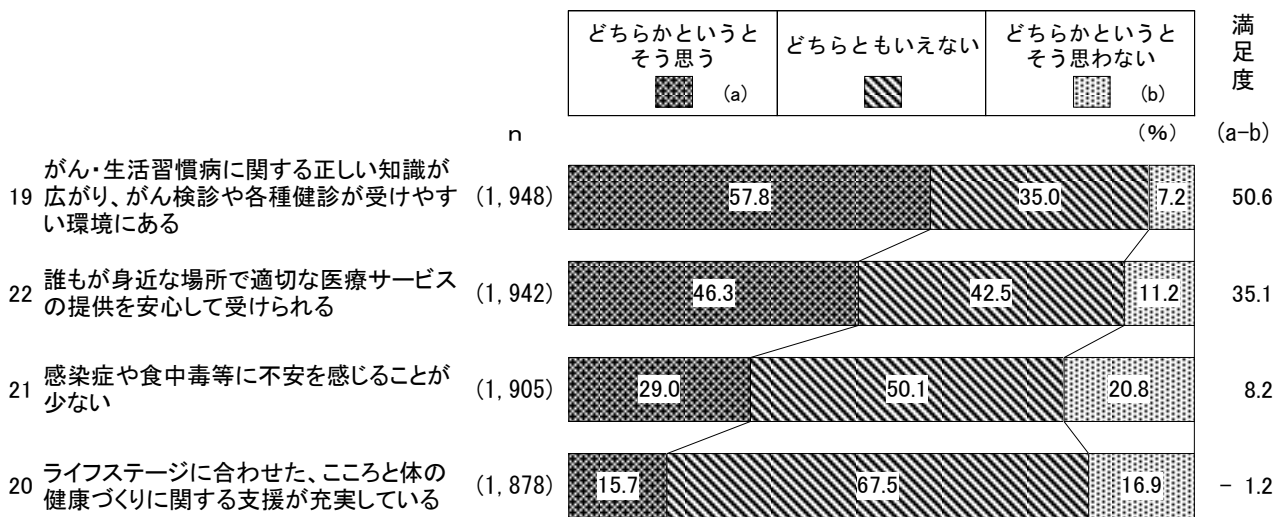


(4) 健康・保健

健康・保健に関する生活環境について、下記の4つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「がん・生活習慣病に関する正しい知識が広がり、がん検診や各種健診が受けやすい環境にある」であり、次いで「誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「ライフステージに合わせた、こころと体の健康づくりに関する支援が充実している」である。

【健康・保健における「現在の評価」】

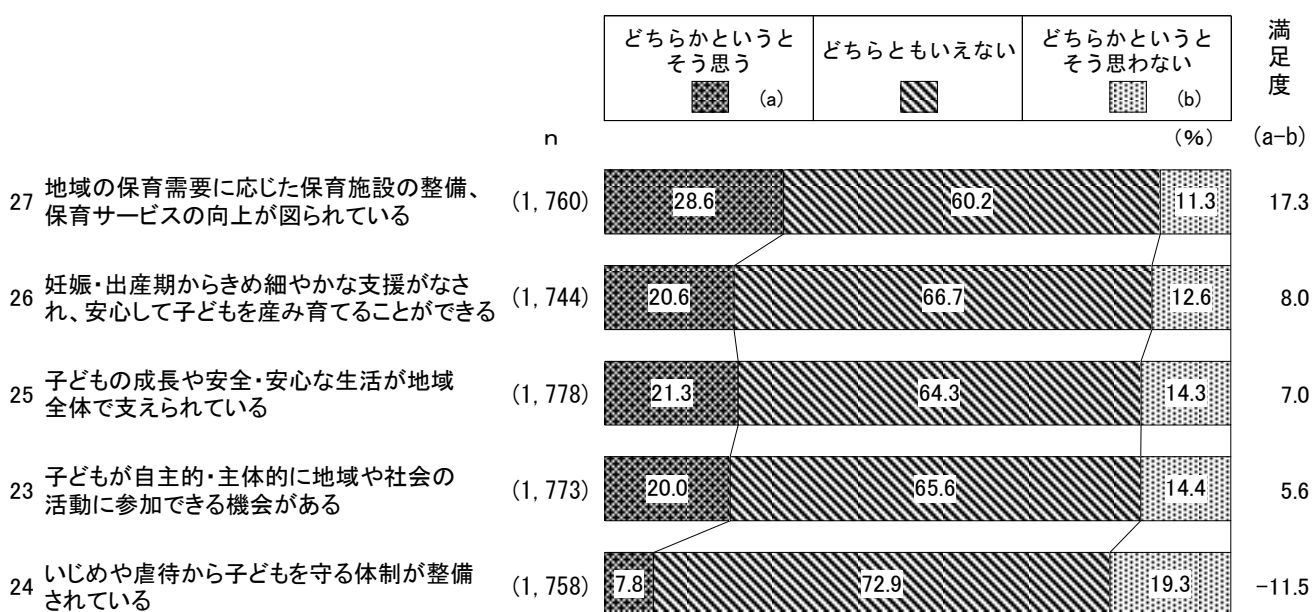


(5) 子育て

子育てに関する生活環境について、下記の5つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「地域の保育需要に応じた保育施設の整備、保育サービスの向上が図られている」であり、次いで「妊娠・出産期からきめ細やかな支援がなされ、安心して子どもを産み育てることができる」、「子どもの成長や安全・安心な生活が地域全体で支えられている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「いじめや虐待から子どもを守る体制が整備されている」である。

【子育てにおける「現在の評価」】

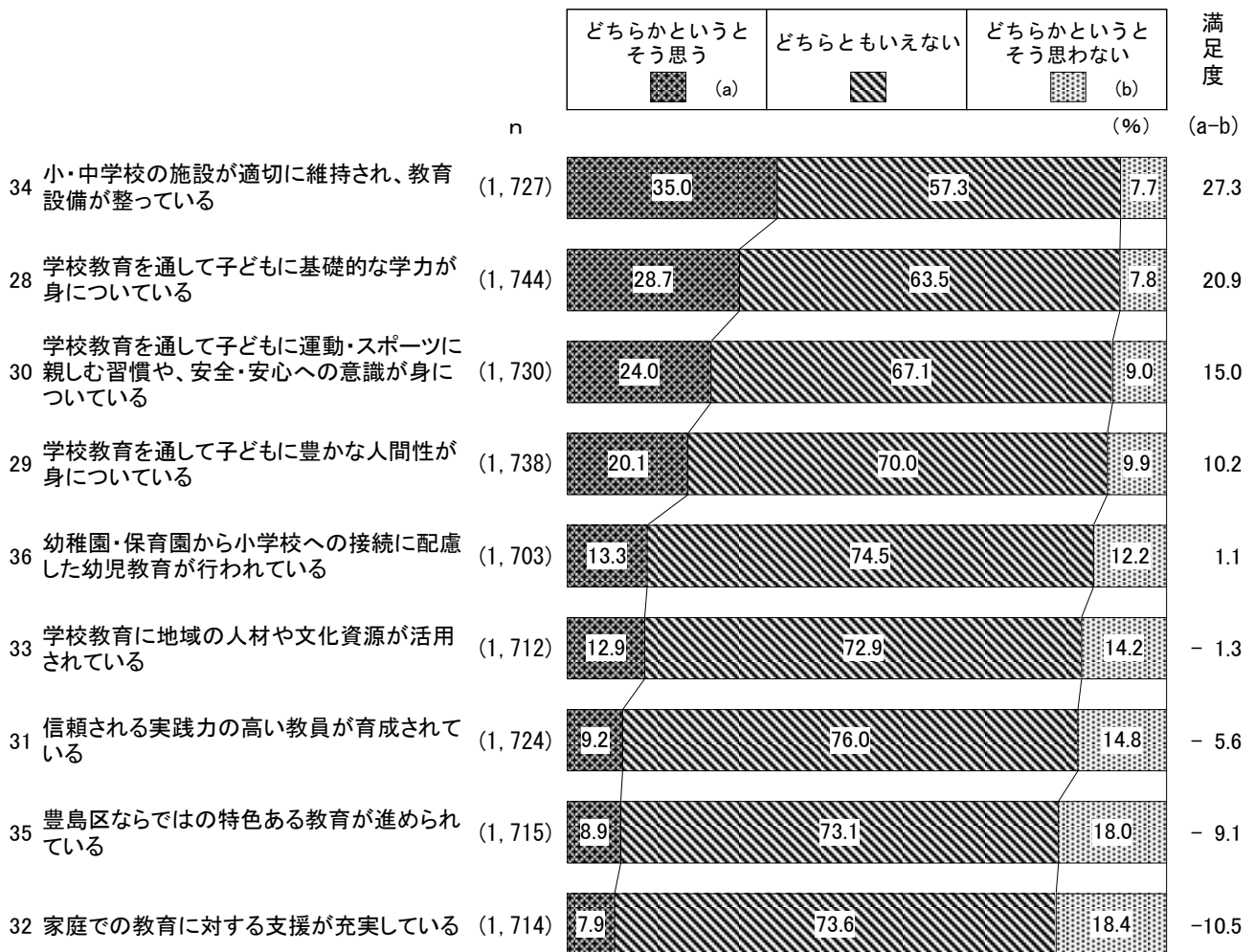


(6) 教育

教育に関する生活環境について、下記の9つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「小・中学校の施設が適切に維持され、教育設備が整っている」であり、次いで「学校教育を通して子どもに基礎的な学力が身についている」、「学校教育を通して子どもに運動・スポーツに親しむ習慣や、安全・安心への意識が身についている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「家庭での教育に対する支援が充実している」である。

【教育における「現在の評価」】

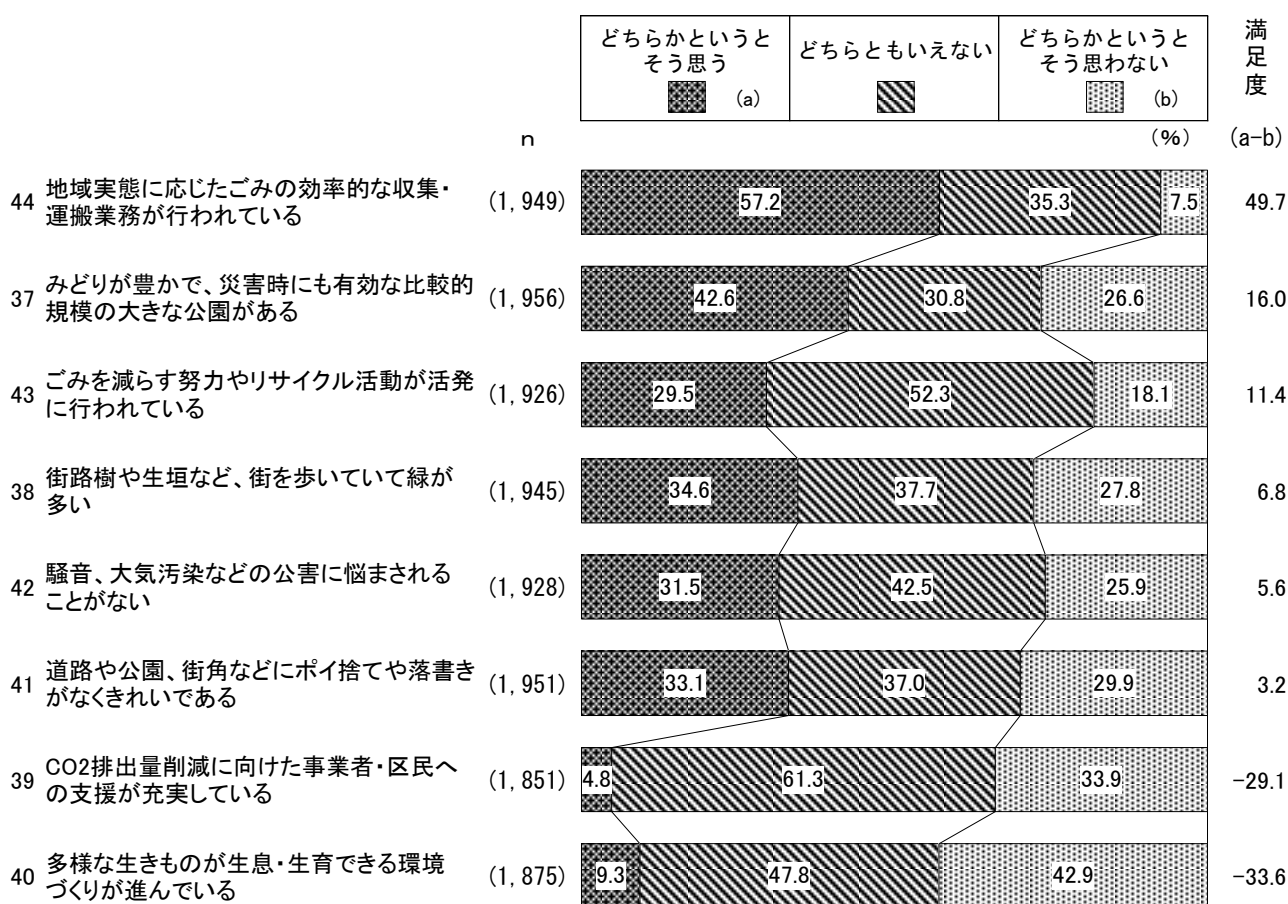


(7) みどり・環境

みどり・環境に関する生活環境について、下記の8つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「地域実態に応じたごみの効率的な収集・運搬業務が行われている」であり、次いで「みどりが豊かで、災害時にも有効な比較規模の大きな公園がある」、「ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行われている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「多様な生きものが生息・生育できる環境づくりが進んでいる」である。

【みどり・環境における「現在の評価」】

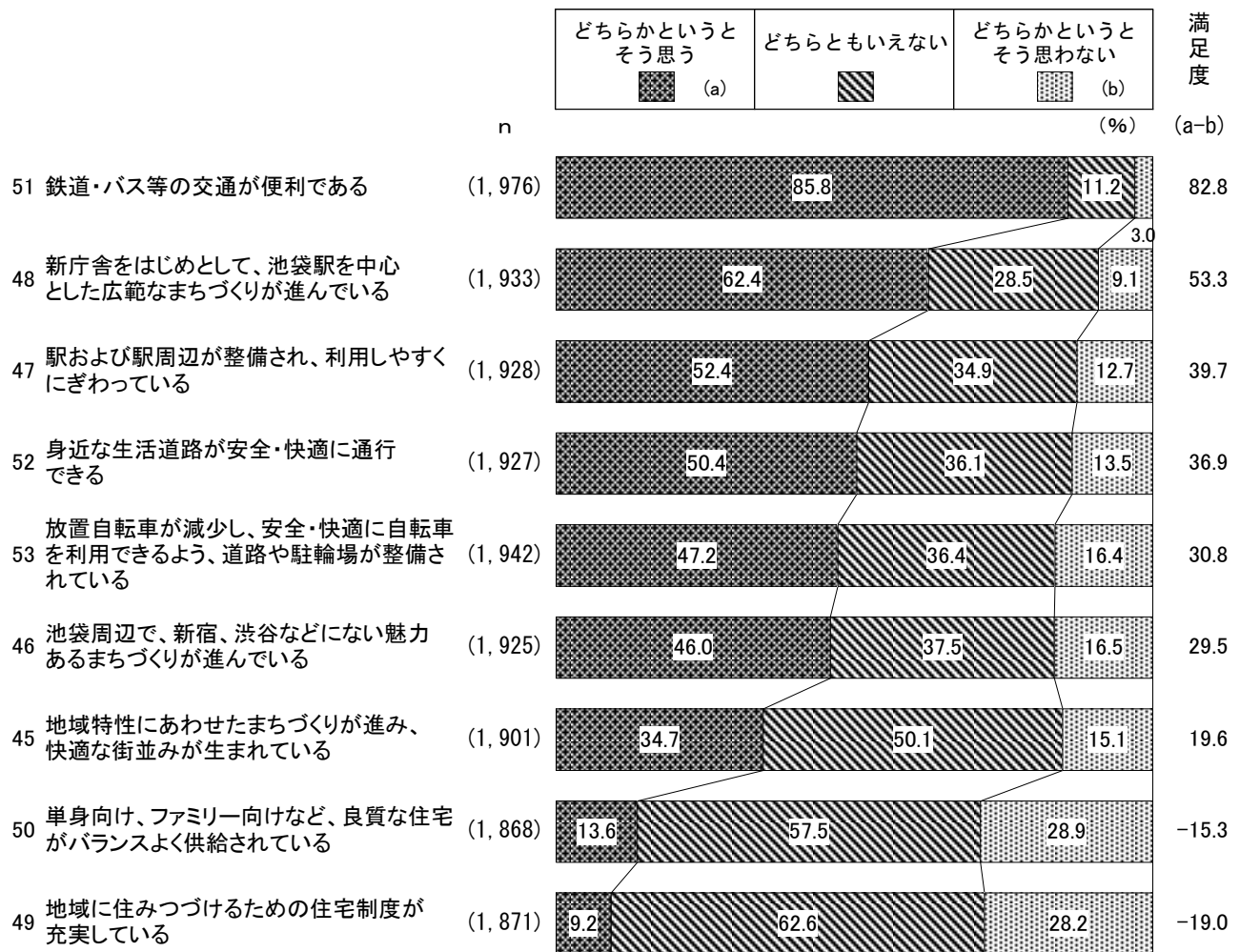


(8) 都市再生・交通

都市再生・交通に関する生活環境について、下記の9つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「鉄道・バス等の交通が便利である」であり、次いで「新庁舎をはじめとして、池袋駅を中心とした広範なまちづくりが進んでいる」、「駅および駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「地域に住みつづけるための住宅制度が充実している」である。

【都市再生・交通における「現在の評価」】

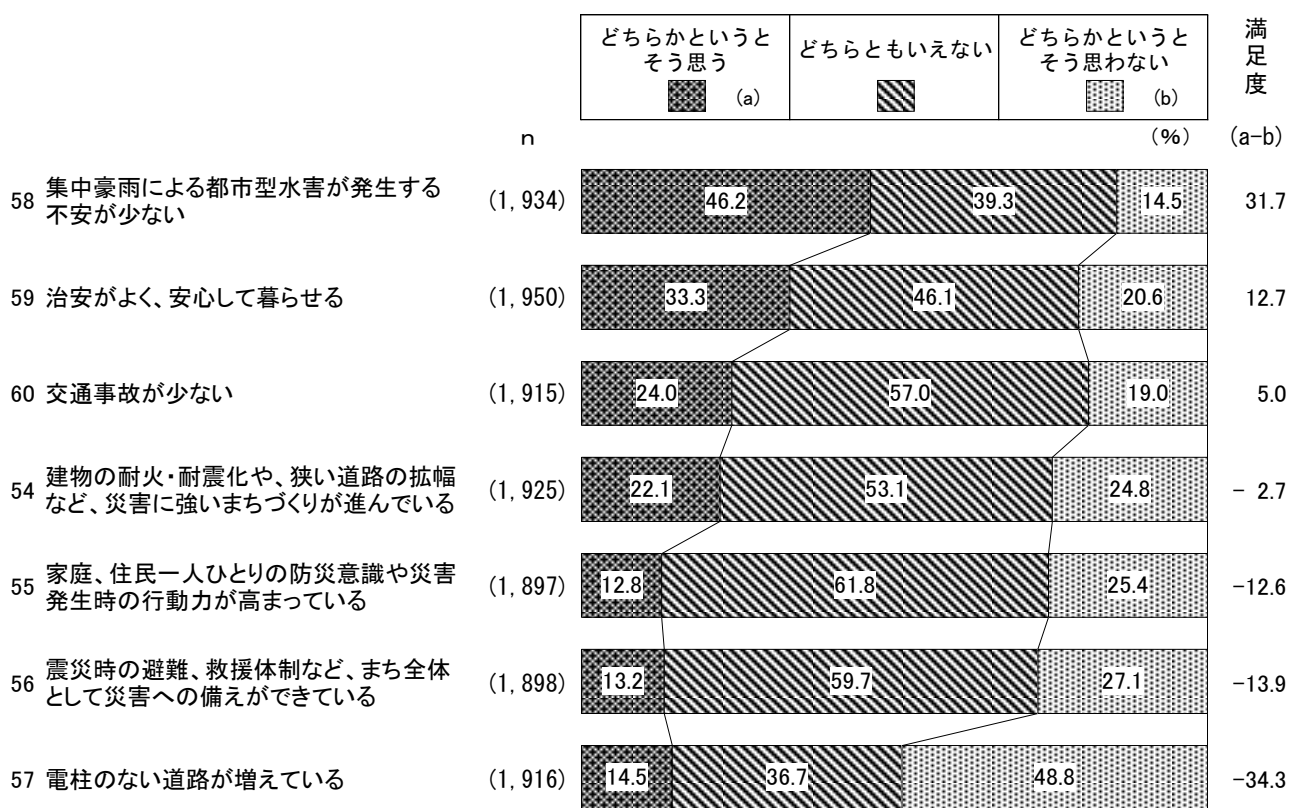


(9) 防災・治安

防災・治安に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「集中豪雨による都市型水害が発生する不安が少ない」であり、次いで「治安がよく、安心して暮らせる」、「交通事故が少ない」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「電柱のない道路が増えている」である。

【防災・治安における「現在の評価」】



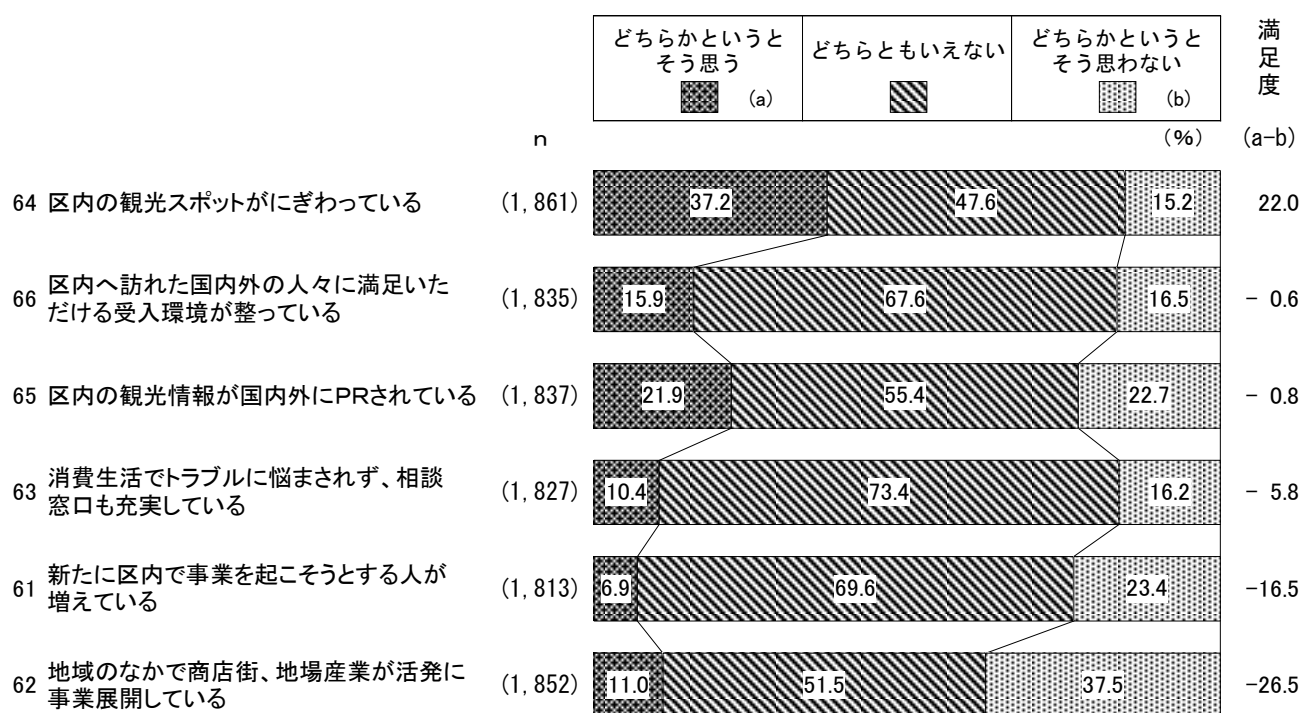


(10) 商工・観光

商工・観光に関する生活環境について、下記の6つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「区内の観光スポットがにぎわっている」であり、次いで「区内へ訪れた国内外の人々に満足いただける受入環境が整っている」、「区内の観光情報が国内外にPRされている」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している」である。

【商工・観光における「現在の評価」】

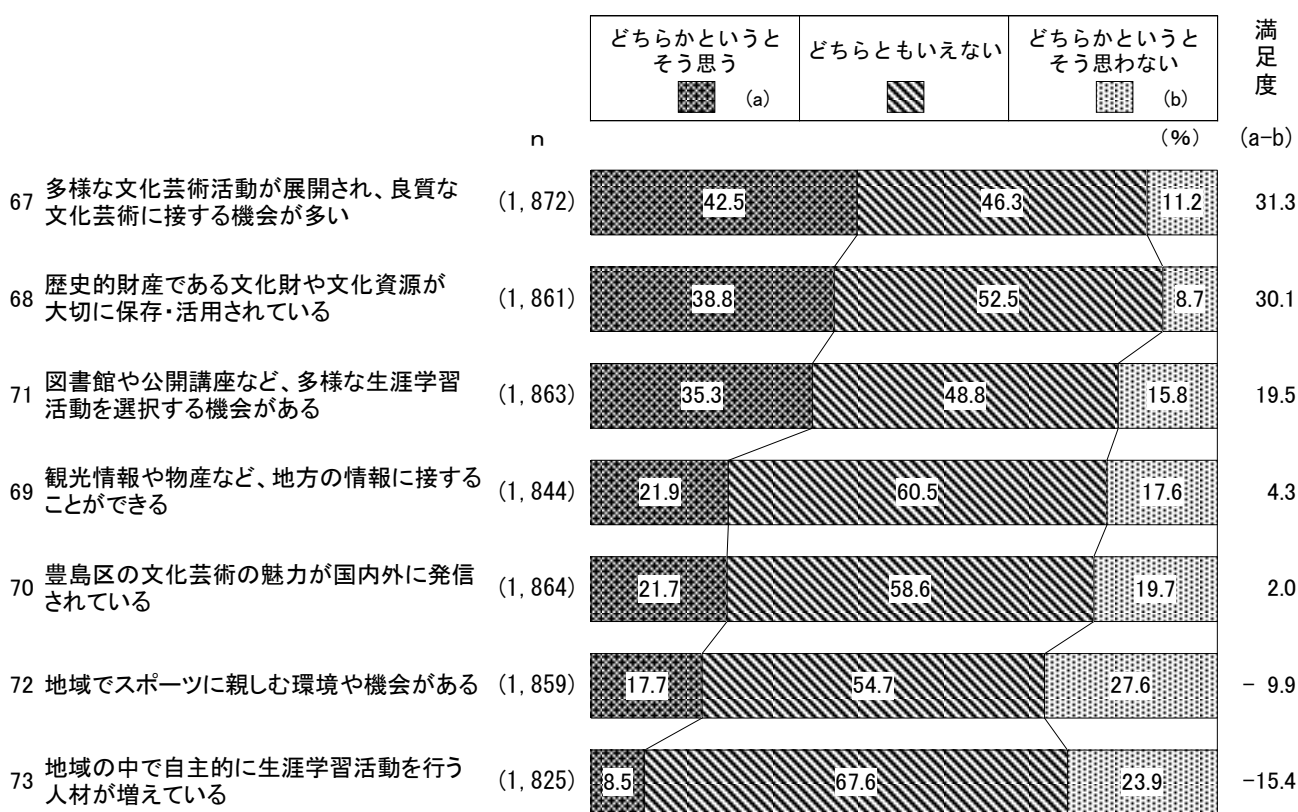


(11) 文化

文化に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、現在の評価を尋ねたところ、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も高い（満足度が高い）ものは、「多様な文化芸術活動が展開され、良質な文化芸術に接する機会が多い」であり、次いで「歴史的財産である文化財や文化資源が大切に保存・活用されている」、「図書館や公開講座など、多様な生涯学習活動を選択する機会がある」となっている。

一方で、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思わない」を引いた数値が最も低い（満足度が低い）ものは、「地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が増えている」である。

【文化における「現在の評価」】



【グループ全体を通してみた「現在の評価」】

注) 表中の満足度欄の( )書きは前回調査(令和元年度)の数値

(ア)「現在の評価」が高い項目

生活環境について設定した全73項目のうち、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思うと思わない」の割合を引いた数値が高い(満足度が高い)項目は以下のとおりである。

| 順位   | グループ     | 評価の対象となる(目指すべき)生活環境の姿                           | 満足度<br>(%)     |
|------|----------|---|----------------|
| 第1位  | ⑧都市再生・交通 | [51] 鉄道・バス等の交通が便利である                            | 82.8<br>(82.1) |
| 第2位  | ⑧都市再生・交通 | [48] 新庁舎をはじめとして、池袋駅を中心とした広範なまちづくりが進んでいる         | 53.3<br>(43.8) |
| 第3位  | ④健康・保健   | [19] がん・生活習慣病に関する正しい知識が広がり、がん検診や各種健診が受けやすい環境にある | 50.6<br>(50.6) |
| 第4位  | ⑦みどり・環境  | [44] 地域実態に応じたごみの効率的な収集・運搬業務が行われている              | 49.7<br>(45.1) |
| 第5位  | ⑧都市再生・交通 | [47] 駅および駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている                 | 39.7<br>(34.3) |
| 第6位  | ⑧都市再生・交通 | [52] 身近な生活道路が安全・快適に通行できる                        | 36.9<br>(29.6) |
| 第7位  | ④健康・保健   | [22] 誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる            | 35.1<br>(42.0) |
| 第8位  | ⑨防災・治安   | [58] 集中豪雨による都市型水害が発生する不安が少ない                    | 31.7<br>(19.7) |
| 第9位  | ⑪文化      | [67] 多様な文化芸術活動が展開され、良質な文化芸術に接する機会が多い            | 31.3<br>(28.9) |
| 第10位 | ⑧都市再生・交通 | [53] 放置自転車が減少し、安全・快適に自転車を利用できるよう、道路や駐輪場が整備されている | 30.8<br>(32.8) |

(イ)「現在の評価」が低い項目

生活環境について設定した全73項目のうち、「どちらかというと思う」から「どちらかというと思うと思わない」の割合を引いた数値が低い(満足度が低い)項目は以下のとおりである。

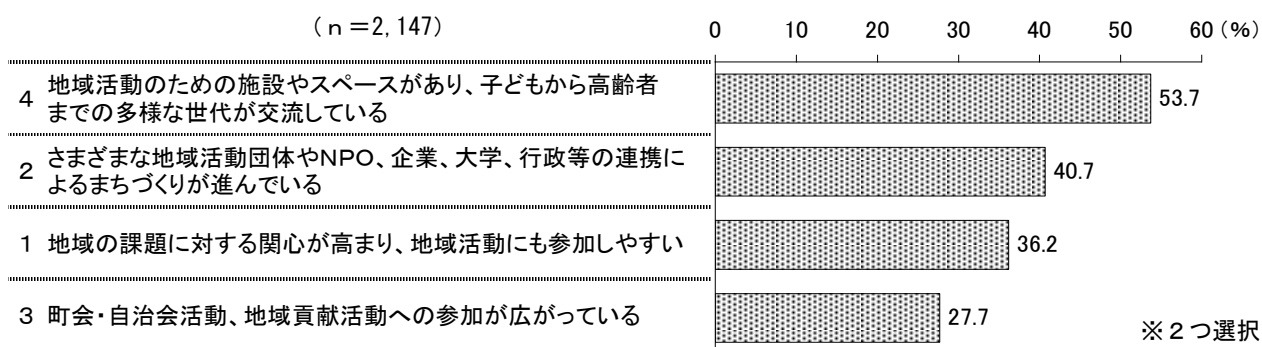
| 順位   | グループ     | 評価の対象となる(目指すべき)生活環境の姿                             | 満足度<br>(%)       |
|------|----------|---|------------------|
| 第1位  | ②平和・人権   | [06] 地域で外国人との交流がある                                | -37.3<br>-(35.9) |
| 第2位  | ⑨防災・治安   | [57] 電柱のない道路が増えている                                | -34.3<br>-(35.2) |
| 第3位  | ⑦みどり・環境  | [40] 多様な生きものが生息・生育できる環境づくりが進んでいる                  | -33.6<br>-(35.3) |
| 第4位  | ⑦みどり・環境  | [39] CO2排出量削減に向けた事業者・区民への支援が充実している                | -29.1<br>-(30.4) |
| 第5位  | ⑩商工・観光   | [62] 地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している                   | -26.5<br>-(25.2) |
| 第6位  | ①参画・協働   | [01] 地域の課題に対する関心が高まり、地域活動にも参加しやすい                 | -21.0<br>-(18.6) |
| 第7位  | ②平和・人権   | [10] 配偶者等からの暴力(DV:ドメスティック・バイオレンス)に関する相談機関が周知されている | -19.8<br>-(25.2) |
| 第8位  | ①参画・協働   | [03] 町会・自治会活動、地域貢献活動への参加が広がっている                   | -19.6<br>-(12.8) |
| 第9位  | ⑧都市再生・交通 | [49] 地域に住みつづけるための住宅制度が充実している                      | -19.0<br>-(22.2) |
| 第10位 | ③福祉      | [16] 障害者や生活困窮者、ひとり親等の就労困難者が仕事に就きやすい               | -18.4<br>-(18.7) |

## 2. 目指すべき生活環境に対する「今後の優先度」

### (1) 参画・協働

参画・協働に関する生活環境について、下記の4つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している」(53.7%)が5割を超えて最も高く、次いで「さまざまな地域活動団体やNPO、企業、大学、行政等の連携によるまちづくりが進んでいる」(40.7%)、「地域の課題に対する関心が高まり、地域活動にも参加しやすい」(36.2%)となっている。

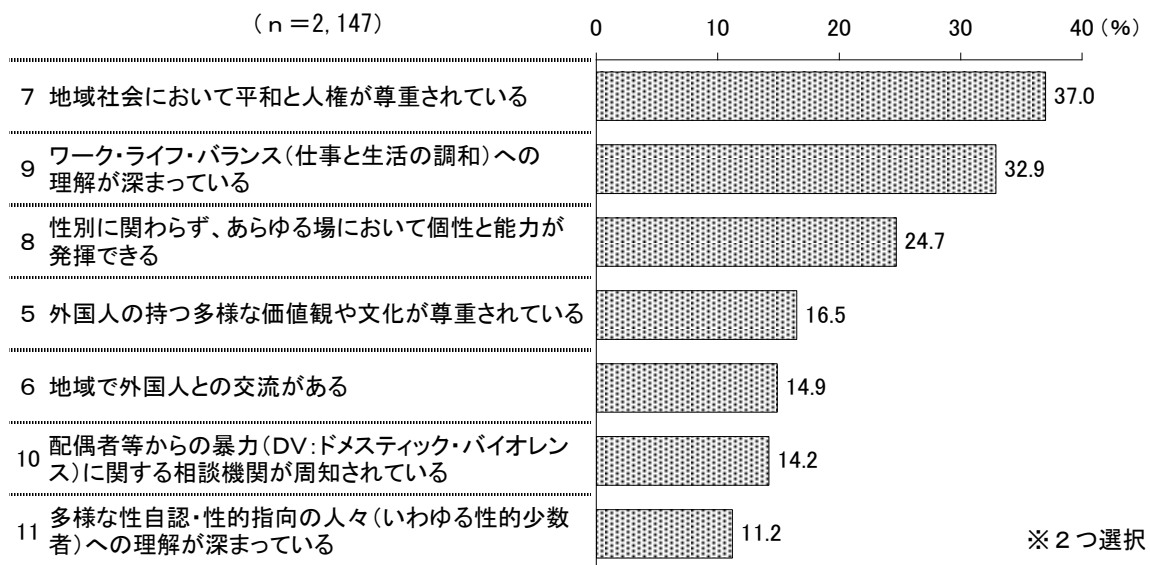
#### 【参画・協働における「今後の優先度」】



(2) 平和・人権

平和・人権に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「地域社会において平和と人権が尊重されている」(37.0%)が4割近くで最も高く、次いで「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)への理解が深まっている」(32.9%)、「性別に関わらず、あらゆる場において個性と能力が発揮できる」(24.7%)、「外国人の持つ多様な価値観や文化が尊重されている」(16.5%)となっている。

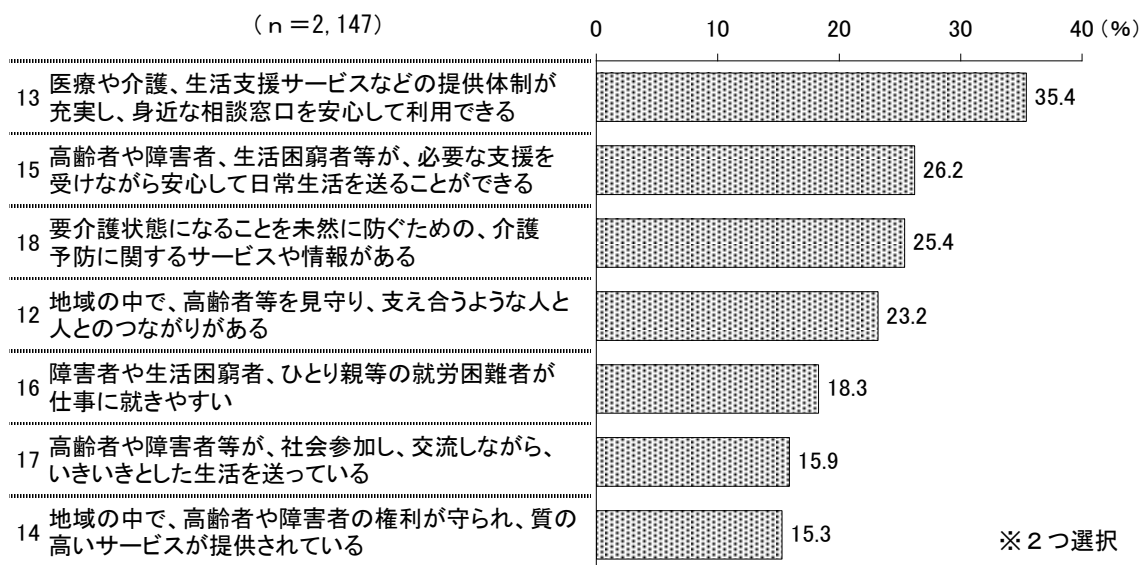
【平和・人権における「今後の優先度」】



### (3) 福祉

福祉に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「医療や介護、生活支援サービスなどの提供体制が充実し、身近な相談窓口を安心して利用できる」(35.4%)が3割半ばで最も高く、次いで「高齢者や障害者、生活困窮者等が、必要な支援を受けながら安心して日常生活を送ることができる」(26.2%)、「要介護状態になることを未然に防ぐための、介護予防に関するサービスや情報がある」(25.4%)、「地域の中で、高齢者等を見守り、支え合うような人と人とのつながりがある」(23.2%)となっている。

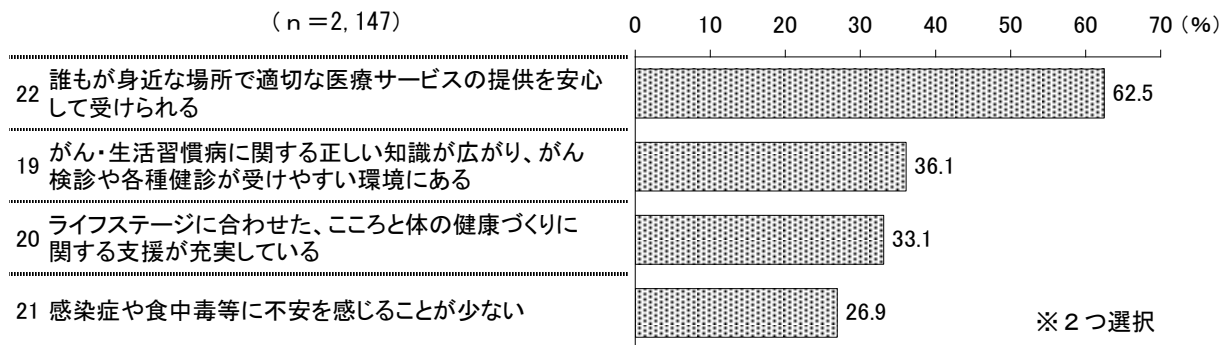
#### 【福祉における「今後の優先度」】



(4) 健康・保健

健康・保健に関する生活環境について、下記の4つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる」(62.5%)が6割を超えて最も高く、次いで「がん・生活習慣病に関する正しい知識が広がり、がん検診や各種健診が受けやすい環境にある」(36.1%)、「ライフステージに合わせた、こころと体の健康づくりに関する支援が充実している」(33.1%)となっている。

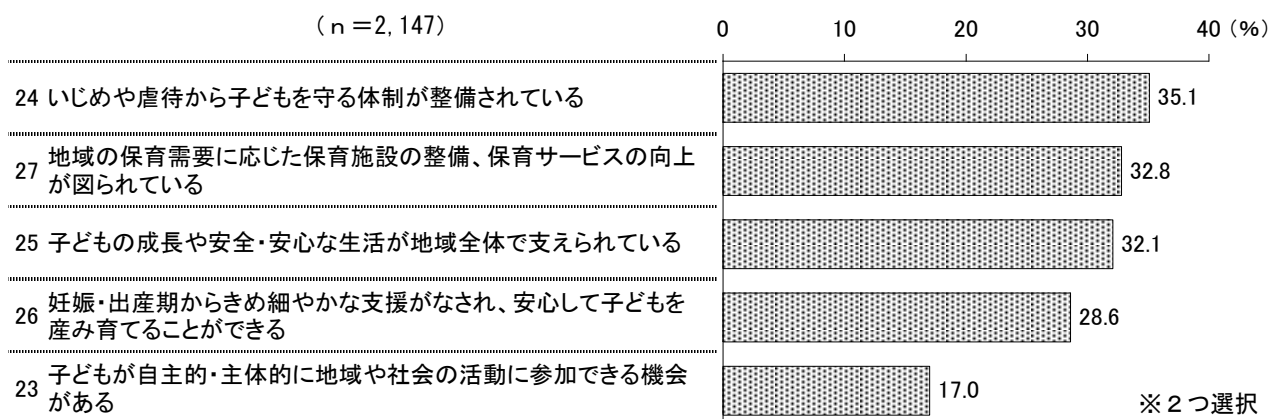
【健康・保健における「今後の優先度」】



(5) 子育て

子育てに関する生活環境について、下記の5つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「いじめや虐待から子どもを守る体制が整備されている」(35.1%)が3割半ばで最も高く、次いで「地域の保育需要に応じた保育施設の整備、保育サービスの向上が図られている」(32.8%)、「子どもの成長や安全・安心な生活が地域全体で支えられている」(32.1%)となっている。

【子育てにおける「今後の優先度」】

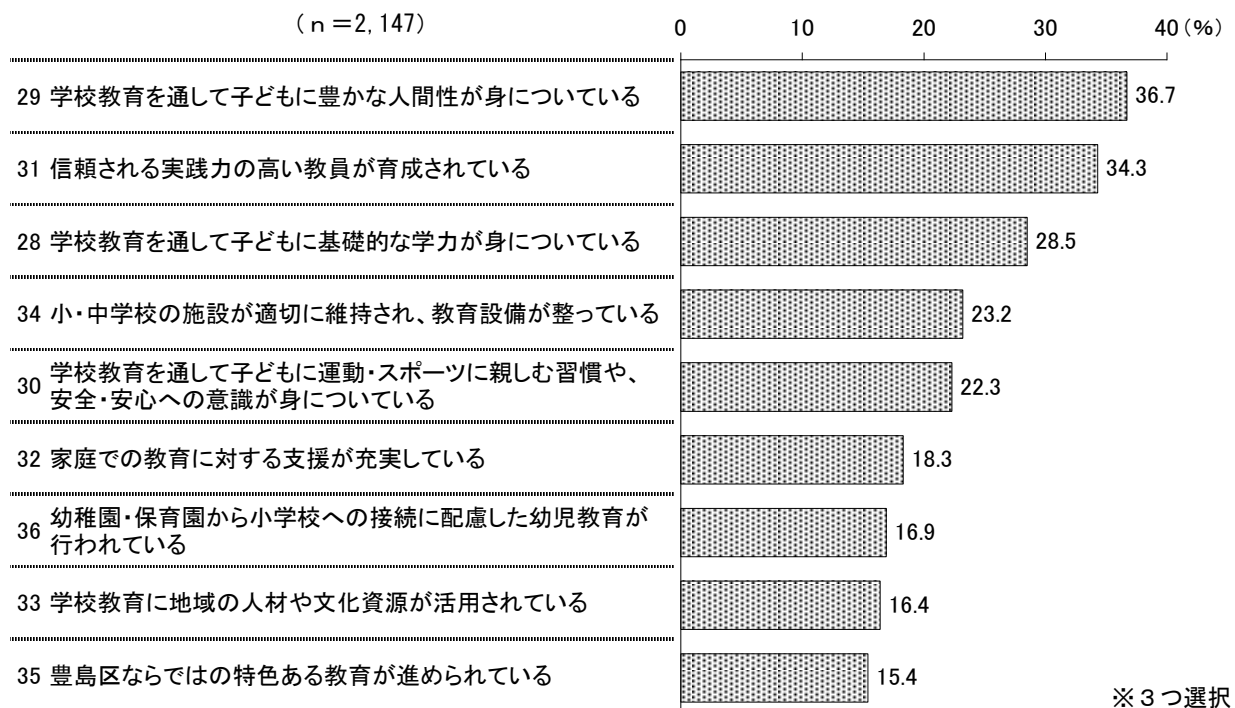




(6) 教育

教育に関する生活環境について、下記の9つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「学校教育を通して子どもに豊かな人間性が身についている」(36.7%)が4割近くで最も高く、次いで「信頼される実践力の高い教員が育成されている」(34.3%)、「学校教育を通して子どもに基礎的な学力が身についている」(28.5%)、「小・中学校の施設が適切に維持され、教育設備が整っている」(23.2%)となっている。

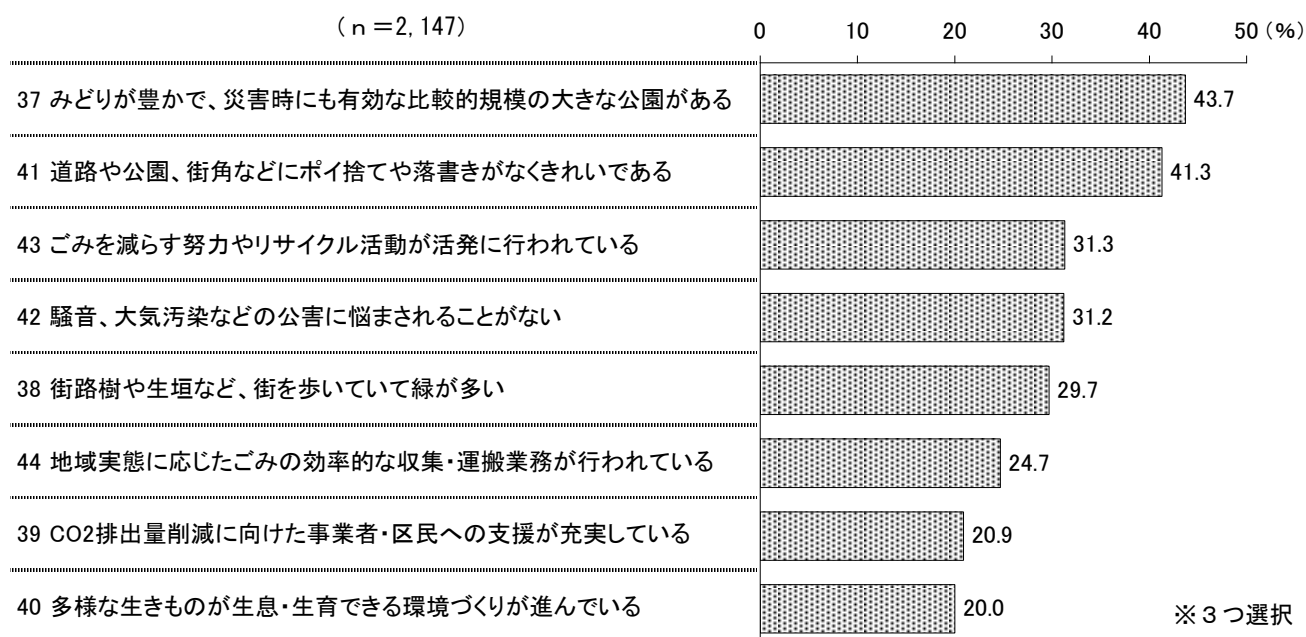
【教育における「今後の優先度」】



(7) みどり・環境

みどり・環境に関する生活環境について、下記の8つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「みどりが豊かで、災害時にも有効な比較的規模の大きな公園がある」(43.7%)が4割を超えて最も高く、次いで「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」(41.3%)、「ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行われている」(31.3%)、「騒音、大気汚染などの公害に悩まされることがない」(31.2%)となっている。

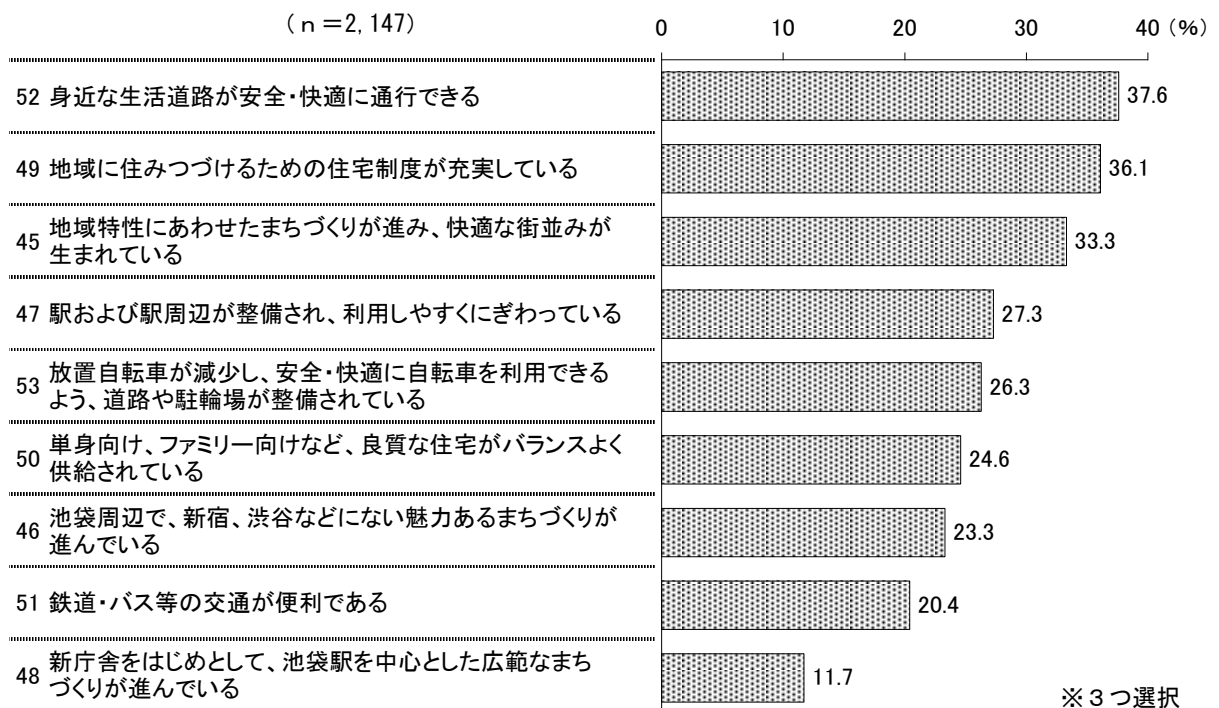
【みどり・環境における「今後の優先度」】



(8) 都市再生・交通

都市再生・交通に関する生活環境について、下記の9つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「身近な生活道路が安全・快適に通行できる」(37.6%)が4割近くで最も高く、次いで「地域に住みつづけるための住宅制度が充実している」(36.1%)、「地域特性にあわせたまちづくりが進み、快適な街並みが生まれている」(33.3%)、「駅および駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている」(27.3%)となっている。

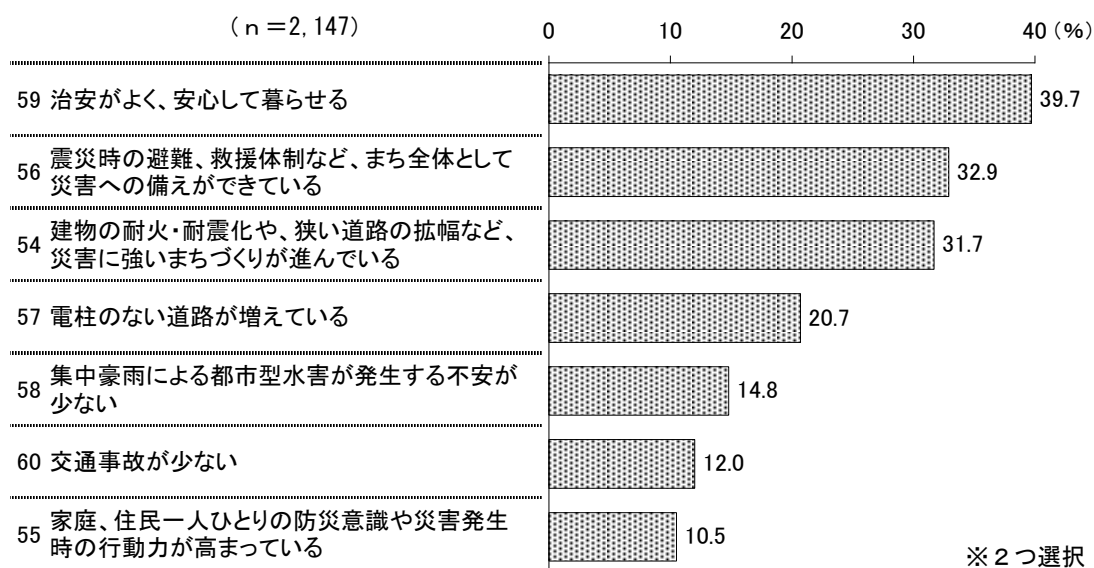
【都市再生・交通における「今後の優先度」】



(9) 防災・治安

防災・治安に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「治安がよく、安心して暮らせる」(39.7%)が4割で最も高く、次いで「震災時の避難、救援体制など、まち全体として災害への備えができている」(32.9%)、「建物の耐火・耐震化や、狭い道路の拡幅など、災害に強いまちづくりが進んでいる」(31.7%)、「電柱のない道路が増えている」(20.7%)となっている。

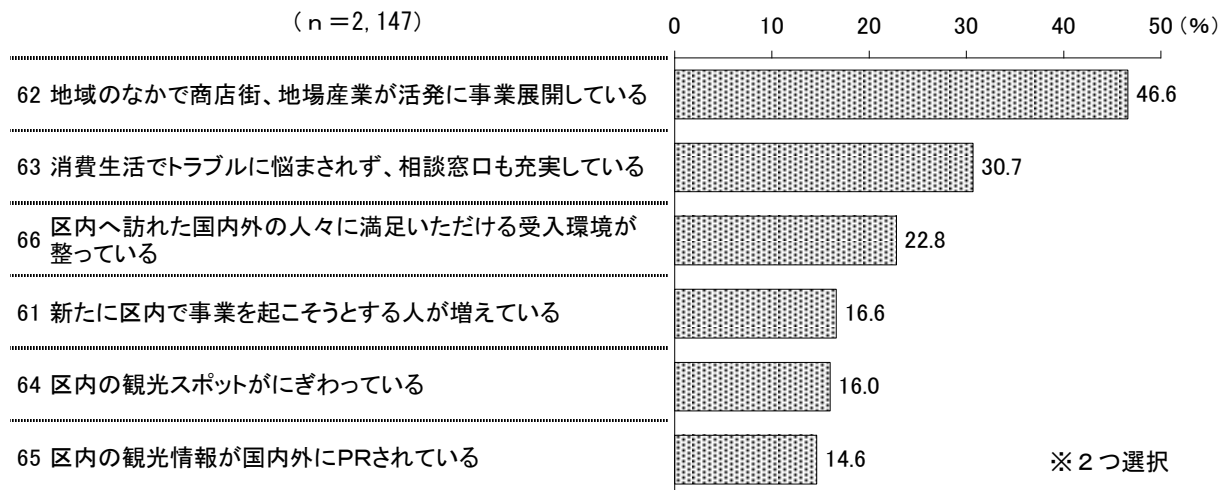
【防災・治安における「今後の優先度」】



(10) 商工・観光

商工・観光に関する生活環境について、下記の6つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している」(46.6%)が5割近くで最も高く、次いで「消費生活でトラブルに悩まされず、相談窓口も充実している」(30.7%)、「区内へ訪れた国内外の人々に満足いただける受入環境が整っている」(22.8%)となっている。

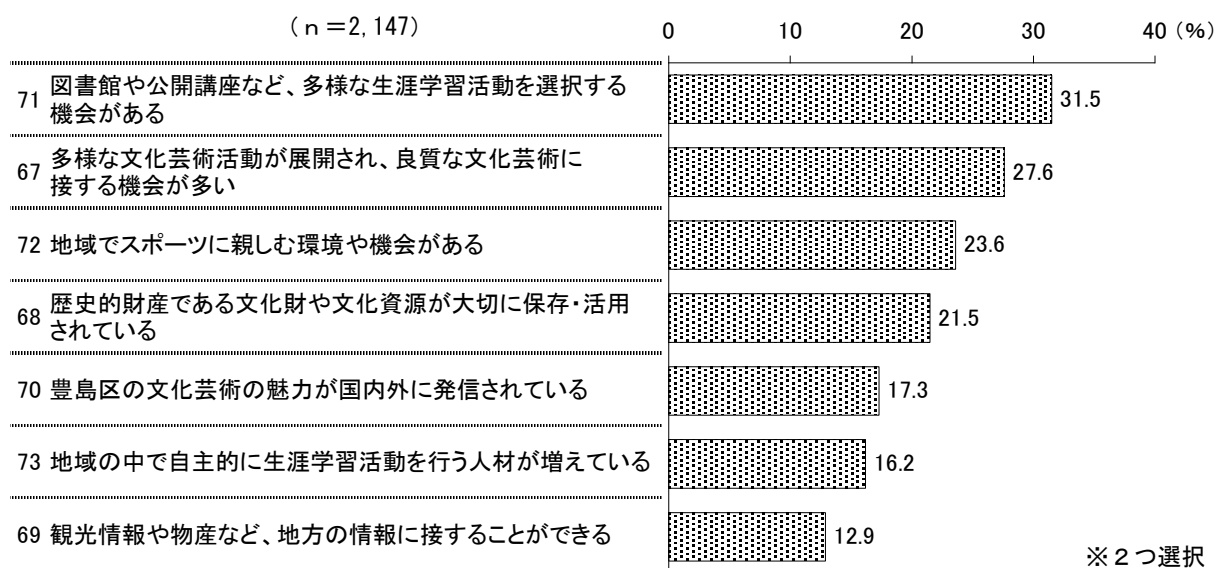
【商工・観光における「今後の優先度」】



(11) 文化

文化に関する生活環境について、下記の7つの項目を設定して、今後の優先度を尋ねたところ、「図書館や公開講座など、多様な生涯学習活動を選択する機会がある」(31.5%)が3割を超えて最も高く、次いで「多様な文化芸術活動が展開され、良質な文化芸術に接する機会が多い」(27.6%)、「地域でスポーツに親しむ環境や機会がある」(23.6%)、「歴史的財産である文化財や文化資源が大切に保存・活用されている」(21.5%)となっている。

【文化における「今後の優先度」】



### 3. 「現在の評価」と「今後の優先度」をクロスさせた総合分析

11のグループごとに、「現在の評価」と「今後の優先度」の調査結果を下記により数値化し、この2つの評価を軸として、総合分析を行った。

#### 【数値化の方法】

それぞれの設問について、下記のとおり数値化した。

- 現在の評価（目指すべき生活環境の姿に近いか）
  - 各項目の加重平均値
  - =（「どちらかというと思う」の回答者数×1点+「どちらともいえない」の回答者数×0点+「どちらかというと思わない」の回答者数×-1点）÷回答者数
- 今後の優先度
  - 各項目の回答割合（%）
- 基準軸の設定
  - ・現在の評価：0（ゼロ）を基準
  - ・今後の優先度：グループごとの各項目の平均優先度を基準

「現在の評価」を縦軸、「今後の優先度」を横軸とし、上記の基準軸設定により、下記のとおり、「A」「B」「C」「D」の4つの領域を設定して、グループごとに評価、分析を行った。

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| (+) 現在の評価の軸 | <b>C</b>  | <b>A</b>   |
|             | 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い<br>現在の評価 (＋) プラス<br>各項目の優先度 (<) 平均優先度 | 現在の評価も、今後の優先度も高い<br>現在の評価 (＋) プラス<br>各項目の優先度 (>) 平均優先度     |
| (-)         | <b>D</b>  | <b>B</b>   |
|             | 現在の評価も、今後の優先度も低い<br>現在の評価 (-) マイナス<br>各項目の優先度 (<) 平均優先度   | 現在の評価は低いが、今後の優先度は高い<br>現在の評価 (-) マイナス<br>各項目の優先度 (>) 平均優先度 |
|             | (-)   | (+)  |
|             | 「今後の優先度」の軸  |  |

上記のチャート図において、右下に位置していればいるほど、「現在の評価は低い、今後の優先度は高い」ことになり、改善に向けて力を入れていく必要があるということになる。

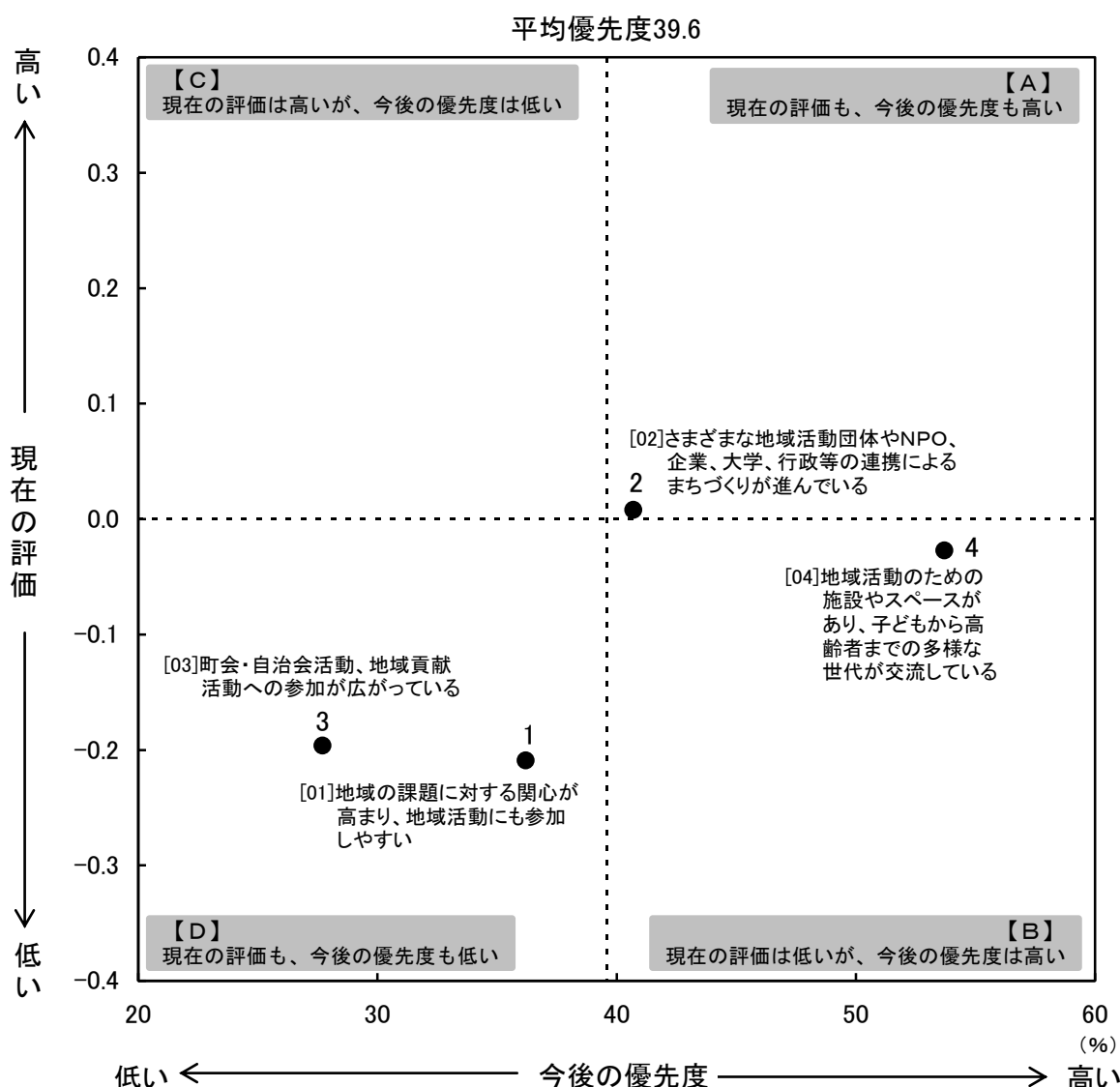
|   |                |               |
|---|----------------|---------------|
| B | 評価【低】かつ 優先度【高】 | 行政として重点的に取り組む |
| A | 評価【高】かつ 優先度【高】 | 現状維持          |
| D | 評価【低】かつ 優先度【低】 |               |
| C | 評価【高】かつ 優先度【低】 | 行政の役割は小さい     |

(1) 参画・協働

参画・協働に関する生活環境では、4項目のうち1項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、1項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、2項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。なお、「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に位置する項目はみられない。

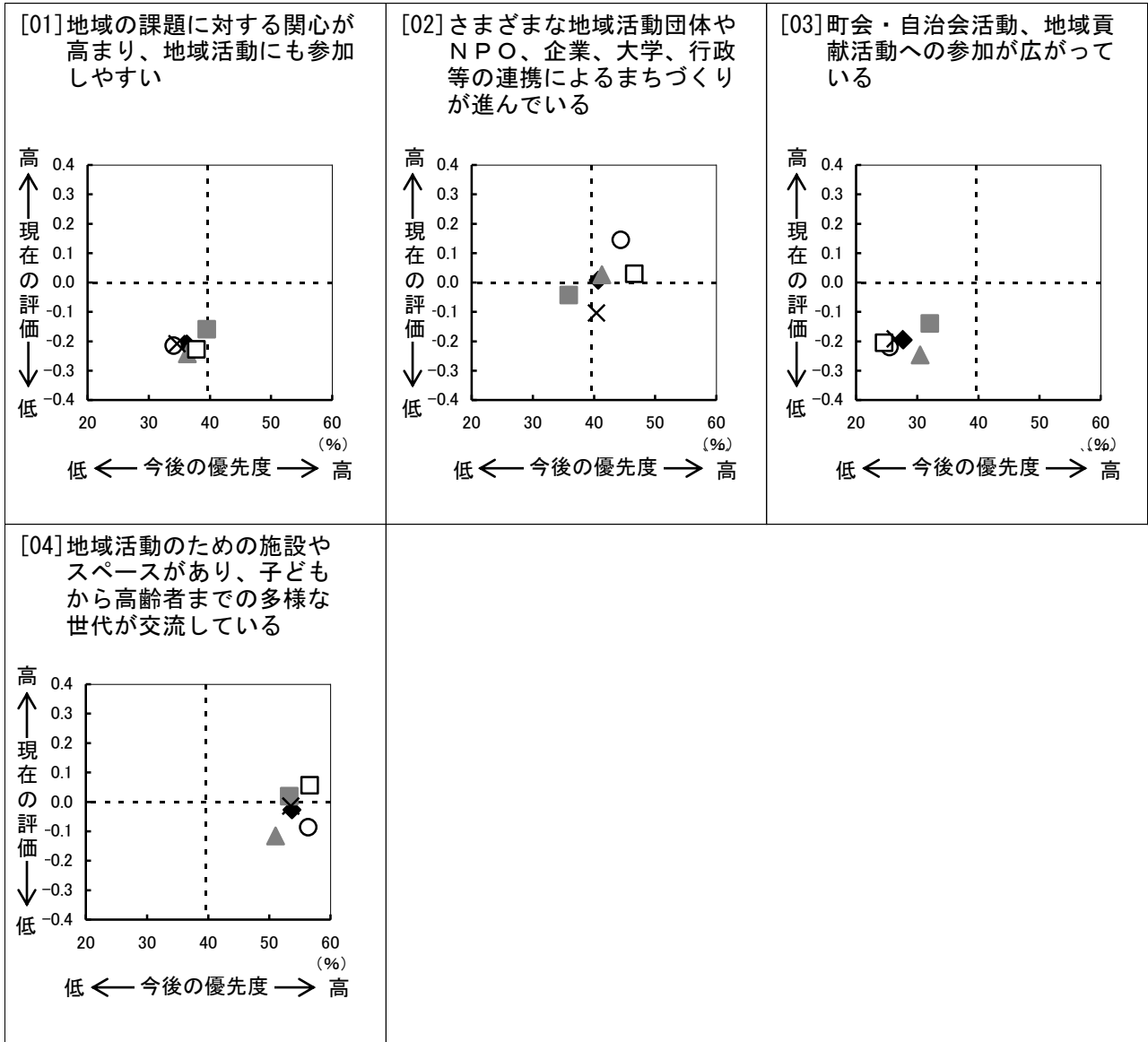
改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している」が位置している。

【参画・協働における総合分析】





【参画・協働における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

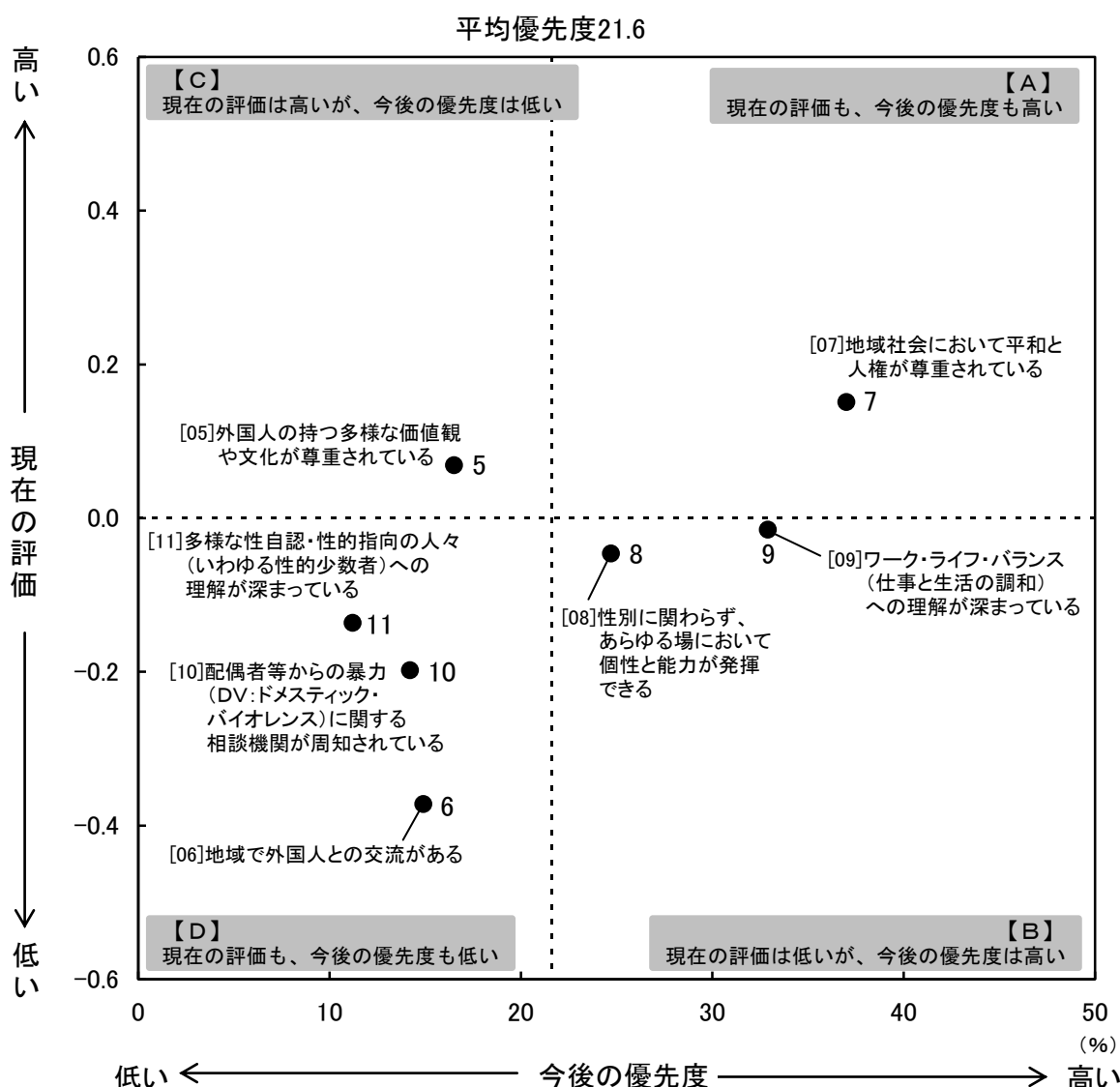
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(2) 平和・人権

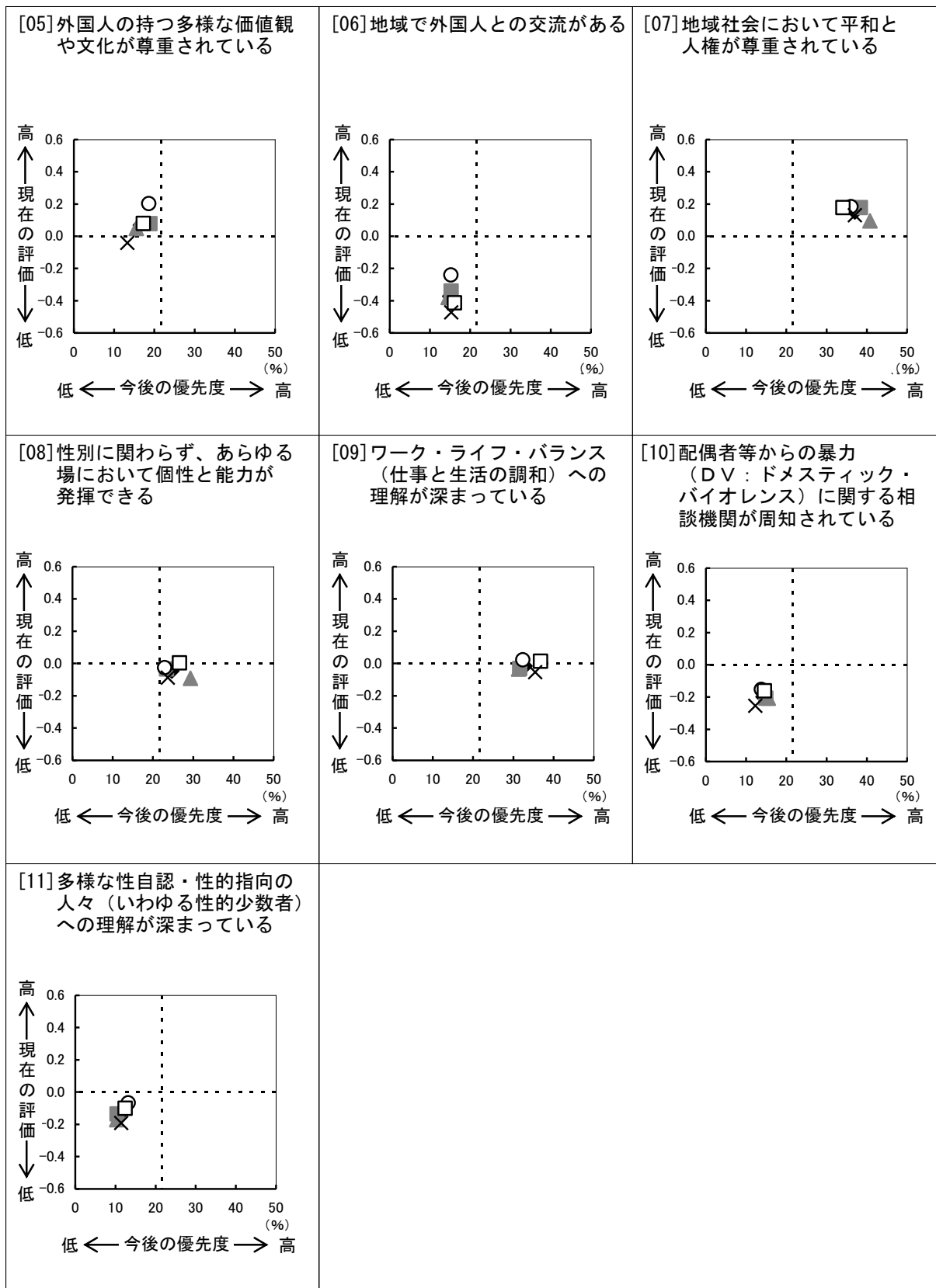
平和・人権に関する生活環境では、7項目のうち1項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、2項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、1項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、3項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）への理解が深まっている」、「性別に関わらず、あらゆる場において個性と能力が発揮できる」が位置している。

【平和・人権における総合分析】



【平和・人権における地域別比較】



【凡例】

- ◆：区全体
- ：東部地域
- ×：西部地域
- ：南部地域
- ▲：北部地域
- ：中央地域

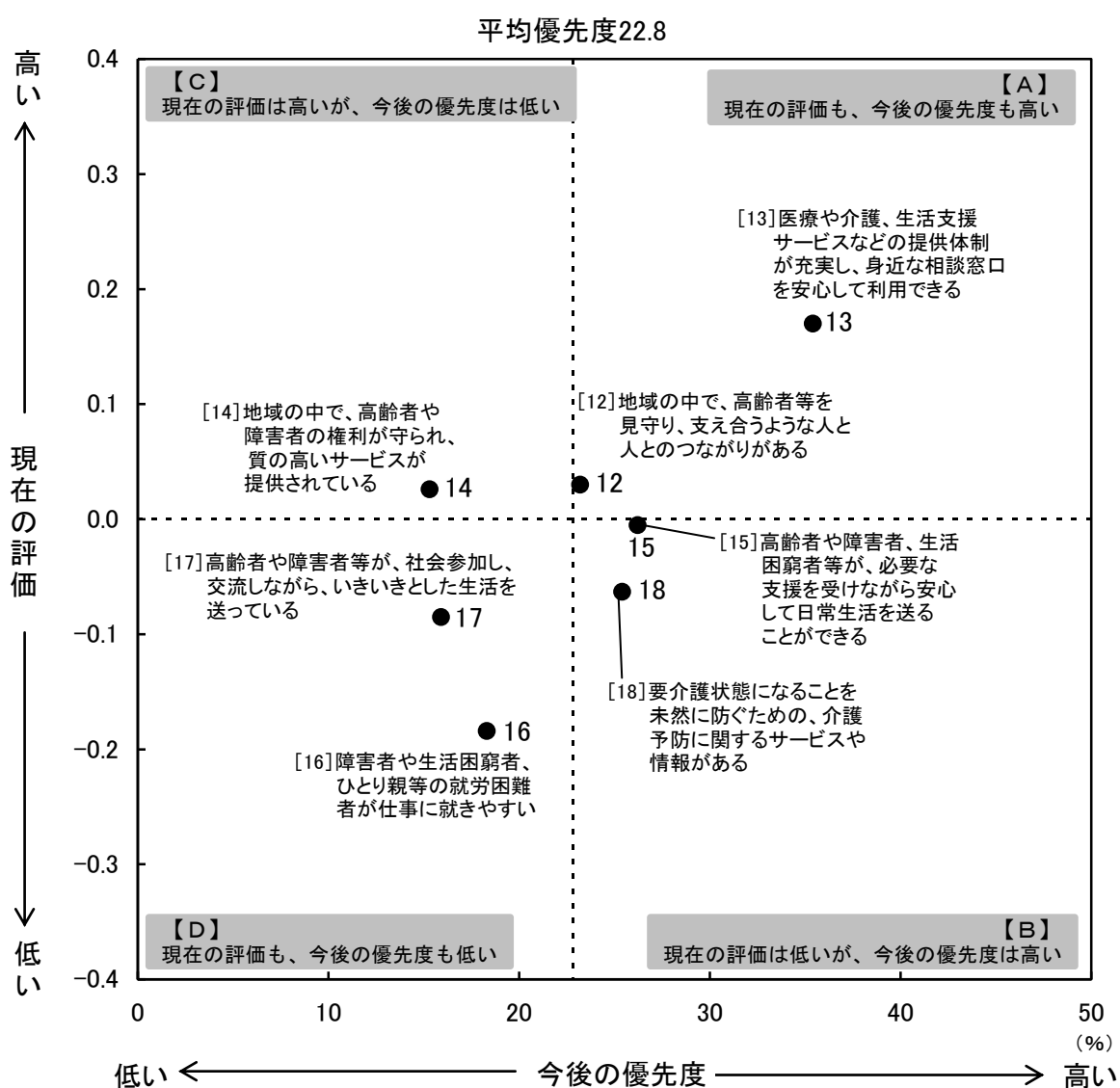
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

### (3) 福祉

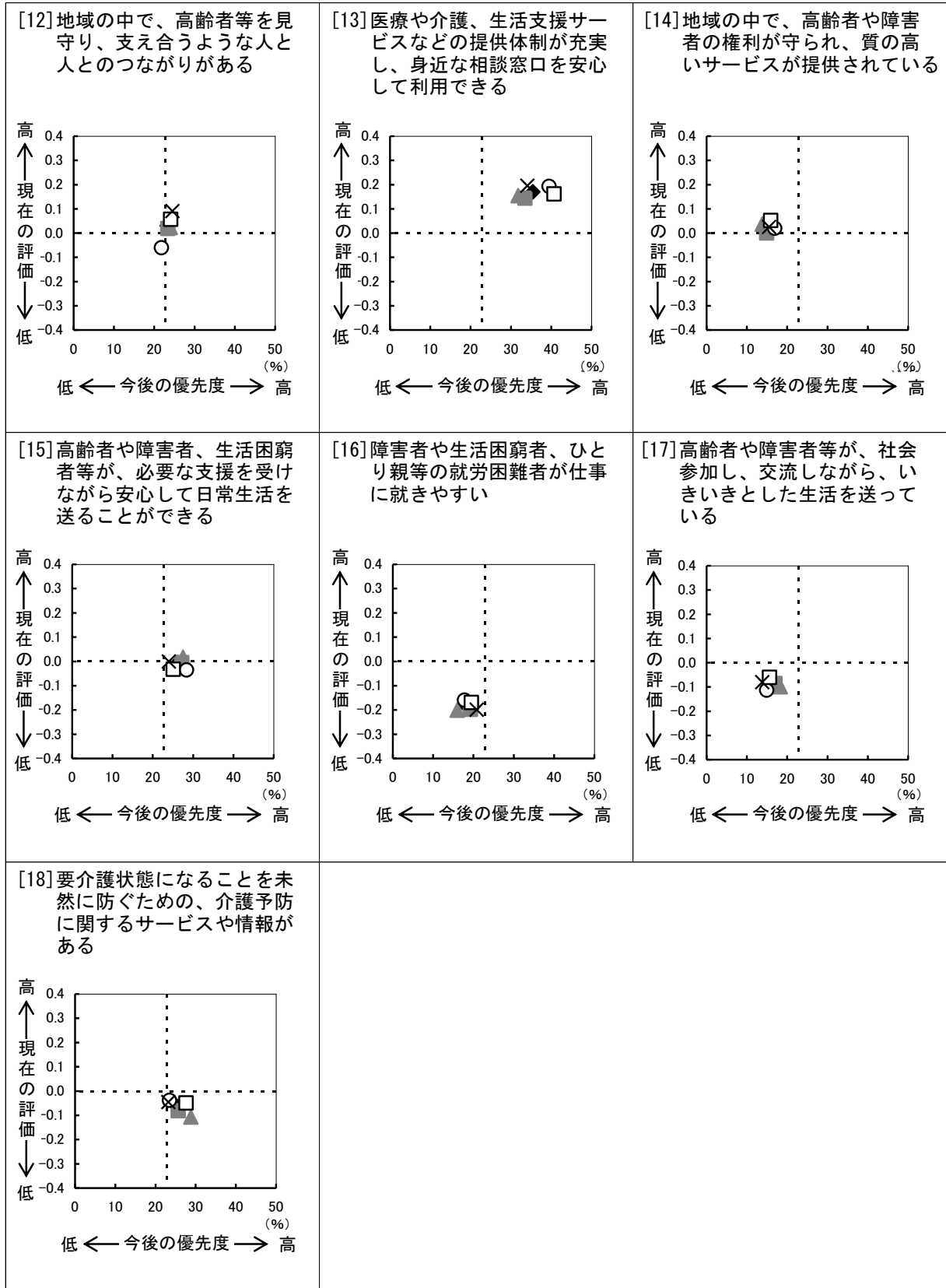
福祉に関する生活環境では、7項目のうち2項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、2項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、1項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、2項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「高齢者や障害者、生活困窮者等が、必要な支援を受けながら安心して日常生活を送ることができる」、「要介護状態になることを未然に防ぐための、介護予防に関するサービスや情報がある」が位置している。

#### 【福祉における総合分析】



【福祉における地域別比較】



【凡例】

|       |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
| ◆:区全体 | ■:東部地域 | ×:西部地域 | □:南部地域 |
|       | ▲:北部地域 | ○:中央地域 |        |

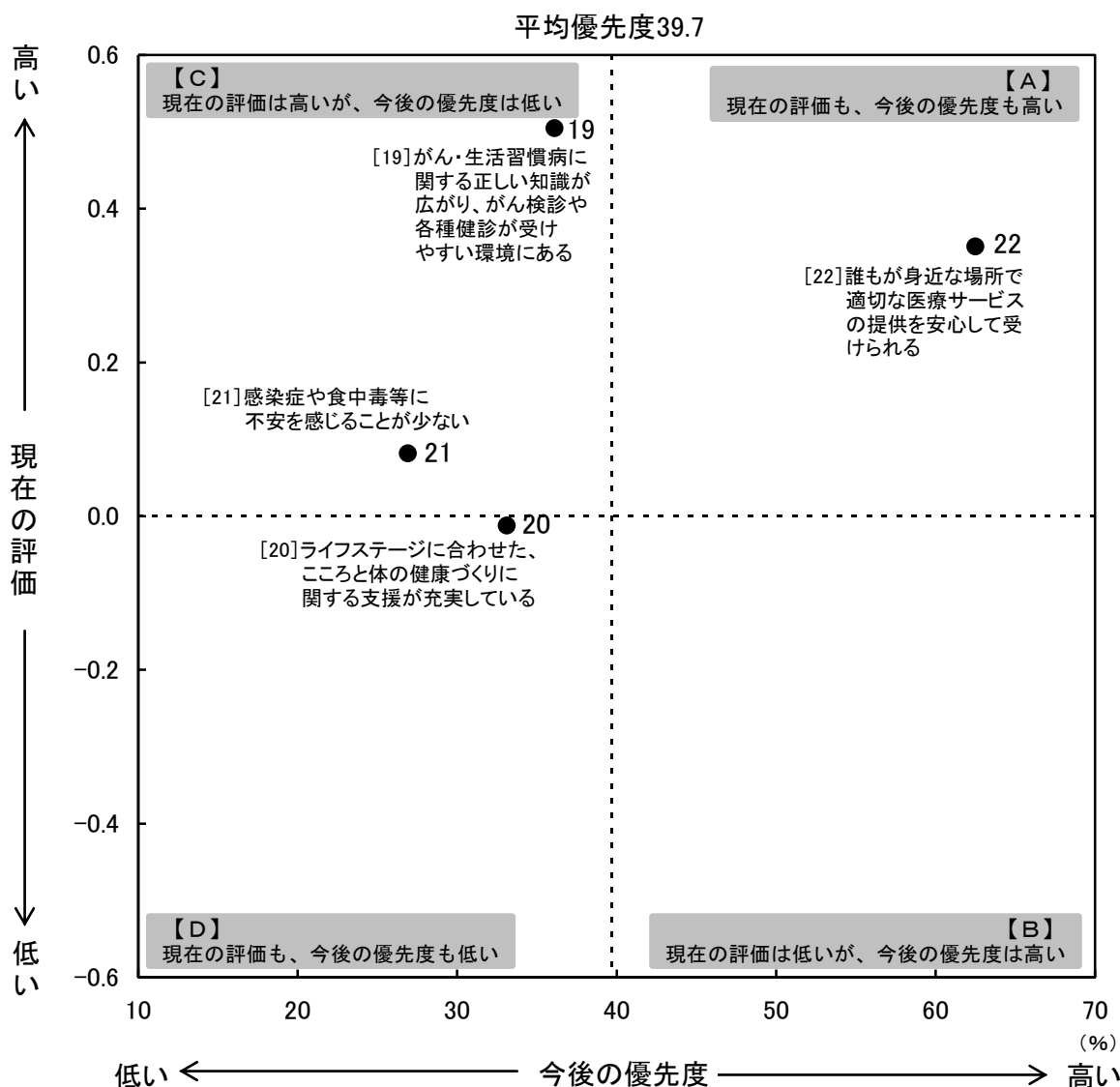
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(4) 健康・保健

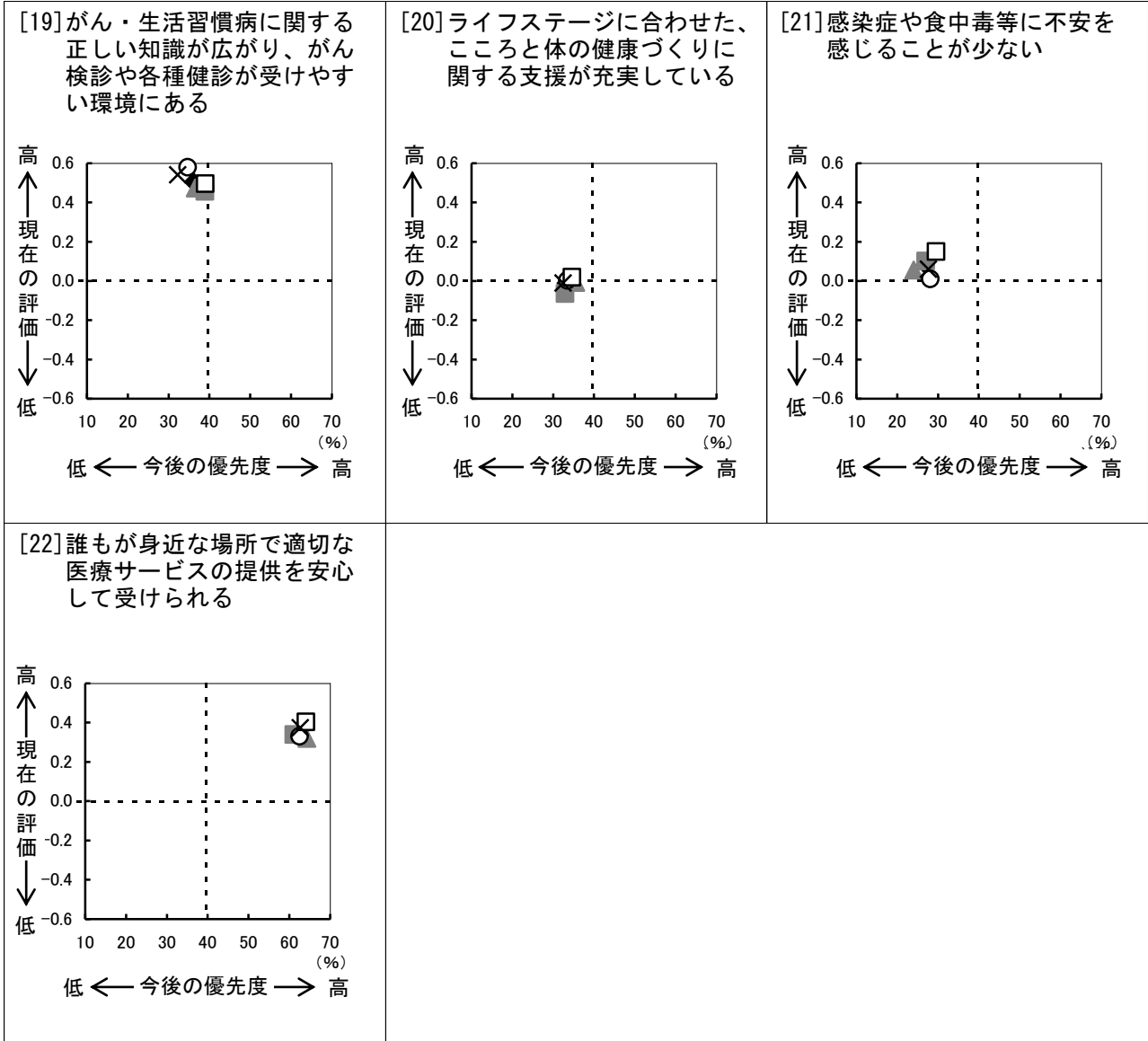
健康・保健に関する生活環境では、4項目のうち1項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、2項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、1項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低いが、今後の優先度は高い」に位置する項目はみられない。

【健康・保健における総合分析】



【健康・保健における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

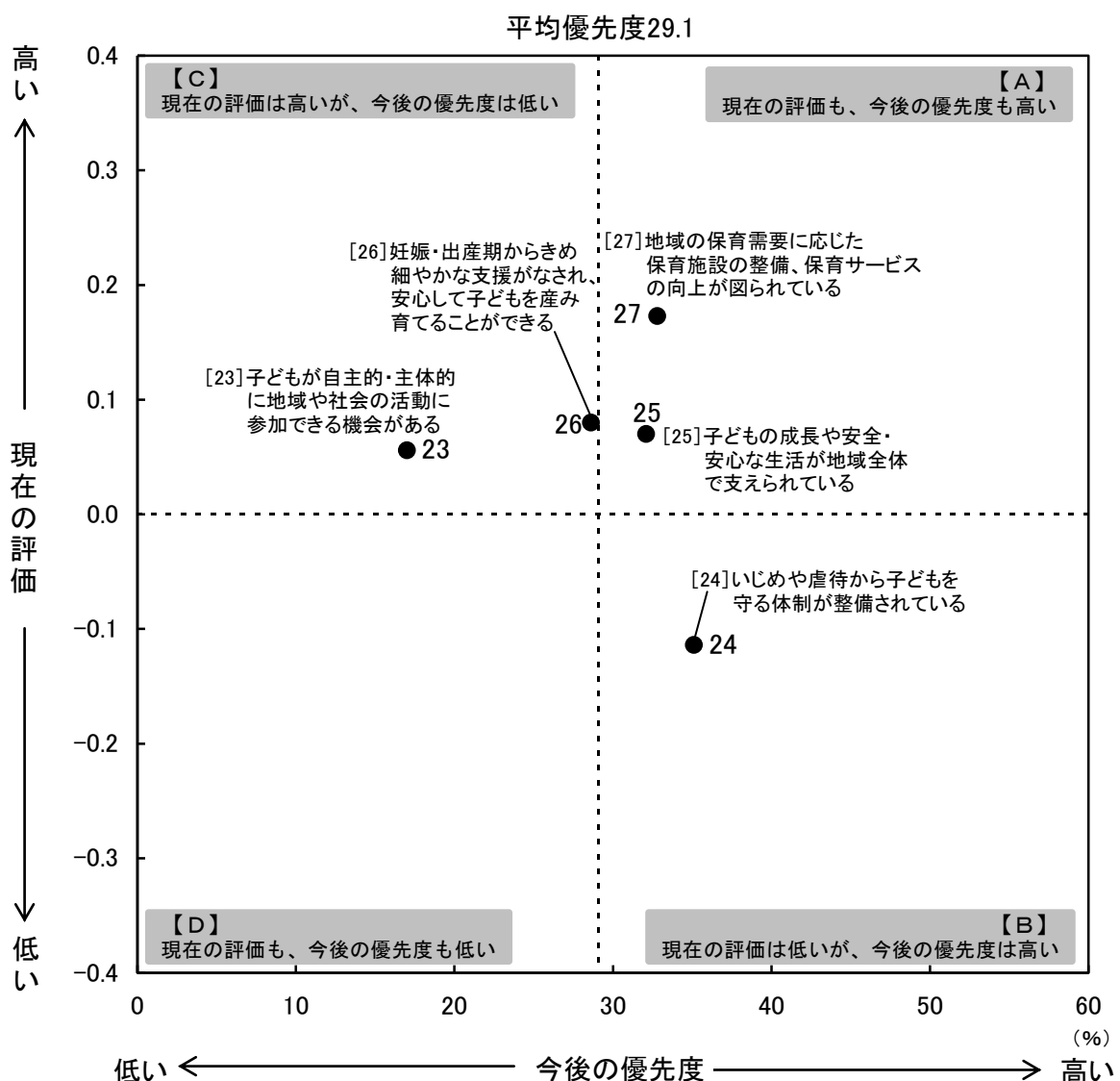
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(5) 子育て

子育てに関する生活環境では、5項目のうち2項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、1項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、2項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に位置している。なお、「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置する項目はみられない。

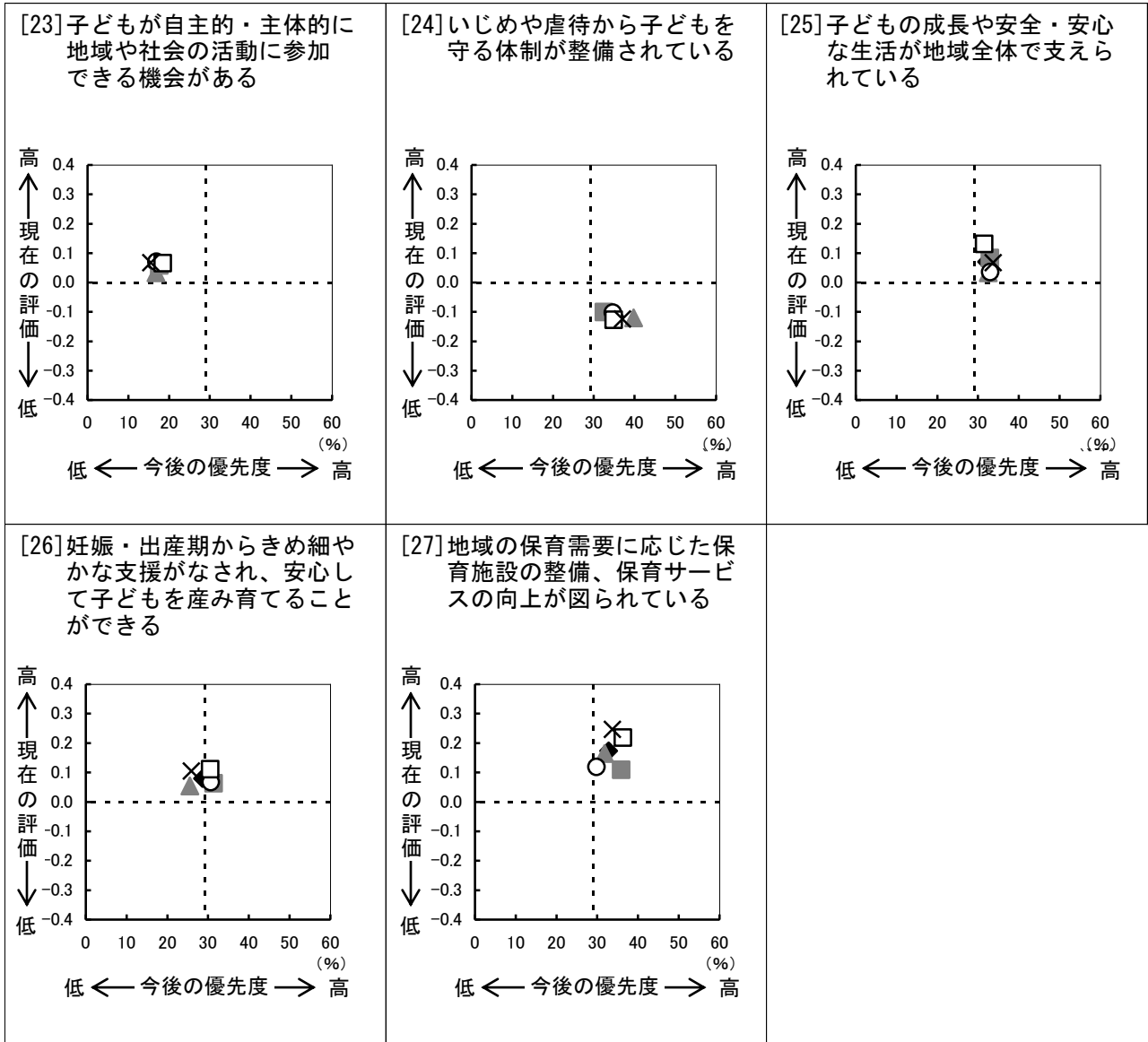
改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「いじめや虐待から子どもを守る体制が整備されている」が位置している。

【子育てにおける総合分析】





【子育てにおける地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

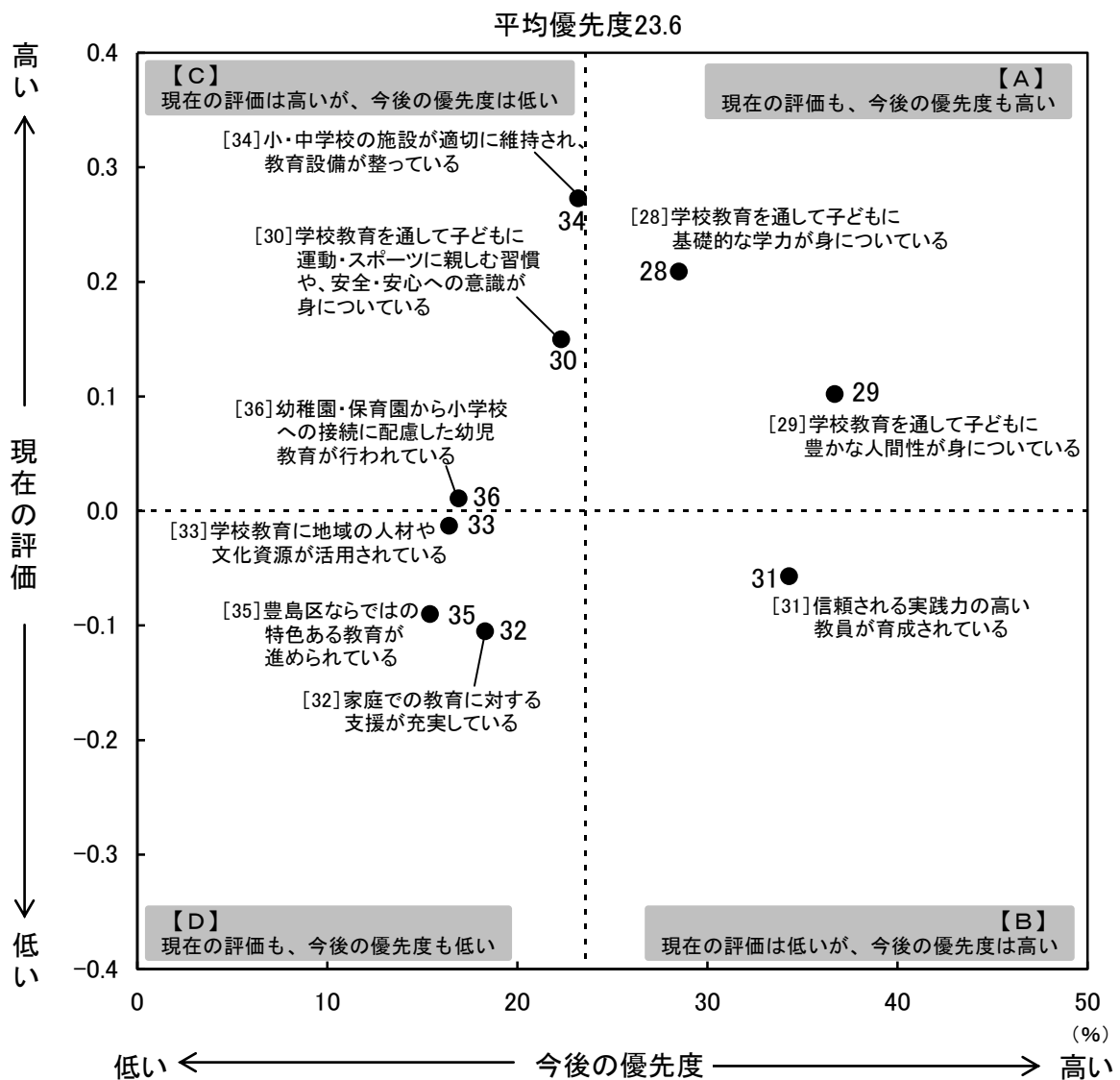
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(6) 教育

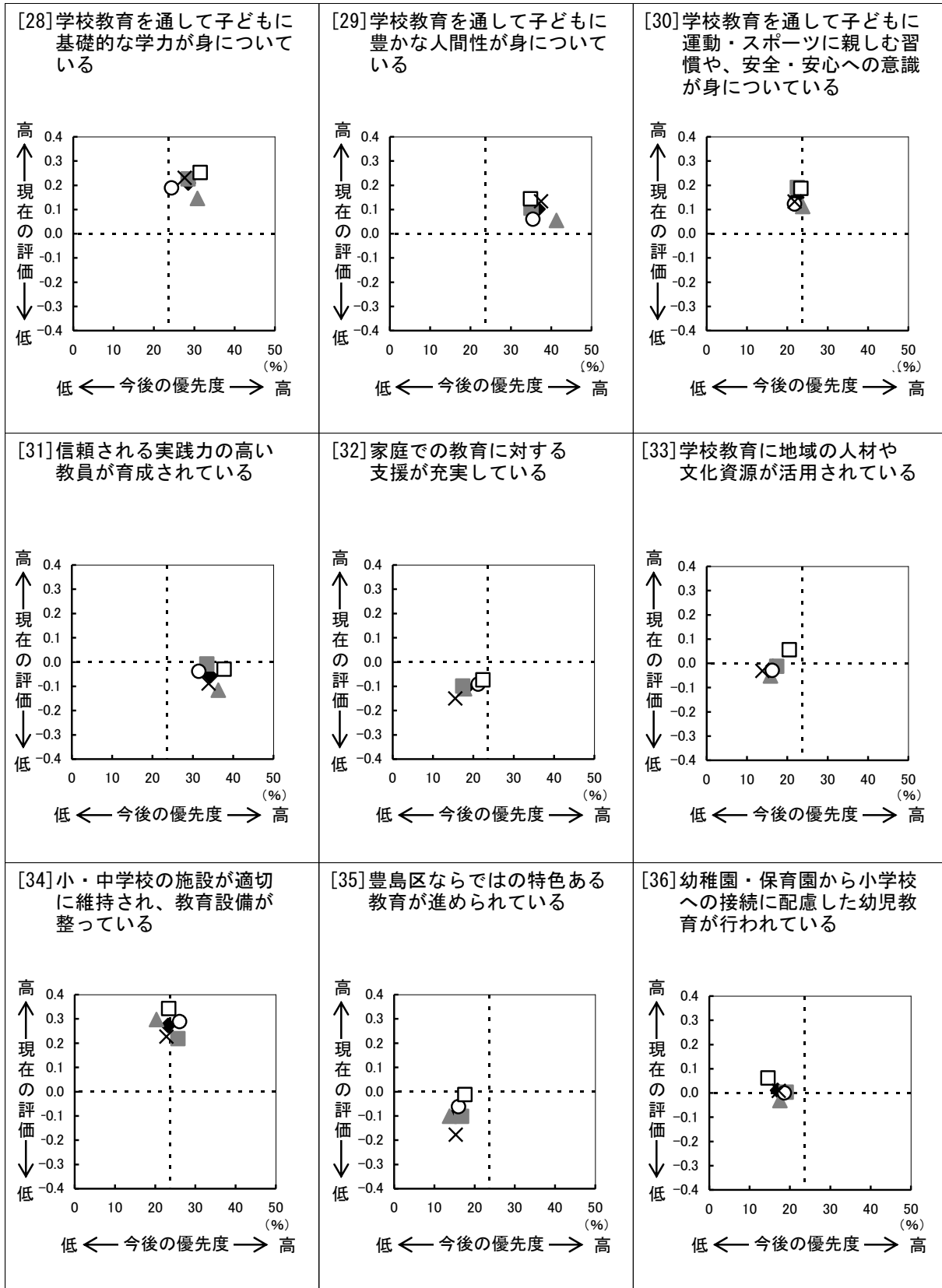
教育に関する生活環境では、9項目のうち2項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、1項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、3項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、3項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「信頼される実践力の高い教員が育成されている」が位置している。

【教育における総合分析】



【教育における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

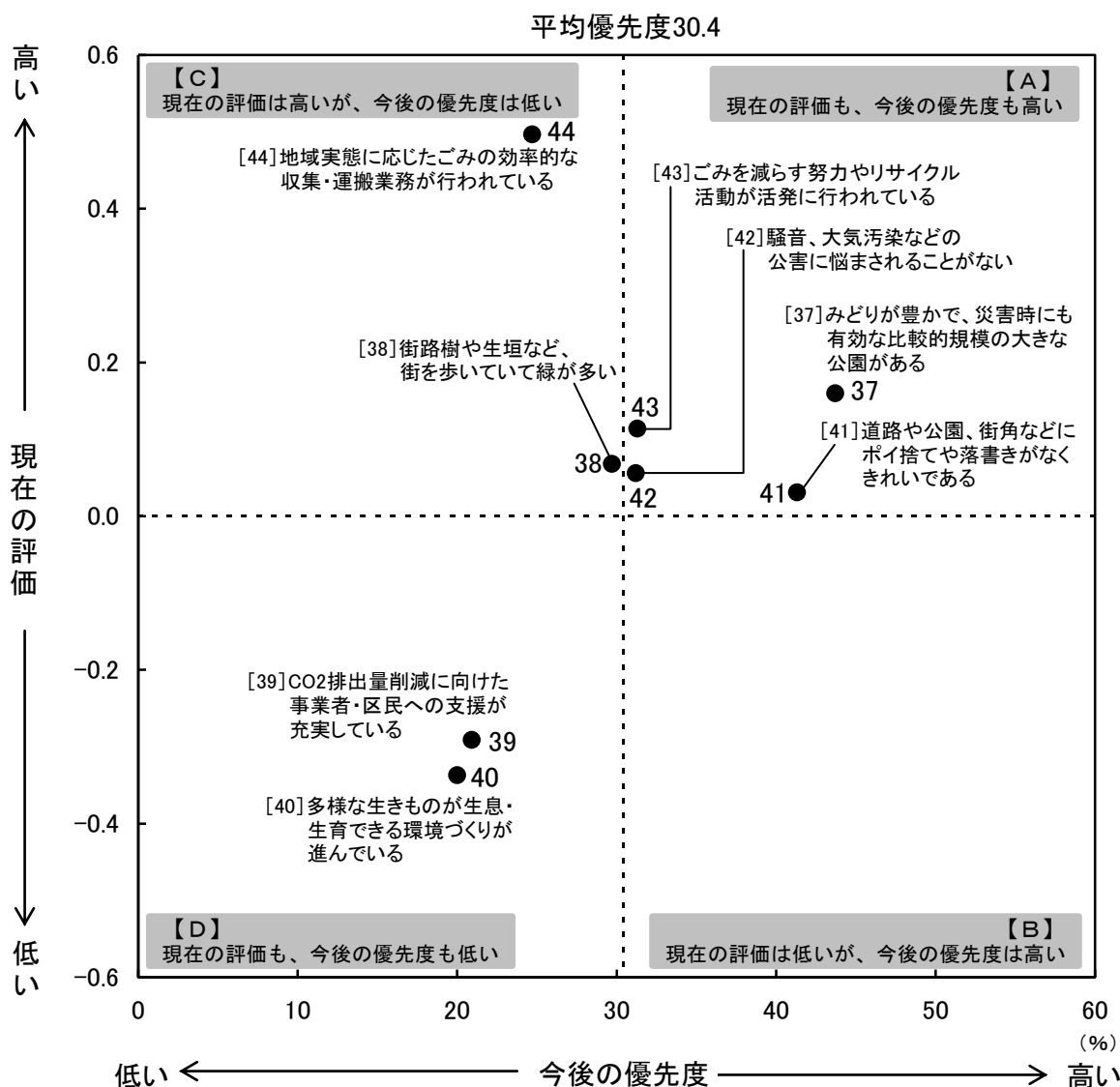
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(7) みどり・環境

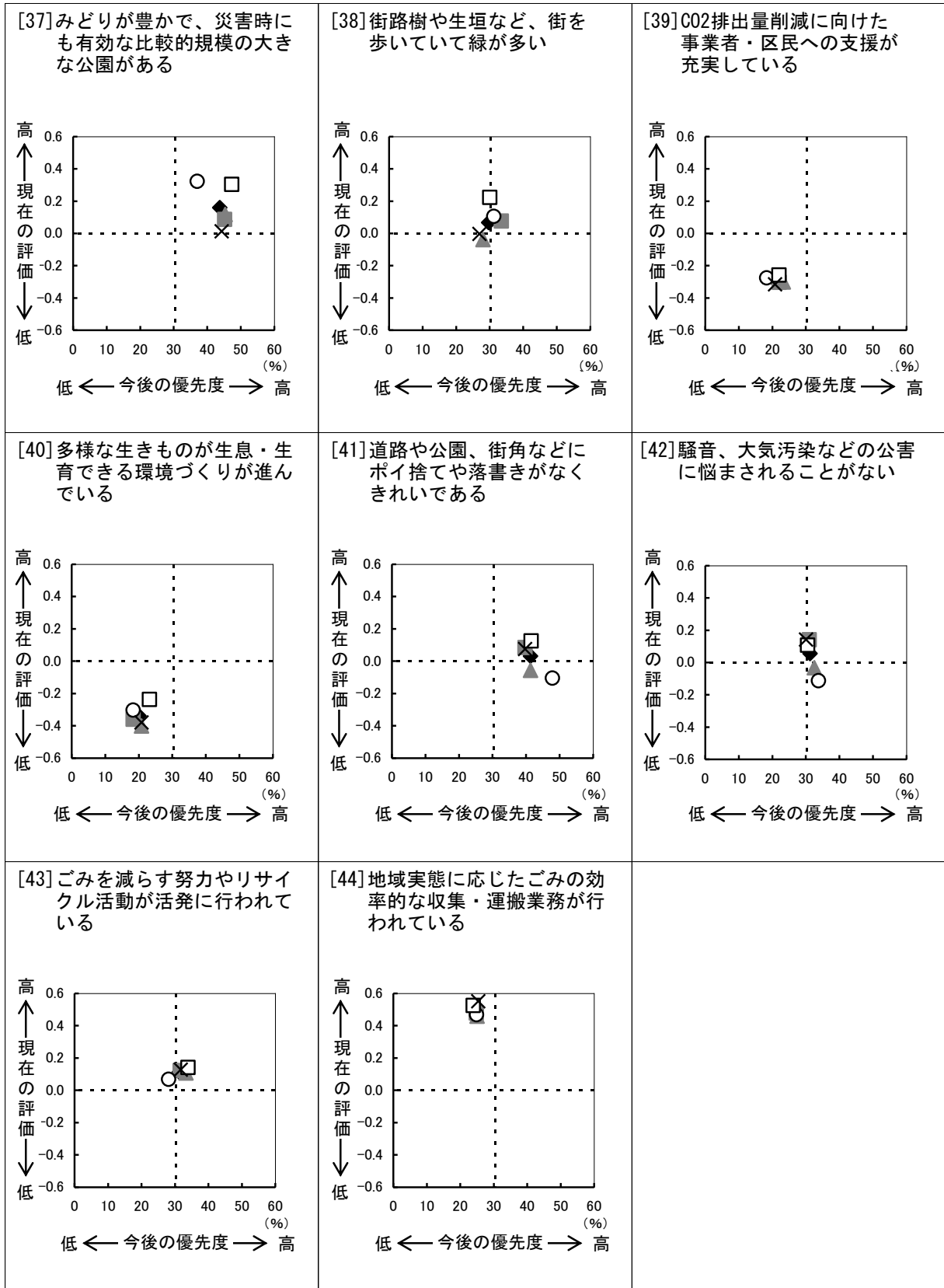
みどり・環境に関する生活環境では、8項目のうち4項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、2項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、2項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低いが、今後の優先度は高い」に位置する項目はみられない。

【みどり・環境における総合分析】



【みどり・環境における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

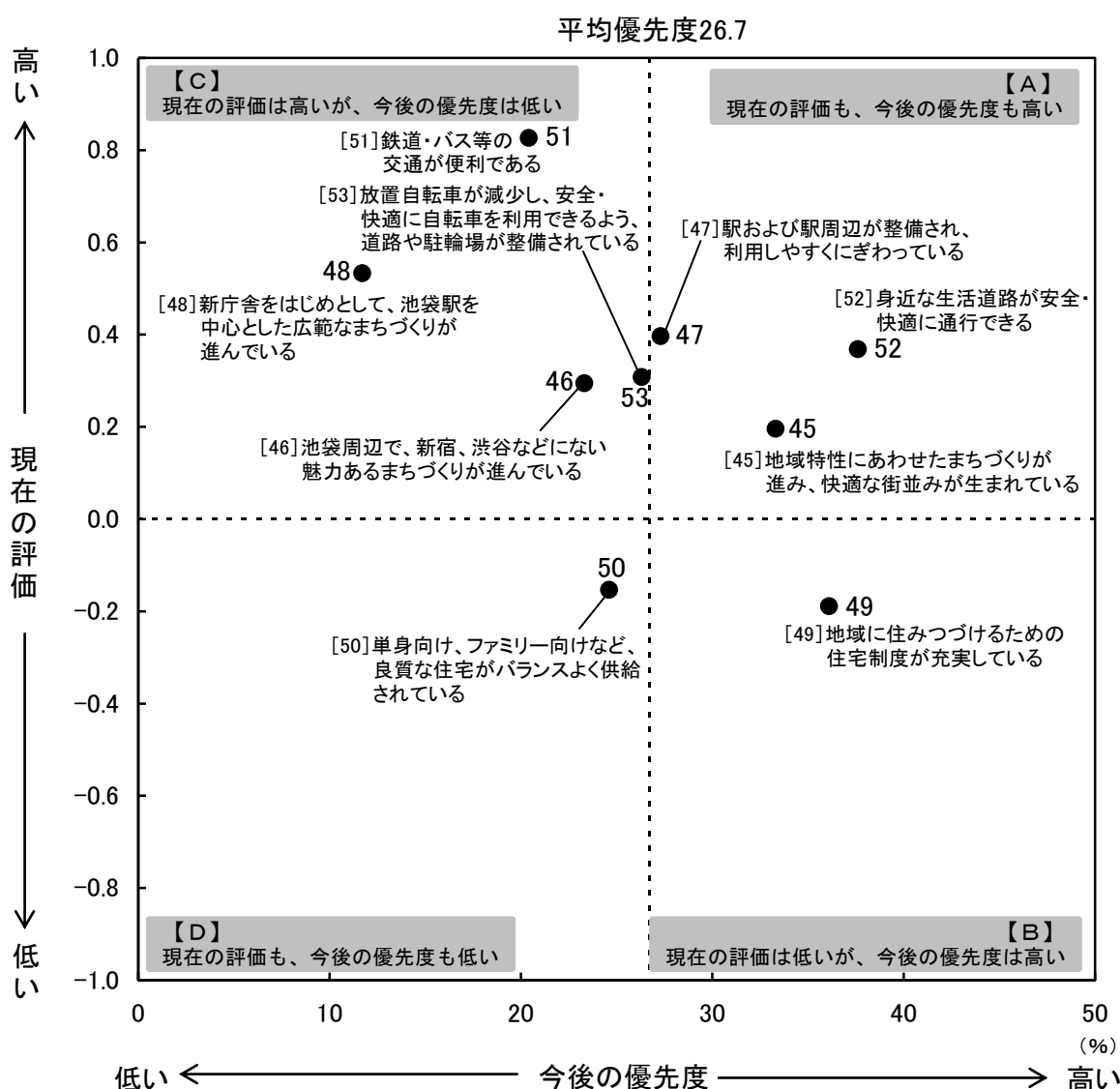
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(8) 都市再生・交通

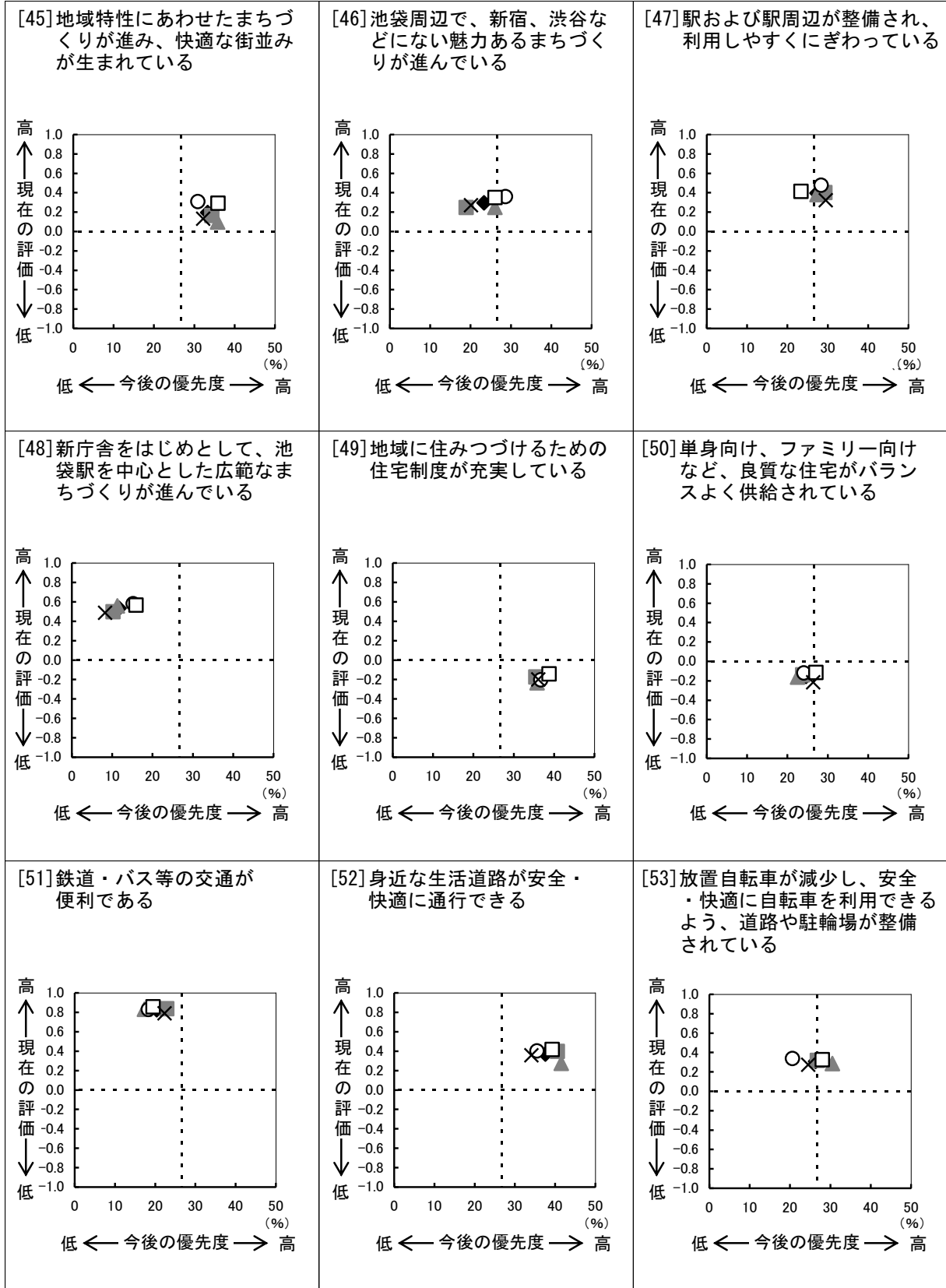
都市再生・交通に関する生活環境では、9項目のうち3項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、1項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、4項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、1項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「地域に住みつづけるための住宅制度が充実している」が位置している。

【都市再生・交通における総合分析】



【都市再生・交通における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

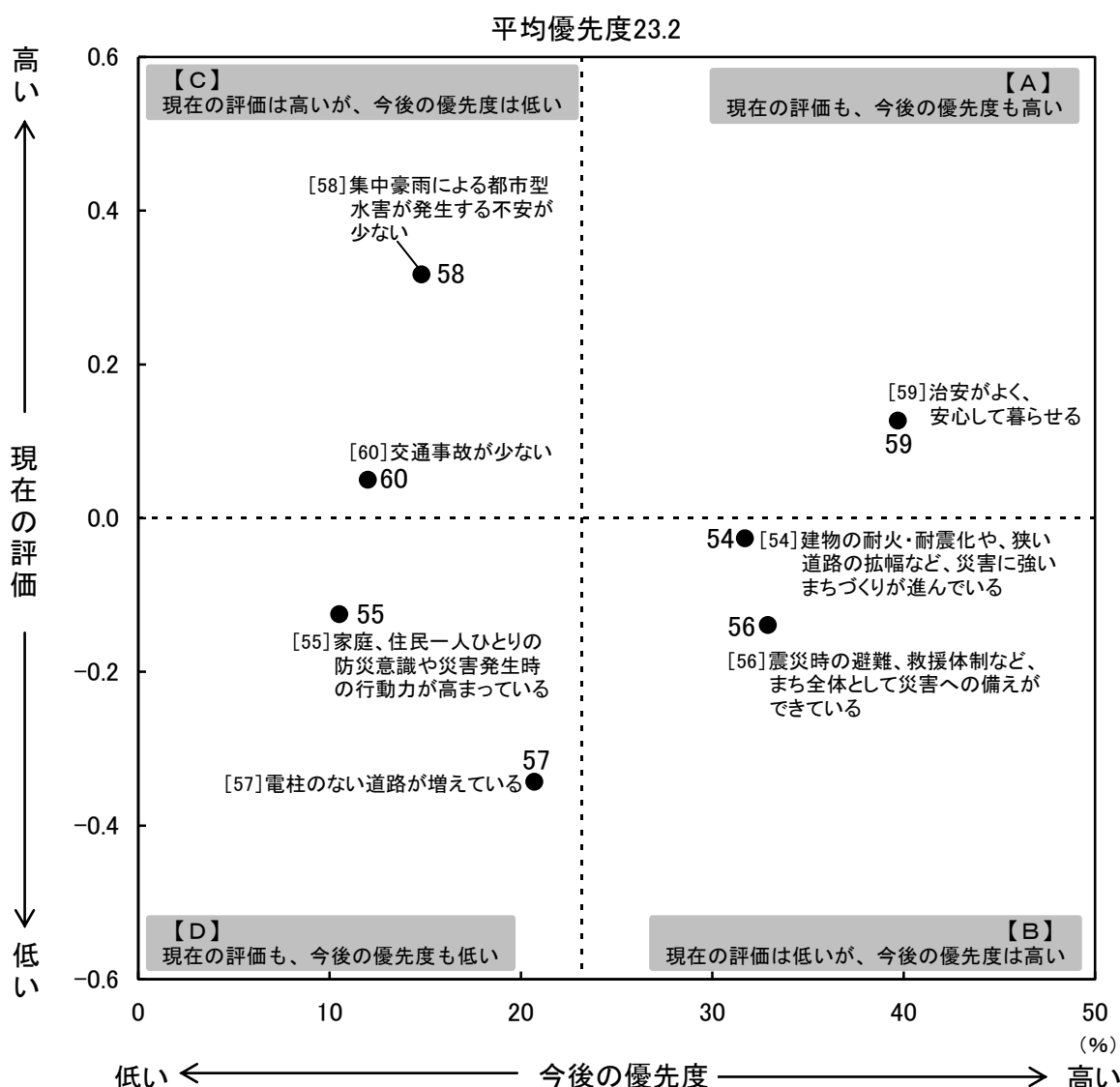
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(9) 防災・治安

防災・治安に関する生活環境では、7項目のうち1項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、2項目が「(B) 現在の評価は低いが、今後の優先度は高い」に、2項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、2項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

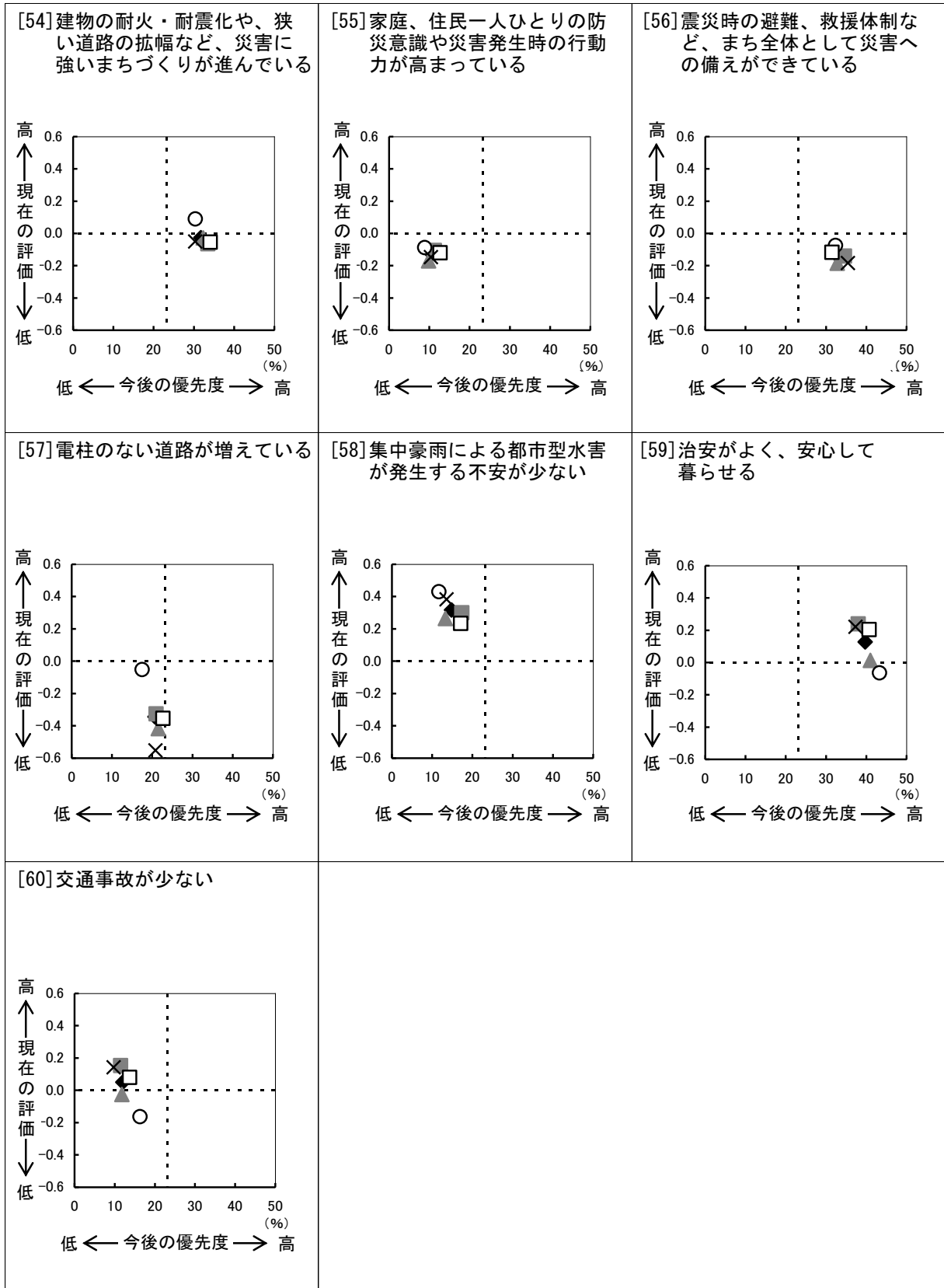
改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低いが、今後の優先度は高い」は、「震災時の避難、救援体制など、まち全体として災害への備えができていない」、「建物の耐火・耐震化や、狭い道路の拡幅など、災害に強いまちづくりが進んでいない」が位置している。

【防災・治安における総合分析】





【防災・治安における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

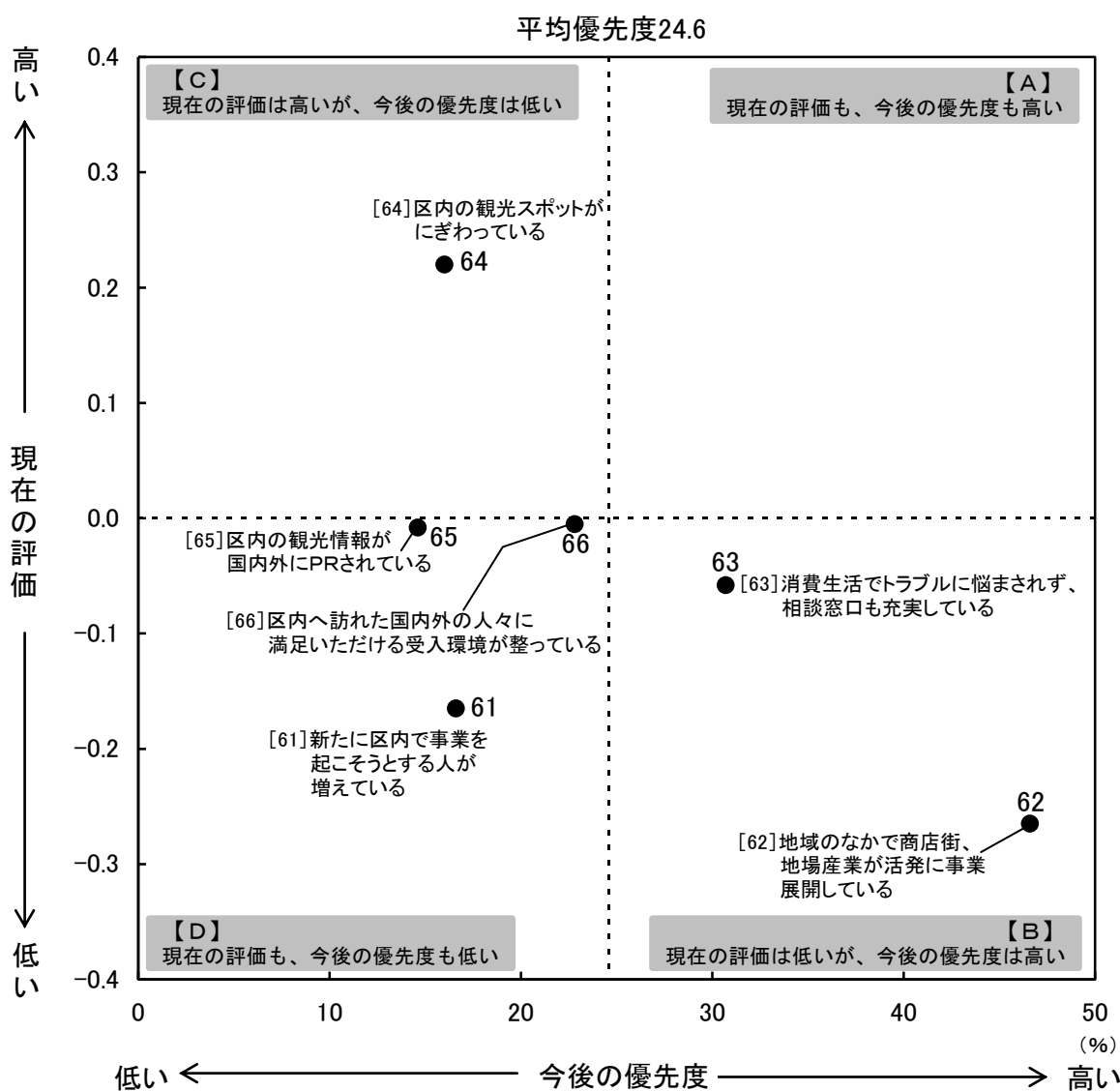
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(10) 商工・観光

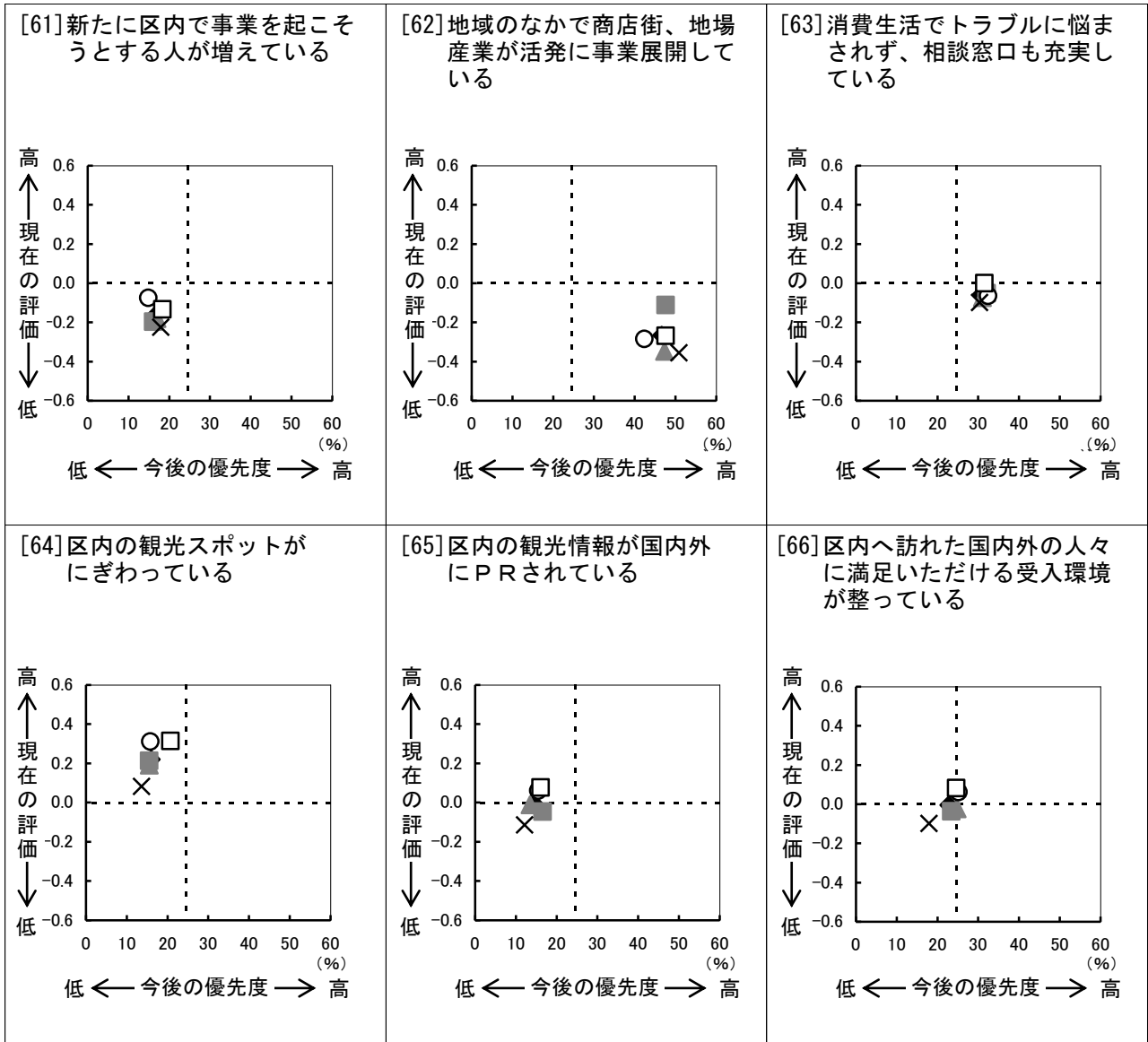
商工・観光に関する生活環境では、6項目のうち2項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に位置している。また、1項目が「(C) 現在の評価は高い、今後の優先度は低い」に、3項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。なお、「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置する項目はみられない。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している」、「消費生活でトラブルに悩まされず、相談窓口も充実している」が位置している。

【商工・観光における総合分析】



【商工・観光における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

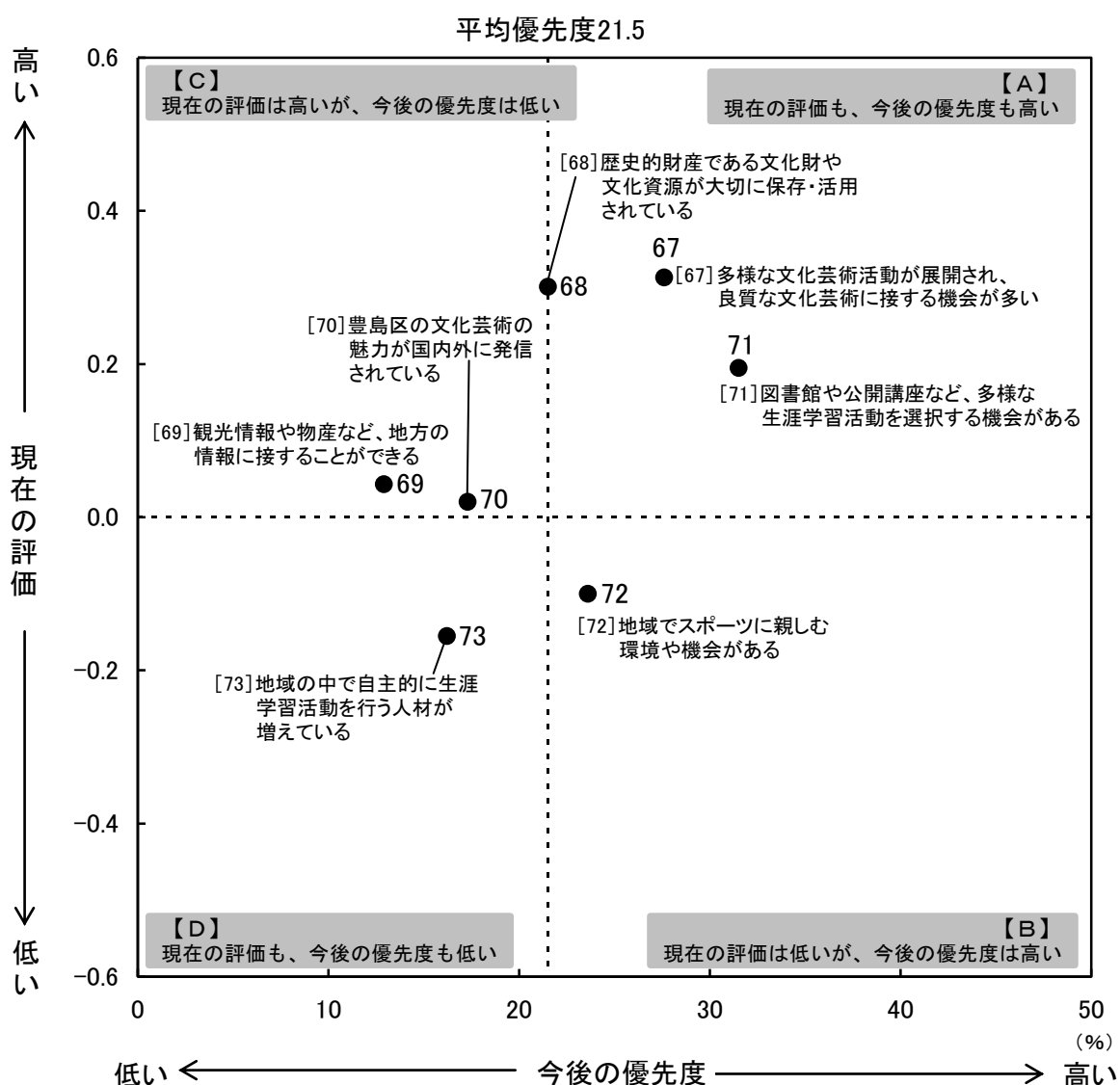
※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

(11) 文化

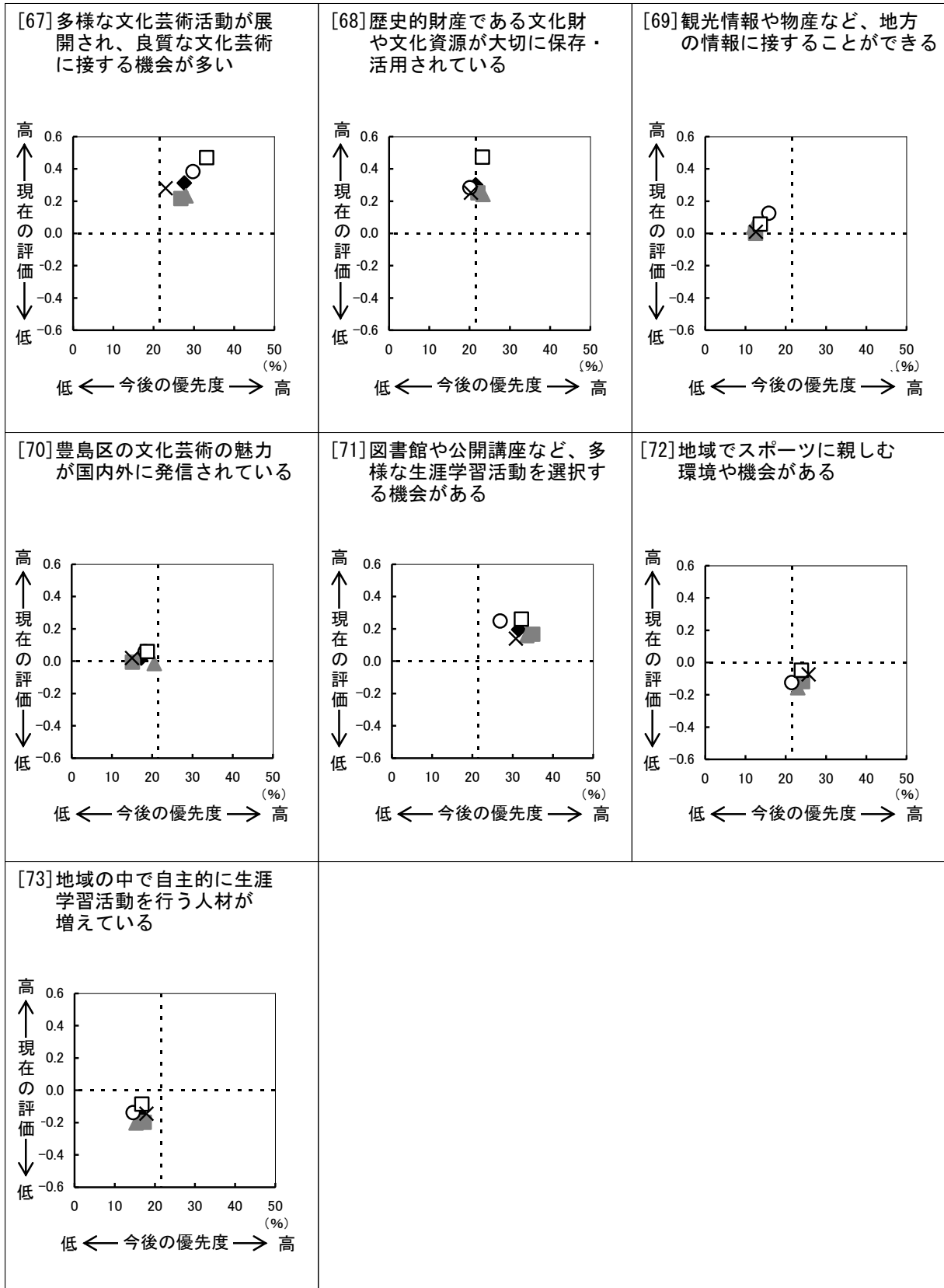
文化に関する生活環境では、7項目のうち3項目が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」に位置している。また、1項目が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」に、2項目が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」に、1項目が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」に位置している。

改善に向けて取り組む必要のある「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」は、「地域でスポーツに親しむ環境や機会がある」が位置している。

【文化における総合分析】



【文化における地域別比較】



【凡例】

- ◆: 区全体
- : 東部地域
- ×: 西部地域
- : 南部地域
- ▲: 北部地域
- : 中央地域

※ 地域の具体的区分は5ページの(4)居住地域名を参照

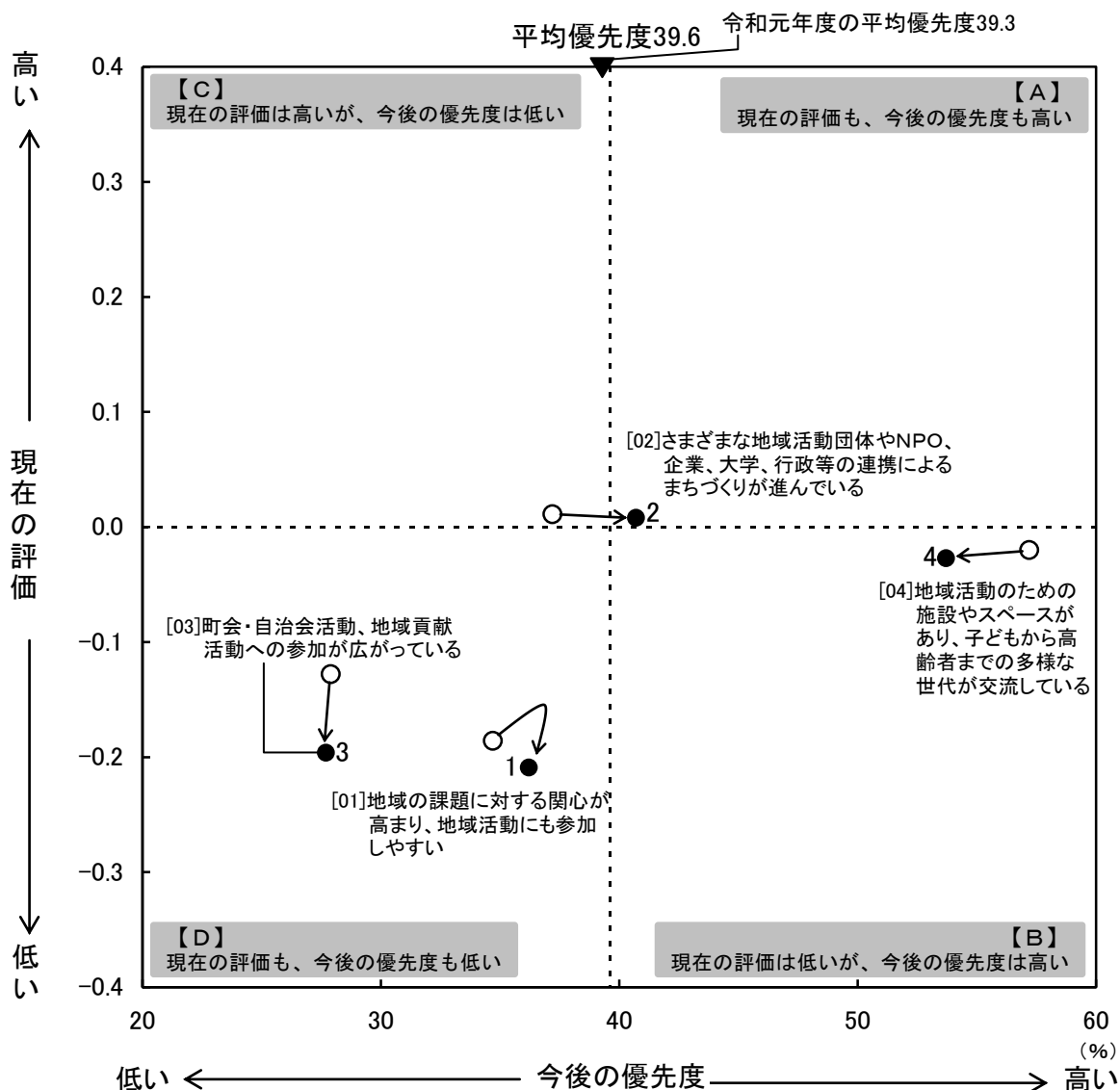
#### 4. 総合分析の経年比較

総合分析を前回調査（令和元年度）と比較した。●が今回調査、○が前回調査、前回から今回への推移を矢印で表している。

##### （1）参画・協働

参画・協働に関する生活環境では、「さまざまな地域活動団体やNPO、企業、大学、行政等の連携によるまちづくりが進んでいる」が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」から「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」へ移動した。

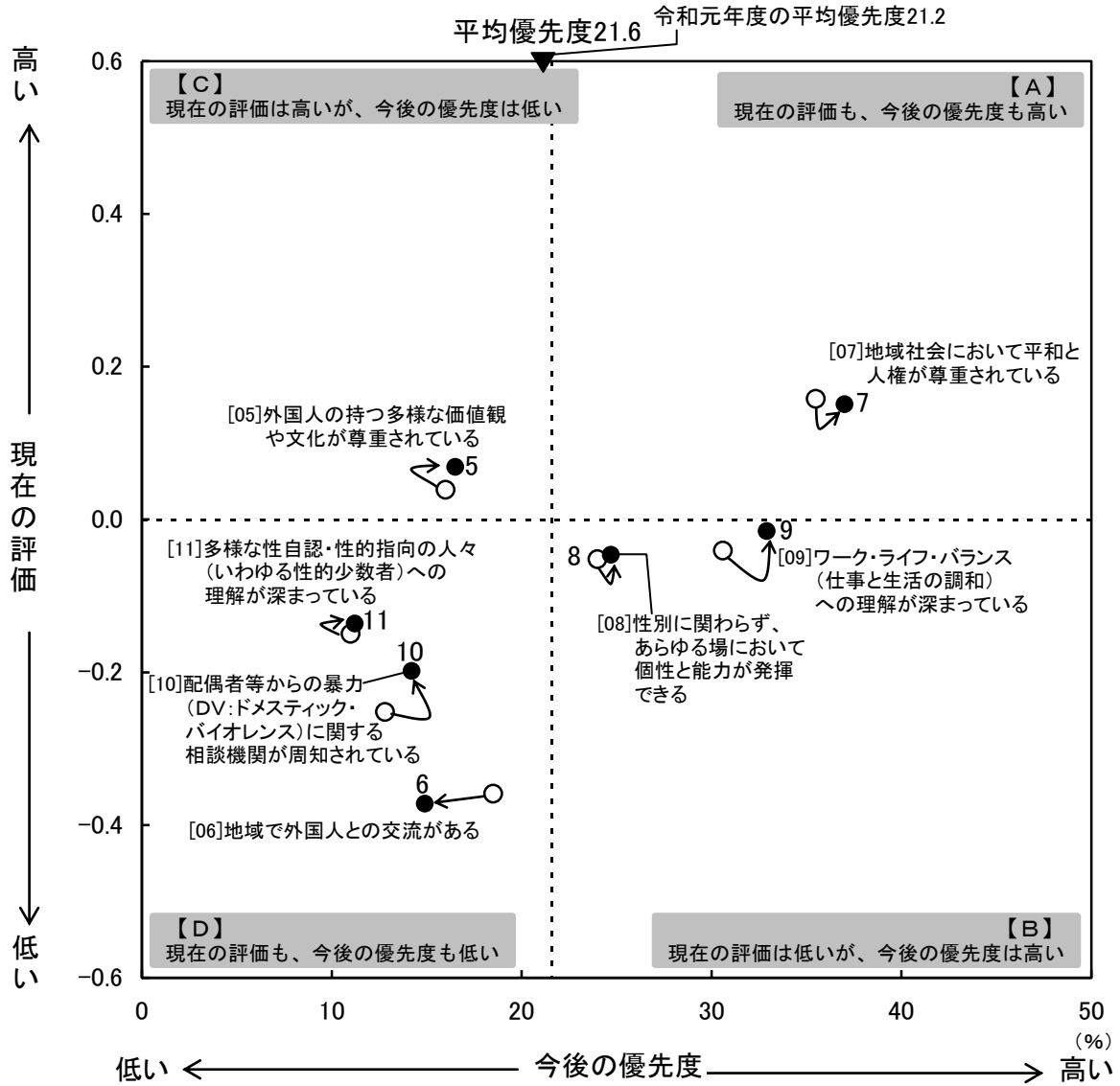
【参画・協働における総合分析の経年比較】



(2) 平和・人権

平和・人権に関する生活環境では、領域間での移動はみられない。

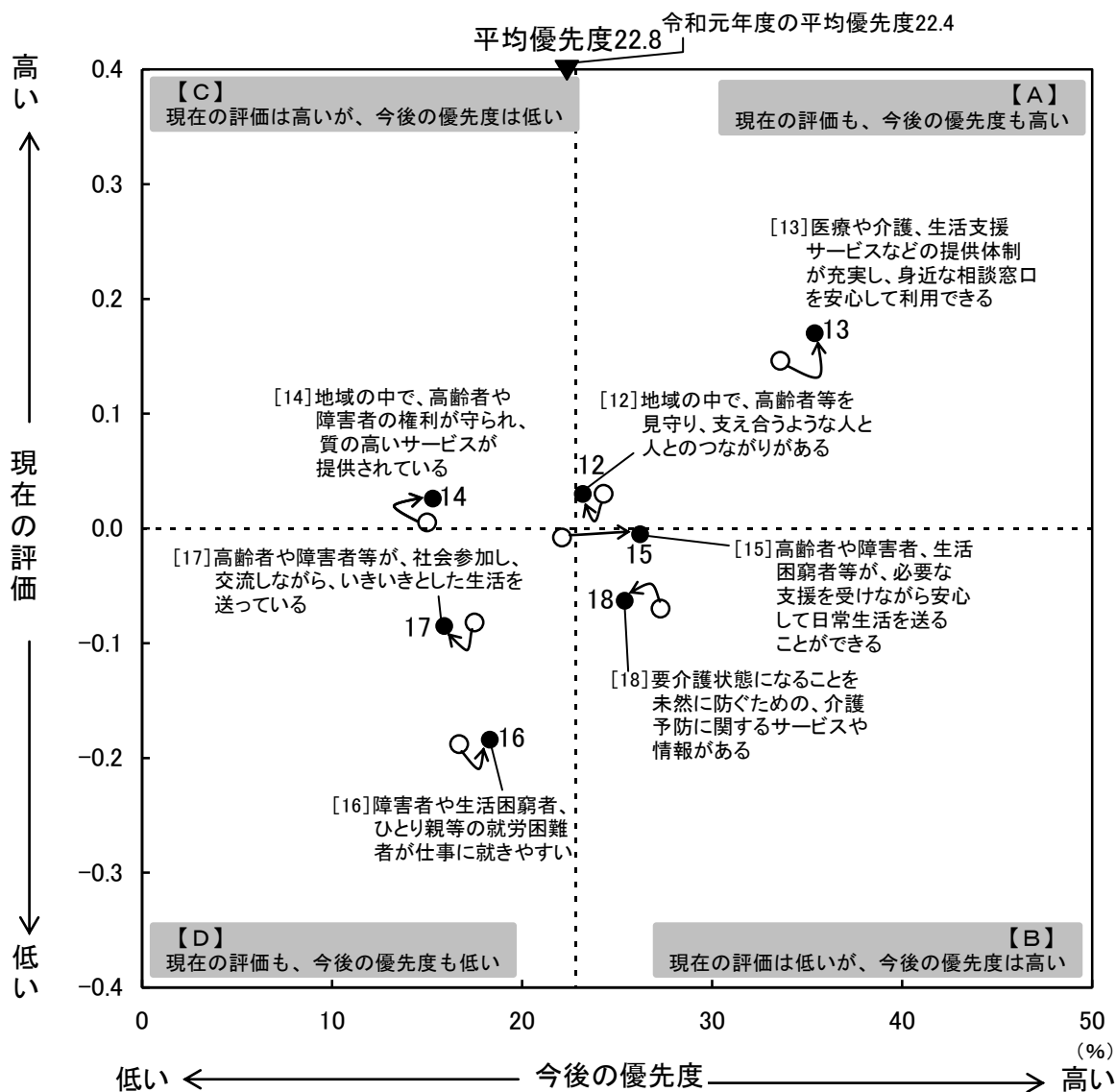
【平和・人権における総合分析の経年比較】



### (3) 福祉

福祉に関する生活環境では、「高齢者や障害者、生活困窮者等が、必要な支援を受けながら安心して日常生活を送ることができる」が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」から「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」へ移動した。

【福祉における総合分析の経年比較】

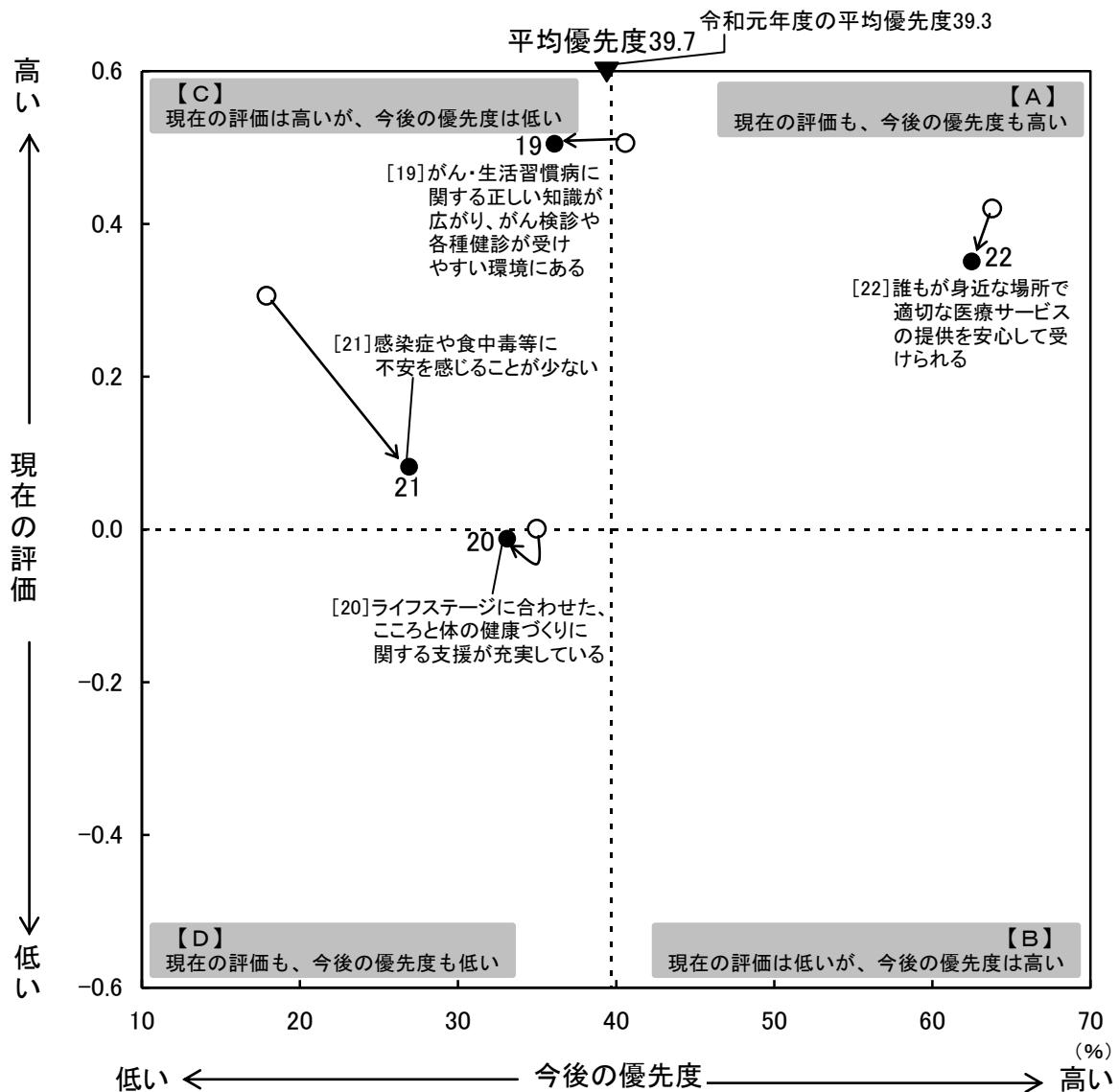




(4) 健康・保健

健康・保健に関する生活環境では、「がん・生活習慣病に関する正しい知識が広がり、がん検診や各種健診が受けやすい環境にある」が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」から「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」へ移動した。また、「ライフステージに合わせた、ここと体の健康づくりに関する支援が充実している」が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」から「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」へ移動した。

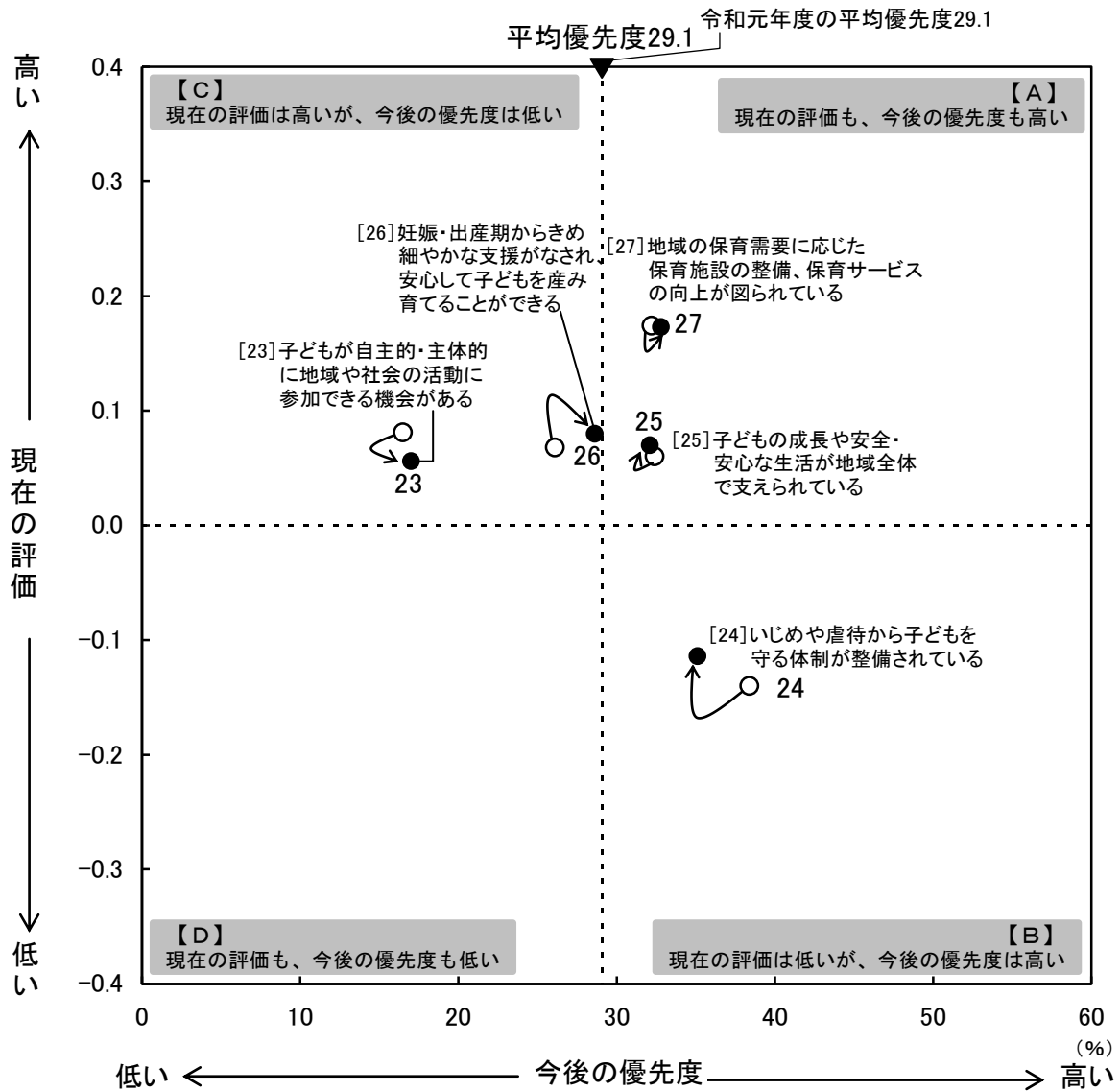
【健康・保健における総合分析の経年比較】



(5) 子育て

子育てに関する生活環境では、領域間での移動はみられない。

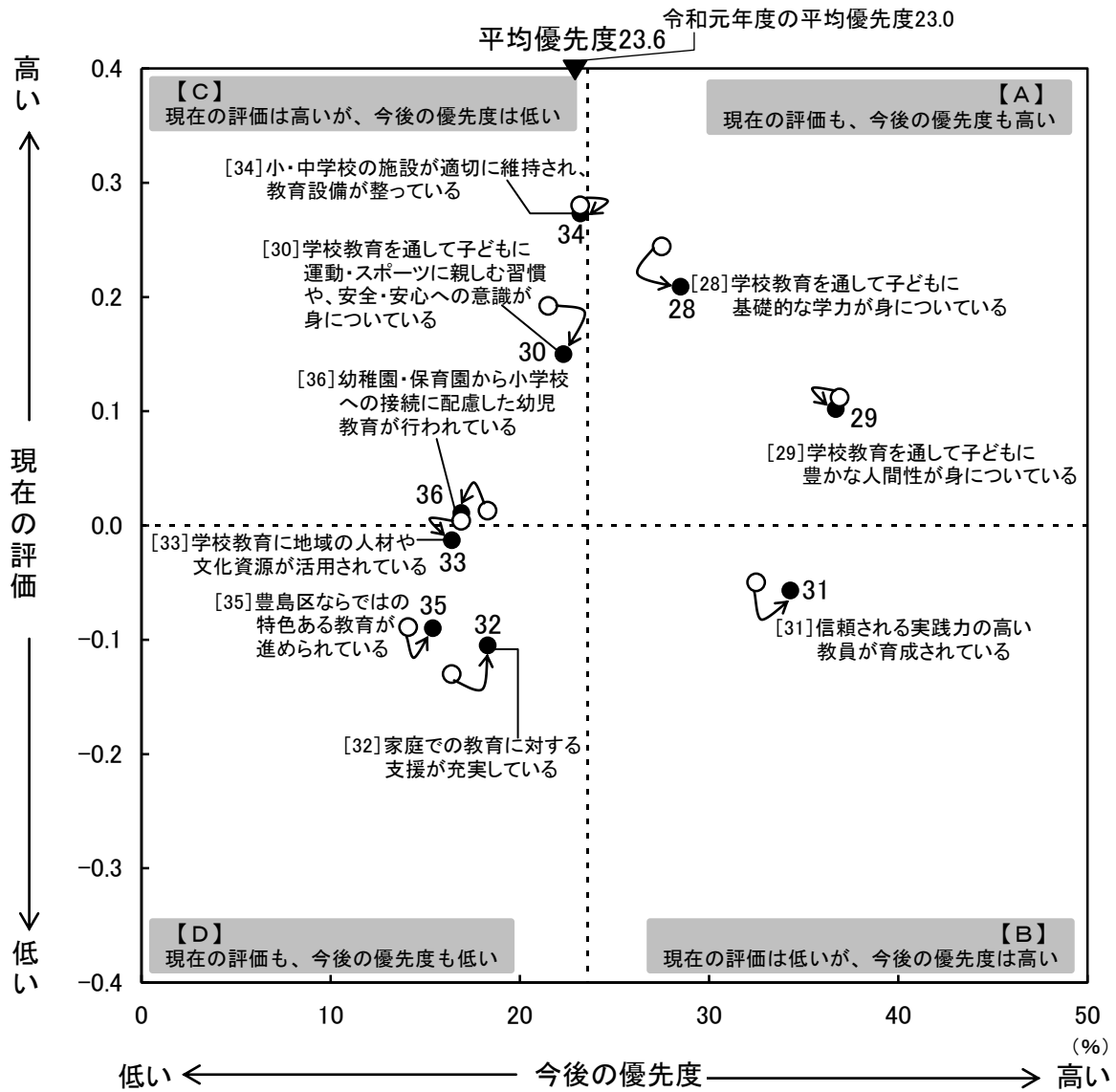
【子育てにおける総合分析の経年比較】



(6) 教育

教育に関する生活環境では、「学校教育に地域の人材や文化資源が活用されている」が「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」から「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」へ移動した。

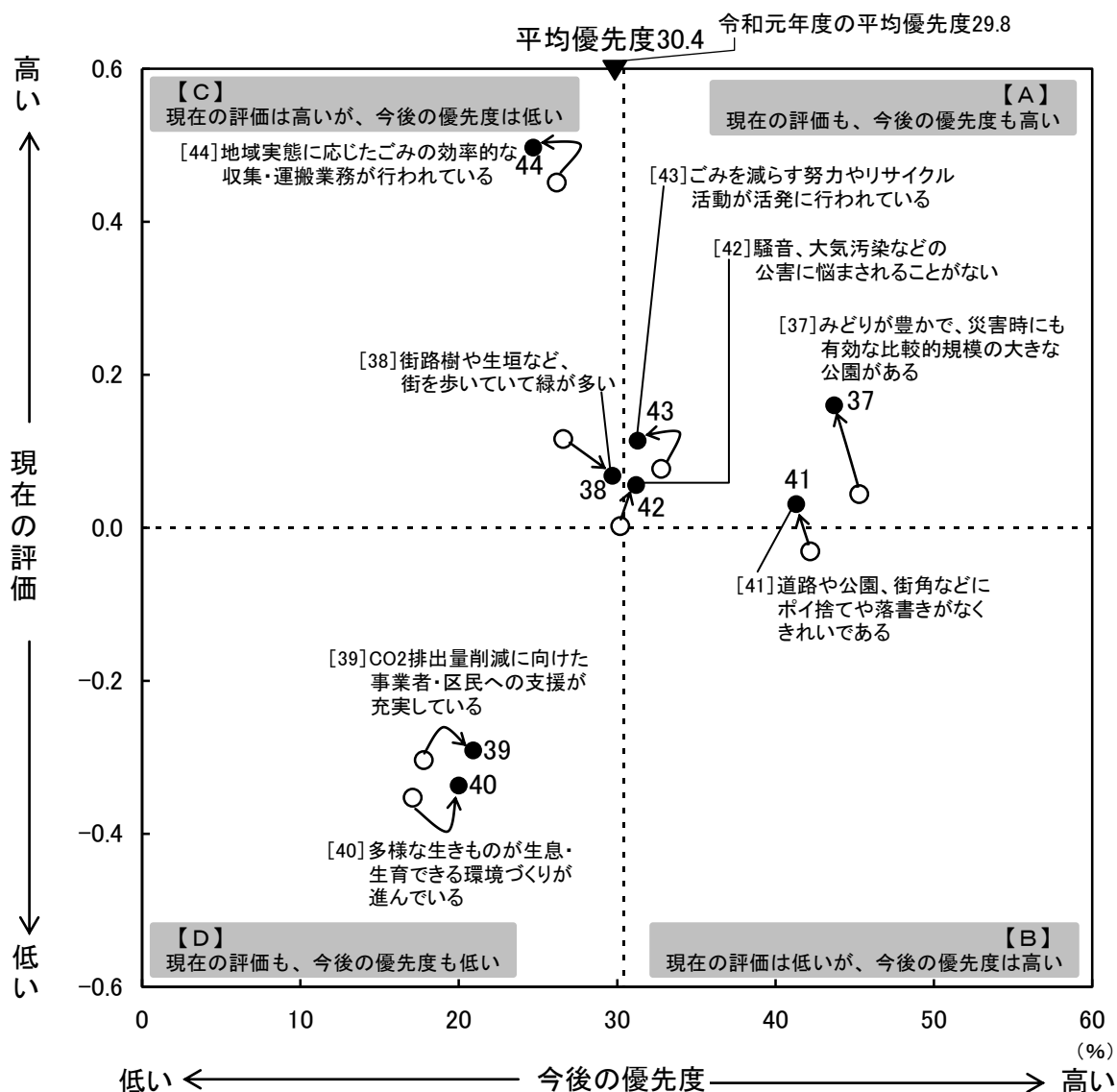
【教育における総合分析の経年比較】



(7) みどり・環境

みどり・環境に関する生活環境では、「道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである」が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」から「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」へ移動した。

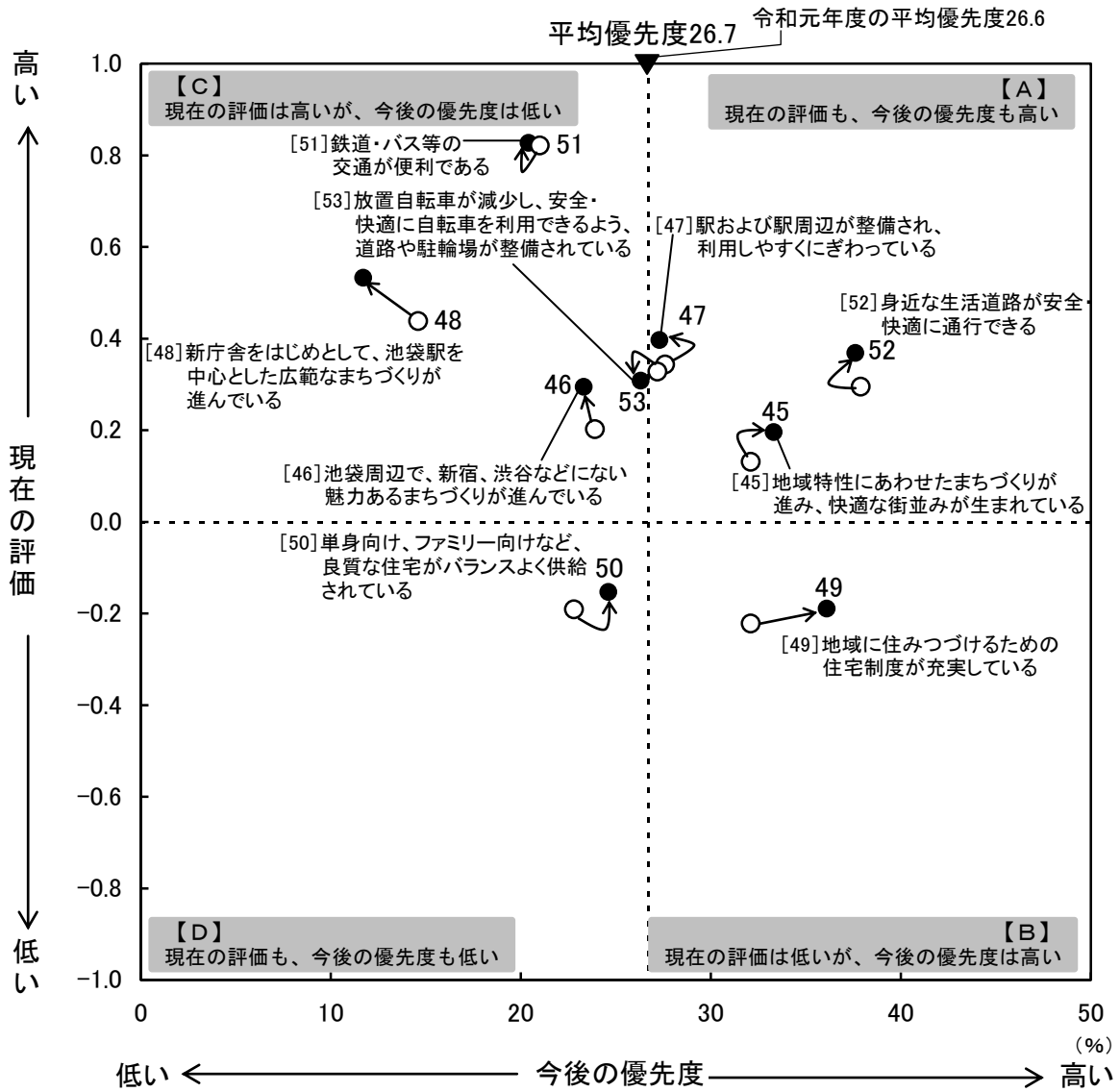
【みどり・環境における総合分析の経年比較】



(8) 都市再生・交通

都市再生・交通に関する生活環境では、「放置自転車が減少し、安全・快適に自転車を利用できるよう、道路や駐輪場が整備されている」が「(A) 現在の評価も、今後の優先度も高い」から「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」へ移動した。

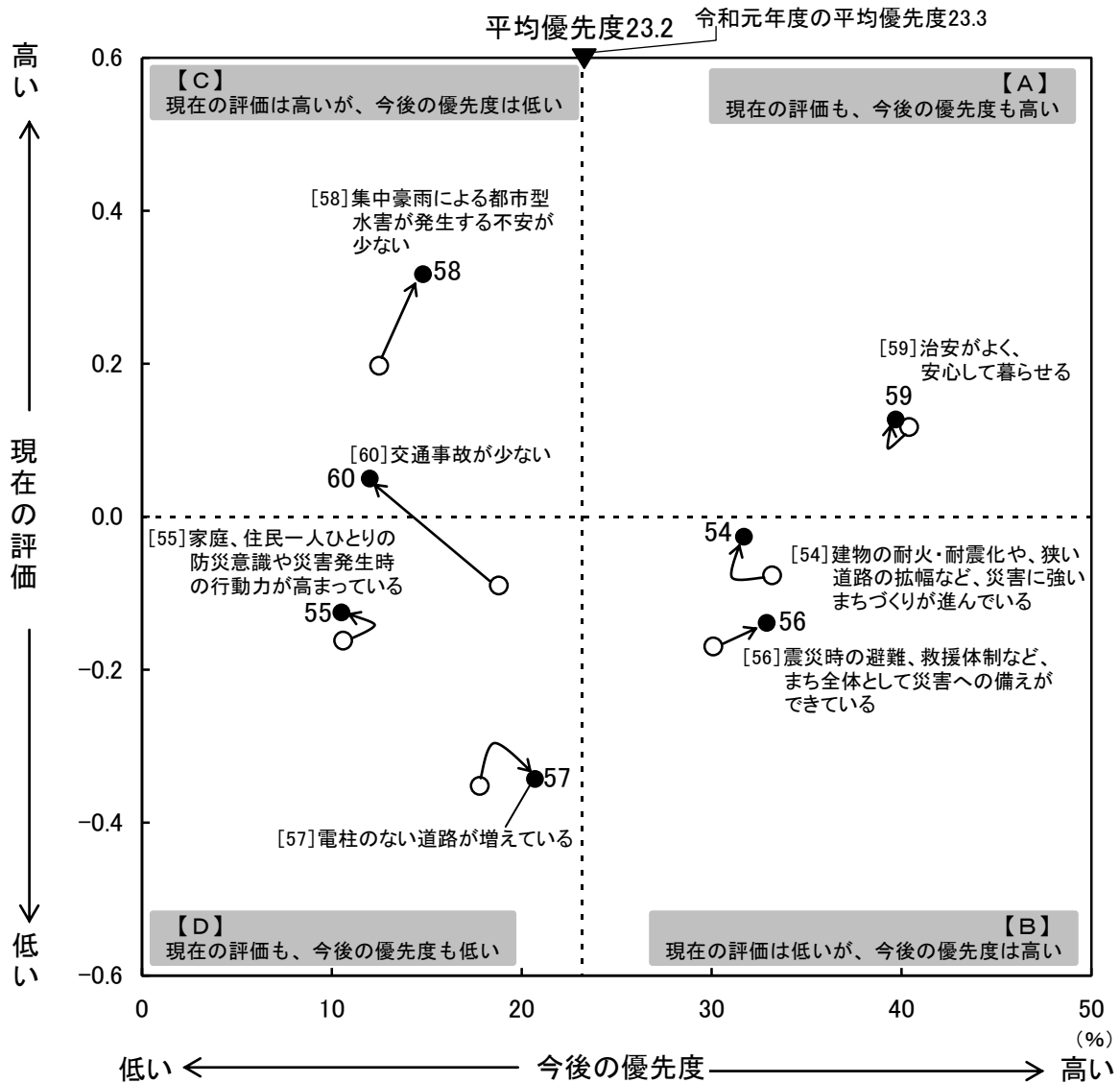
【都市再生・交通における総合分析の経年比較】



(9) 防災・治安

防災・治安に関する生活環境では、「交通事故が少ない」が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」から「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」へ移動した。

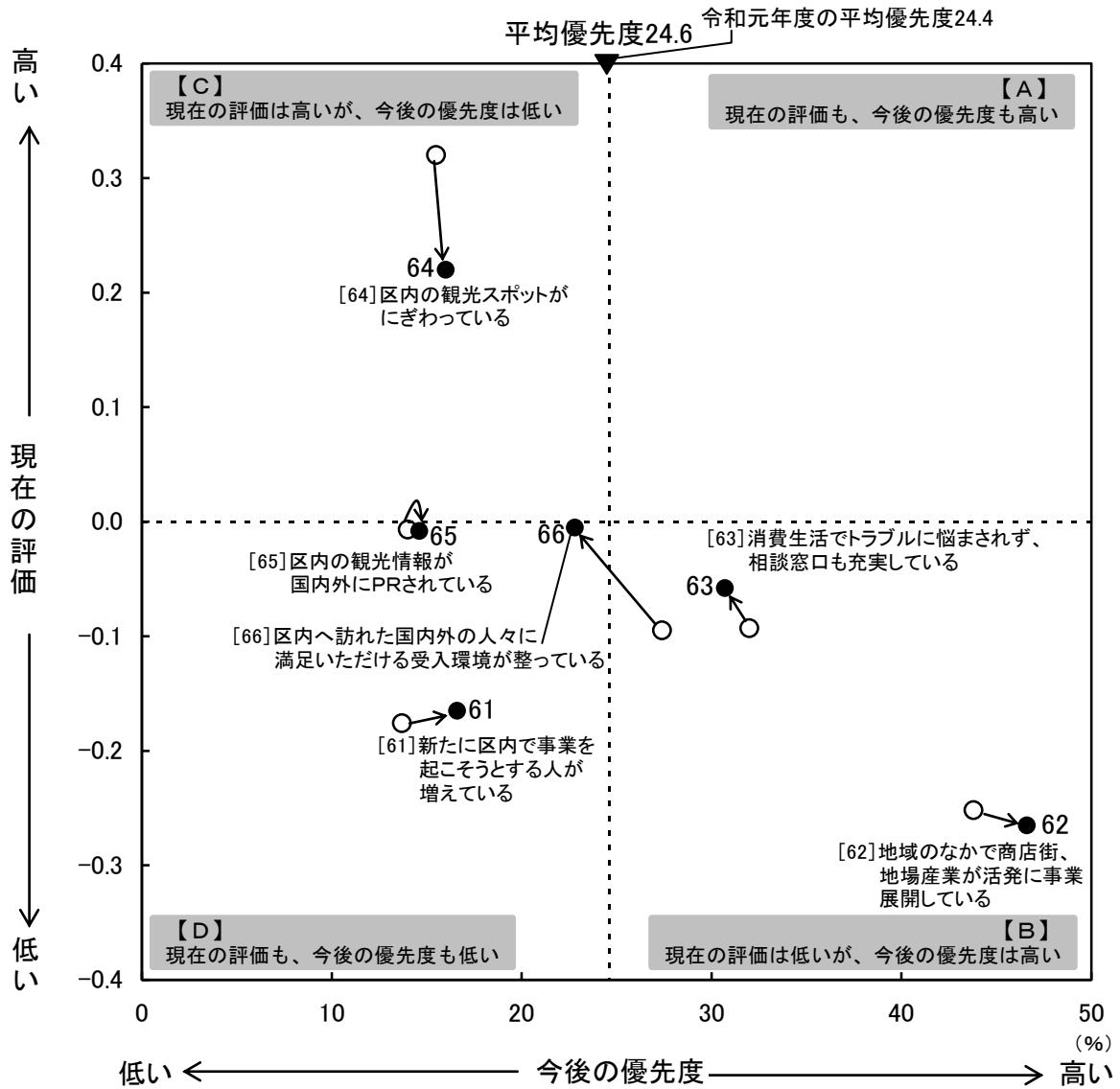
【防災・治安における総合分析の経年比較】



(10) 商工・観光

商工・観光に関する生活環境では、「区内へ訪れた国内外の人々に満足いただける受入環境が整っている」が「(B) 現在の評価は低い、今後の優先度は高い」から「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」へ移動した。

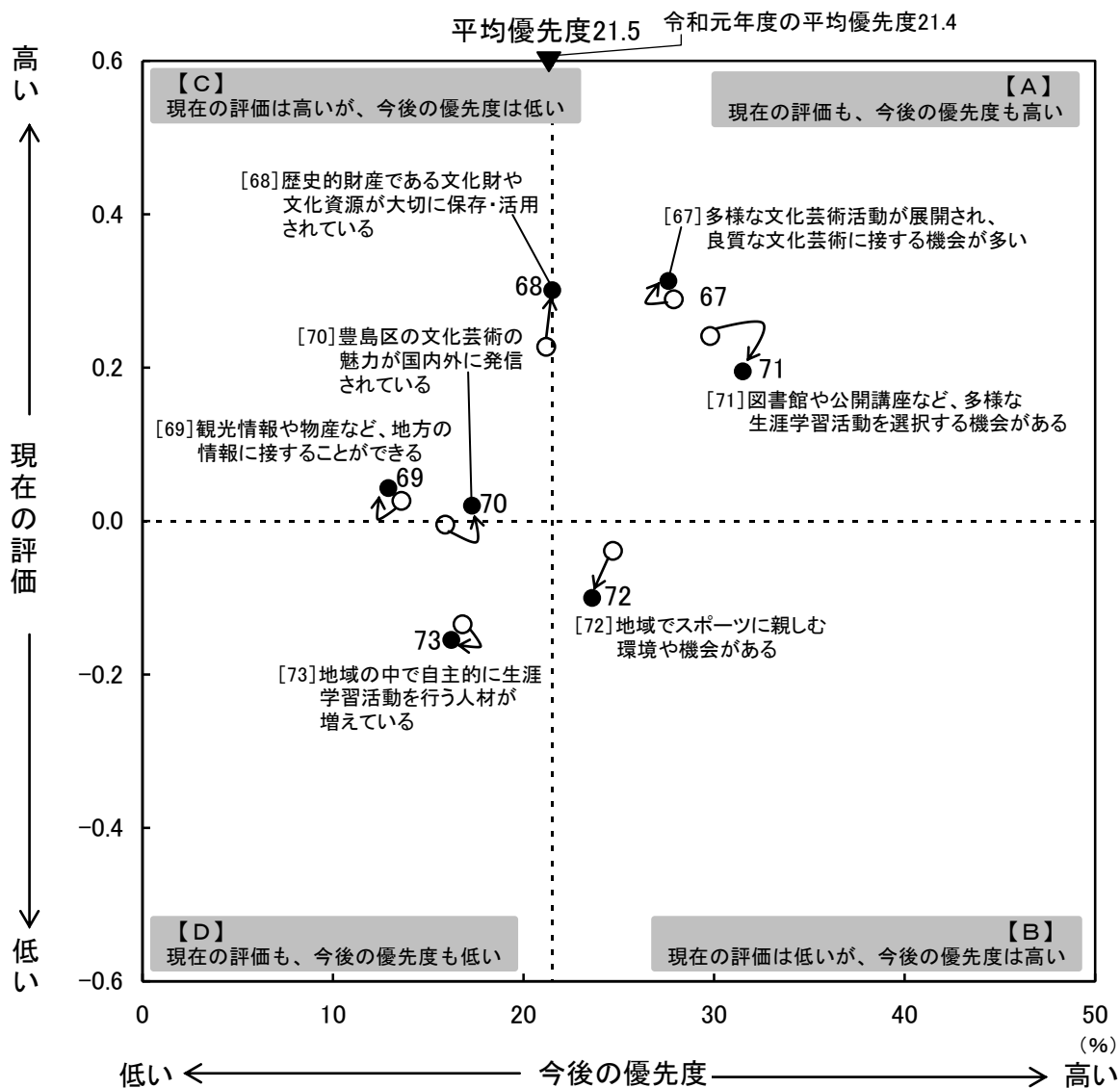
【商工・観光における総合分析の経年比較】



(11) 文化

文化に関する生活環境では、「豊島区の文化芸術の魅力が国内外に発信されている」が「(D) 現在の評価も、今後の優先度も低い」から「(C) 現在の評価は高いが、今後の優先度は低い」へ移動した。

【文化における総合分析の経年比較】



※「[73] 地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が増えている」は、令和元年調査では「[73] 地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が育っている」となっていた



### 第3章 区の情報・区の政策等について



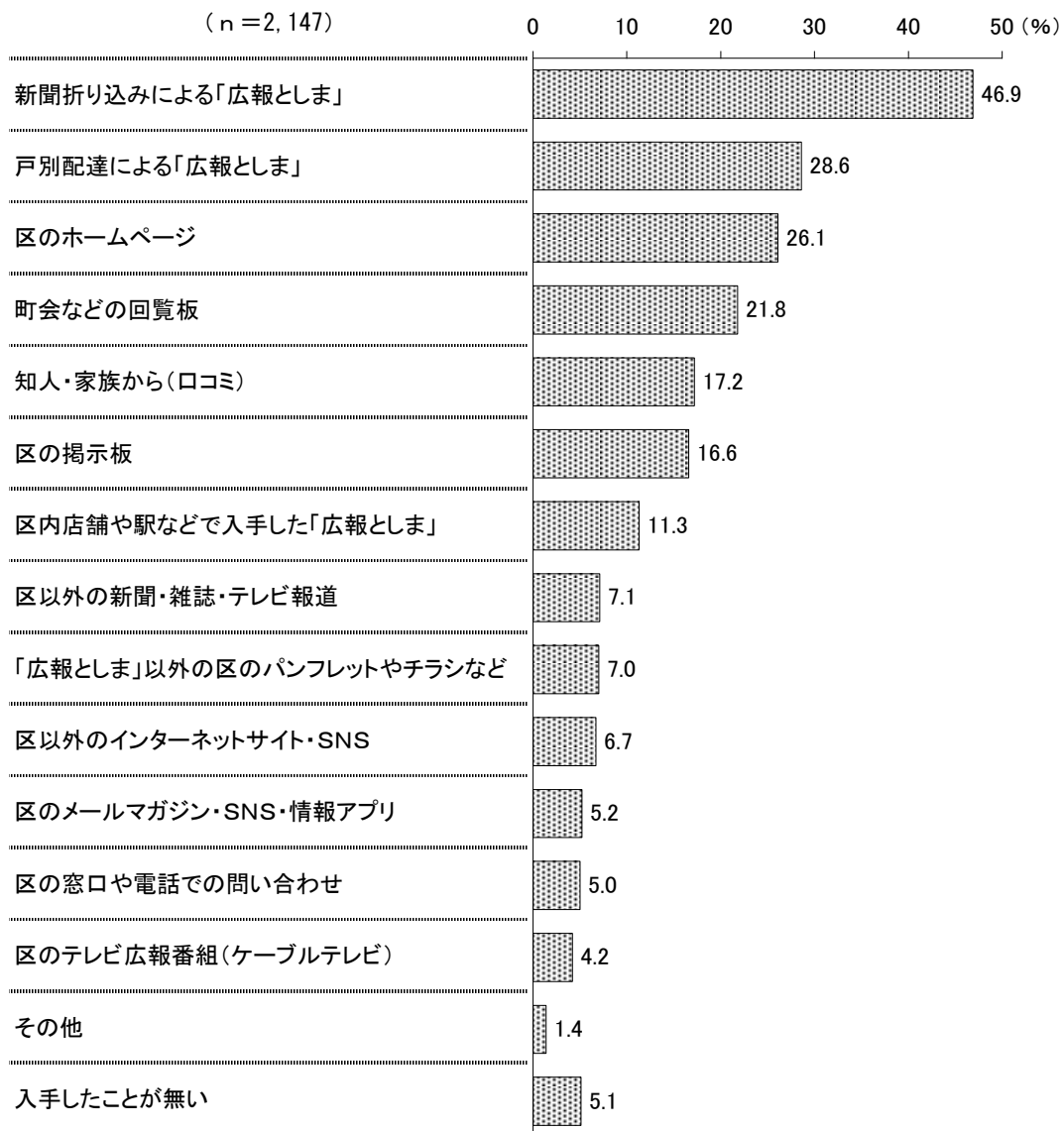
### 第3章 区の情報・区の政策等について

#### 1. 区の情報・区政への参加について

##### (1) 区に関する情報の入手方法

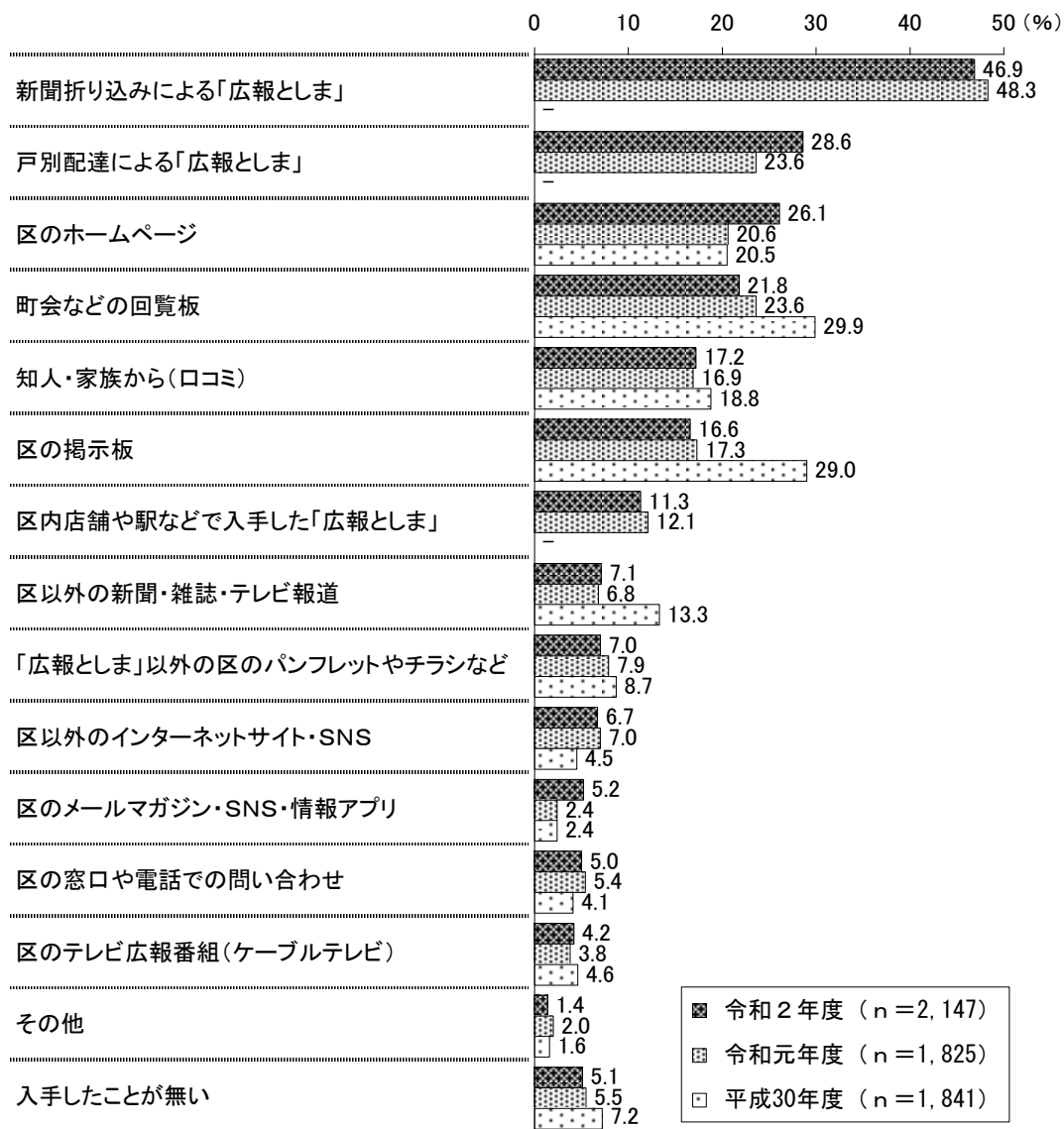
問7 あなたは、これまで区に関する情報をどのような方法で入手していますか。  
(いくつでも○)

区に関する情報をどのような方法で入手しているか聞いたところ、「新聞折り込みによる『広報としま』」(46.9%)が5割近くで最も高く、次いで「戸別配達による『広報としま』」(28.6%)、「区のホームページ」(26.1%)、「町会などの回覧板」(21.8%)となっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、「区のホームページ」は令和元年度より5.5ポイント、「戸別配達による『広報としま』」は令和元年度より5.0ポイント、それぞれ増加している。

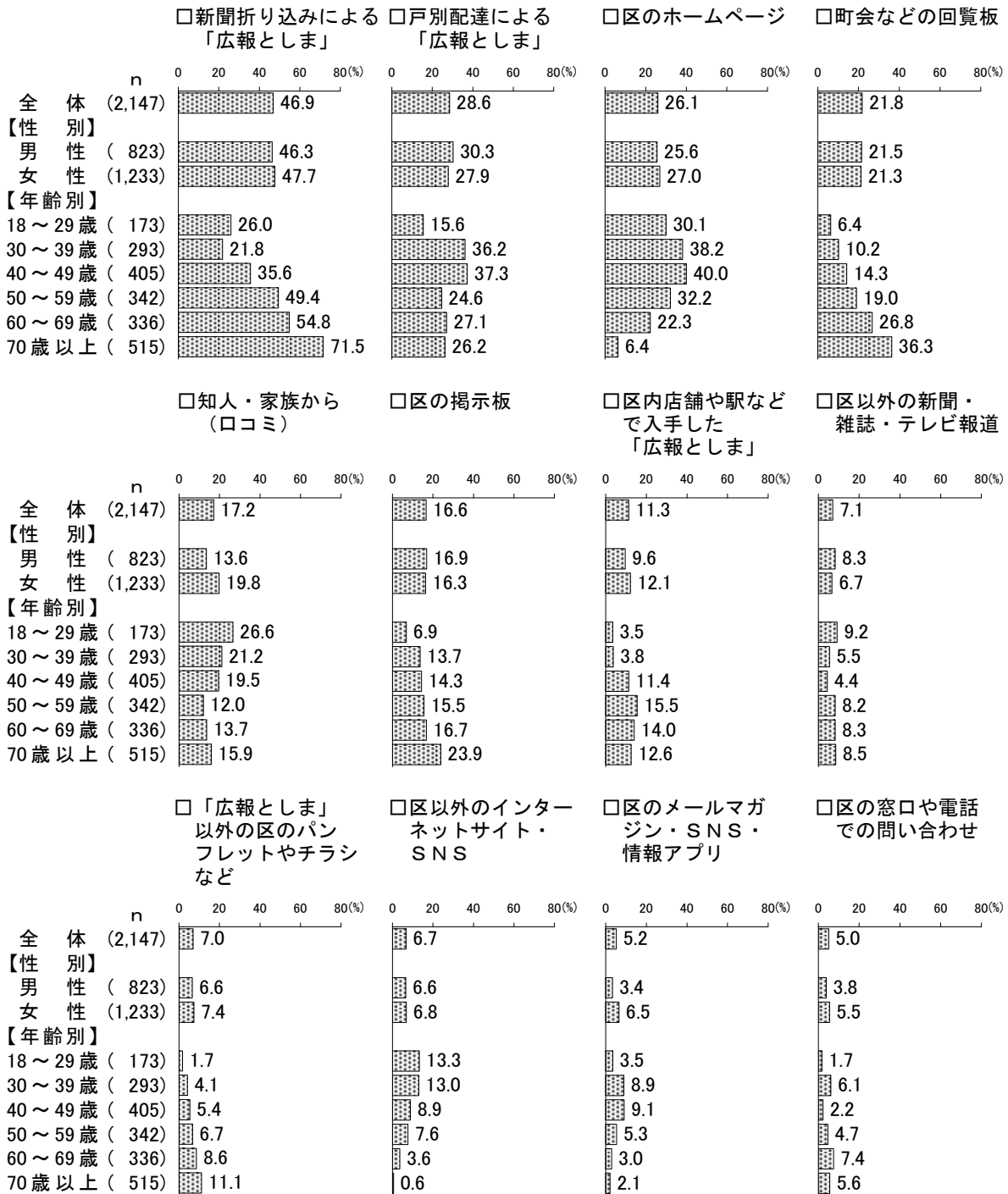


※ 「新聞折り込みによる『広報としま』」、「戸別配達による『広報としま』」、「区内店舗や駅などで入手した『広報としま』」は、平成30年度調査では「区の広報紙（広報としま）」（69.7%）となっていた

【性別、年齢別】（上位12項目）

性別でみると、「知人・家族から（口コミ）」は女性（19.8%）が男性（13.6%）より6.2ポイント高くなっている。

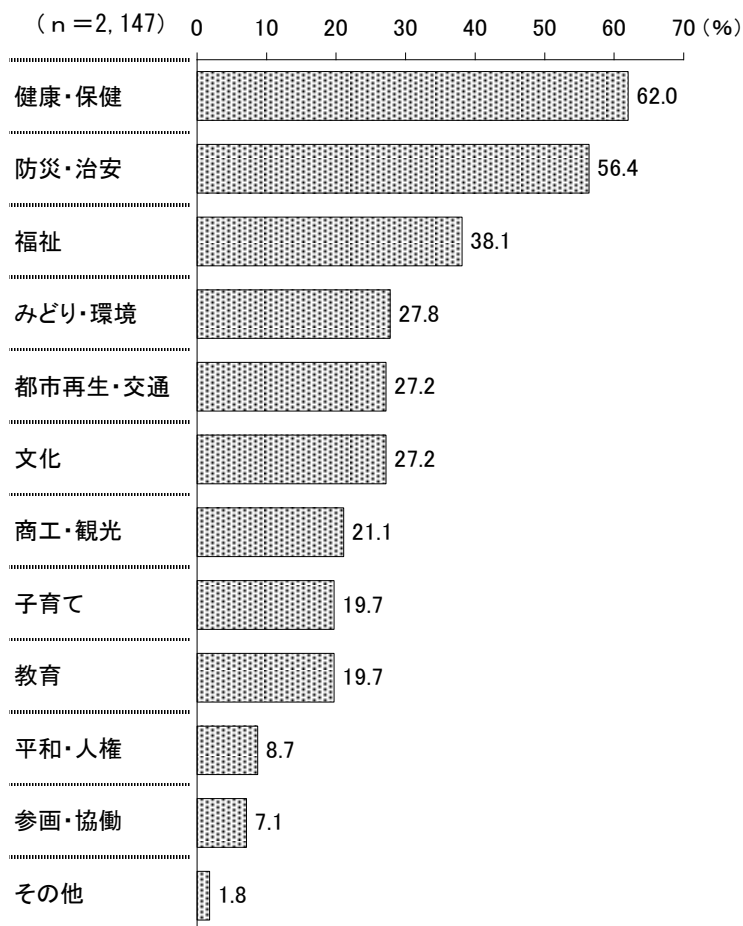
年齢別でみると、「新聞折り込みによる『広報としま』」は70歳以上（71.5%）で7割を超えて高くなっている。「戸別配達による『広報としま』」は30～39歳（36.2%）と40～49歳（37.3%）で3割台と高くなっている。「区のホームページ」は40～49歳（40.0%）で4割と高くなっている。「町会などの回覧板」は年齢が高くなるにつれて割合が高く、70歳以上（36.3%）で3割半ばと高くなっている。



(2) 欲しいと思う区の情報

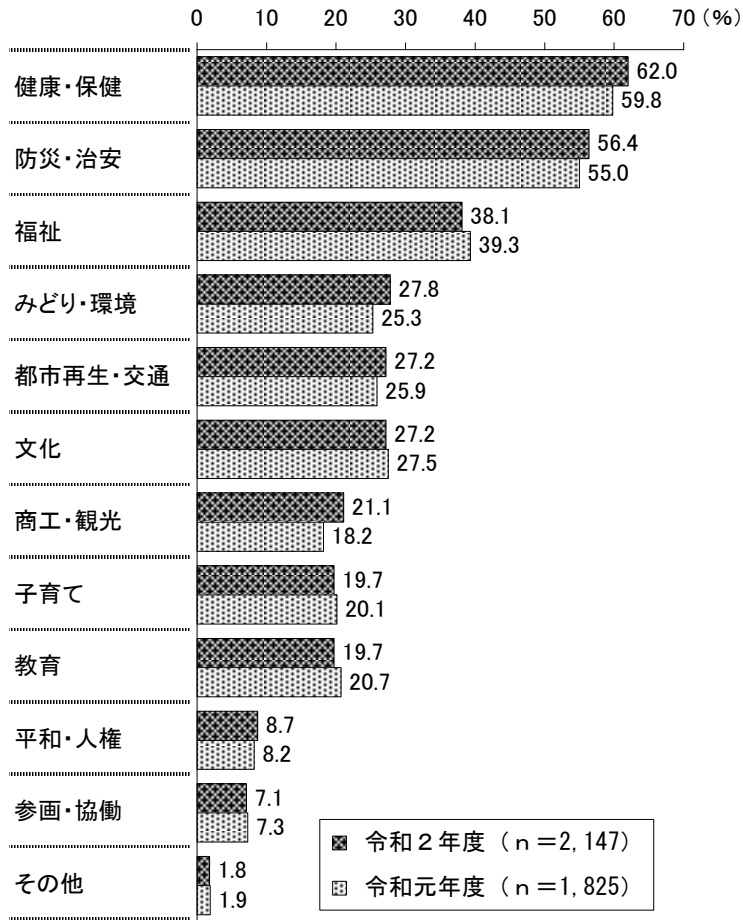
問8 以下のテーマの中で、あなたが欲しいと思う区の情報がありますか。(いくつでも○)

欲しいと思う区の情報を聞いたところ、「健康・保健」(62.0%)が6割を超えて最も高く、次いで「防災・治安」(56.4%)、「福祉」(38.1%)、「みどり・環境」(27.8%)となっている。



【経年比較】

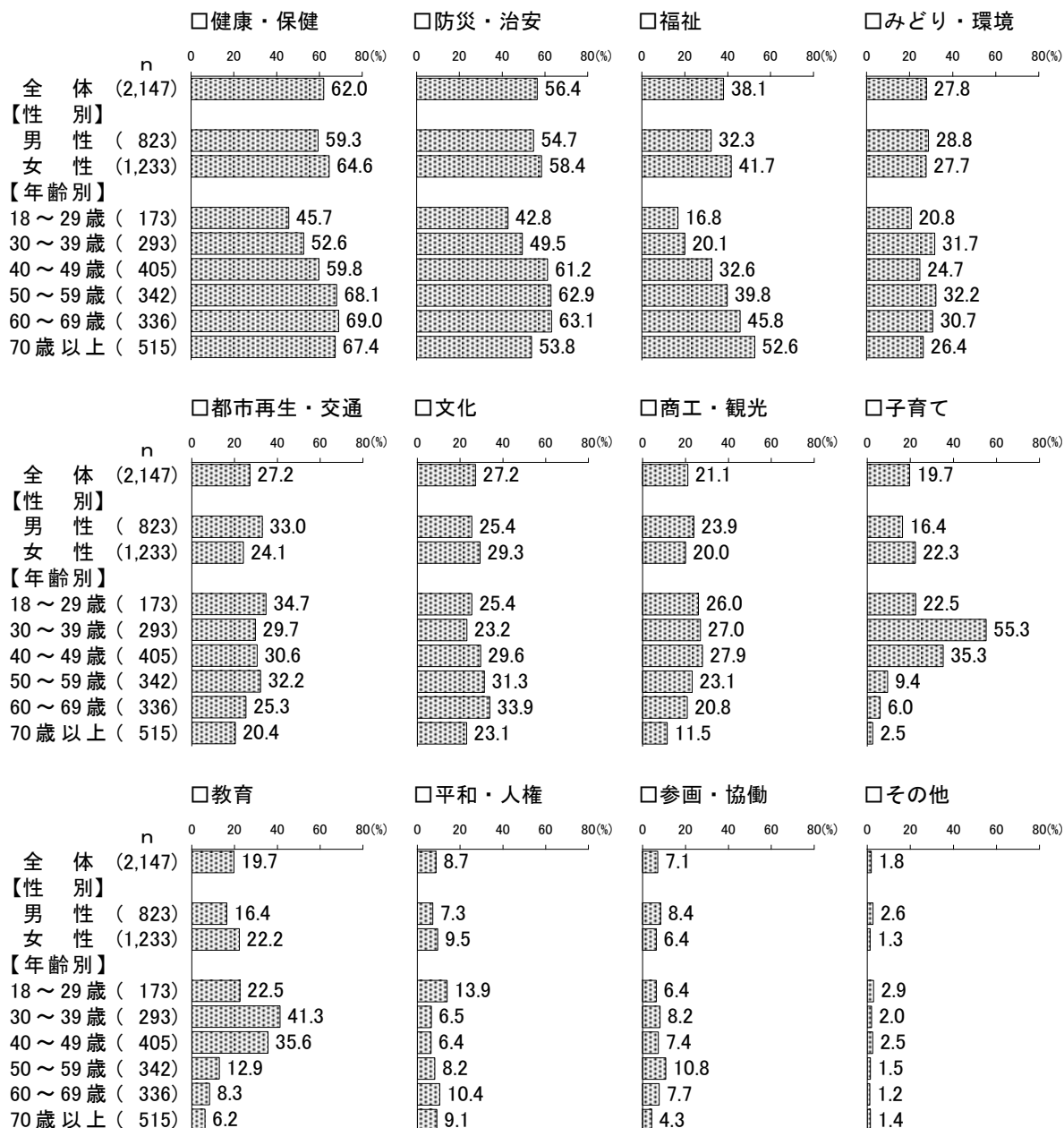
過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。



【性別、年齢別】

性別でみると、「福祉」は女性（41.7%）が男性（32.3%）より9.4ポイント、「子育て」は女性（22.3%）が男性（16.4%）より5.9ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「都市再生・交通」は男性（33.0%）が女性（24.1%）より8.9ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「健康・保健」は60～69歳（69.0%）で約7割と高くなっている。「福祉」は年齢が高くなるにつれて割合が高く、70歳以上（52.6%）で5割を超えて高くなっている。「子育て」は30～39歳（55.3%）で5割半ばと高くなっている。





【区に関する情報の入手方法別】

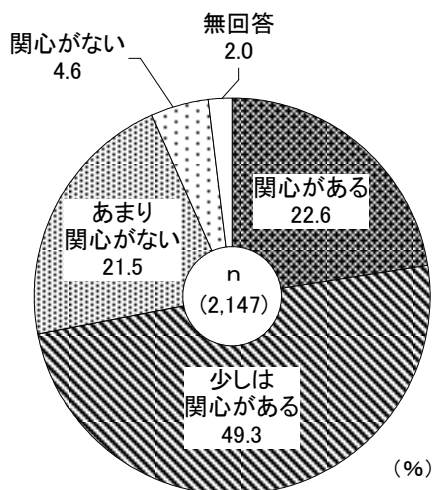
区に関する情報の入手方法（問7）別でみると、「健康・保健」は“「広報としま」以外の区のパンフレットやチラシなど”（76.0%）、“区の掲示板”（74.2%）、“町会などの回覧板”（74.1%）で7割半ばと高くなっている。「防災・治安」は“区のテレビ広報番組（ケーブルテレビ）”（71.4%）、“区のメールマガジン・SNS・情報アプリ”（70.3%）、“区の窓口や電話での問い合わせ”（70.1%）で7割台と高くなっている。「福祉」は“区のテレビ広報番組（ケーブルテレビ）”（57.1%）で6割近くと高くなっている。「都市再生・交通」は“区のテレビ広報番組（ケーブルテレビ）”（46.2%）で4割半ばと高くなっている。「文化」は“区のメールマガジン・SNS・情報アプリ”（42.3%）と“区のテレビ広報番組（ケーブルテレビ）”（40.7%）で4割台と高くなっている。「教育」は“区のメールマガジン・SNS・情報アプリ”（40.5%）で約4割と高くなっている。

|               |                          | (%)   |       |       |      |        |         |      |       |      |      |       |       |     |     |
|---------------|--------------------------|-------|-------|-------|------|--------|---------|------|-------|------|------|-------|-------|-----|-----|
|               |                          | n     | 健康・保健 | 防災・治安 | 福祉   | みどり・環境 | 都市再生・交通 | 文化   | 商工・観光 | 子育て  | 教育   | 平和・人権 | 参画・協働 | その他 | 無回答 |
| 全 体           |                          | 2,147 | 62.0  | 56.4  | 38.1 | 27.8   | 27.2    | 27.2 | 21.1  | 19.7 | 19.7 | 8.7   | 7.1   | 1.8 | 5.3 |
| 区に関する情報の入手方法別 | 新聞折り込みによる「広報としま」         | 1,008 | 66.4  | 59.8  | 46.7 | 30.2   | 26.3    | 28.5 | 19.5  | 15.3 | 17.7 | 9.7   | 7.7   | 1.3 | 3.9 |
|               | 区内店舗や駅などで入手した「広報としま」     | 243   | 70.0  | 67.9  | 49.4 | 33.3   | 27.6    | 37.9 | 23.5  | 19.8 | 19.8 | 13.6  | 11.5  | 0.8 | 2.9 |
|               | 戸別配達による「広報としま」           | 613   | 66.7  | 60.5  | 38.7 | 29.5   | 32.5    | 28.7 | 24.3  | 21.0 | 19.6 | 6.2   | 8.5   | 2.0 | 3.6 |
|               | 「広報としま」以外の区のパンフレットやチラシなど | 150   | 76.0  | 64.7  | 46.0 | 35.3   | 40.7    | 36.0 | 24.7  | 17.3 | 19.3 | 15.3  | 15.3  | 2.0 | 2.7 |
|               | 区のホームページ                 | 560   | 64.6  | 62.5  | 36.1 | 27.1   | 31.3    | 30.0 | 23.2  | 32.7 | 32.5 | 7.7   | 9.3   | 1.4 | 1.4 |
|               | 区のメールマガジン・SNS・情報アプリ      | 111   | 72.1  | 70.3  | 33.3 | 29.7   | 34.2    | 42.3 | 24.3  | 33.3 | 40.5 | 11.7  | 9.9   | 1.8 | -   |
|               | 区のテレビ広報番組（ケーブルテレビ）       | 91    | 69.2  | 71.4  | 57.1 | 36.3   | 46.2    | 40.7 | 24.2  | 8.8  | 17.6 | 18.7  | 9.9   | 1.1 | 1.1 |
|               | 区の掲示板                    | 356   | 74.2  | 61.2  | 45.8 | 31.2   | 30.6    | 33.7 | 25.6  | 21.3 | 20.5 | 11.5  | 9.6   | 1.1 | 2.8 |
|               | 区の窓口や電話での問い合わせ           | 107   | 72.9  | 70.1  | 44.9 | 38.3   | 26.2    | 34.6 | 23.4  | 29.0 | 29.9 | 11.2  | 13.1  | 2.8 | 0.9 |
|               | 区以外のインターネットサイト・SNS       | 143   | 61.5  | 55.9  | 30.1 | 30.1   | 33.6    | 37.1 | 32.2  | 32.9 | 28.7 | 14.0  | 8.4   | 1.4 | 1.4 |
|               | 区以外の新聞・雑誌・テレビ報道          | 153   | 68.6  | 63.4  | 47.1 | 39.2   | 41.8    | 35.3 | 33.3  | 15.7 | 17.0 | 14.4  | 7.2   | 5.2 | 2.0 |
|               | 町会などの回覧板                 | 467   | 74.1  | 64.5  | 49.5 | 31.5   | 26.8    | 25.1 | 17.3  | 16.5 | 19.3 | 8.1   | 7.1   | 1.9 | 5.1 |
|               | 知人・家族から（ロコミ）             | 370   | 60.0  | 58.9  | 37.6 | 33.0   | 33.0    | 27.8 | 27.3  | 27.3 | 28.4 | 11.6  | 10.8  | 1.9 | 4.1 |
|               | その他                      | 31    | 67.7  | 58.1  | 41.9 | 29.0   | 32.3    | 51.6 | 29.0  | 32.3 | 29.0 | 16.1  | 9.7   | 3.2 | 3.2 |
| 入手したことが無い     | 109                      | 46.8  | 43.1  | 21.1  | 20.2 | 23.9   | 18.3    | 22.9 | 15.6  | 13.8 | 7.3  | 1.8   | 6.4   | 7.3 |     |

(3) 区政への関心

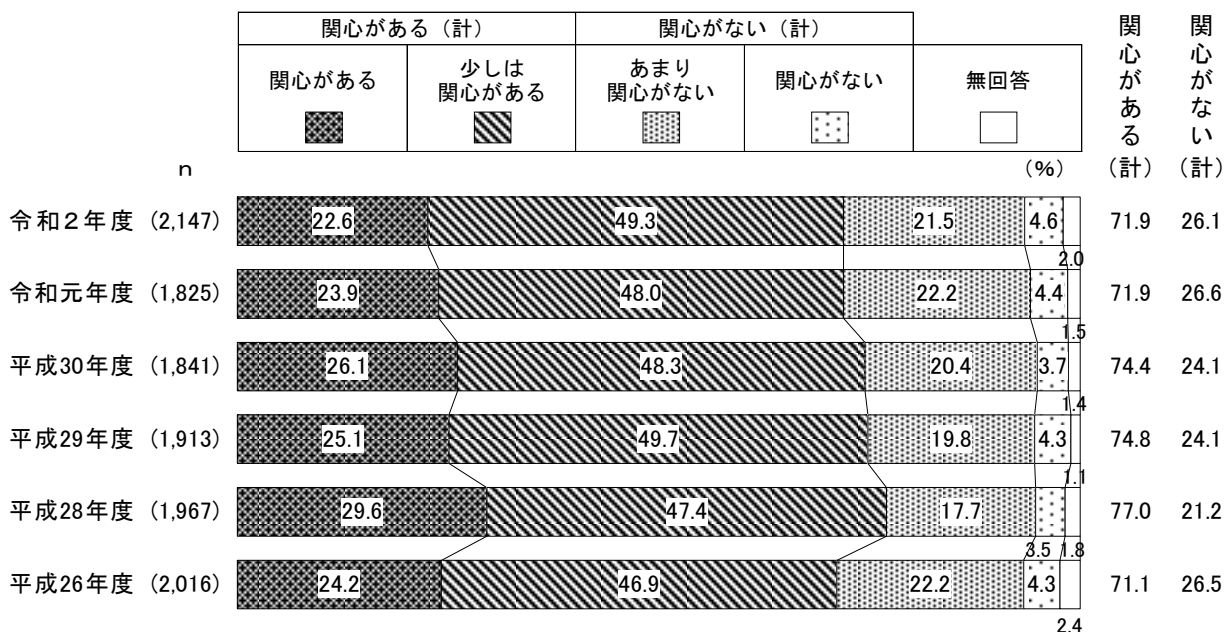
問9 あなたは、区政に関心がありますか。(1つに○)

区政に関心があるか聞いたところ、「関心がある」(22.6%)と「少しは関心がある」(49.3%)を合わせた『関心がある(計)』(71.9%)は7割を超えている。一方、「あまり関心がない」(21.5%)と「関心がない」(4.6%)を合わせた『関心がない(計)』(26.1%)は2割半ばとなっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。



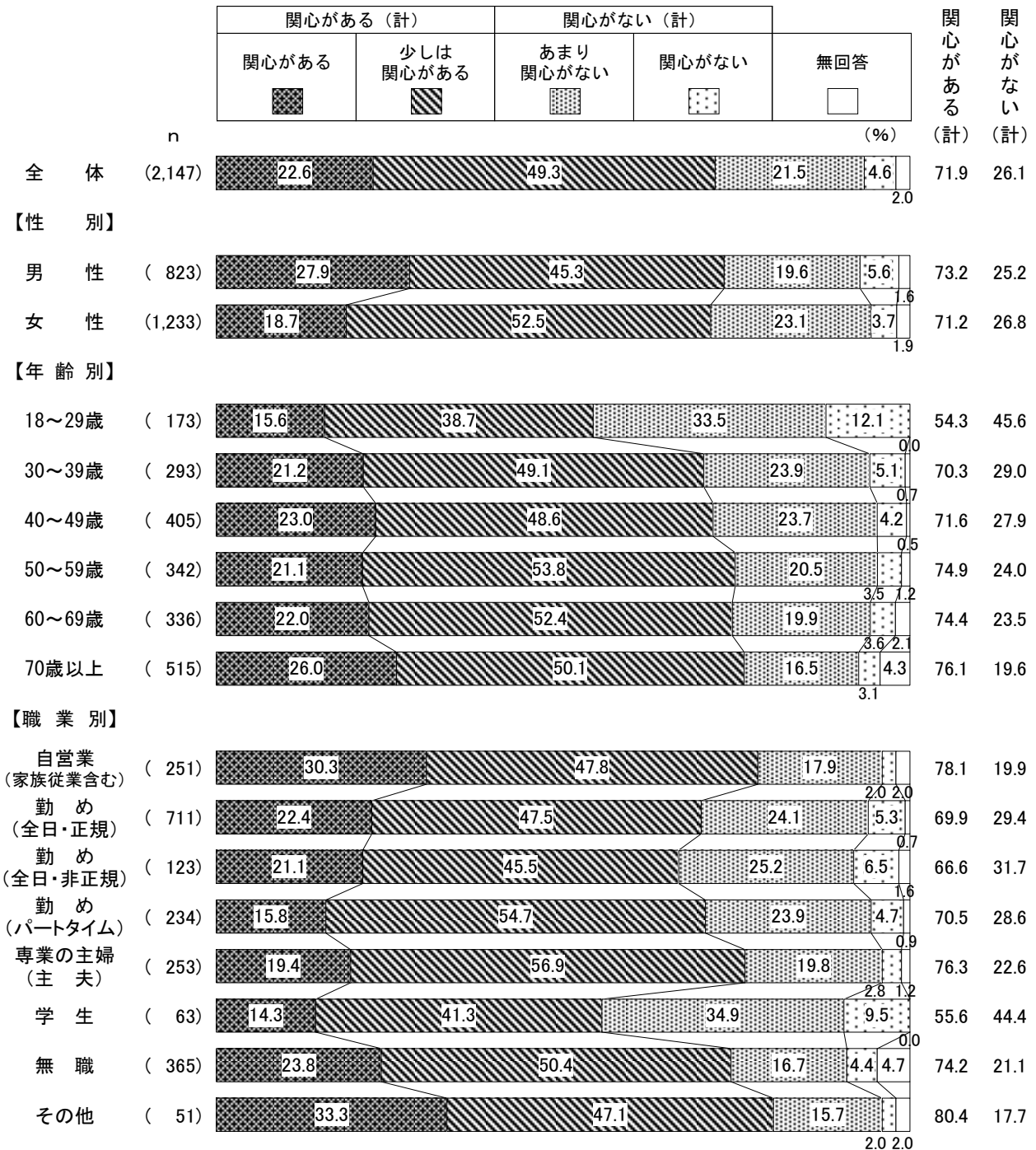
※平成26年度調査は「豊島区基本計画策定のための区民意識調査」

【性別、年齢別、職業別】

性別でみると、「関心がある」は男性（27.9%）が女性（18.7%）より9.2ポイント高くなっている。

年齢別でみると、『関心がある（計）』は18～29歳（54.3%）を除く全ての年齢で7割台と高くなっている。一方、『関心がない（計）』は18～29歳（45.6%）で4割半ばと高くなっている。

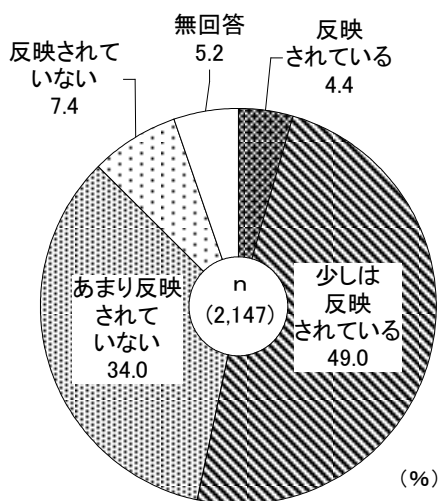
職業別でみると、『関心がある（計）』は自営業（家族従業員含む）（78.1%）で8割近くと高くなっている。一方、『関心がない（計）』は学生（44.4%）で4割半ばと高くなっている。



(4) 区の政策に区民の意見が反映されているか

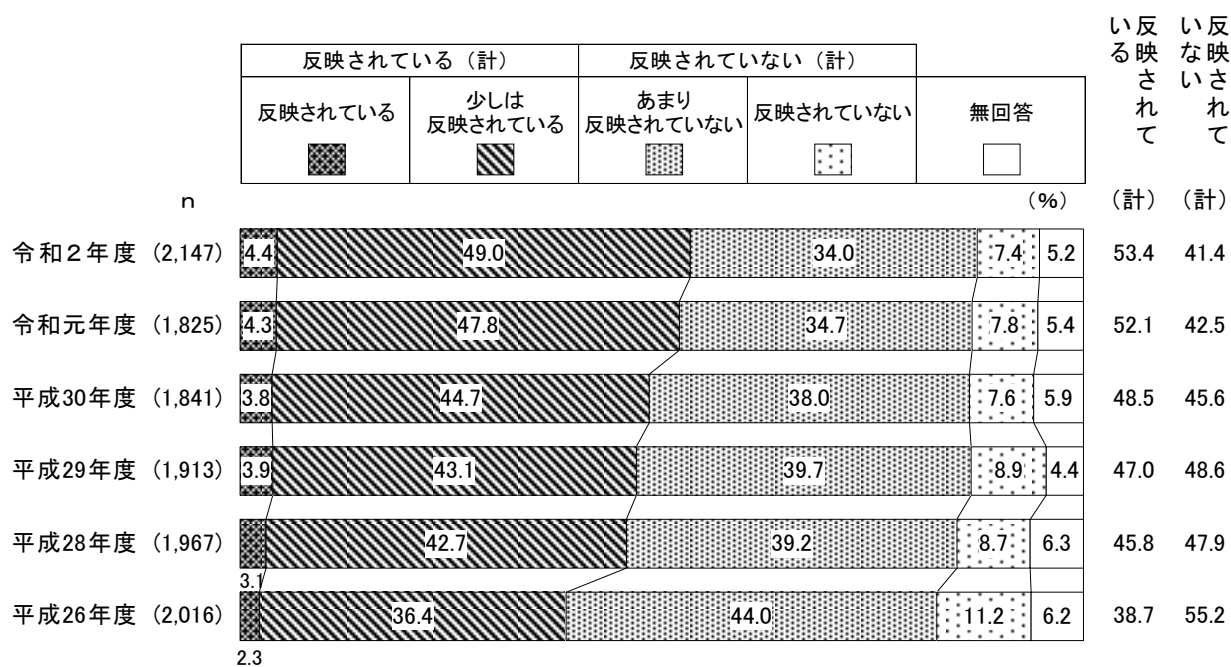
問10 あなたは、区の政策に区民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。  
(1つに○)

区の政策に区民の考えや意見がどの程度反映されていると思うか聞いたところ、「反映されている」(4.4%)と「少しは反映されている」(49.0%)を合わせた『反映されている(計)』(53.4%)は5割を超えている。一方、「あまり反映されていない」(34.0%)と「反映されていない」(7.4%)を合わせた『反映されていない(計)』(41.4%)は4割を超えている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、『反映されている(計)』は平成26年度以降増加傾向にある。

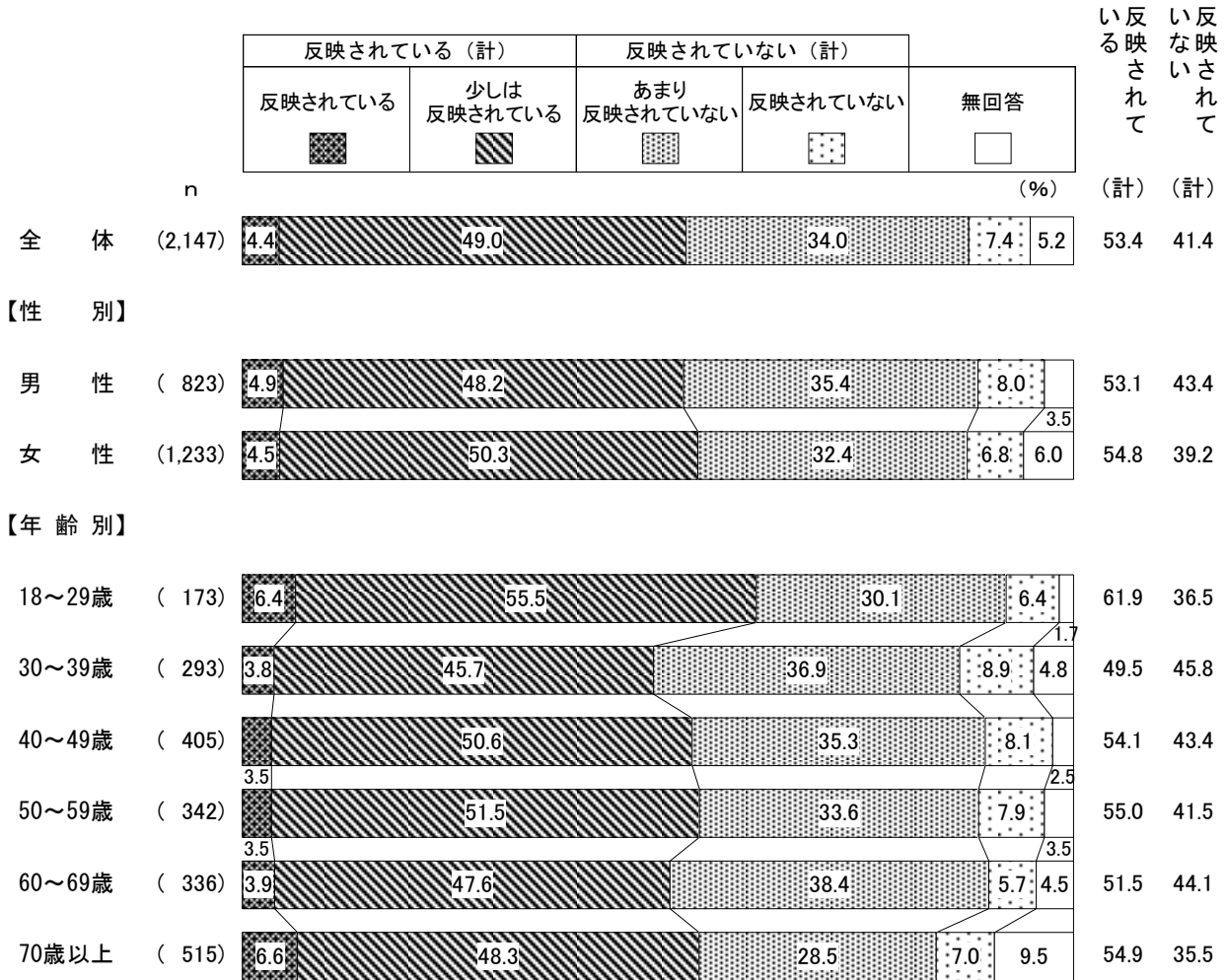


※平成26年度調査は「豊島区基本計画策定のための区民意識調査」

【性別、年齢別】

性別でみると、『反映されていない（計）』は男性（43.4%）が女性（39.2%）より4.2ポイント高くなっている。

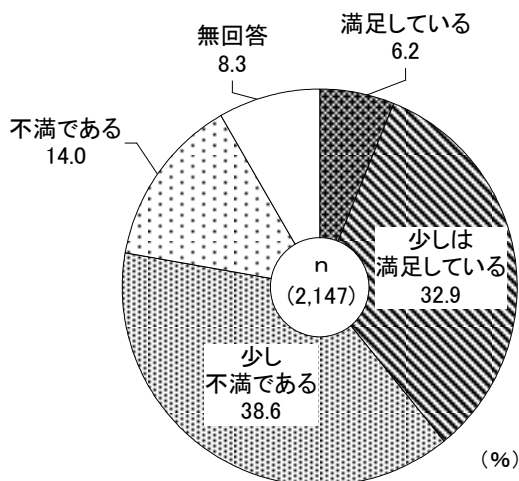
年齢別でみると、『反映されている（計）』は18～29歳（61.9%）で6割を超えて高くなっている。一方、『反映されていない（計）』は30～39歳（45.8%）と60～69歳（44.1%）で4割半ばと高くなっている。



(5) 区に意見を述べる機会や手段、方法に対する満足度

問11 あなたは、区に意見を述べる機会や手段、方法に満足していますか。(1つに○)

区に意見を述べる機会や手段、方法に満足しているか聞いたところ、「満足している」(6.2%)と「少しは満足している」(32.9%)を合わせた『満足している(計)』(39.1%)は約4割となっている。一方、「少し不満である」(38.6%)と「不満である」(14.0%)を合わせた『不満である(計)』(52.6%)は5割を超えている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、令和元年度と比べて大きな違いはみられない。

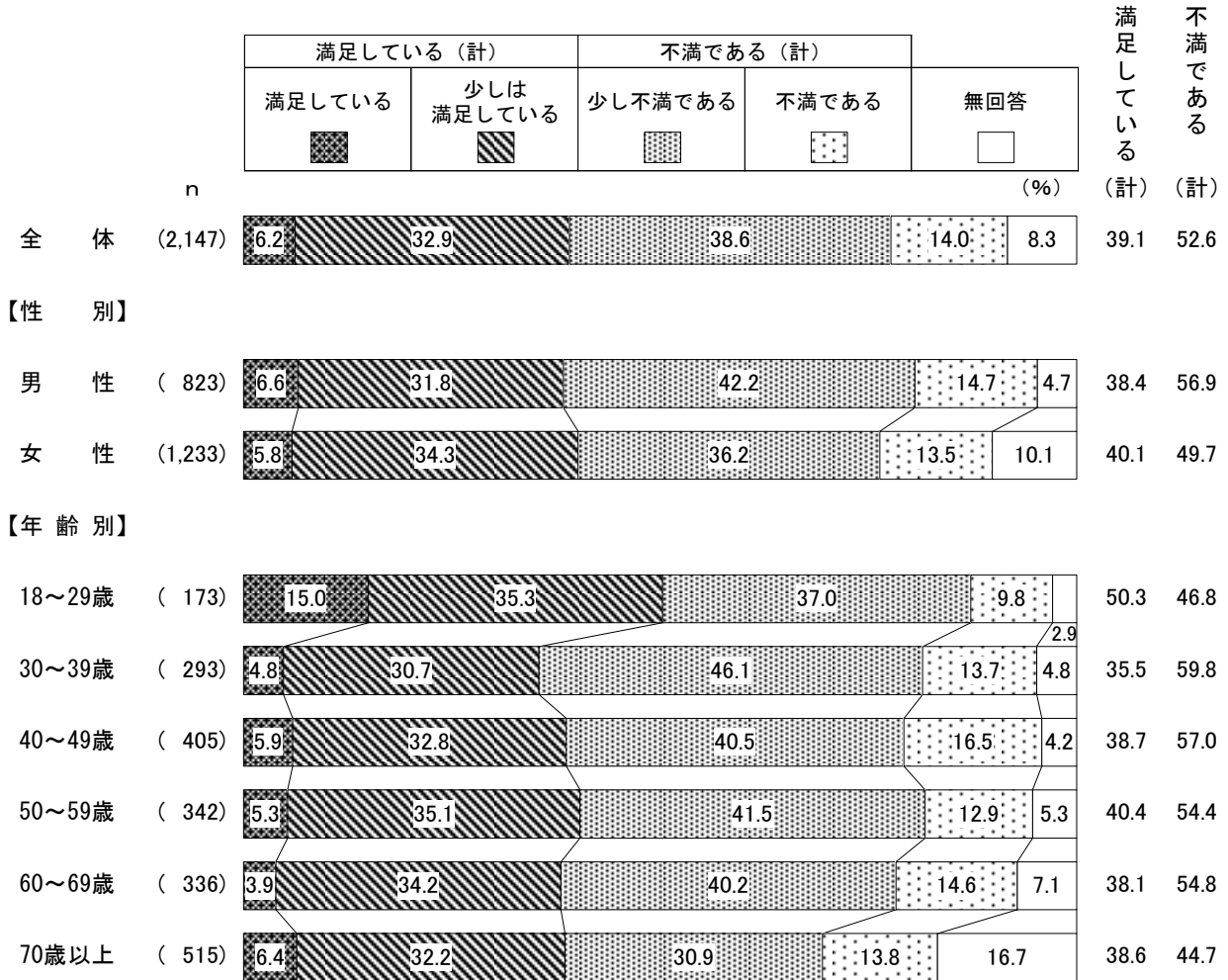
| n              | 満足している(計) |           | 不満である(計) |       | 無回答 (%) | 満足している(計) | 不満である(計) |
|----------------|-----------|-----------|----------|-------|---------|-----------|----------|
|                | 満足している    | 少しは満足している | 少し不満である  | 不満である |         |           |          |
| 令和2年度 (2,147)  | 6.2       | 32.9      | 38.6     | 14.0  | 8.3     | 39.1      | 52.6     |
| 令和元年度 (1,825)  | 6.2       | 33.2      | 37.2     | 14.9  | 8.5     | 39.4      | 52.1     |
| 平成30年度 (1,841) | 5.9       | 29.9      | 39.0     | 16.3  | 8.9     | 35.8      | 55.3     |
| 平成29年度 (1,913) | 5.4       | 29.7      | 41.0     | 17.0  | 6.9     | 35.1      | 58.0     |
| 平成28年度 (1,967) | 4.8       | 28.3      | 39.5     | 17.5  | 9.9     | 33.1      | 57.0     |
| 平成26年度 (2,016) | 4.6       | 25.5      | 42.9     | 18.2  | 8.8     | 30.1      | 61.1     |

※平成26年度調査は「豊島区基本計画策定のための区民意識調査」

【性別、年齢別】

性別で見ると、『不満である（計）』は男性（56.9%）が女性（49.7%）より7.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、『満足している（計）』は18～29歳（50.3%）で5割と高くなっている。一方、『不満である（計）』は30～39歳（59.8%）で6割と高くなっている。

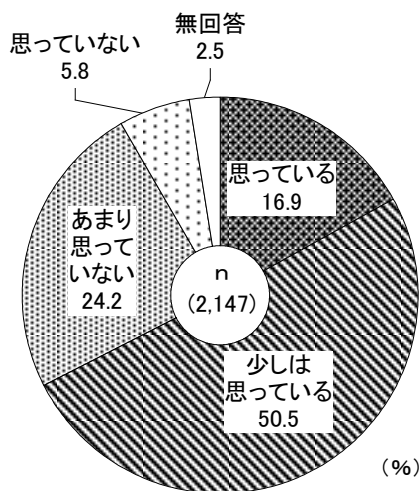


## 2. 地域との関わりについて

### (1) 地域のために何か役に立ちたいか

問12 あなたは、日頃、地域の一員として、地域のために何か役立ちたいと思っていますか。  
(1つに○)

地域のために何か役立ちたいと思っているか聞いたところ、「思っている」(16.9%)と「少しは思っている」(50.5%)を合わせた『思っている(計)』(67.4%)は7割近くとなっている。一方、「あまり思っていない」(24.2%)と「思っていない」(5.8%)を合わせた『思っていない(計)』(30.0%)は3割となっている。



#### 【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、『思っていない(計)』は平成30年度以降増加傾向にある。

| 年度 (n)         | 思っている(計)  |              | 思っていない(計)     |            | 無回答 (%) | 思っている(計) | 思っていない(計) |
|----------------|-----------|--------------|---------------|------------|---------|----------|-----------|
|                | 思っている (%) | 少しは思っている (%) | あまり思っていない (%) | 思っていない (%) |         |          |           |
| 令和2年度 (2,147)  | 16.9      | 50.5         | 24.2          | 5.8        | 2.5     | 67.4     | 30.0      |
| 令和元年度 (1,825)  | 17.7      | 51.8         | 22.7          | 5.7        | 2.1     | 69.5     | 28.4      |
| 平成30年度 (1,841) | 21.1      | 51.5         | 19.4          | 6.1        | 1.9     | 72.6     | 25.5      |
| 平成29年度 (1,913) | 20.5      | 51.5         | 20.5          | 5.8        | 1.7     | 72.0     | 26.3      |
| 平成28年度 (1,967) | 19.2      | 53.6         | 18.9          | 5.3        | 2.9     | 72.8     | 24.2      |
| 平成26年度 (2,016) | 19.6      | 50.8         | 21.6          | 4.9        | 3.1     | 70.4     | 26.5      |

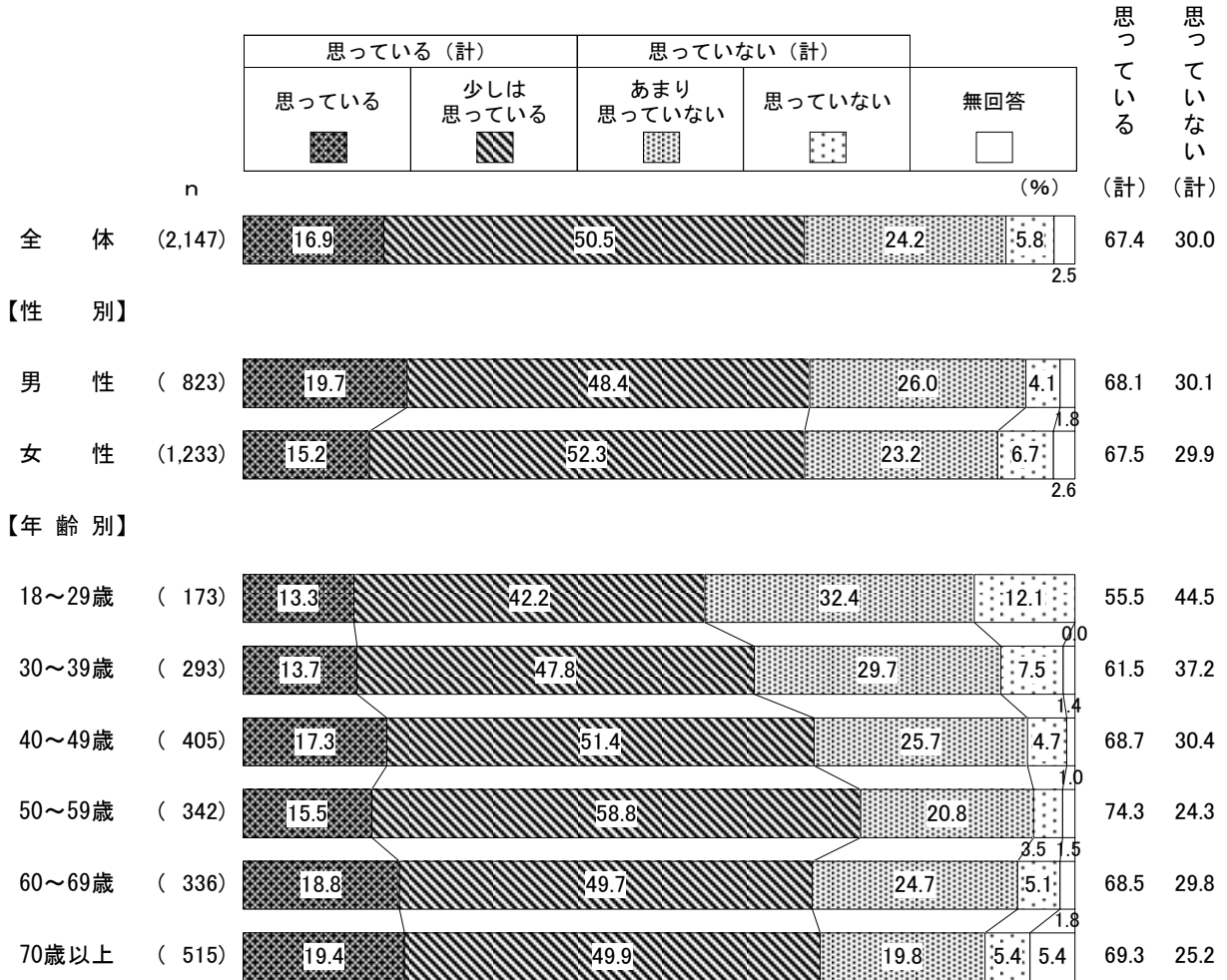
※平成26年度調査は「豊島区基本計画策定のための区民意識調査」



【性別、年齢別】

性別で見ると、「思っている」は男性（19.7%）が女性（15.2%）より4.5ポイント高くなっている。

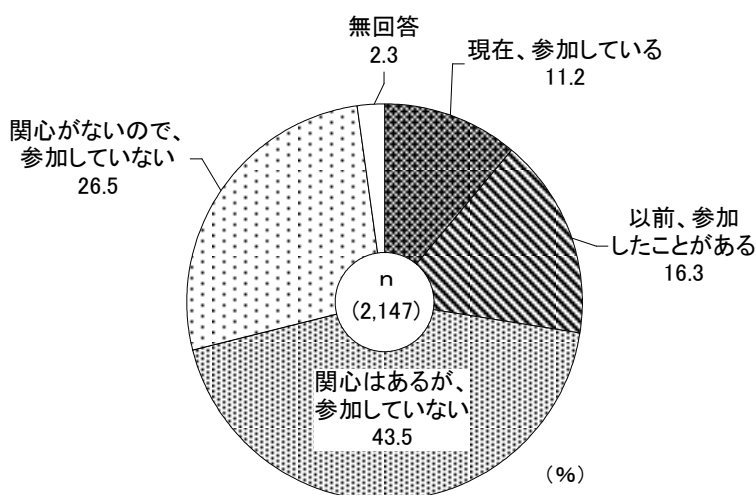
年齢別で見ると、『思っている（計）』は50～59歳（74.3%）で7割半ばと高くなっている。一方、『思っていない（計）』は18～29歳（44.5%）で4割半ばと高くなっている。



(2) 町会、自治会などの地域活動への参加状況

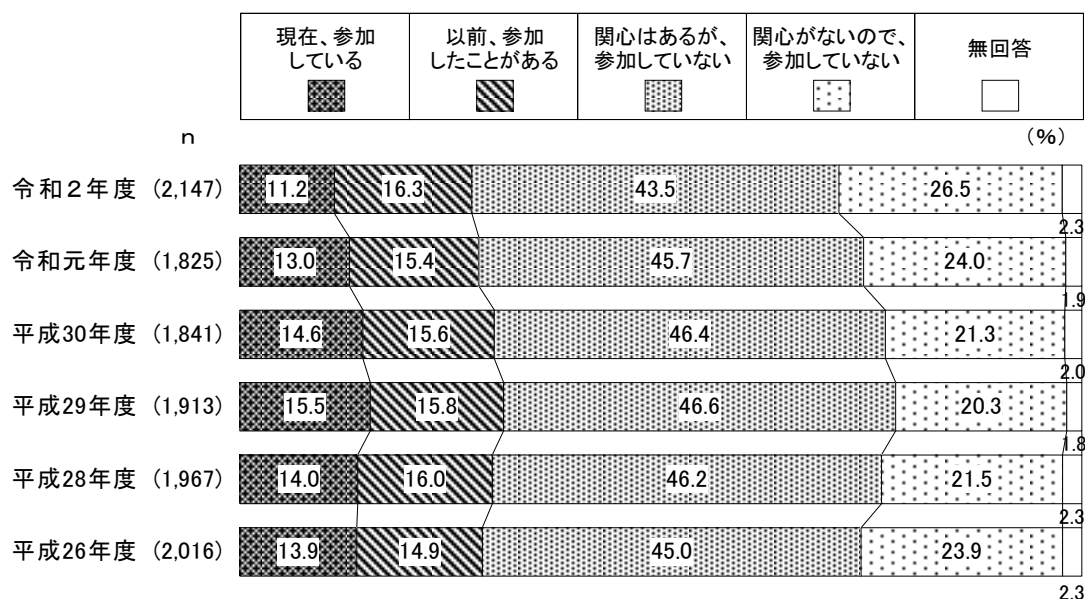
問13 あなたは、お住まいの地域で、町会、自治会などの地域活動に参加していますか。  
(1つに○)

町会、自治会などの地域活動に参加しているか聞いたところ、「現在、参加している」(11.2%)が1割を超え、「以前、参加したことがある」(16.3%)は1割半ばとなっている。「関心はあるが、参加していない」(43.5%)が4割を超え、「関心がないので、参加していない」(26.5%)は3割近くとなっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、「現在、参加している」は平成29年度以降減少傾向にある。

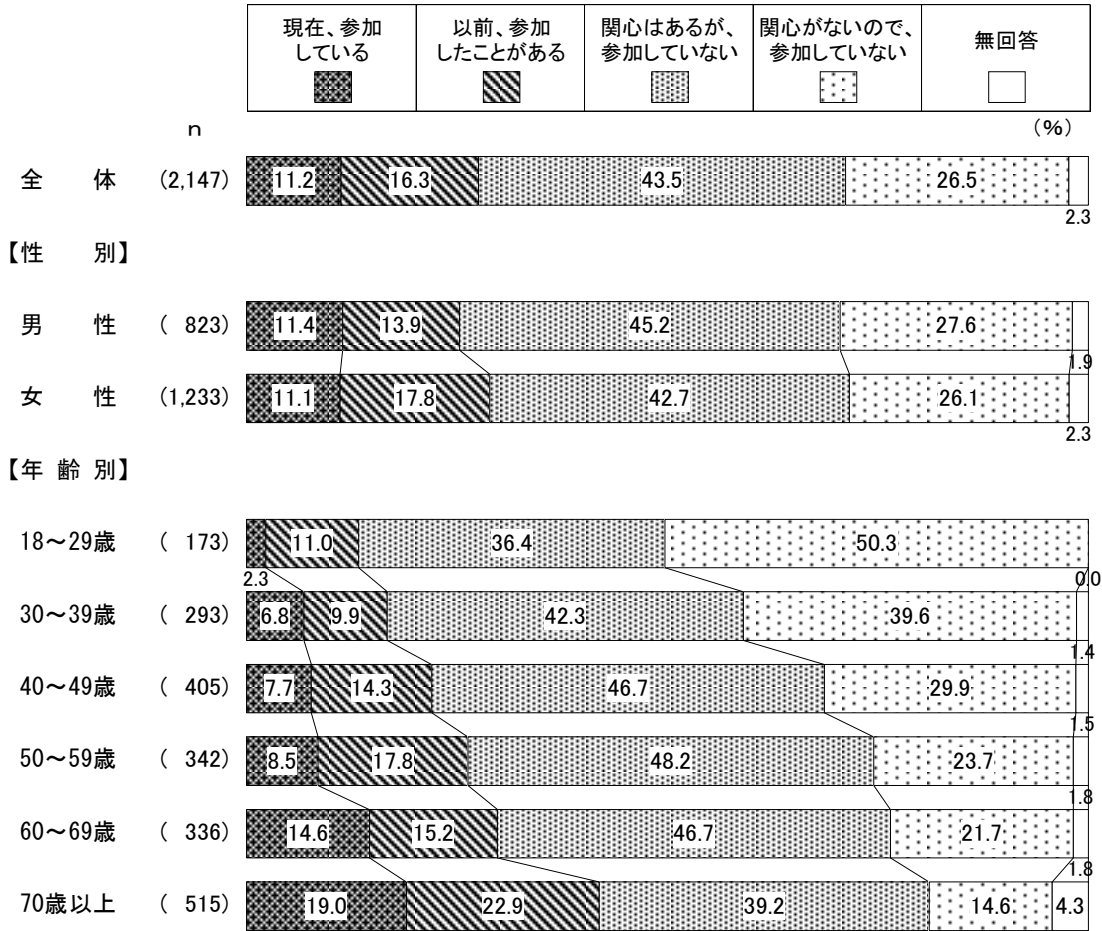


※平成26年度調査は「豊島区基本計画策定のための区民意識調査」

【性別、年齢別】

性別でみると、「以前、参加したことがある」は女性（17.8%）が男性（13.9%）より3.9ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「現在、参加している」は年齢が高くなるにつれて割合が高く、70歳以上（19.0%）で約2割となっている。「以前、参加したことがある」は70歳以上（22.9%）で2割を超えて高くなっている。「関心がないので、参加していない」は年齢が低くなるにつれて割合が高く、18～29歳（50.3%）で5割と高くなっている。



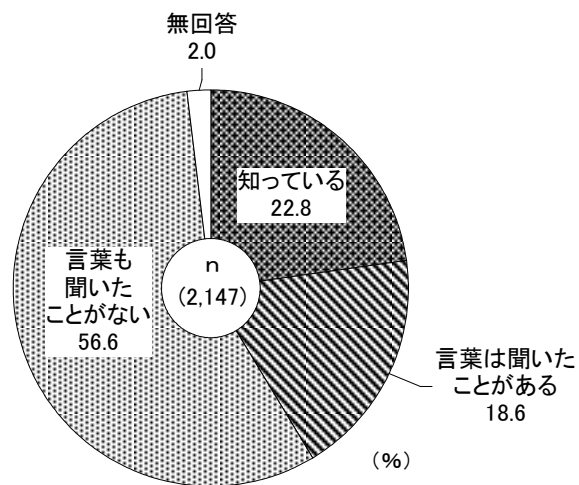
### 3. SDGs（エス・ディー・ジーズ）について

#### (1) SDGsの認知度

問14 豊島区は、SDGsについて先導的な取組を行う自治体として、2020年7月、東京都特別区で初めて「SDGs未来都市」に選定されました。

あなたは、SDGsについて知っていますか。（1つに○）

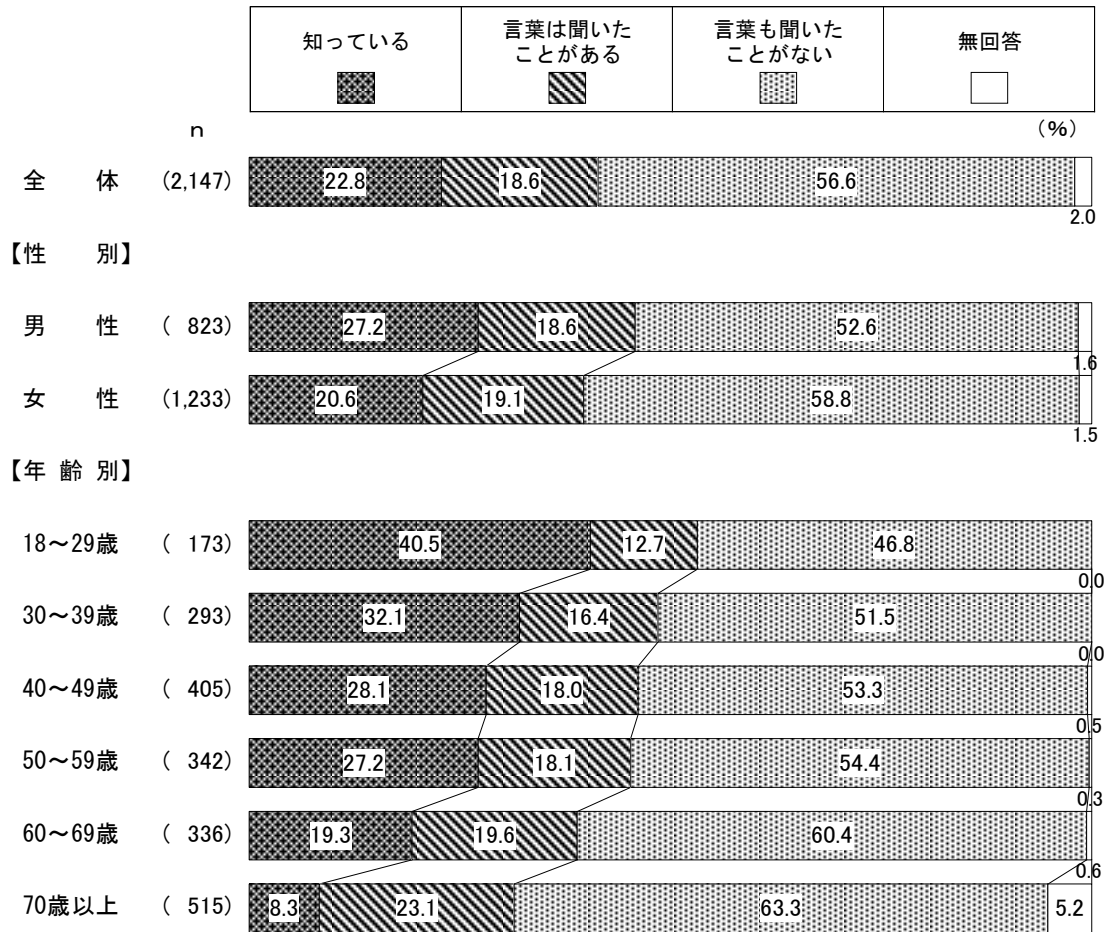
SDGsについて知っているか聞いたところ、「知っている」（22.8%）が2割を超え、「言葉は聞いたことがある」（18.6%）は2割近くとなっている。一方、「言葉も聞いたことがない」（56.6%）は6割近くとなっている。



【性別、年齢別】

性別で見ると、「知っている」は男性（27.2%）が女性（20.6%）より6.6ポイント高くなっている。一方、「言葉も聞いたことがない」は女性（58.8%）が男性（52.6%）より6.2ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「知っている」は年齢が低くなるにつれて割合が高く、18～29歳（40.5%）で約4割と高くなっている。一方、「言葉も聞いたことがない」は60～69歳（60.4%）と70歳以上（63.3%）で6割台と高くなっている。

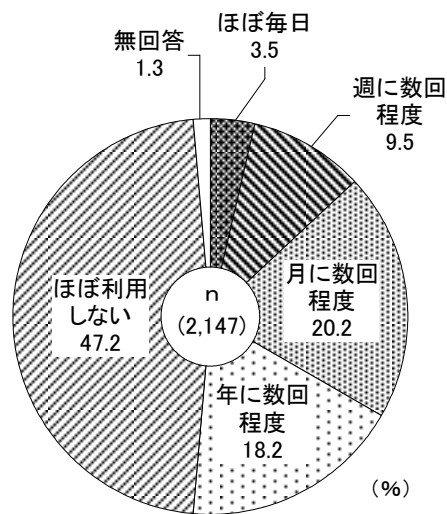


## 4. 公園の利用について

### (1) 公園・児童遊園の利用頻度

問15 あなたは公園・児童遊園（豊島区内外）をどのくらい利用していますか。（1つに○）

公園・児童遊園（豊島区内外）をどのくらい利用しているか聞いたところ、「ほぼ毎日」（3.5%）、「週に数回程度」（9.5%）、「月に数回程度」（20.2%）、「年に数回程度」（18.2%）を合わせた『利用している（計）』（51.4%）は5割を超えている。一方、「ほぼ利用しない」（47.2%）は5割近くとなっている。

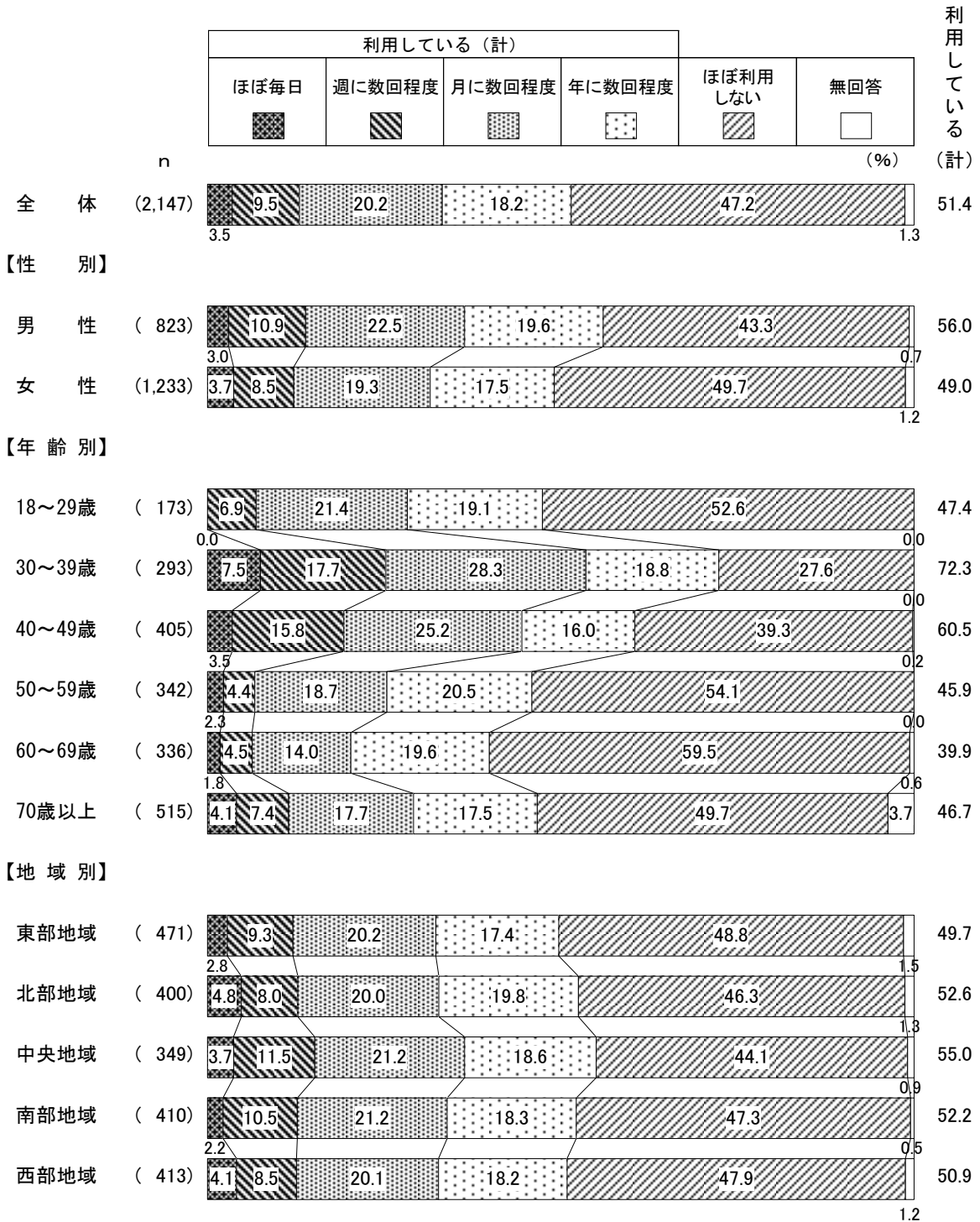


【性別、年齢別、地域別】

性別でみると、『利用している（計）』は男性（56.0%）が女性（49.0%）より7.0ポイント高くなっている。

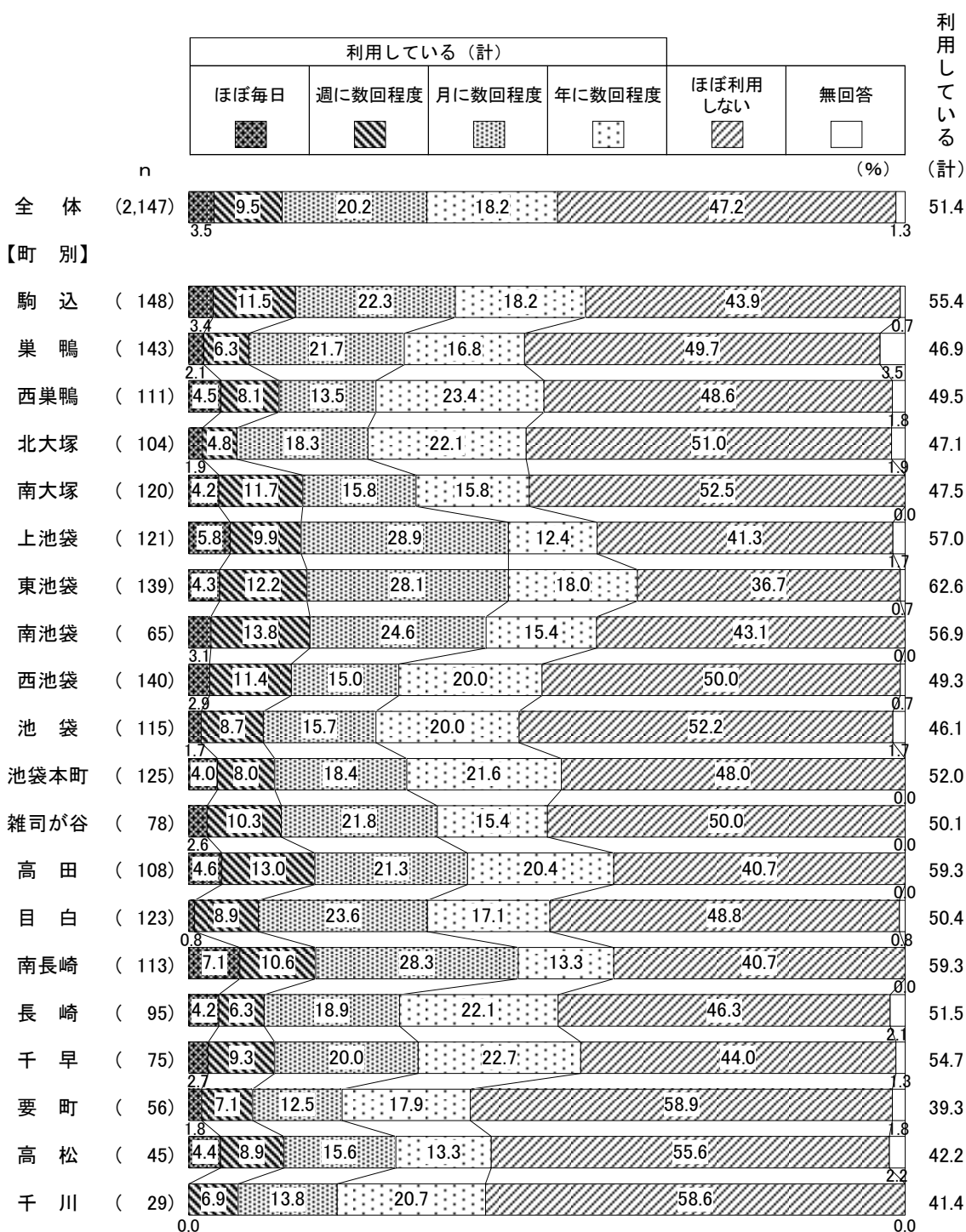
年齢別でみると、『利用している（計）』は30～39歳（72.3%）で7割を超え、40～49歳（60.5%）で約6割と高くなっている。一方、「ほぼ利用しない」は60～69歳（59.5%）で6割と高くなっている。

地域別でみると、『利用している（計）』は中央地域（55.0%）で5割半ばと高くなっている。



【町別】

町別でみると、『利用している（計）』は東池袋（62.6%）で6割を超え、高田と南長崎（ともに59.3%）で約6割と高くなっている。



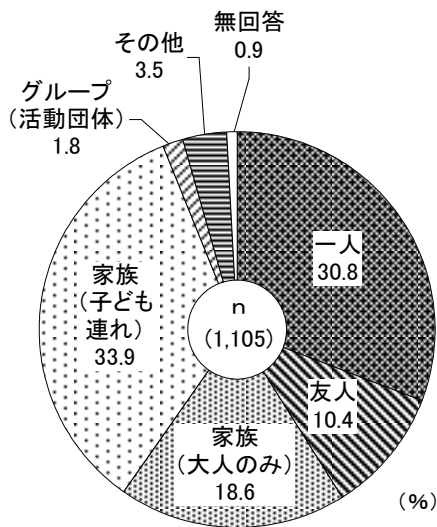


(2) 誰と利用しているか

《問15で、「ほぼ毎日」「週に数回程度」「月に数回程度」「年に数回程度」とお答えの方におたずねします》

問15-1 公園は主に誰と利用していますか。(1つに○)

公園・児童遊園の利用頻度で、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」と答えた方に、主に誰と利用しているか聞いたところ、「家族(子ども連れ)」(33.9%)が3割を超えて最も高く、次いで「一人」(30.8%)、「家族(大人のみ)」(18.6%)、「友人」(10.4%)となっている。

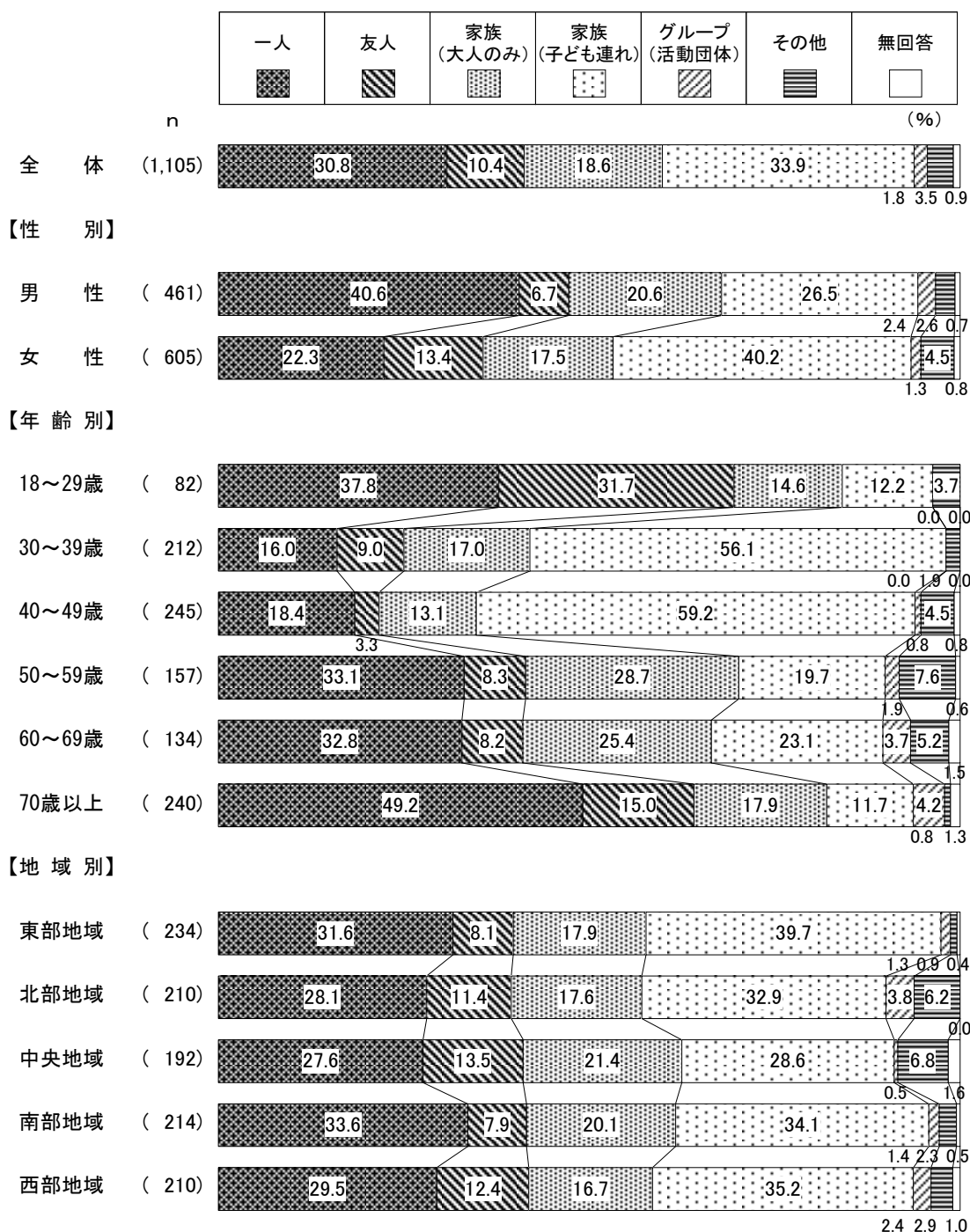


【性別、年齢別、地域別】

性別で見ると、「一人」は男性（40.6%）が女性（22.3%）より18.3ポイント高くなっている。一方、「家族（子ども連れ）」は女性（40.2%）が男性（26.5%）より13.7ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「一人」は70歳以上（49.2%）で約5割と高くなっている。「友人」は18～29歳（31.7%）で3割を超えて高くなっている。「家族（子ども連れ）」は40～49歳（59.2%）で約6割と高くなっている。

地域別で見ると、「一人」は南部地域（33.6%）と東部地域（31.6%）で3割を超えて高くなっている。「家族（子ども連れ）」は東部地域（39.7%）で4割と高くなっている。

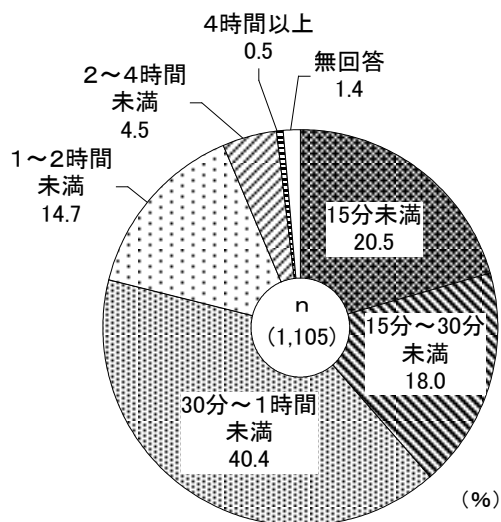


(3) 滞在時間

《問15で、「ほぼ毎日」「週に数回程度」「月に数回程度」「年に数回程度」とお答えの方におたずねします》

問15-2 公園の主な滞在時間はどのくらいですか。(1つに○)

公園・児童遊園の利用頻度で、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」と答えた方に、主な滞在時間はどのくらいか聞いたところ、「30分～1時間未満」(40.4%)が4割で最も高く、次いで「15分未満」(20.5%)、「15分～30分未満」(18.0%)、「1～2時間未満」(14.7%)となっている。

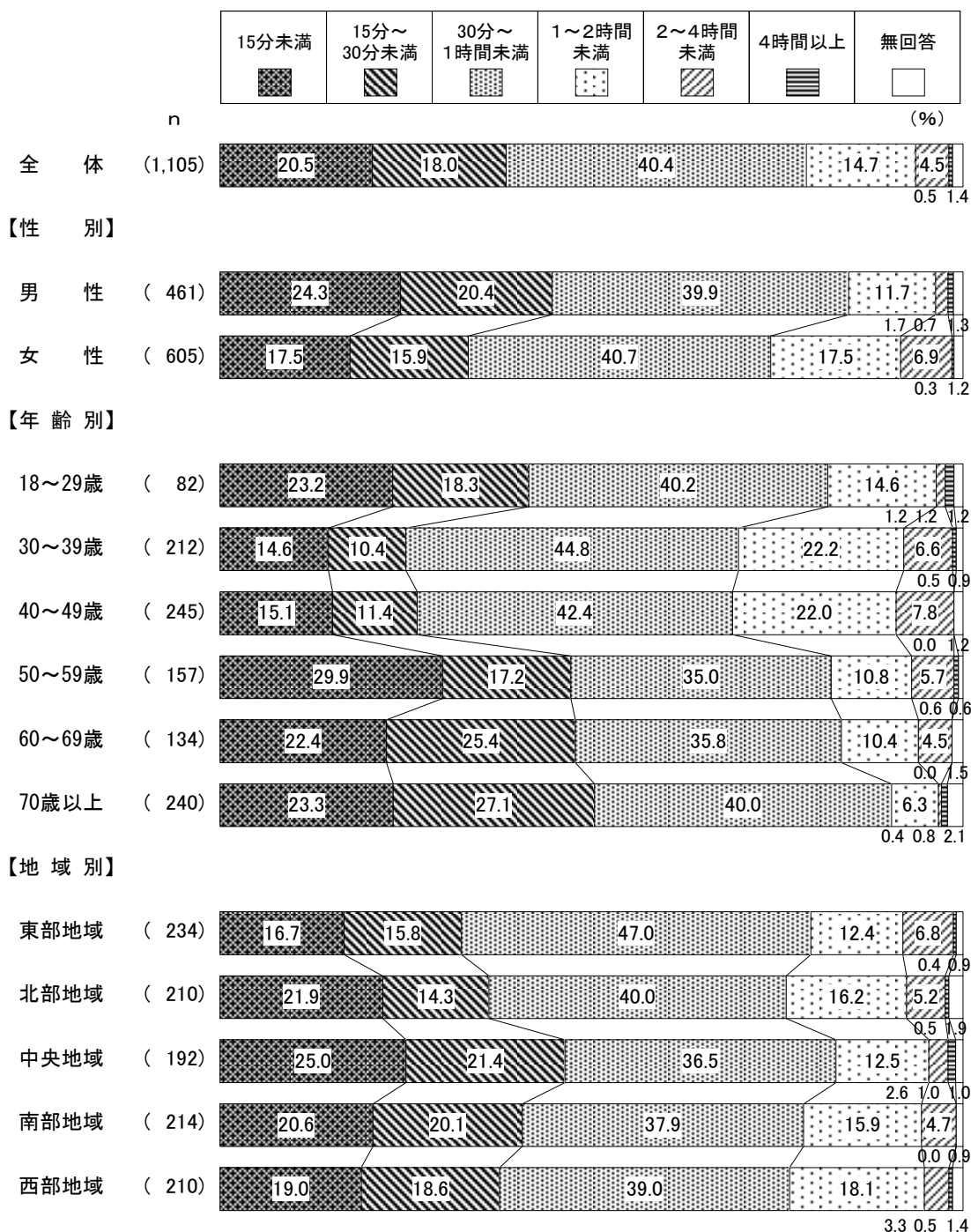


【性別、年齢別、地域別】

性別でみると、「15分未満」は男性（24.3%）が女性（17.5%）より6.8ポイント高くなっている。一方、「1～2時間未満」は女性（17.5%）が男性（11.7%）より5.8ポイント、「2～4時間未満」は女性（6.9%）が男性（1.7%）より5.2ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別でみると、「15分未満」は50～59歳（29.9%）で3割と高くなっている。「30分～1時間未満」は30～39歳（44.8%）で4割半ばと高くなっている。

地域別でみると、「15分未満」は中央地域（25.0%）で2割半ばと高くなっている。「30分～1時間未満」は東部地域（47.0%）で5割近くと高くなっている。

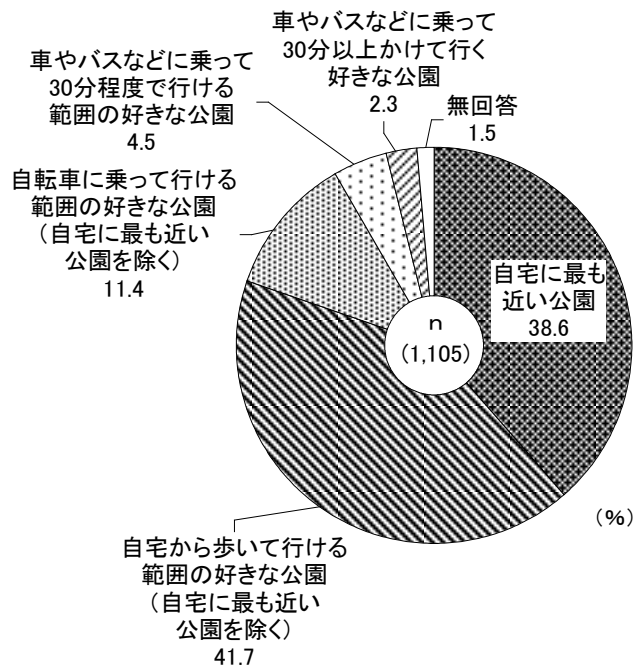


(4) 最もよく利用する公園の自宅からの範囲

《問15で、「ほぼ毎日」「週に数回程度」「月に数回程度」「年に数回程度」とお答えの方におたずねします》

問15-3 最もよく利用する公園の自宅からの範囲を教えてください。(1つに○)

公園・児童遊園の利用頻度で、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」と答えた方に、最もよく利用する公園の自宅からの範囲を聞いたところ、「自宅から歩いて行ける範囲の好きな公園」(41.7%)が4割を超えて最も高く、次いで「自宅に最も近い公園」(38.6%)、「自転車に乗って行ける範囲の好きな公園」(11.4%)となっている。

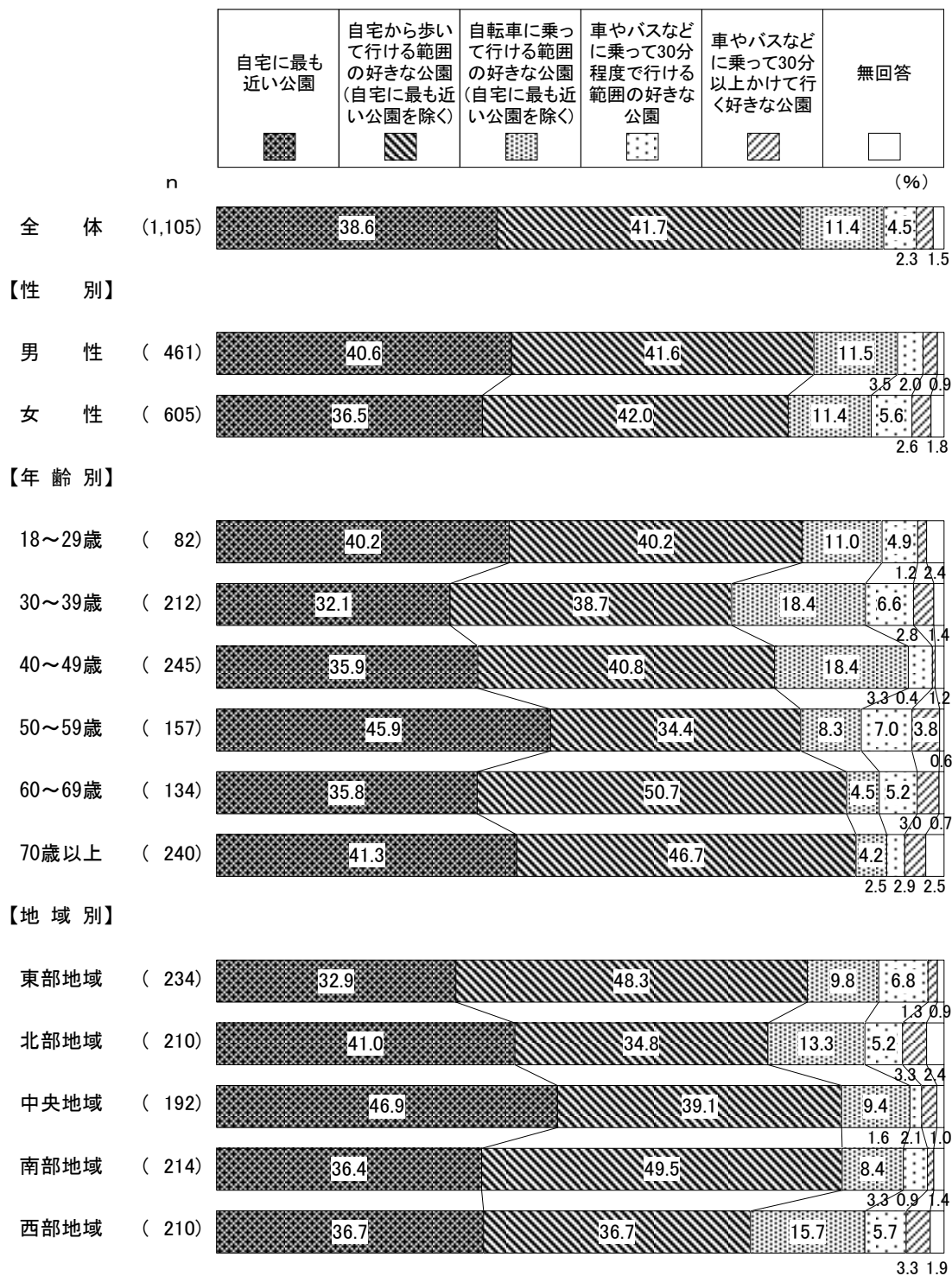


【性別、年齢別、地域別】

性別でみると、「自宅に最も近い公園」は男性（40.6%）が女性（36.5%）より4.1ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「自宅に最も近い公園」は50～59歳（45.9%）で4割半ばと高くなっている。「自宅から歩いて行ける範囲の好きな公園」は60～69歳（50.7%）で約5割と高くなっている。

地域別でみると、「自宅に最も近い公園」は中央地域（46.9%）で5割近くと高くなっている。「自宅から歩いて行ける範囲の好きな公園」は南部地域（49.5%）で5割と高くなっている。



(5) 利用する回数が一番多い公園

《問15で、「ほぼ毎日」「週に数回程度」「月に数回程度」「年に数回程度」とお答えの方におたずねします》

問15-4 利用する回数が一番多い公園の名前を教えてください。(通称でも構いません)

公園・児童遊園の利用頻度で、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」と答えた方に、利用する回数が一番多い公園の名前を聞いたところ、「南池袋公園」(128件)が最も多く、次いで「西ヶ原みんなの公園」(48件)、「IKE・SUNPARK (としまみどりの防災公園)」(36件)となっている。

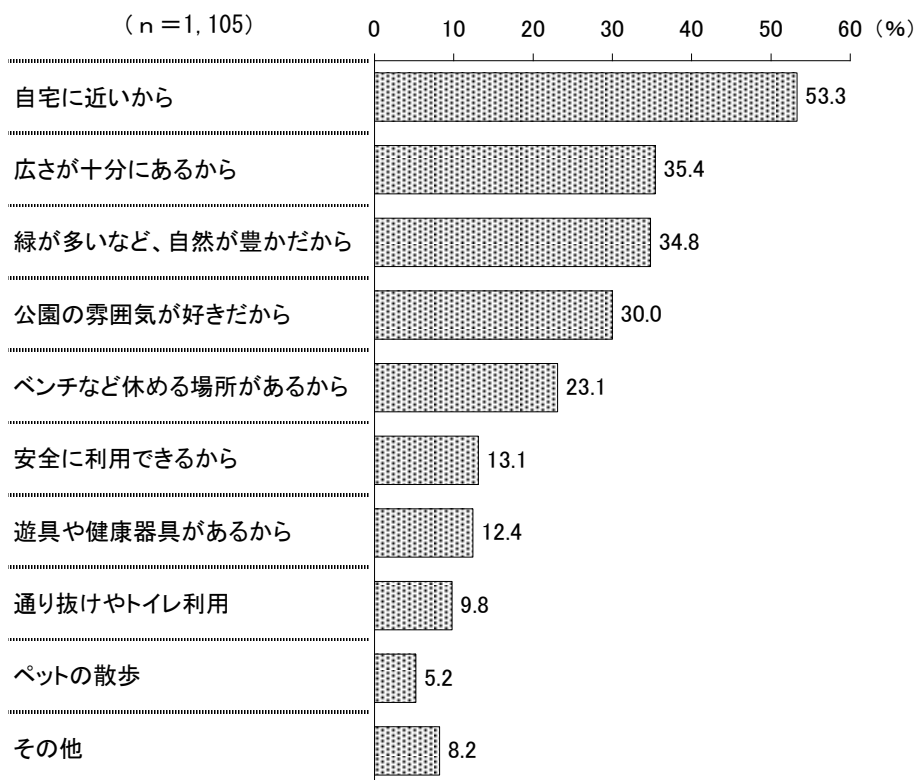
| 公園の名称                        | 件数  | 構成比  | 公園の名称           | 件数  | 構成比   |
|------------------------------|-----|------|-----------------|-----|-------|
| 南池袋公園                        | 128 | 13.4 | 肥後細川庭園(文京区)     | 7   | 0.7   |
| 西ヶ原みんなの公園(北区)                | 48  | 5.0  | 目白の森            | 7   | 0.7   |
| IKE・SUNPARK<br>(としまみどりの防災公園) | 36  | 3.8  | 目白台運動公園(文京区)    | 6   | 0.6   |
|                              |     |      | 上池袋東公園          | 6   | 0.6   |
| 椎名町公園                        | 33  | 3.5  | 城北中央公園(練馬区・板橋区) | 6   | 0.6   |
| 西池袋公園                        | 30  | 3.2  | 千川彫刻公園          | 6   | 0.6   |
| 雑司が谷公園                       | 25  | 2.6  | 代々木公園(渋谷区)      | 6   | 0.6   |
| 千早フラワー公園                     | 24  | 2.5  | 新宿御苑(新宿区)       | 5   | 0.5   |
| 電車の見える公園                     | 23  | 2.4  | 駒込東公園           | 5   | 0.5   |
| 池袋西口公園                       | 21  | 2.2  | 上池袋公園           | 5   | 0.5   |
| 染井よしの桜の里公園                   | 21  | 2.2  | 戸山公園(新宿区)       | 5   | 0.5   |
| 六義園(文京区)                     | 20  | 2.1  | 交通公園(板橋区)       | 5   | 0.5   |
| 上り屋敷公園                       | 19  | 2.0  | 高田中央三丁目公園       | 5   | 0.5   |
| おとめ山公園(新宿区)                  | 18  | 1.9  | 朝日公園            | 4   | 0.4   |
| 大塚公園(文京区)                    | 18  | 1.9  | 南大塚公園           | 4   | 0.4   |
| 池袋本町公園                       | 18  | 1.9  | 南谷端公園(北区)       | 4   | 0.4   |
| 大塚台公園                        | 17  | 1.8  | 哲学堂公園(中野区)      | 3   | 0.3   |
| 巣鴨公園                         | 15  | 1.6  | 上池袋中央公園         | 3   | 0.3   |
| 長崎公園                         | 15  | 1.6  | 宮下公園(渋谷区)       | 3   | 0.3   |
| 南長崎スポーツ公園                    | 14  | 1.5  | 宮仲公園            | 3   | 0.3   |
| 飛鳥山公園(北区)                    | 13  | 1.4  | 日出町公園           | 3   | 0.3   |
| 南長崎はらっぱ公園                    | 13  | 1.4  | 日比谷公園(千代田区)     | 3   | 0.3   |
| 上池袋くすのき公園                    | 10  | 1.1  | 千早二丁目公園         | 3   | 0.3   |
| 上池袋さくら公園                     | 10  | 1.1  | 北大塚公園           | 3   | 0.3   |
| 目白庭園                         | 9   | 0.9  | 中池袋公園           | 3   | 0.3   |
| 北谷端公園(北区)                    | 9   | 0.9  | 西池袋第二公園         | 3   | 0.3   |
| 千早公園                         | 9   | 0.9  | 甘泉園公園(新宿区)      | 3   | 0.3   |
| 上野恩賜公園(台東区)                  | 8   | 0.8  | 駒込四丁目公園         | 3   | 0.3   |
| 南長崎花咲公園                      | 8   | 0.8  | 高田第三公園          | 3   | 0.3   |
| 江戸橋公園                        | 8   | 0.8  | その他の公園          | 154 | 16.2  |
| かぶとむし公園(西巣鴨公園)               | 8   | 0.8  | 名前を知らない、わからない   | 25  | 2.6   |
|                              |     |      | 合計              | 952 | 100.0 |

(6) 公園をよく利用する理由

《問15で、「ほぼ毎日」「週に数回程度」「月に数回程度」「年に数回程度」とお答えの方におたずねします》

問15-5 問15-4で回答した公園をよく利用する理由は何ですか。(〇は3つまで)

公園・児童遊園の利用頻度で、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「月に数回程度」、「年に数回程度」と答えた方に、公園をよく利用する理由を聞いたところ、「自宅に近いから」(53.3%)が5割を超えて最も高く、次いで「広さが十分にあるから」(35.4%)、「緑が多いなど、自然が豊かだから」(34.8%)、「公園の雰囲気が好きだから」(30.0%)となっている。

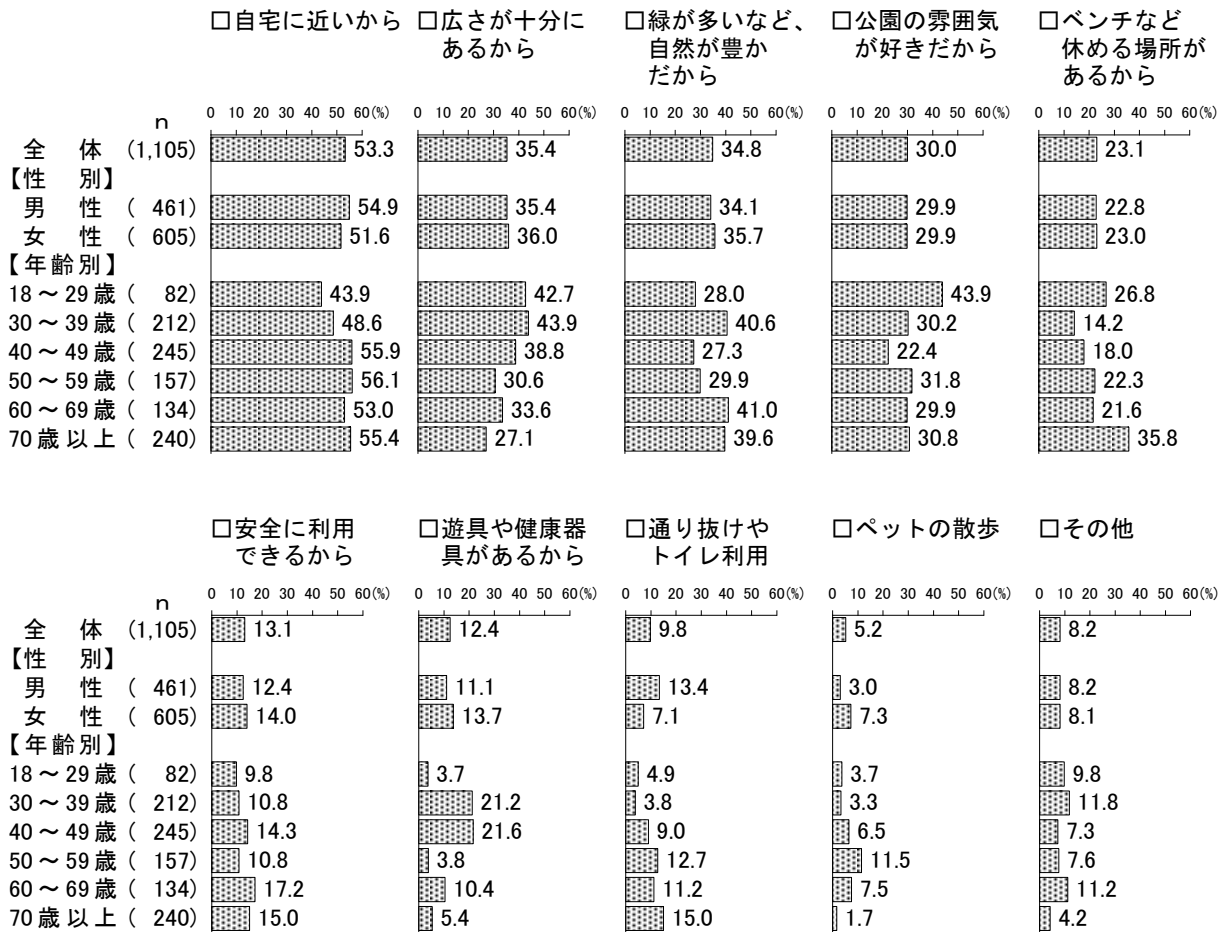




【性別、年齢別】

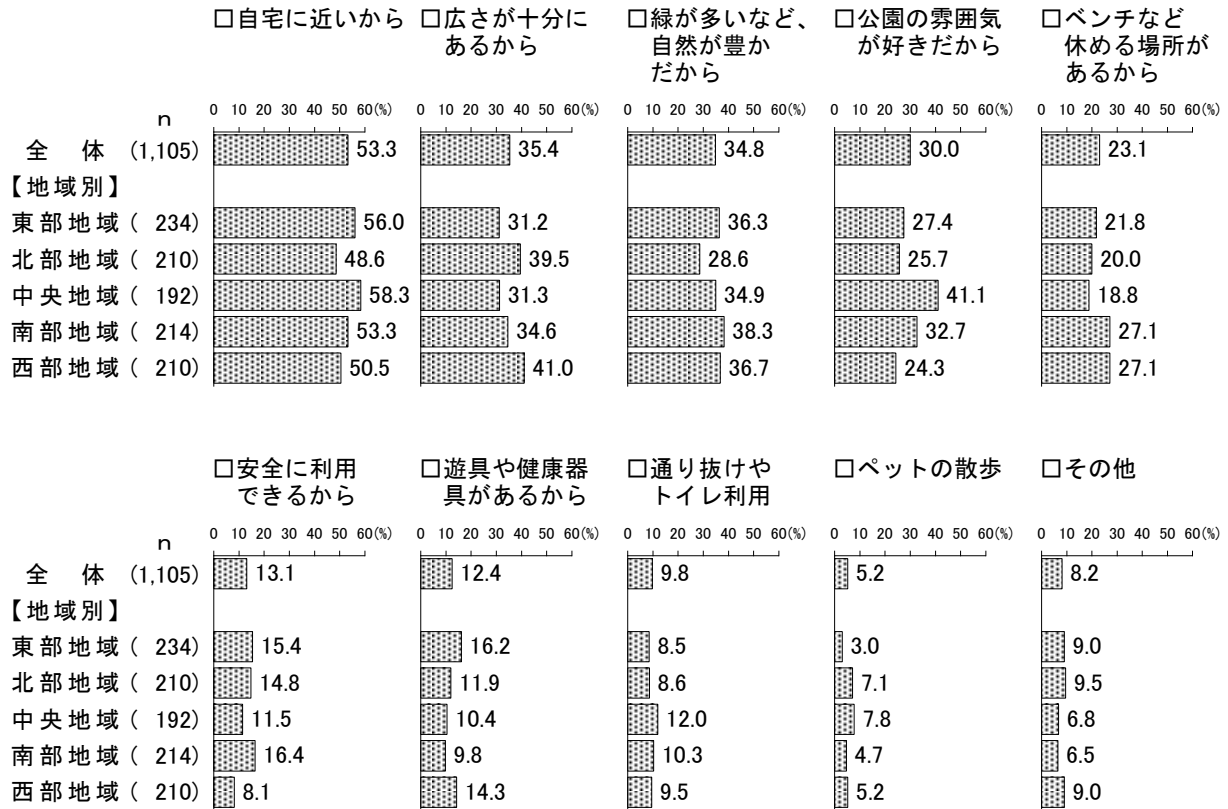
性別でみると、「通り抜けやトイレ利用」は男性（13.4%）が女性（7.1%）より6.3ポイント高くなっている。一方、「ペットの散歩」は女性（7.3%）が男性（3.0%）より4.3ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「広さが十分にあるから」は18～29歳（42.7%）と30～39歳（43.9%）で4割を超えて高くなっている。「公園の雰囲気が好きだから」は18～29歳（43.9%）で4割を超えて高くなっている。「ベンチなど休める場所があるから」は70歳以上（35.8%）で3割半ばと高くなっている。



【地域別】

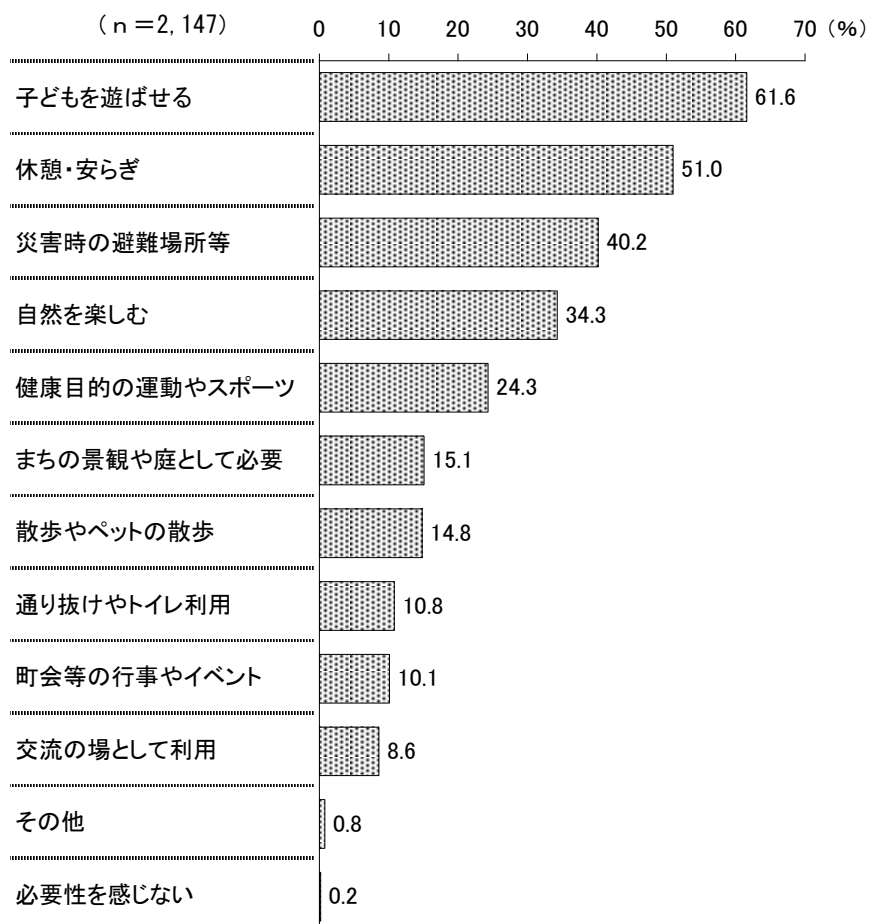
地域別でみると、「自宅に近いから」は中央地域（58.3%）で6割近くと高くなっている。「広さが十分にあるから」は西部地域（41.0%）で4割を超えて高くなっている。「公園の雰囲気が好きだから」は中央地域（41.1%）で4割を超えて高くなっている。



(7) 公園・児童遊園の必要性

問16 公園・児童遊園はどのような必要性があると思いますか。(○は3つまで)

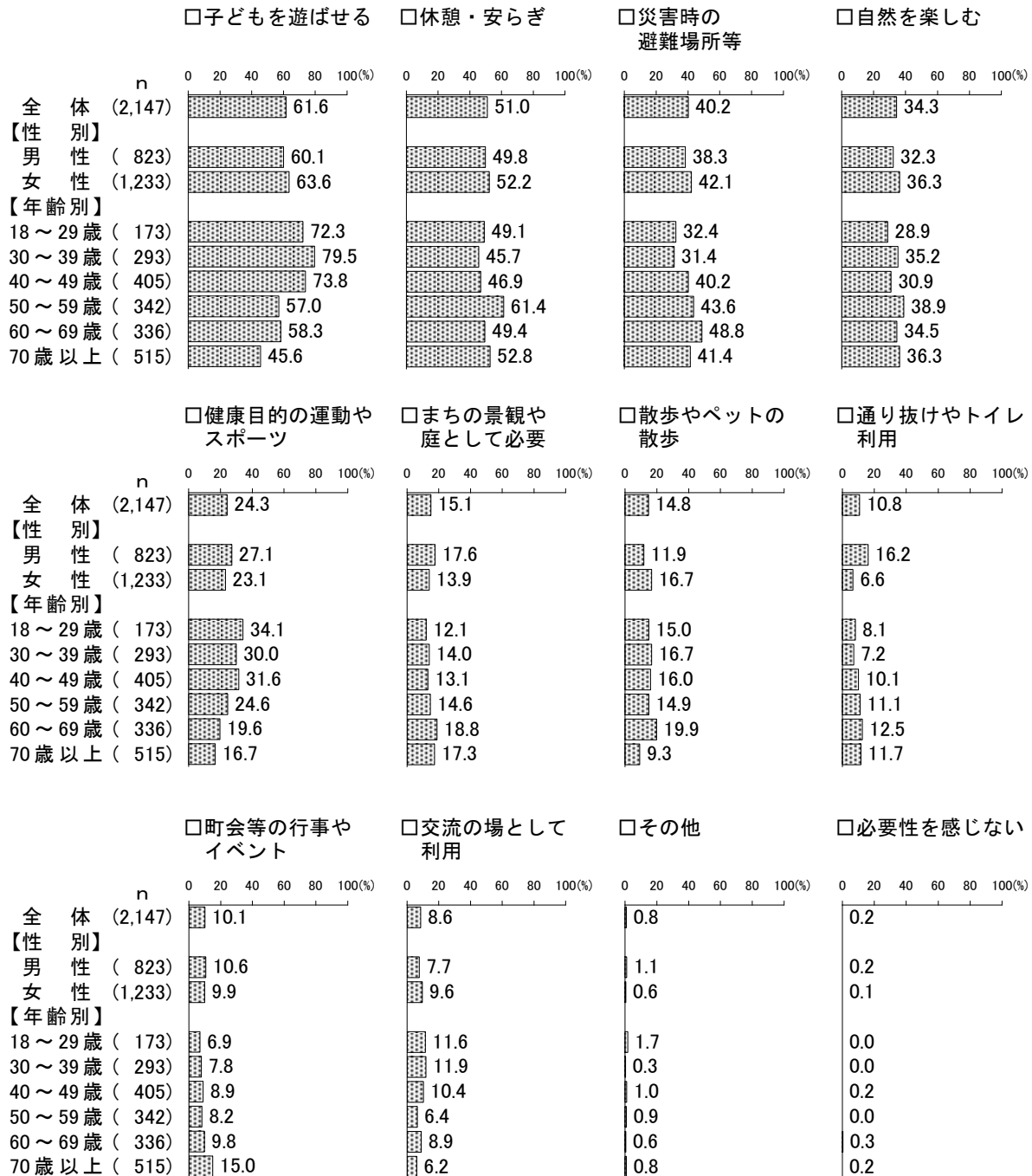
公園・児童遊園はどのような必要性があるか聞いたところ、「子どもを遊ばせる」(61.6%)が6割を超えて最も高く、次いで「休憩・安らぎ」(51.0%)、「災害時の避難場所等」(40.2%)、「自然を楽しむ」(34.3%)となっている。



【性別、年齢別】

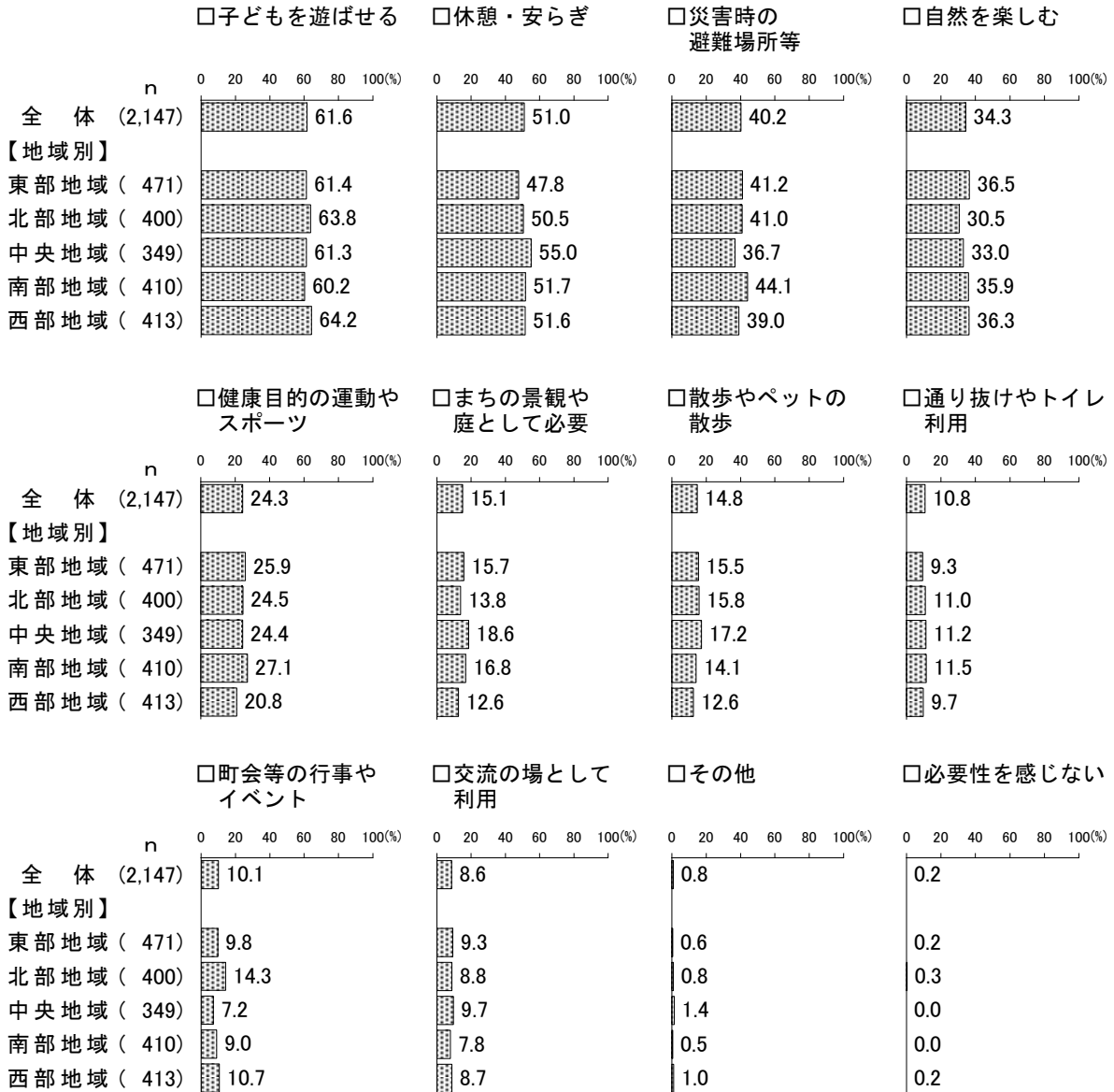
性別でみると、「通り抜けやトイレ利用」は男性（16.2%）が女性（6.6%）より9.6ポイント高くなっている。一方、「散歩やペットの散歩」は女性（16.7%）が男性（11.9%）より4.8ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「子どもを遊ばせる」は30～39歳（79.5%）で8割と高くなっている。「休憩・安らぎ」は50～59歳（61.4%）で6割を超えて高くなっている。「災害時の避難場所等」は60～69歳（48.8%）で5割近くと高くなっている。



【地域別】

地域別でみると、「休憩・安らぎ」は中央地域（55.0%）で5割半ばと高くなっている。「災害時の避難場所等」は南部地域（44.1%）で4割半ばと高くなっている。



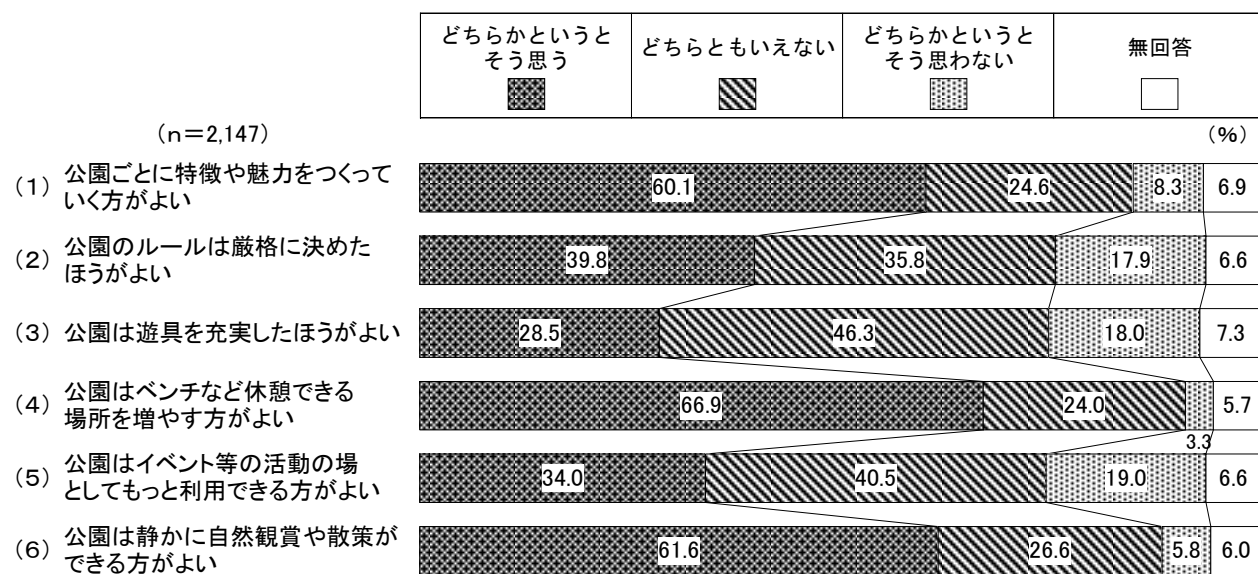
(8) 公園のありかた

問17 あなたが考える公園のありかたについて、それぞれに最も近いと思われるものをひとつ選んで○をつけてください。(それぞれ該当する番号1つに○)

公園のありかたについて聞いたところ、「どちらかというと思う」は、“(4)公園はベンチなど休憩できる場所を増やす方がよい”(66.9%)が7割近くで最も高く、次いで“(6)公園は静かに自然観賞や散策ができる方がよい”(61.6%)、“(1)公園ごとに特徴や魅力をつくっていく方がよい”(60.1%)となっている。

一方、「どちらかというと思わない」は、“(5)公園はイベント等の活動の場としてもっと利用できる方がよい”(19.0%)が約2割で最も高く、次いで“(3)公園は遊具を充実したほうがよい”(18.0%)、“(2)公園のルールは厳格に決めたほうがよい”(17.9%)となっている。

また、「どちらともいえない」は、“(3)公園は遊具を充実したほうがよい”(46.3%)が4割半ばで最も高く、次いで“(5)公園はイベント等の活動の場としてもっと利用できる方がよい”(40.5%)、“(2)公園のルールは厳格に決めたほうがよい”(35.8%)となっている。



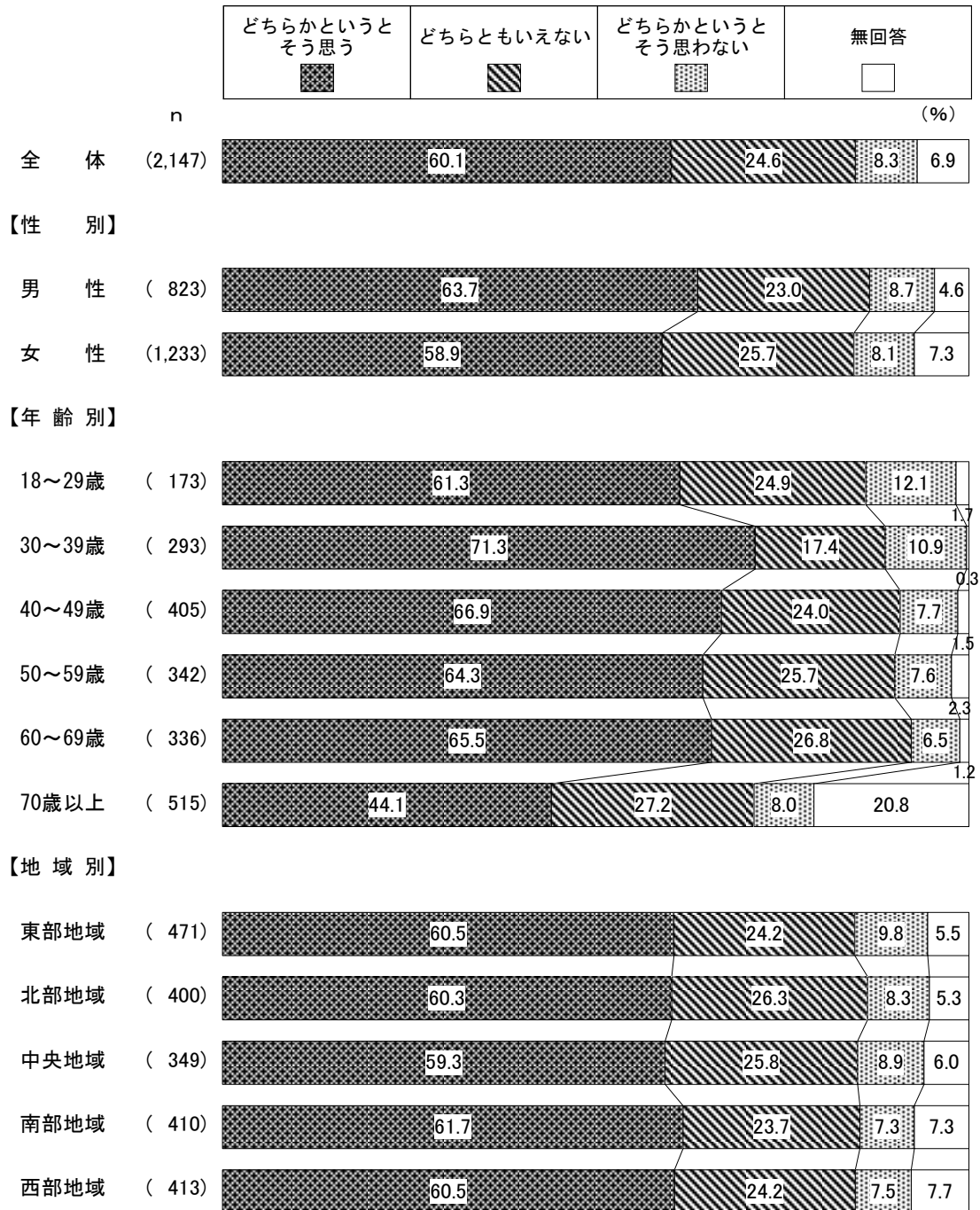
【性別、年齢別、地域別】

(1) 公園ごとに特徴や魅力をつくっていく方がよい

性別でみると、「どちらかというと思う」は男性（63.7%）が女性（58.9%）より4.8ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「どちらかというと思う」は30～39歳（71.3%）で7割を超えて高くなっている。

地域別でみると、大きな違いはみられない。



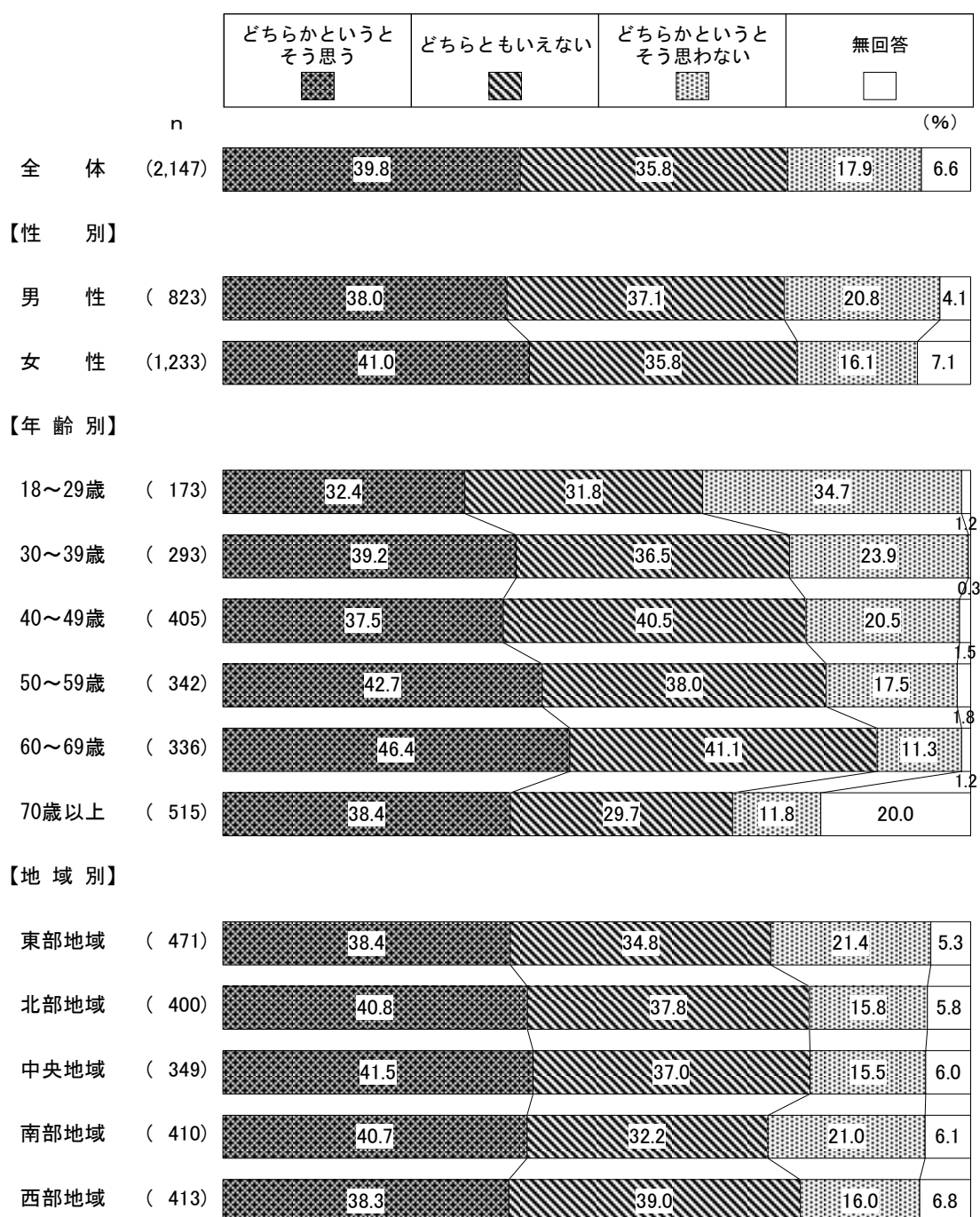
【性別、年齢別、地域別】

(2) 公園のルールは厳格に決めたほうがよい

性別でみると、「どちらかというと思う」は女性（41.0%）が男性（38.0%）より3.0ポイント高くなっている。一方、「どちらかというと思わない」は男性（20.8%）が女性（16.1%）より4.7ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「どちらかというと思う」は60～69歳（46.4%）で4割半ばと高くなっている。一方、「どちらかというと思わない」は18～29歳（34.7%）で3割半ばと高くなっている。

地域別でみると、「どちらかというと思わない」は東部地域（21.4%）と南部地域（21.0%）で2割を超えて高くなっている。





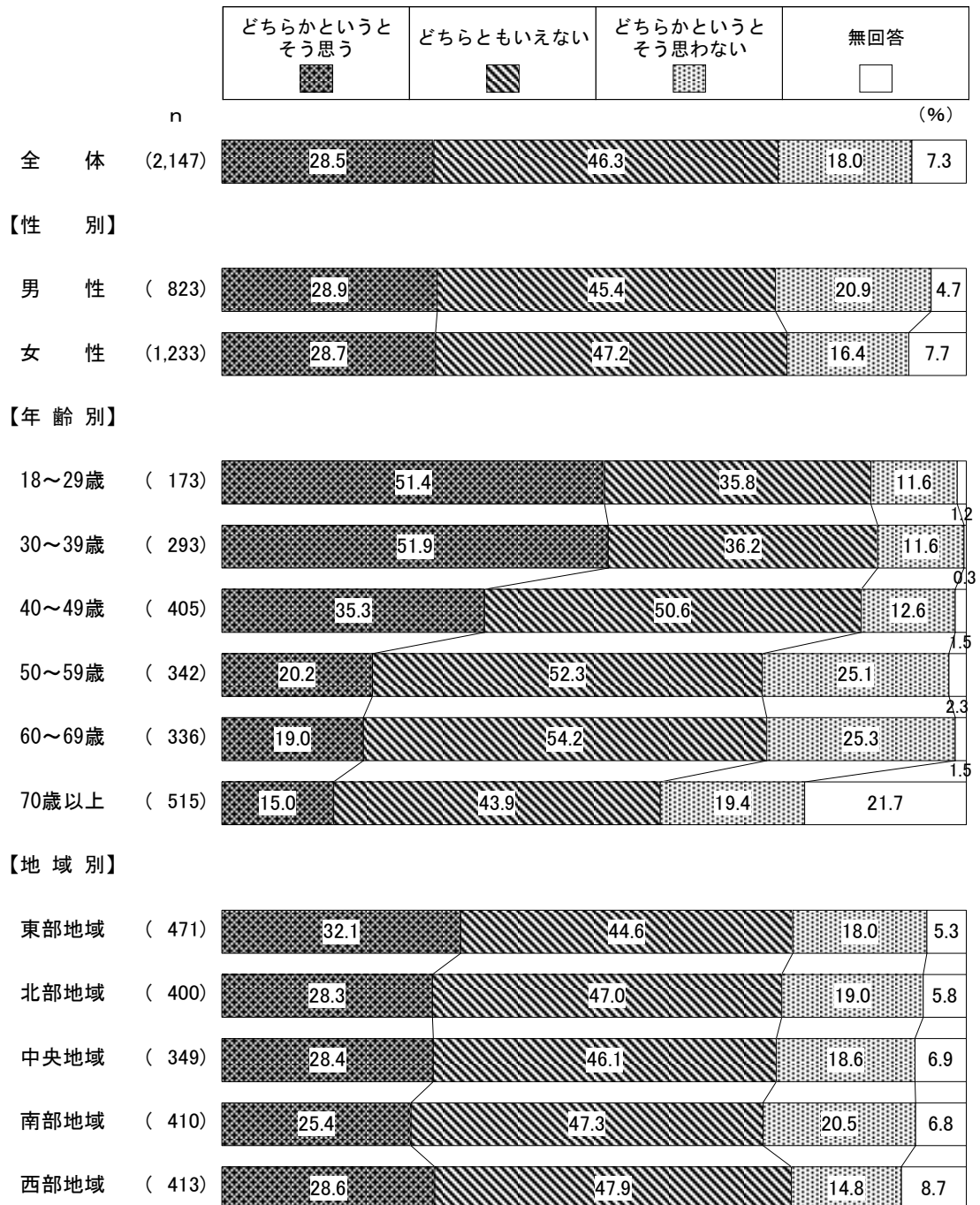
【性別、年齢別、地域別】

(3) 公園は遊具を充実したほうがよい

性別でみると、「どちらかというと思わない」は男性（20.9%）が女性（16.4%）より4.5ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「どちらかというと思う」は18～29歳（51.4%）と30～39歳（51.9%）で5割を超えて高くなっている。一方、「どちらかというと思わない」は50～59歳（25.1%）と60～69歳（25.3%）で2割半ばと高くなっている。

地域別でみると、「どちらかというと思う」は東部地域（32.1%）で3割を超えて高くなっている。



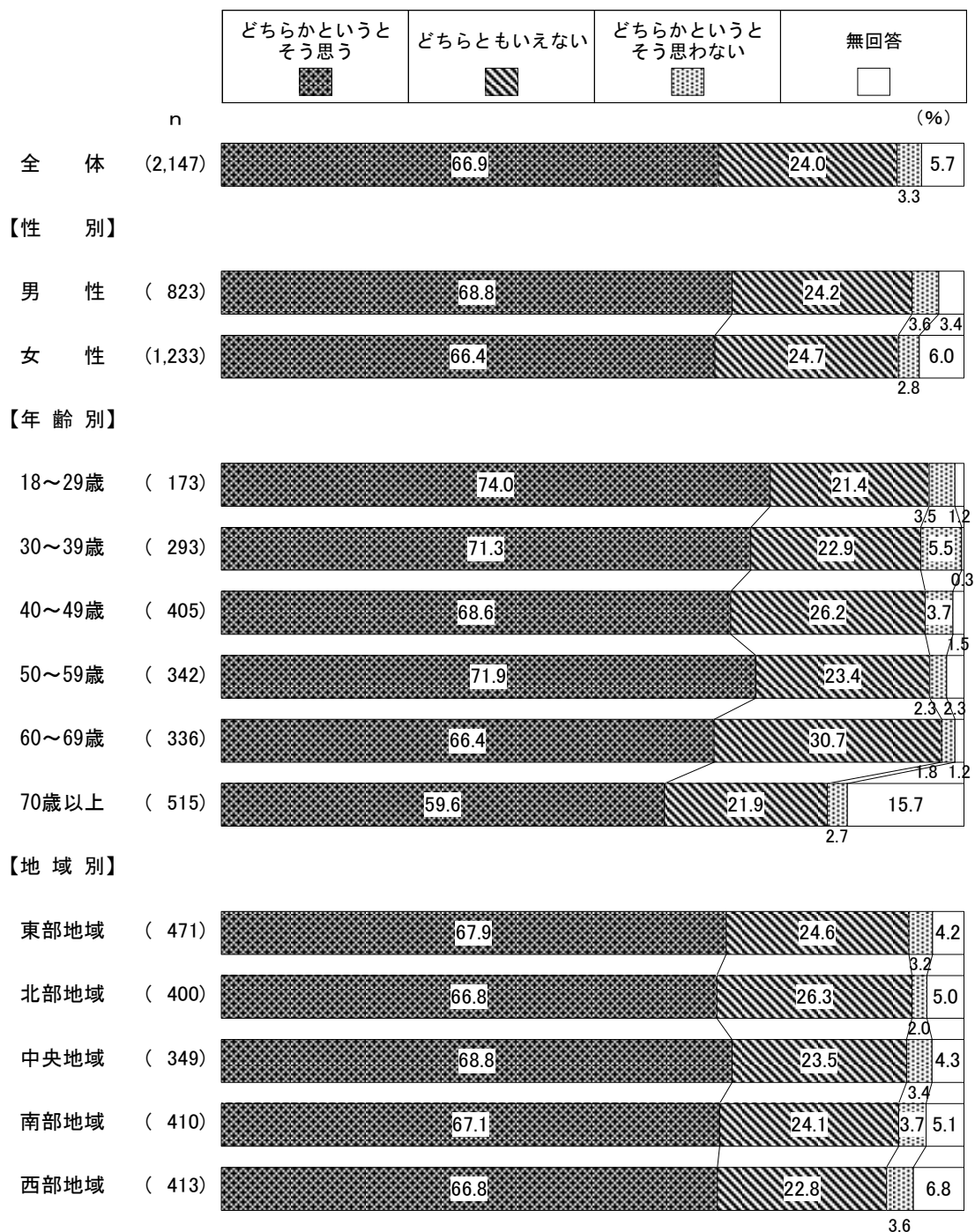
【性別、年齢別、地域別】

(4) 公園はベンチなど休憩できる場所を増やす方がよい

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、「どちらかというと思う」は18～29歳（74.0%）で7割半ばと高くなっている。「どちらともいえない」は60～69歳（30.7%）で約3割と高くなっている。

地域別でみると、大きな違いはみられない。



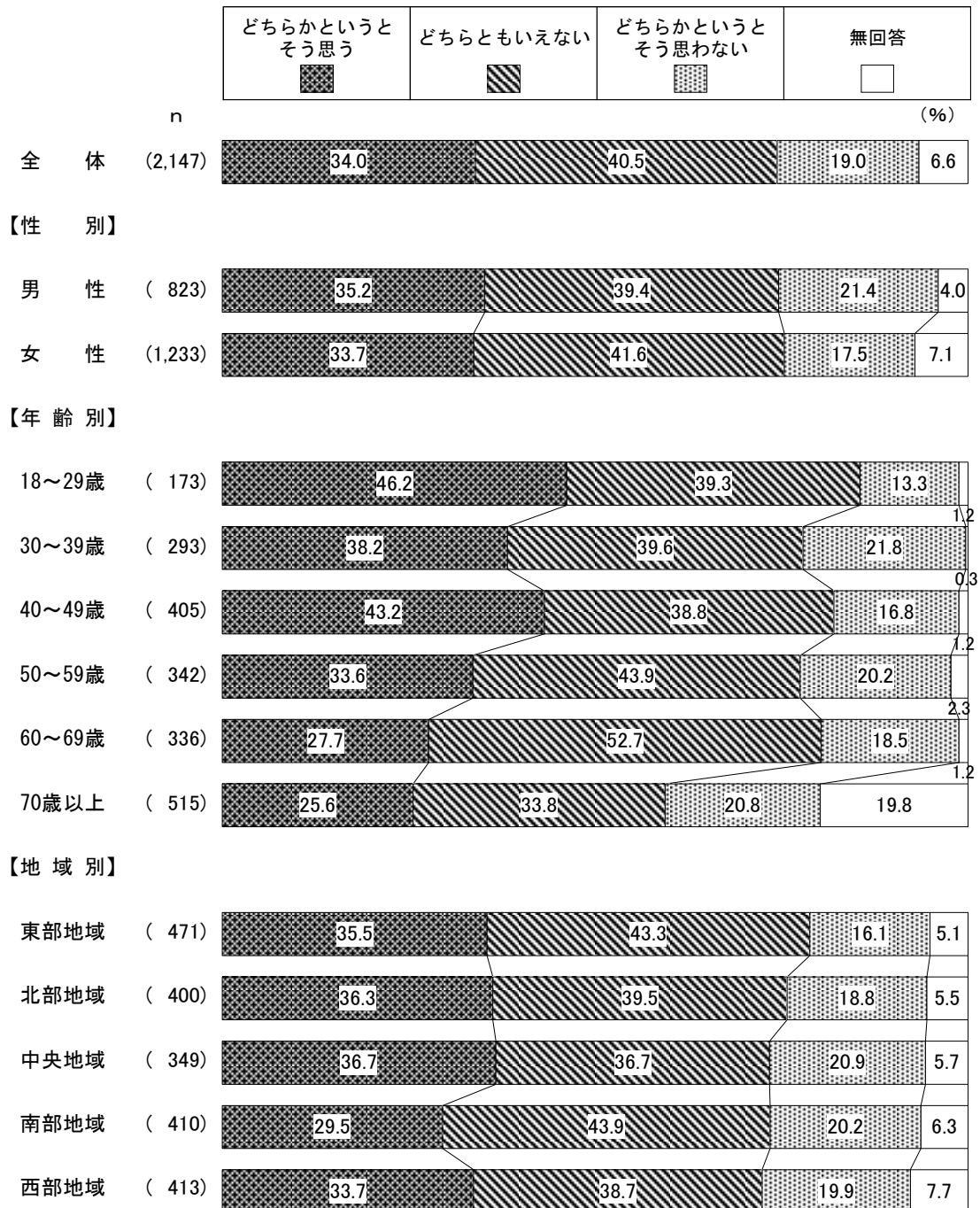
【性別、年齢別、地域別】

(5) 公園はイベント等の活動の場としてもっと利用できる方がよい

性別でみると、「どちらかというと思わない」は男性（21.4%）が女性（17.5%）より3.9ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「どちらかというと思う」は18～29歳（46.2%）と40～49歳（43.2%）で4割台と高くなっている。「どちらともいえない」は60～69歳（52.7%）で5割を超えて高くなっている。

地域別でみると、「どちらかというと思う」は中央地域（36.7%）で4割近くと高くなっている。



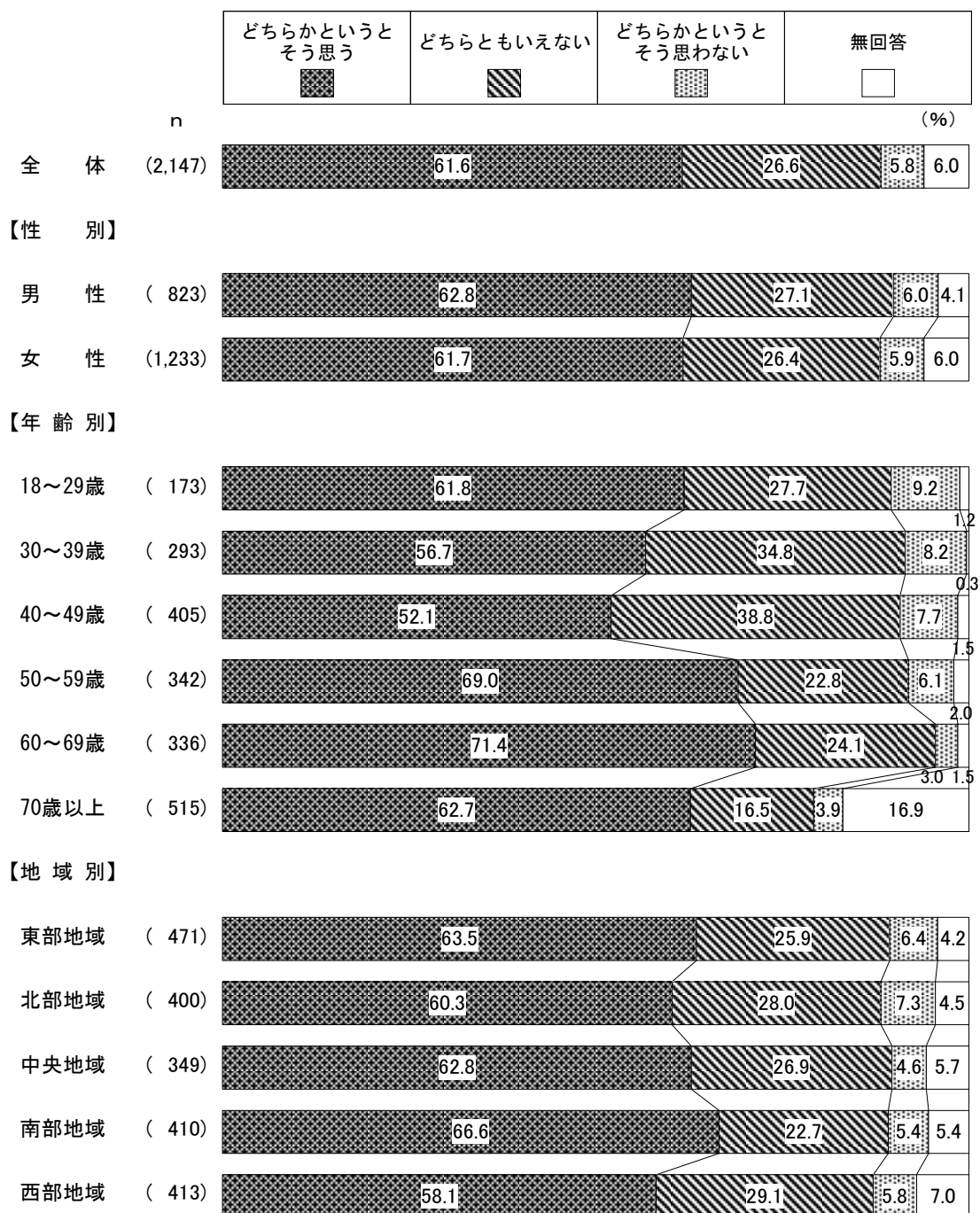
【性別、年齢別、地域別】

(6) 公園は静かに自然観賞や散策ができる方がよい

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、「どちらかというと思う」は60～69歳（71.4%）で7割を超えて高くなっている。「どちらともいえない」は40～49歳（38.8%）で4割近くと高くなっている。

地域別でみると、「どちらかというと思う」は南部地域（66.6%）で7割近くと高くなっている。

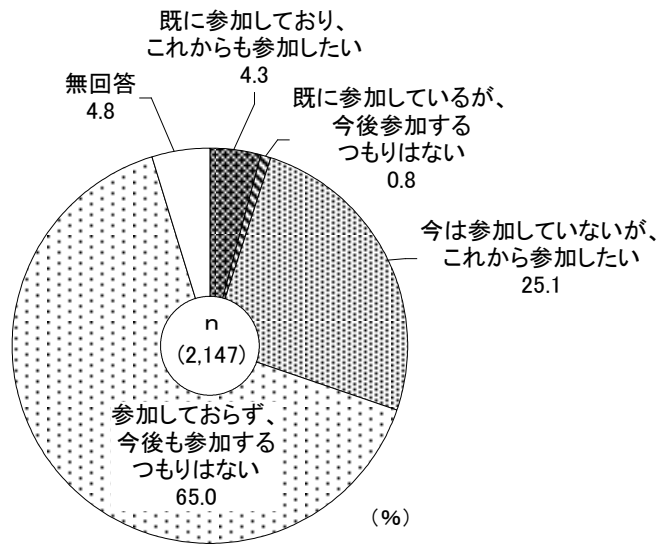


## 5. 環境保全活動について

### (1) 環境保全活動への参加意向

問18 豊島区内には、清掃・リサイクル活動、公園・広場・小中学校の花壇や植物等のみどりの維持管理活動など様々な環境保全活動に取り組んでいるグループがあります。あなたは、こうした活動に参加したいと思いますか。(1つに○)

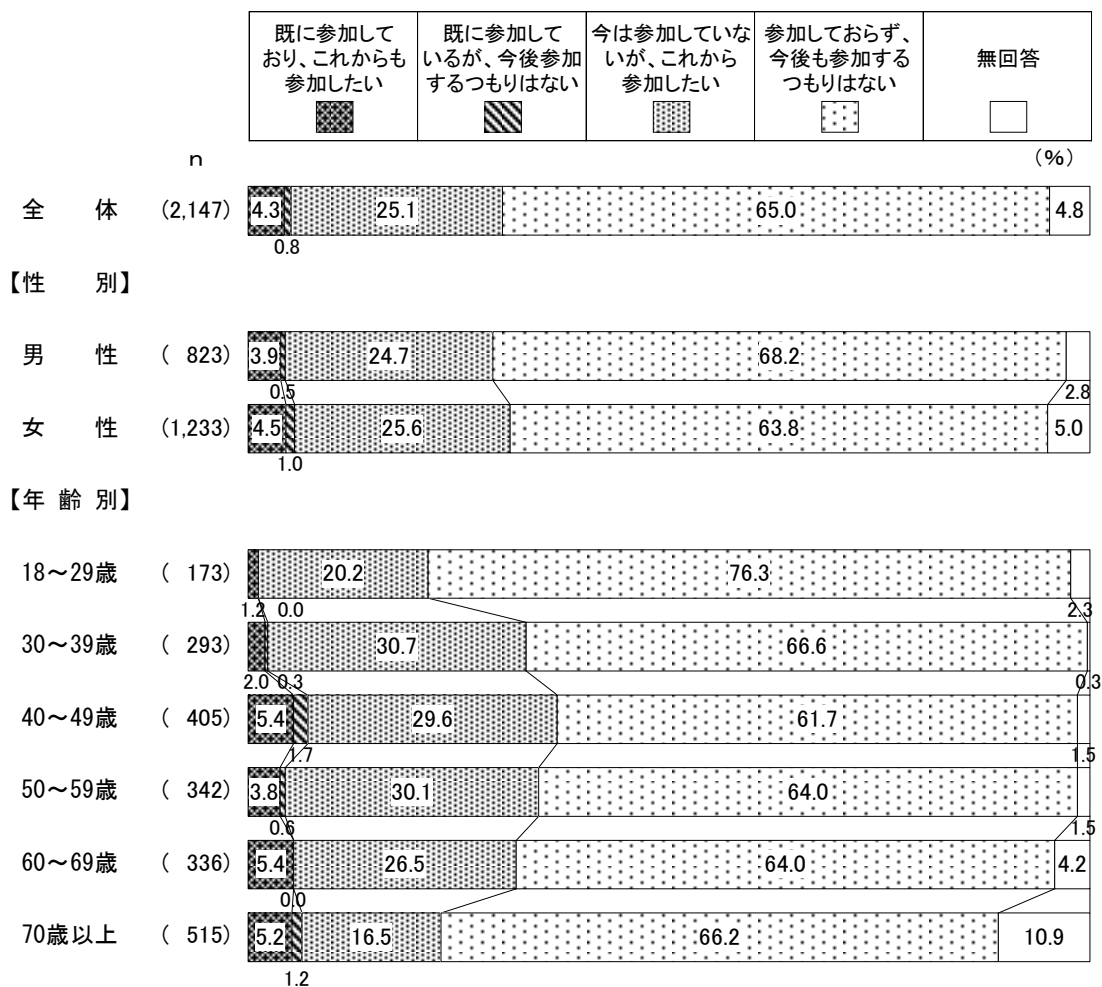
環境保全活動に参加したいか聞いたところ、「参加しておらず、今後も参加するつもりはない」(65.0%)が6割半ばとなっている。「既に参加しており、これからも参加したい」(4.3%)と「既に参加しているが、今後参加するつもりはない」(0.8%)はともにわずかとなっており、「今は参加していないが、これから参加したい」(25.1%)は2割半ばとなっている。



【性別、年齢別】

性別で見ると、「参加しておらず、今後も参加するつもりはない」は男性(68.2%)が女性(63.8%)より4.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「今は参加していないが、これから参加したい」は30～39歳(30.7%)と50～59歳(30.1%)で3割台と高くなっている。「参加しておらず、今後も参加するつもりはない」は18～29歳(76.3%)で7割半ばと高くなっている。

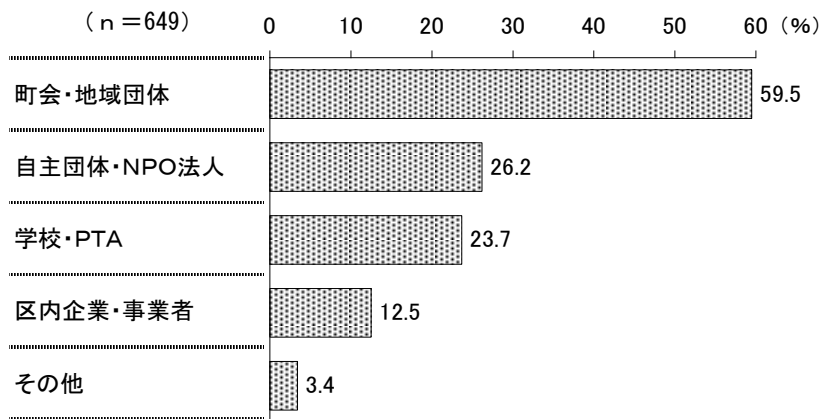


(2) 現在参加している、参加したいグループ

《問18で、「既に参加しており、これからも参加したい」「既に参加しているが、今後参加するつもりはない」「今は参加していないが、これから参加したい」とお答えの方におたずねします》

問18-1 現在参加している、もしくはこれから参加したいと思っているグループとは具体的に何ですか。(いくつでも○)

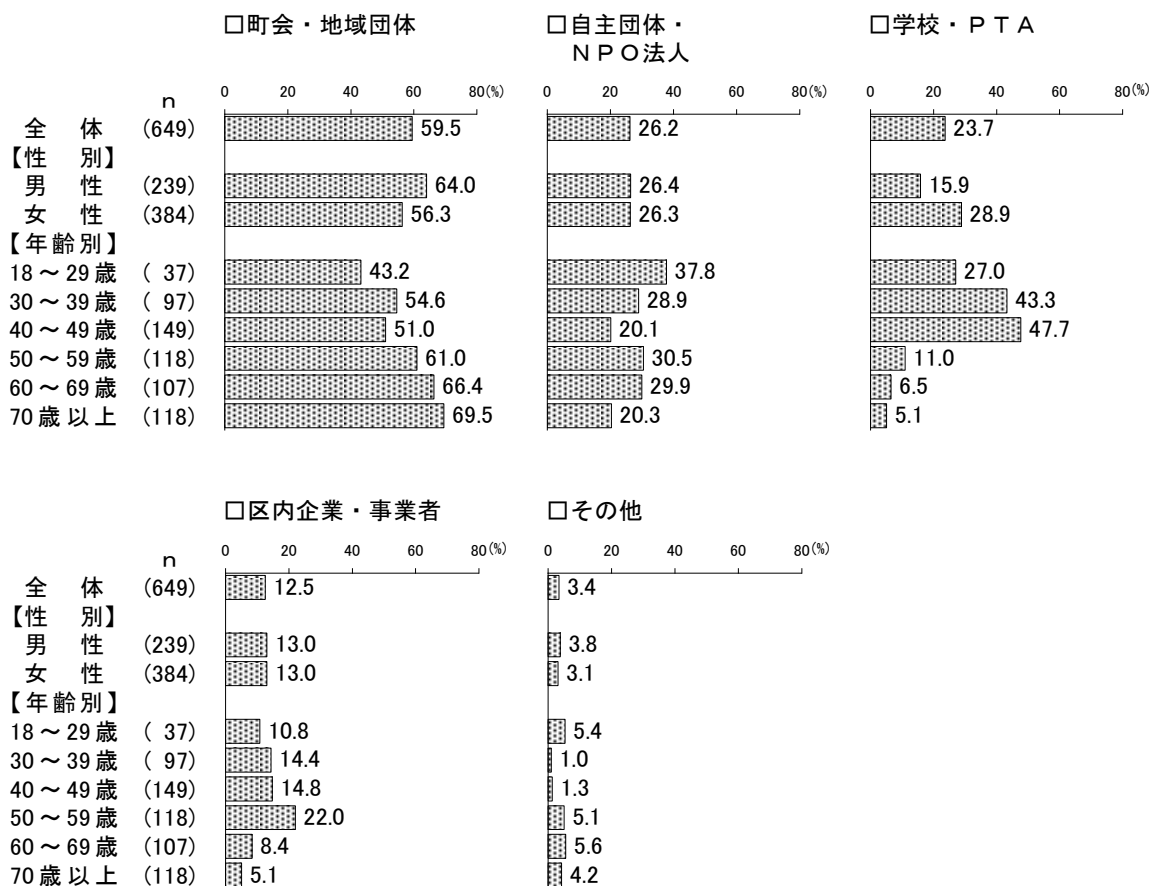
環境保全活動への参加意向で、「既に参加しており、これからも参加したい」、「既に参加しているが、今後参加するつもりはない」、「今は参加していないが、これから参加したい」と答えた方に、参加したいと思っているグループとは具体的に何か聞いたところ、「町会・地域団体」(59.5%)が6割で最も高く、次いで「自主団体・NPO法人」(26.2%)、「学校・PTA」(23.7%)、「区内企業・事業者」(12.5%)となっている。



【性別、年齢別】

性別でみると、「学校・P T A」は女性（28.9%）が男性（15.9%）より13.0ポイント高くなっている。一方、「町会・地域団体」は男性（64.0%）が女性（56.3%）より7.7ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「町会・地域団体」は70歳以上（69.5%）で7割と高くなっている。「自主団体・N P O法人」は18～29歳（37.8%）で4割近くと高くなっている。「学校・P T A」は30～39歳（43.3%）と40～49歳（47.7%）で4割台と高くなっている。



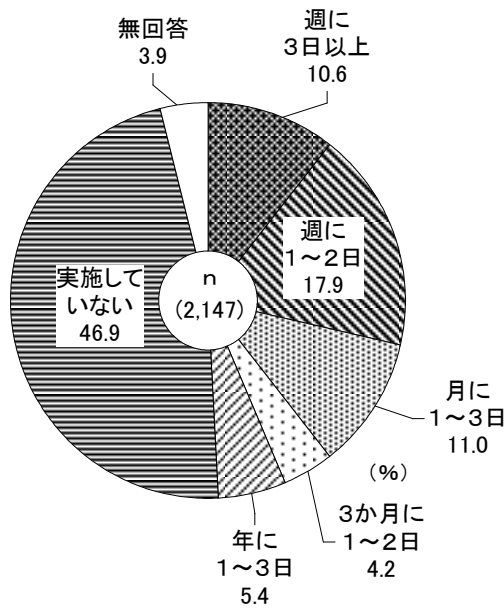


## 6. スポーツについて

### (1) スポーツの実施頻度

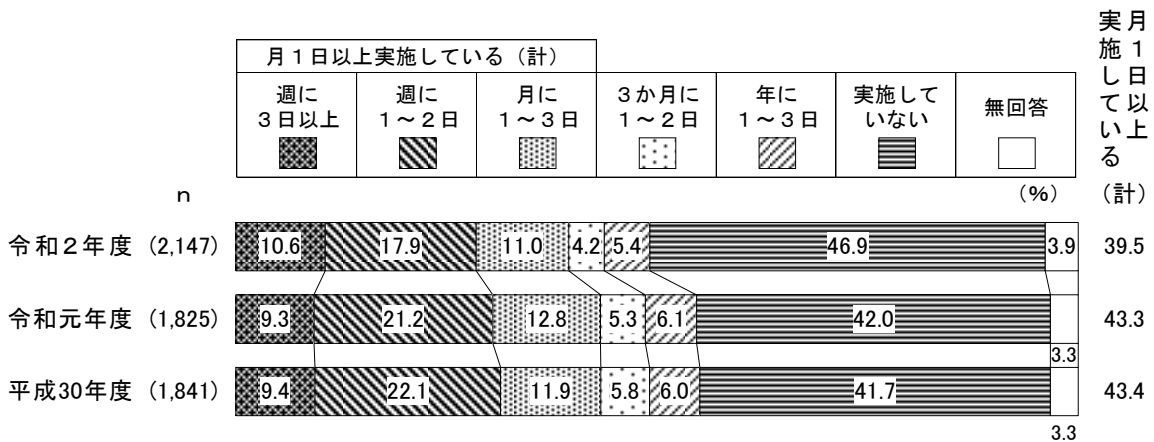
問19 あなた自身は、どの程度スポーツを実施していますか。(1つに○)

スポーツの実施頻度を聞いたところ、「週に3日以上」(10.6%)、「週に1～2日」(17.9%)、「月に1～3日」(11.0%)を合わせた『月1日以上実施している(計)』(39.5%)は4割となっている。「3か月に1～2日」(4.2%)と「年に1～3日」(5.4%)はともに1割未満となっている。一方、「実施していない」(46.9%)は5割近くとなっている。



#### 【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、「実施していない」は令和元年度より4.9ポイント増加している。一方、『月1日以上実施している(計)』は令和元年度より3.8ポイント減少している。

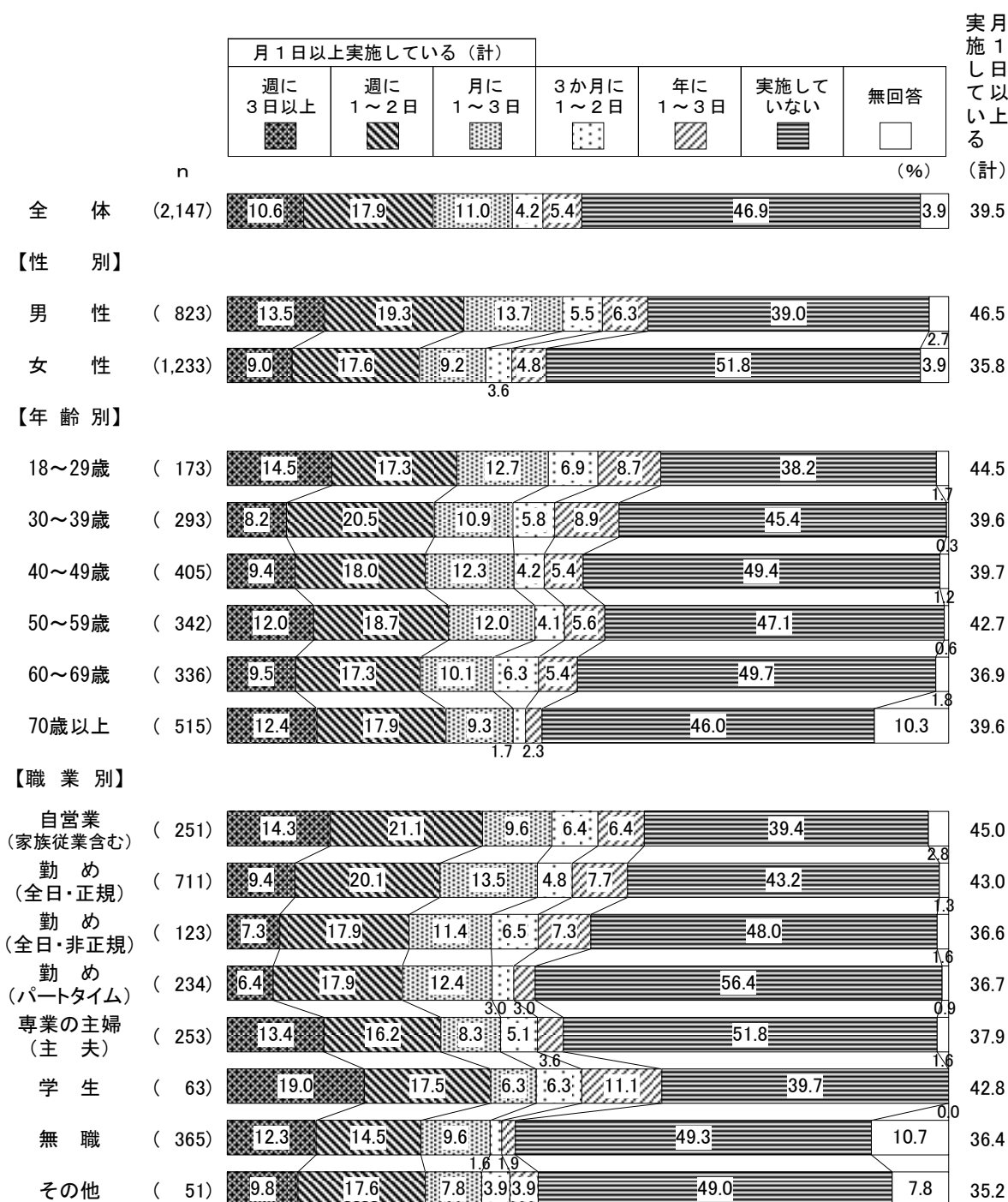


【性別、年齢別、職業別】

性別でみると、『月1日以上実施している（計）』は男性（46.5%）が女性（35.8%）より10.7ポイント高くなっている。一方、「実施していない」は女性（51.8%）が男性（39.0%）より12.8ポイント高くなっている。

年齢別でみると、『月1日以上実施している（計）』は18～29歳（44.5%）で4割半ばと高くなっている。一方、「実施していない」は40～49歳（49.4%）と60～69歳（49.7%）で約5割と高くなっている。

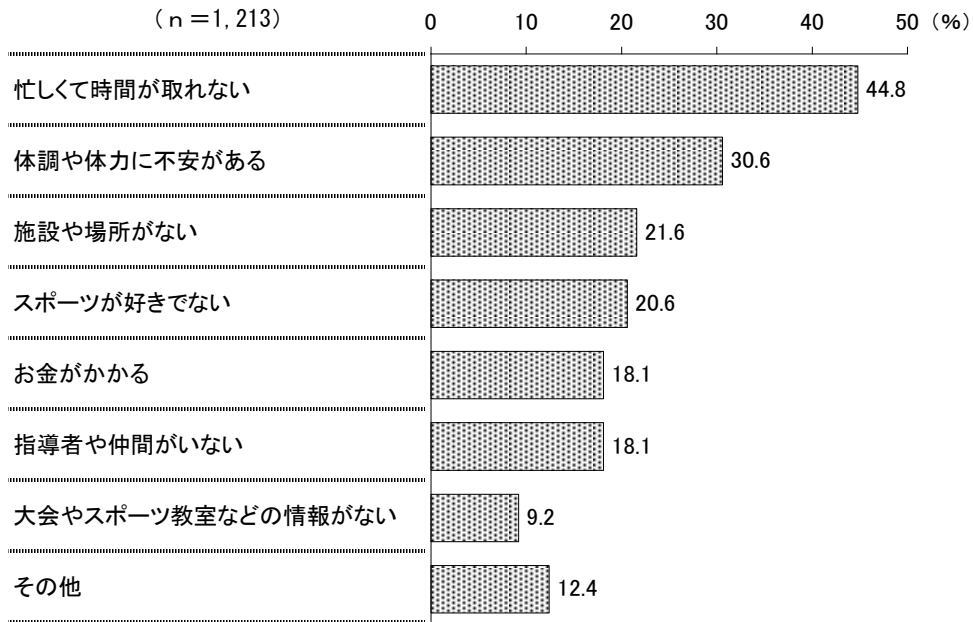
職業別でみると、『月1日以上実施している（計）』は自営業（家族従業員含む）（45.0%）で4割半ばと高くなっている。一方、「実施していない」は勤め（パートタイム）（56.4%）と専業主婦（主夫）（51.8%）で5割台と高くなっている。



(2) スポーツをしない理由

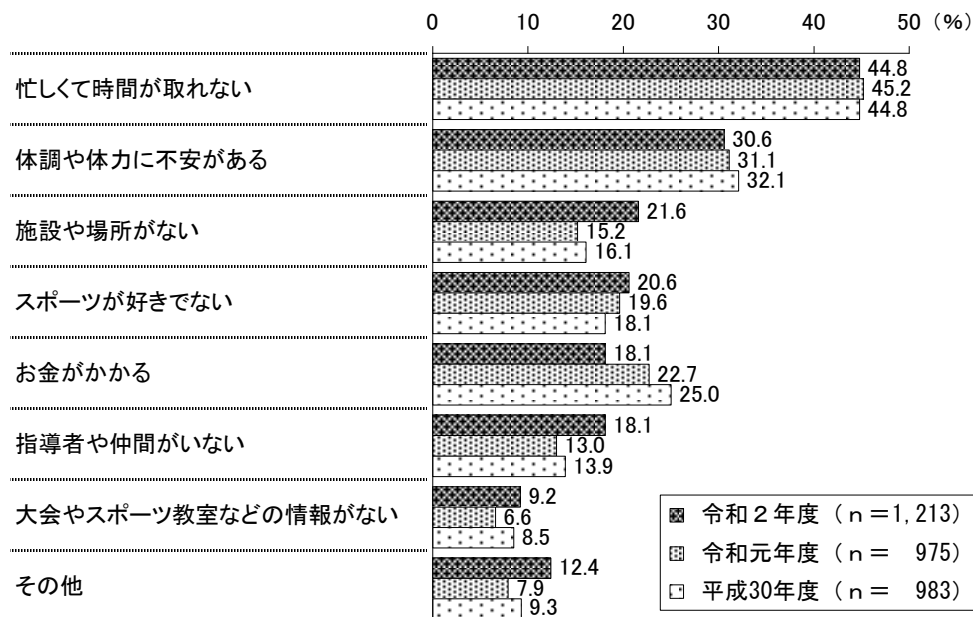
《問19で、「3か月に1～2日」「年に1～3日」「実施していない」とお答えの方におたずねします》  
 問19-1 あまりスポーツを実施しない理由は何ですか。(いくつでも○)

スポーツの実施頻度で、「3か月に1～2日」、「年に1～3日」、「実施していない」と答えた方に、あまりスポーツを実施しない理由を聞いたところ、「忙しくて時間が取れない」(44.8%)が4割半ばで最も高く、次いで「体調や体力に不安がある」(30.6%)、「施設や場所がない」(21.6%)、「スポーツが好きでない」(20.6%)となっている。



【経年比較】

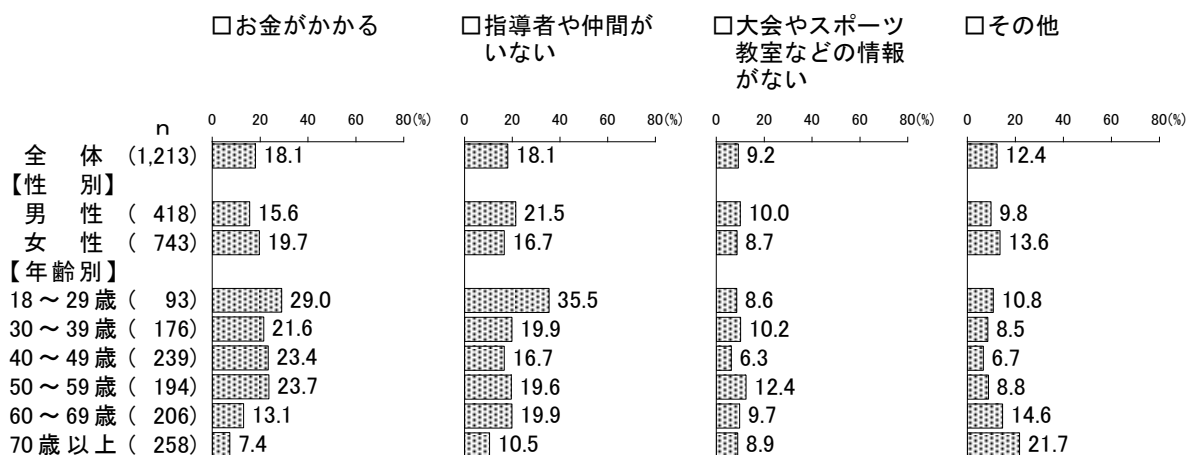
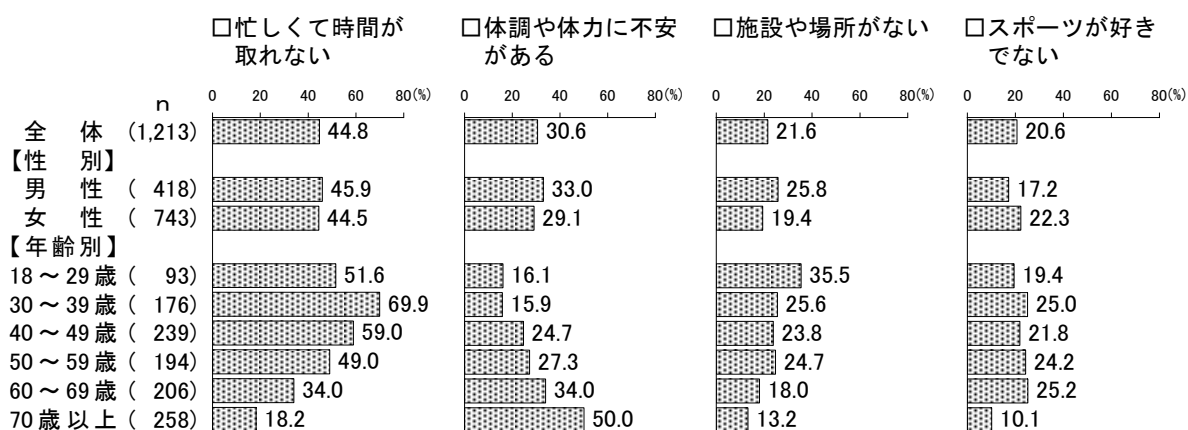
過去の調査結果と比較すると、「施設や場所がない」は令和元年度より6.4ポイント、「指導者や仲間がいない」は令和元年度より5.1ポイント、それぞれ増加している。一方、「お金がかかる」は令和元年度より4.6ポイント減少している。



【性別、年齢別】

性別で見ると、「施設や場所がない」は男性（25.8%）が女性（19.4%）より6.4ポイント高くなっている。一方、「スポーツが好きでない」は女性（22.3%）が男性（17.2%）より5.1ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「忙しくて時間が取れない」はおおむね年齢が低くなるにつれて割合が高く、30～39歳（69.9%）で7割と高くなっている。「体調や体力に不安がある」はおおむね年齢が高くなるにつれて割合が高く、70歳以上（50.0%）で5割と高くなっている。「施設や場所がない」は18～29歳（35.5%）で3割半ばと高くなっている。



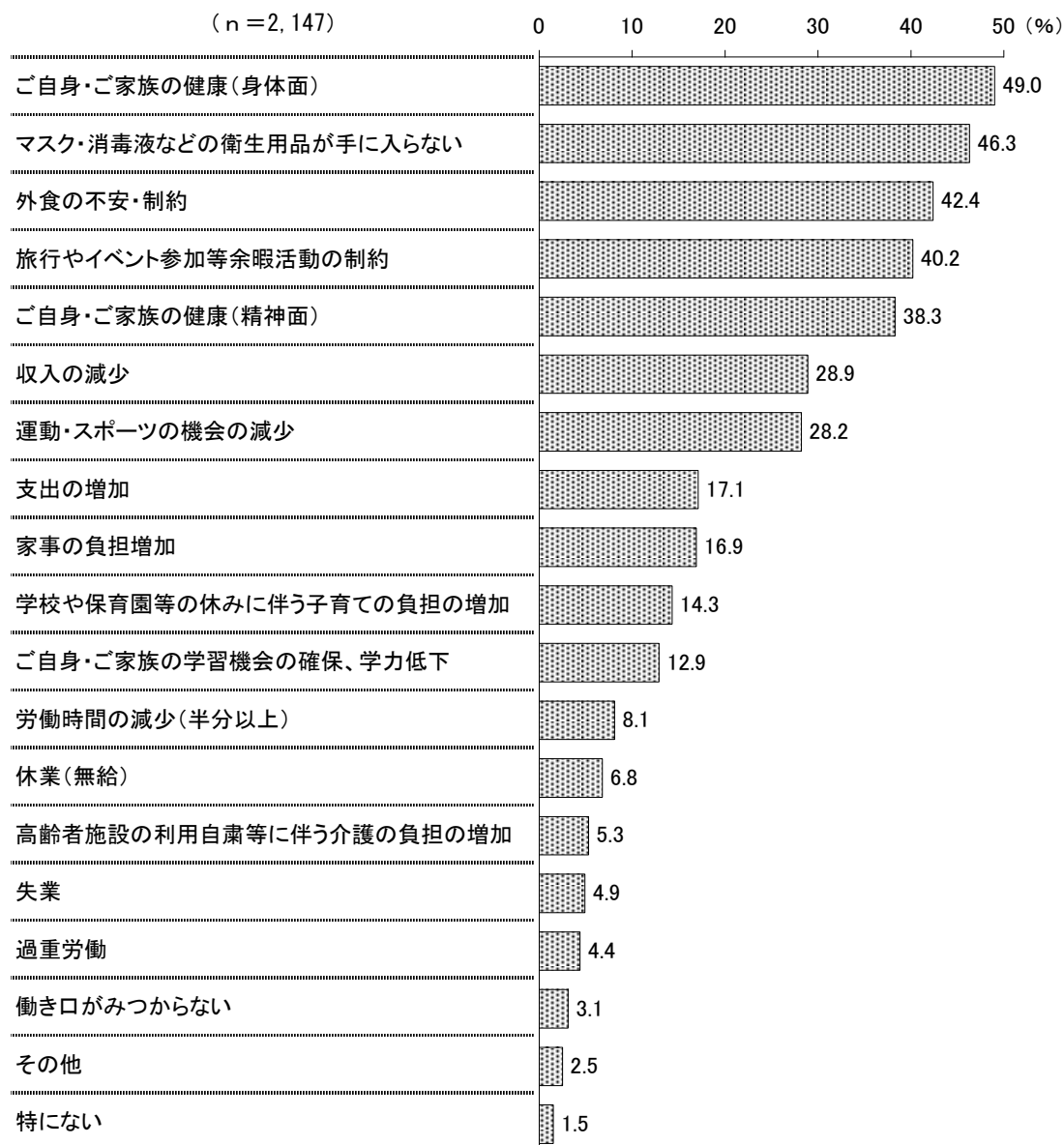
## 7. 新型コロナウイルス感染症に関することについて

### (1) 緊急事態宣言時に日常生活で困ったことや不安に思ったこと

問20 あなたやあなたの家族が、緊急事態宣言の期間（4/7～5/25）及び回答日現在、日常生活で特に困られたことや不安に思ったことを教えてください。

また、今後も感染症の影響が続いた場合に、予想される困りごとや不安に思うことを教えてください。（〇はそれぞれ5つまで）

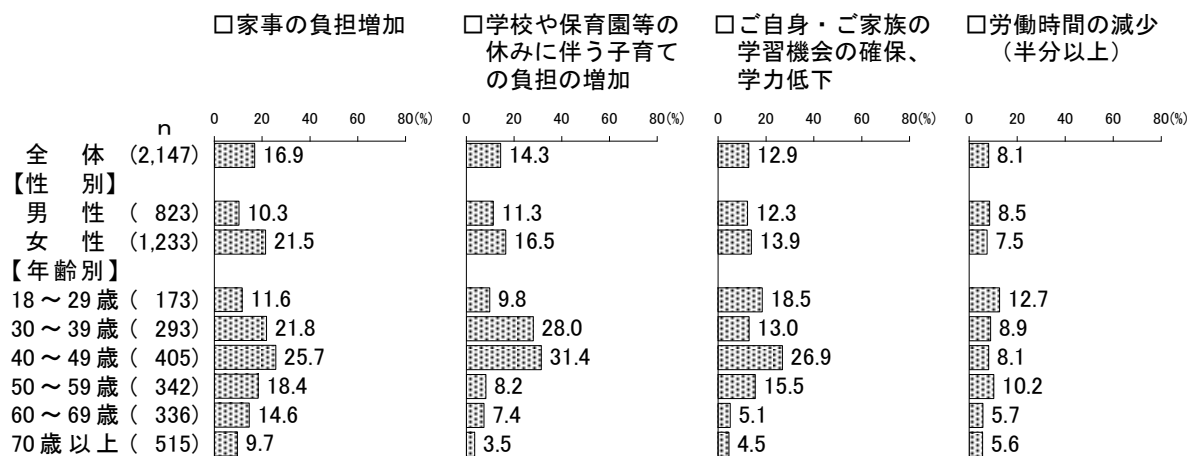
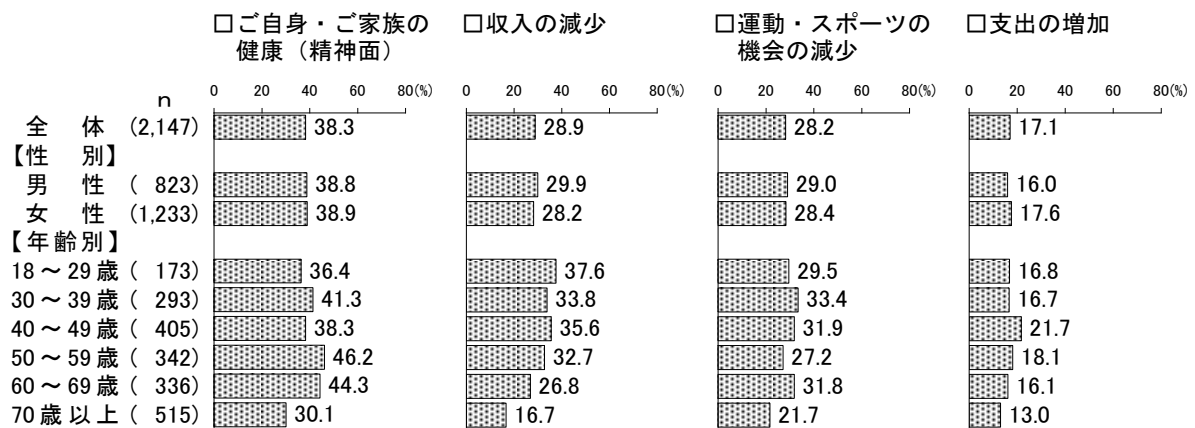
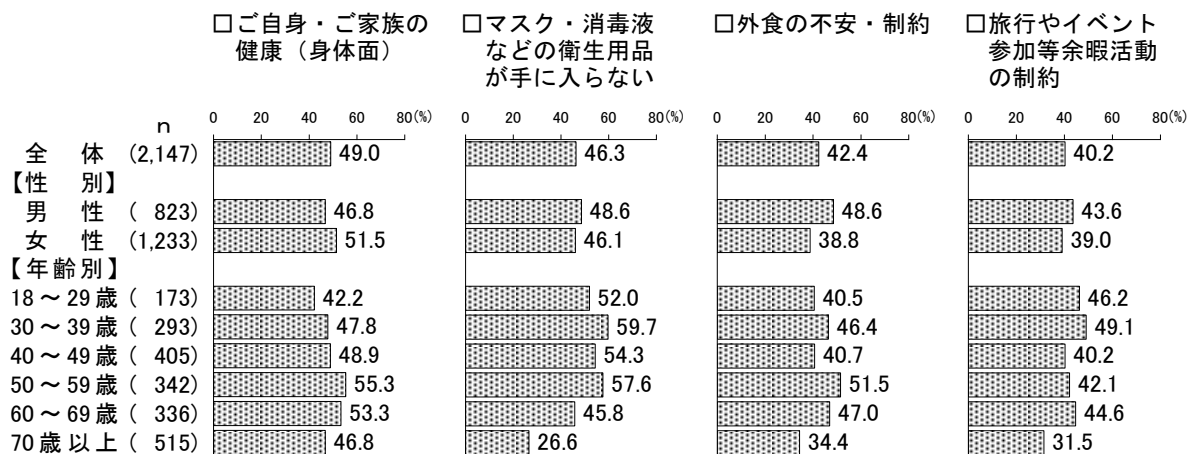
緊急事態宣言時に日常生活で困ったことや不安に思ったことを聞いたところ、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」（49.0%）が約5割で最も高く、次いで「マスク・消毒液などの衛生用品が手に入らない」（46.3%）、「外食の不安・制約」（42.4%）、「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」（40.2%）となっている。



【性別、年齢別】（上位12項目）

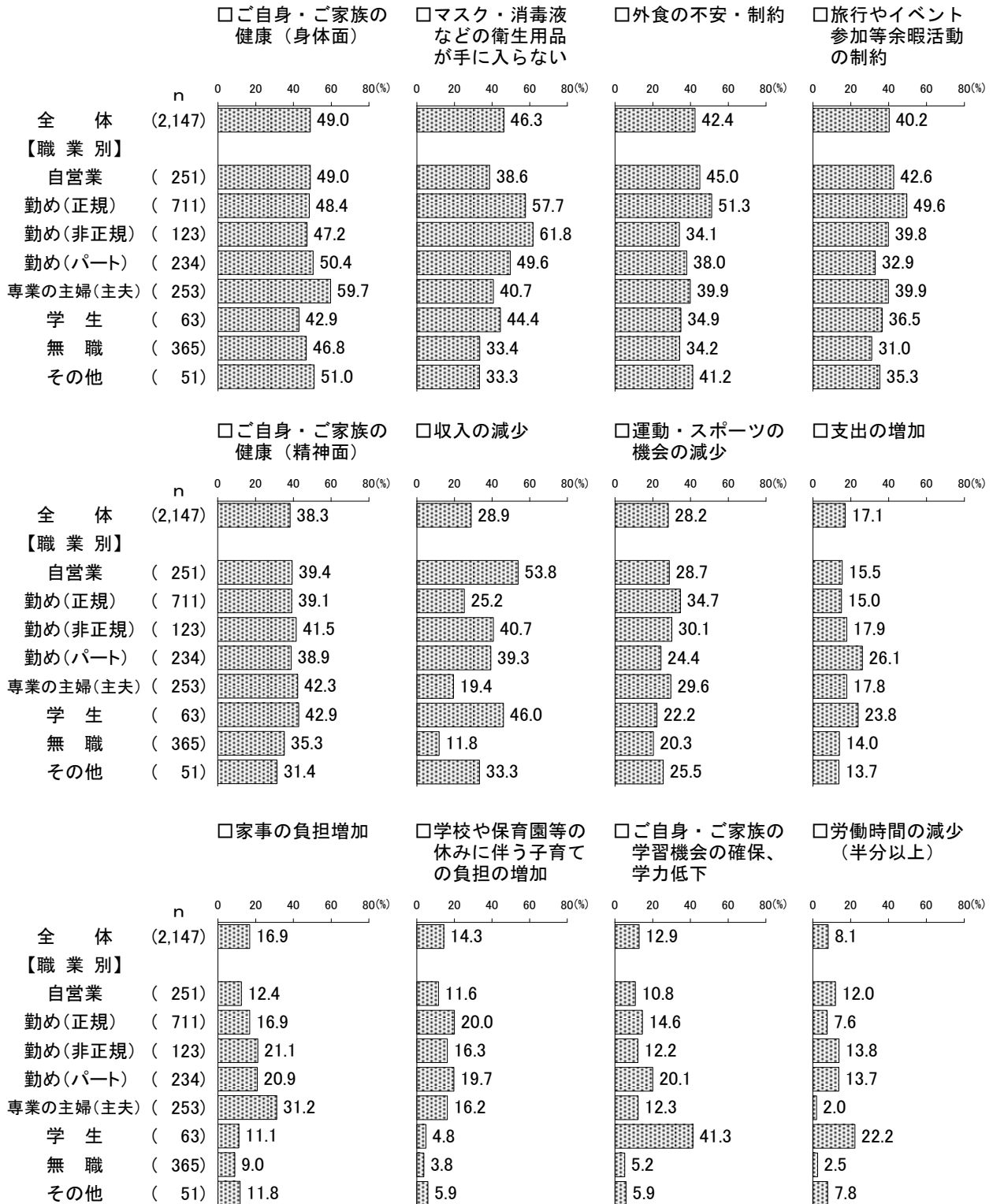
性別でみると、「家事の負担増加」は女性（21.5%）が男性（10.3%）より11.2ポイント、「学校や保育園等の休みに伴う子育ての負担の増加」は女性（16.5%）が男性（11.3%）より5.2ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「外食の不安・制約」は男性（48.6%）が女性（38.8%）より9.8ポイント、「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は男性（43.6%）が女性（39.0%）より4.6ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別でみると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は50～59歳（55.3%）で5割半ばと高くなっている。「マスク・消毒液などの衛生用品が手に入らない」は30～39歳（59.7%）で6割と高くなっている。「外食の不安・制約」は50～59歳（51.5%）で5割を超えて高くなっている。



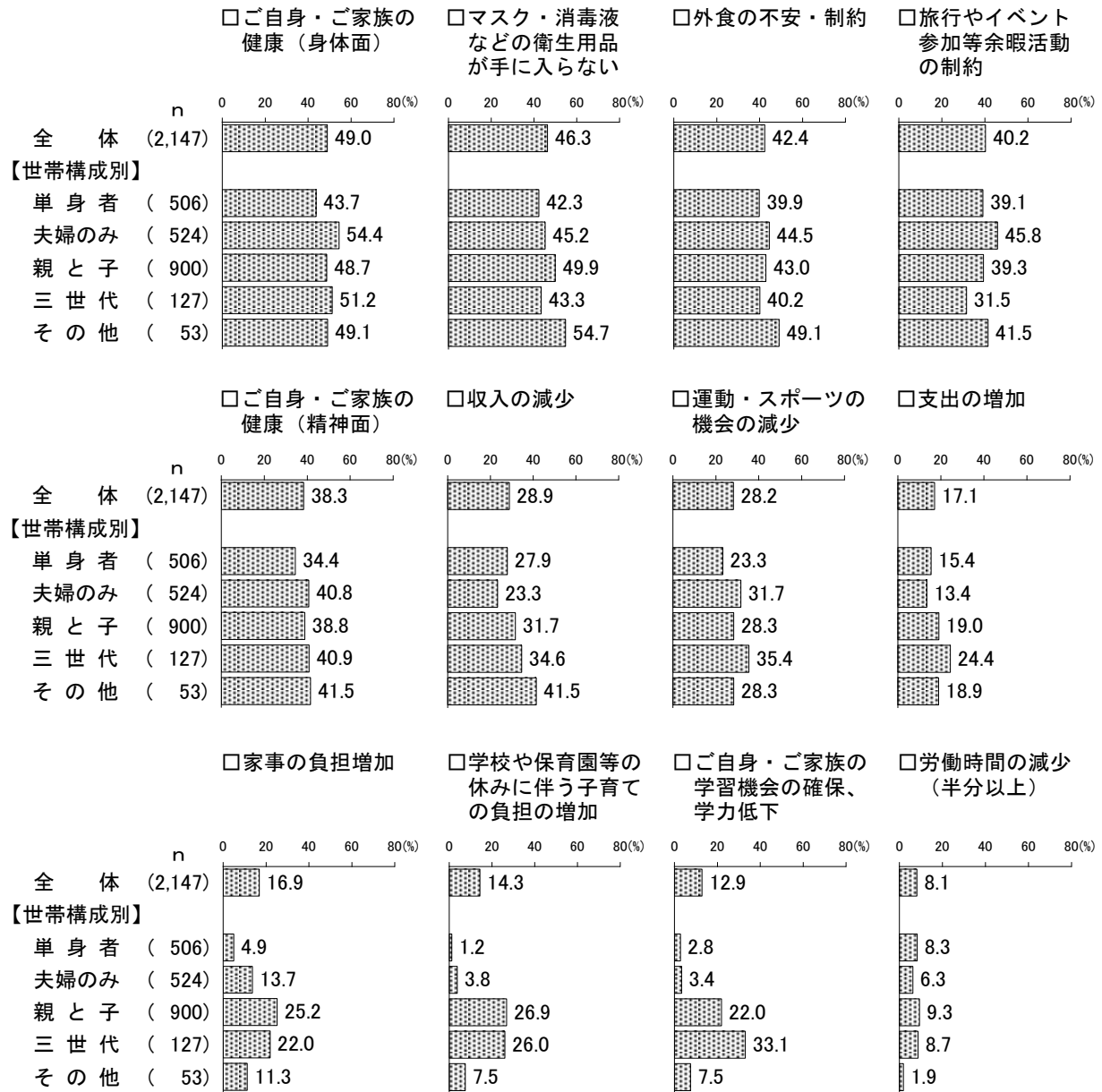
【職業別】（上位12項目）

職業別でみると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は専業の主婦（主夫）（59.7%）で6割と高くなっている。「マスク・消毒液などの衛生用品が手に入らない」は勤め（全日・非正規）（61.8%）で6割を超えて高くなっている。「収入の減少」は自営業（家族従業含む）（53.8%）で5割を超えて高くなっている。



【世帯構成別】（上位12項目）

世帯構成別でみると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は夫婦のみ（54.4%）で5割半ばと高くなっている。「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は夫婦のみ（45.8%）で4割半ばと高くなっている。「ご自身・ご家族の学習機会の確保、学力低下」は三世代（33.1%）で3割を超えて高くなっている。



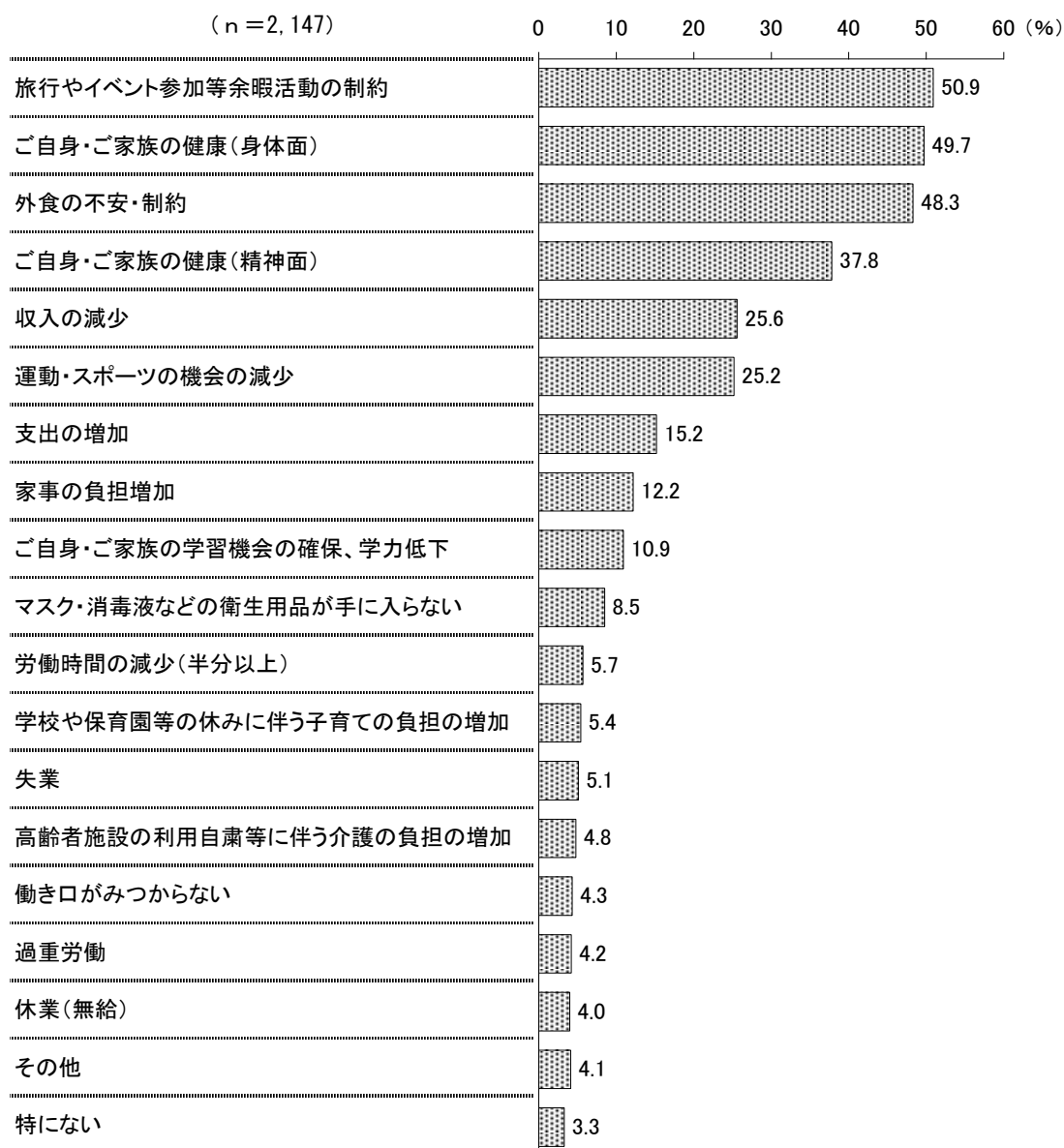


(2) 現在の日常生活での困りごとや不安に思うこと

問20 あなたやあなたの家族が、緊急事態宣言の期間（4/7～5/25）及び回答日現在、日常生活で特に困られたことや不安に思ったことを教えてください。

また、今後も感染症の影響が続いた場合に、予想される困りごとや不安に思うことを教えてください。（〇はそれぞれ5つまで）

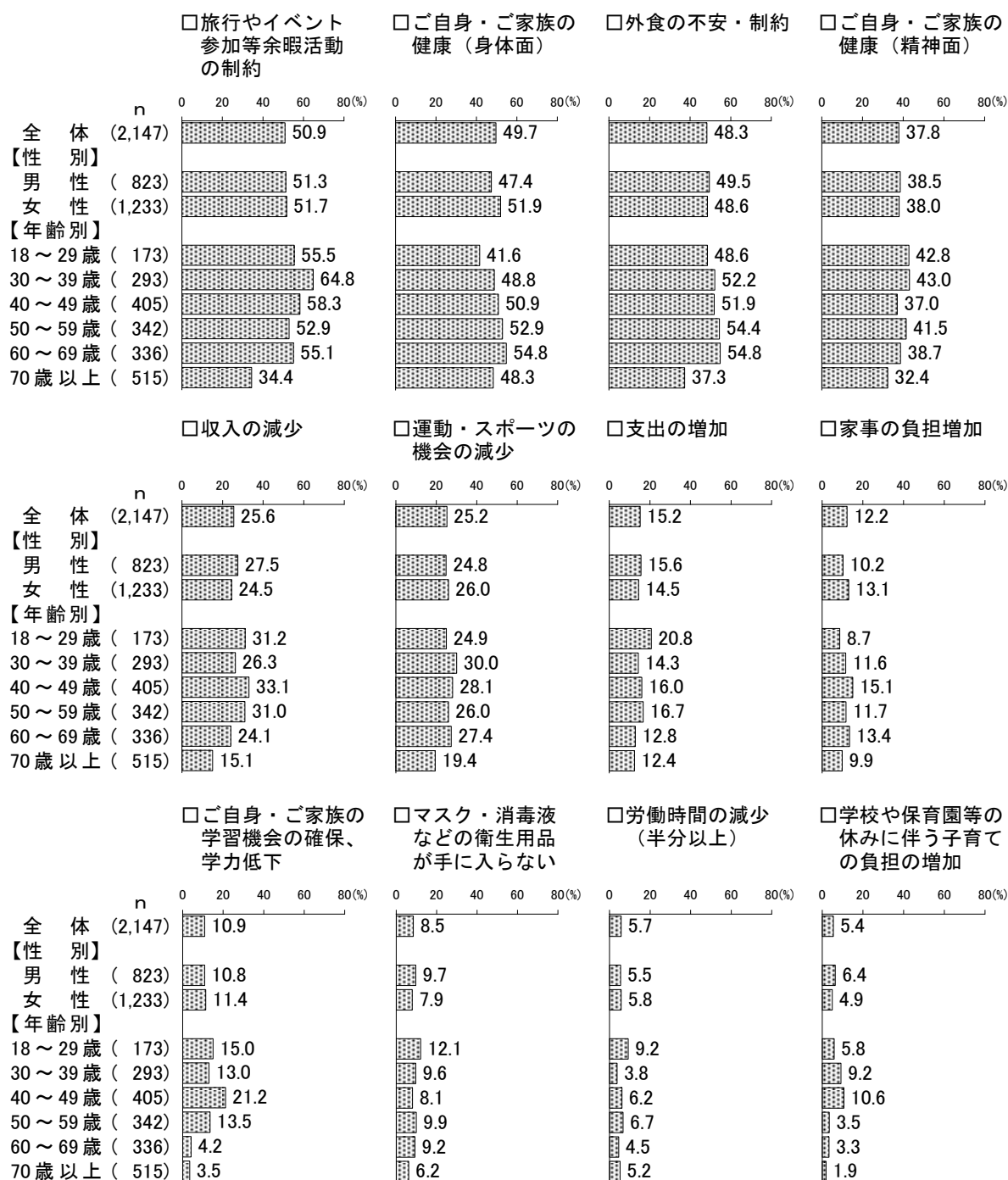
現在の日常生活での困りごとや不安に思うことを聞いたところ、「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」（50.9%）が約5割で最も高く、次いで「ご自身・ご家族の健康（身体面）」（49.7%）、「外食の不安・制約」（48.3%）、「ご自身・ご家族の健康（精神面）」（37.8%）となっている。



【性別、年齢別】（上位12項目）

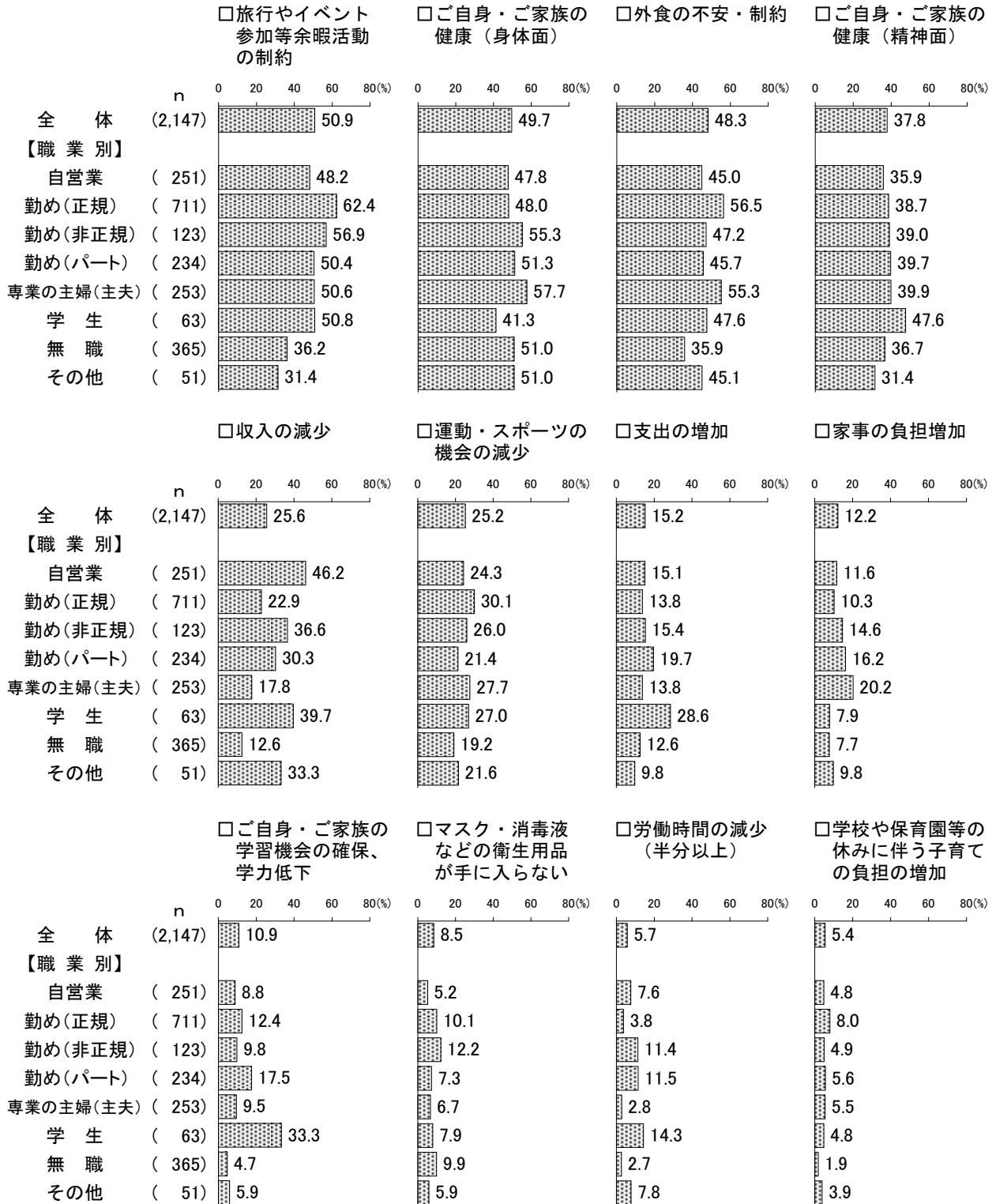
性別で見ると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は女性（51.9%）が男性（47.4%）より4.5ポイント高くなっている。一方、「収入の減少」は男性（27.5%）が女性（24.5%）より3.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は30～39歳（64.8%）で6割半ばと高くなっている。「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は60～69歳（54.8%）で5割半ばと高くなっている。「外食の不安・制約」は50～59歳（54.4%）と60～69歳（54.8%）で5割半ばと高くなっている。



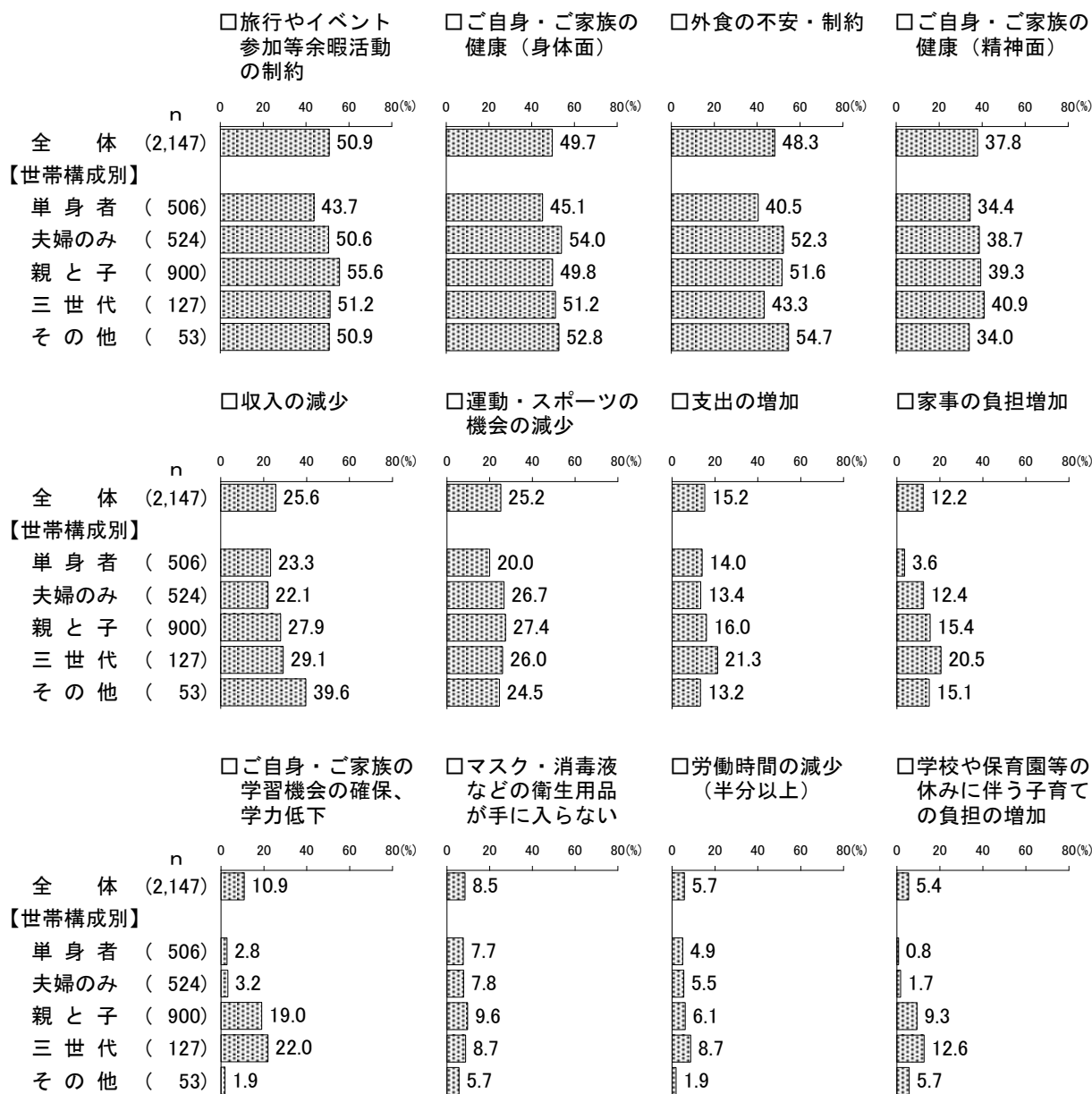
【職業別】（上位12項目）

職業別でみると、「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は勤め（全日・正規）（62.4%）で6割を超えて高くなっている。「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は専業の主婦（主夫）（57.7%）で6割近くと高くなっている。「外食の不安・制約」は勤め（全日・正規）（56.5%）と専業の主婦（主夫）（55.3%）で5割台と高くなっている。



【世帯構成別】（上位12項目）

世帯構成別でみると、「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は親と子（55.6%）で5割半ばと高くなっている。「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は夫婦のみ（54.0%）で5割半ばと高くなっている。「外食の不安・制約」は夫婦のみ（52.3%）と親と子（51.6%）で5割を超えて高くなっている。

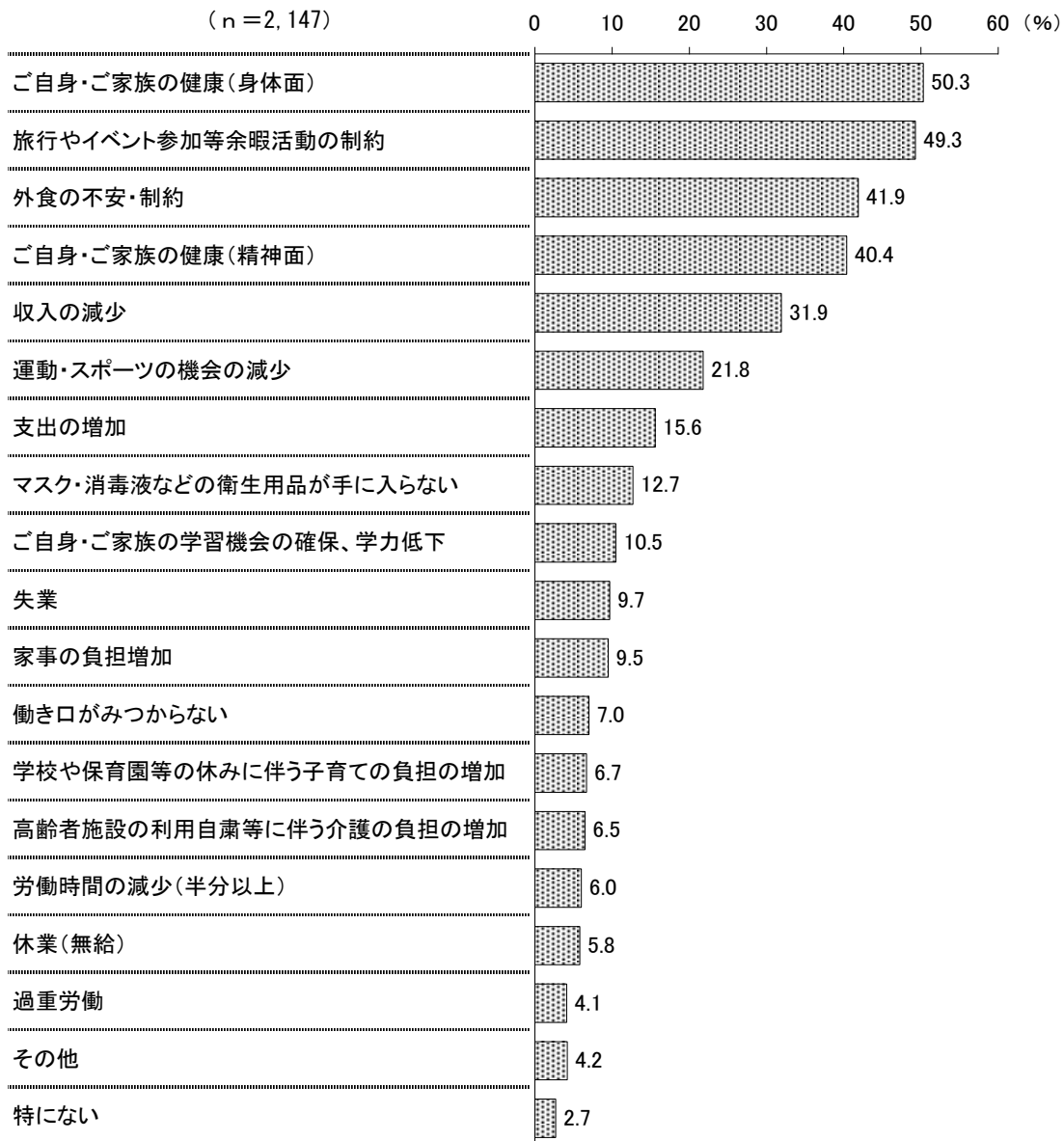


(3) 今後の日常生活での困りごとや不安に思うこと

問20 あなたやあなたの家族が、緊急事態宣言の期間（4/7～5/25）及び回答日現在、日常生活で特に困られたことや不安に思ったことを教えてください。

また、今後も感染症の影響が続いた場合に、予想される困りごとや不安に思うことを教えてください。（〇はそれぞれ5つまで）

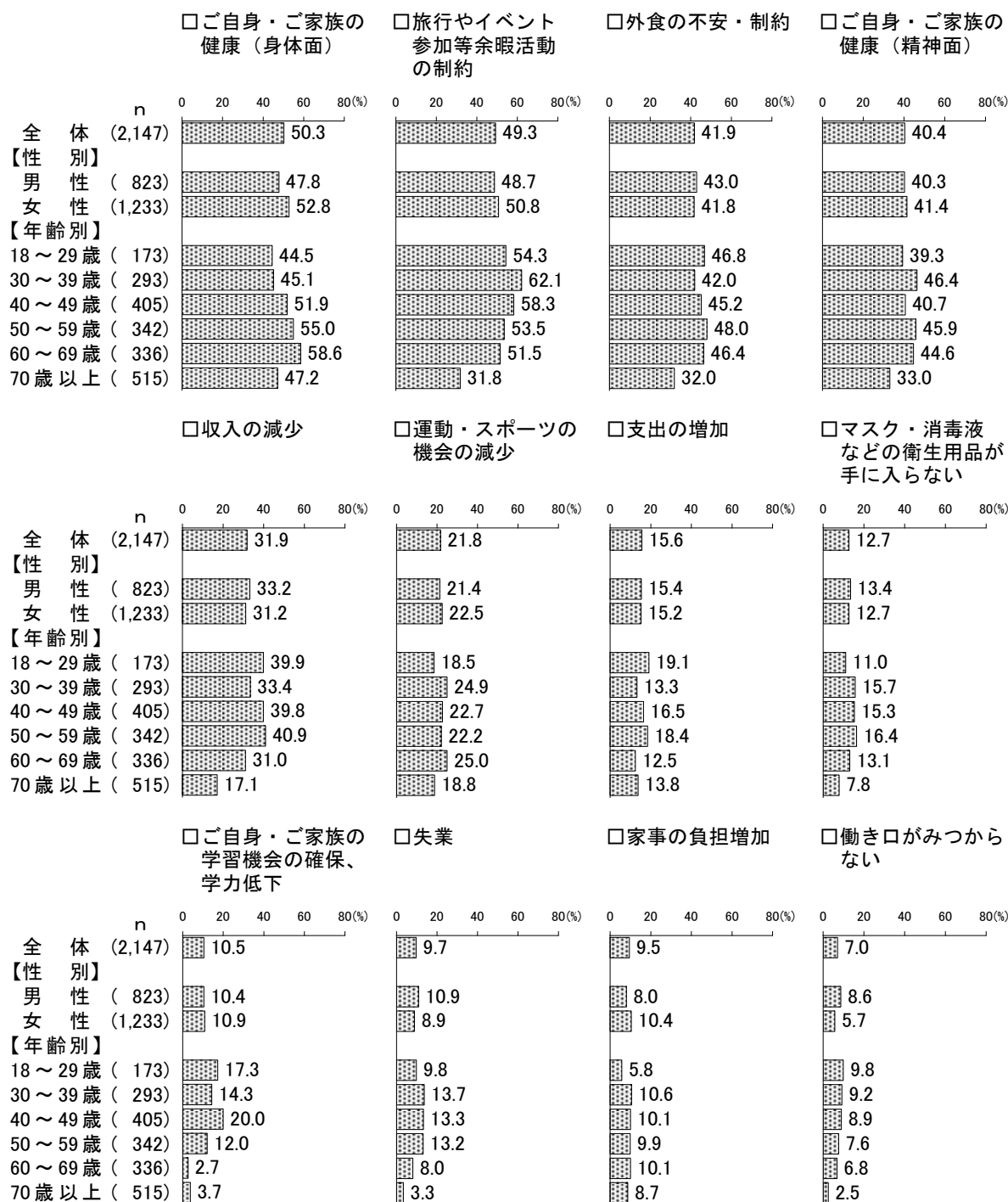
今後の日常生活での困りごとや不安に思うことを聞いたところ、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」（50.3%）が5割で最も高く、次いで「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」（49.3%）、「外食の不安・制約」（41.9%）、「ご自身・ご家族の健康（精神面）」（40.4%）となっている。



【性別、年齢別】（上位12項目）

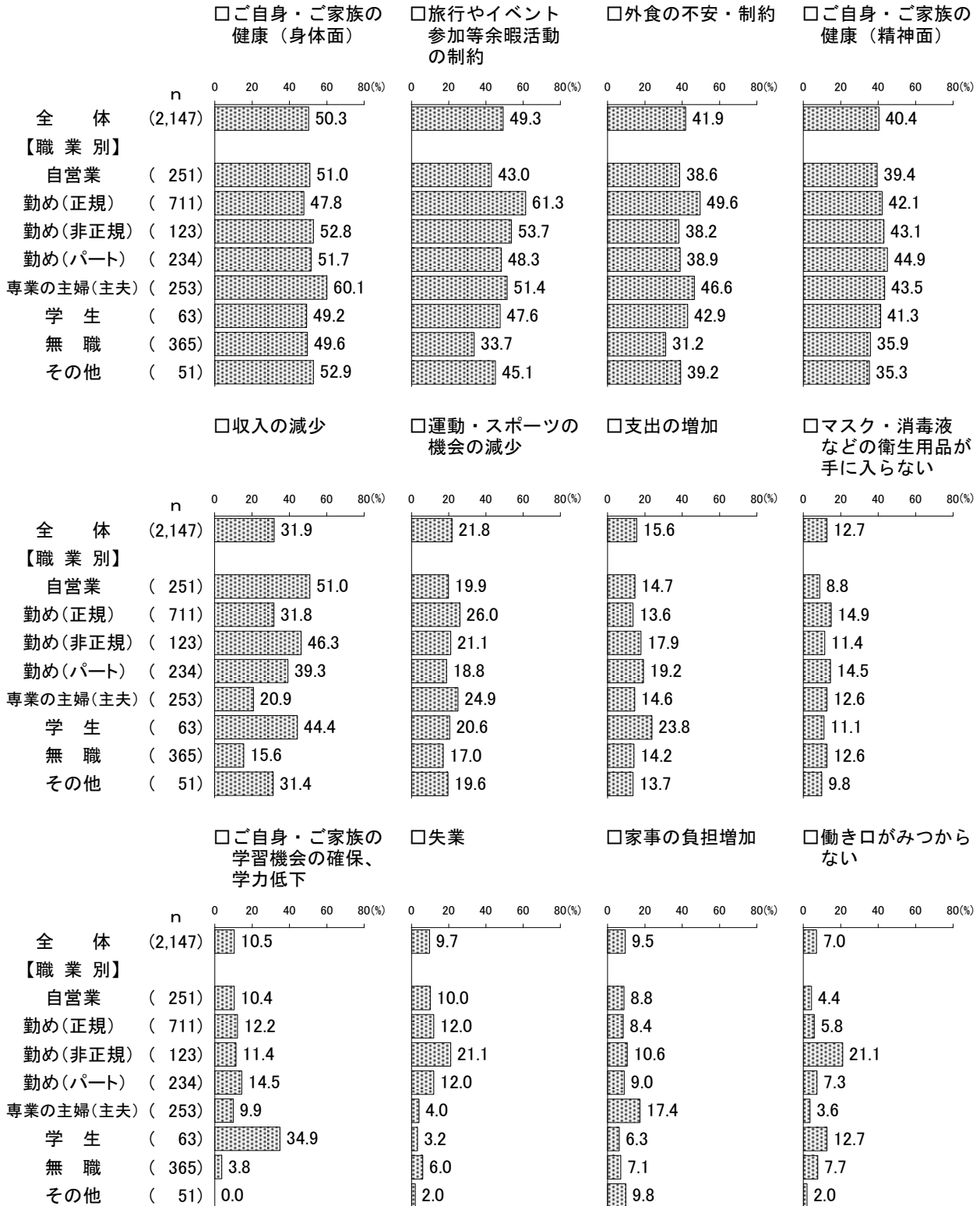
性別で見ると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は女性（52.8%）が男性（47.8%）より5.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は60～69歳（58.6%）で6割近くと高くなっている。「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は30～39歳（62.1%）で6割を超えて高くなっている。



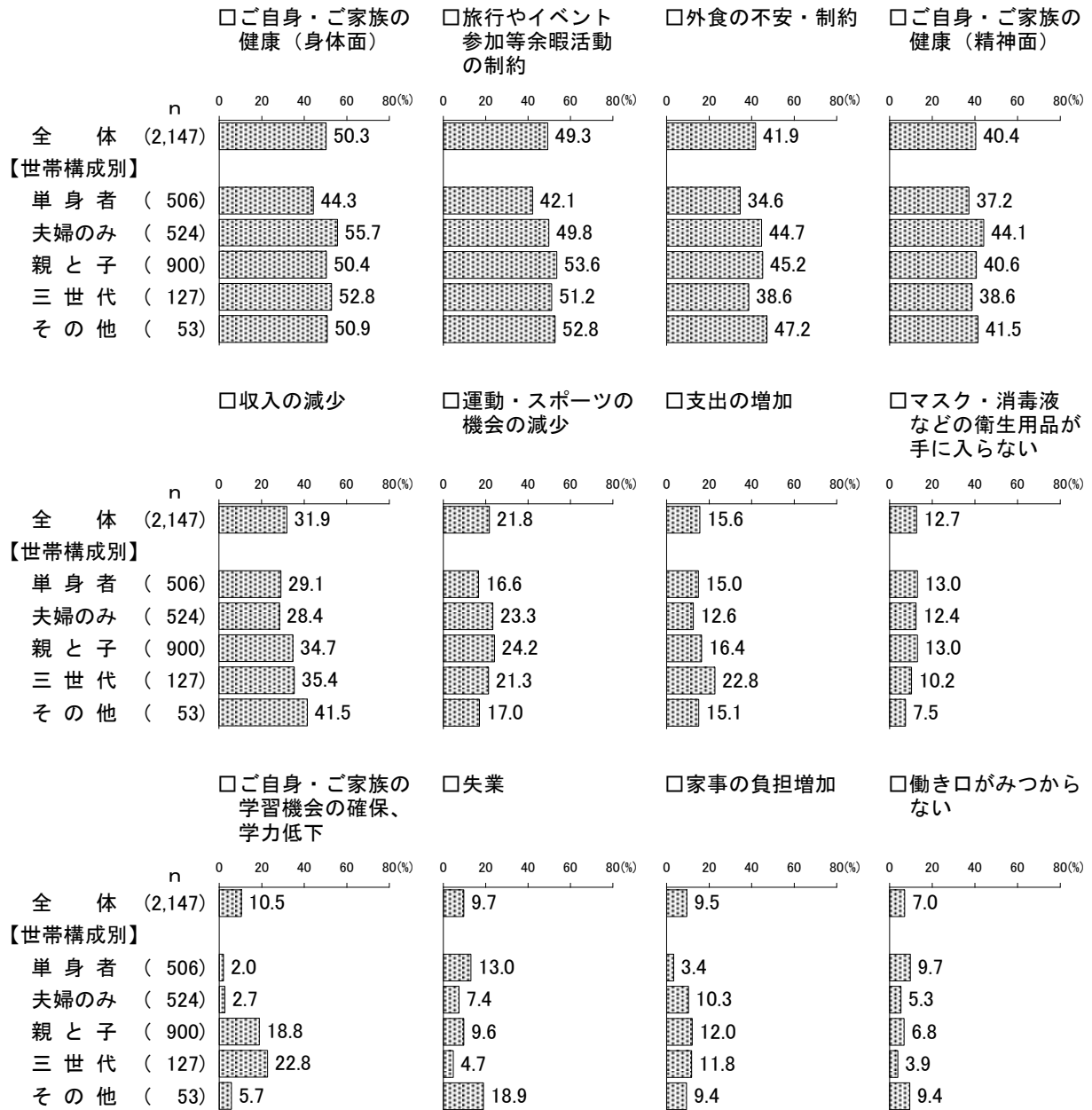
【職業別】（上位12項目）

職業別でみると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は専業の主婦（主夫）（60.1%）で6割と高くなっている。「旅行やイベント参加等余暇活動の制約」は勤め（全日・正規）（61.3%）で6割を超えて高くなっている。「収入の減少」は自営業（家族従業含む）（51.0%）で5割を超えて高くなっている。



【世帯構成別】（上位12項目）

世帯構成別でみると、「ご自身・ご家族の健康（身体面）」は夫婦のみ（55.7%）で5割半ばと高くなっている。「ご自身・ご家族の健康（精神面）」は夫婦のみ（44.1%）で4割半ばと高くなっている。



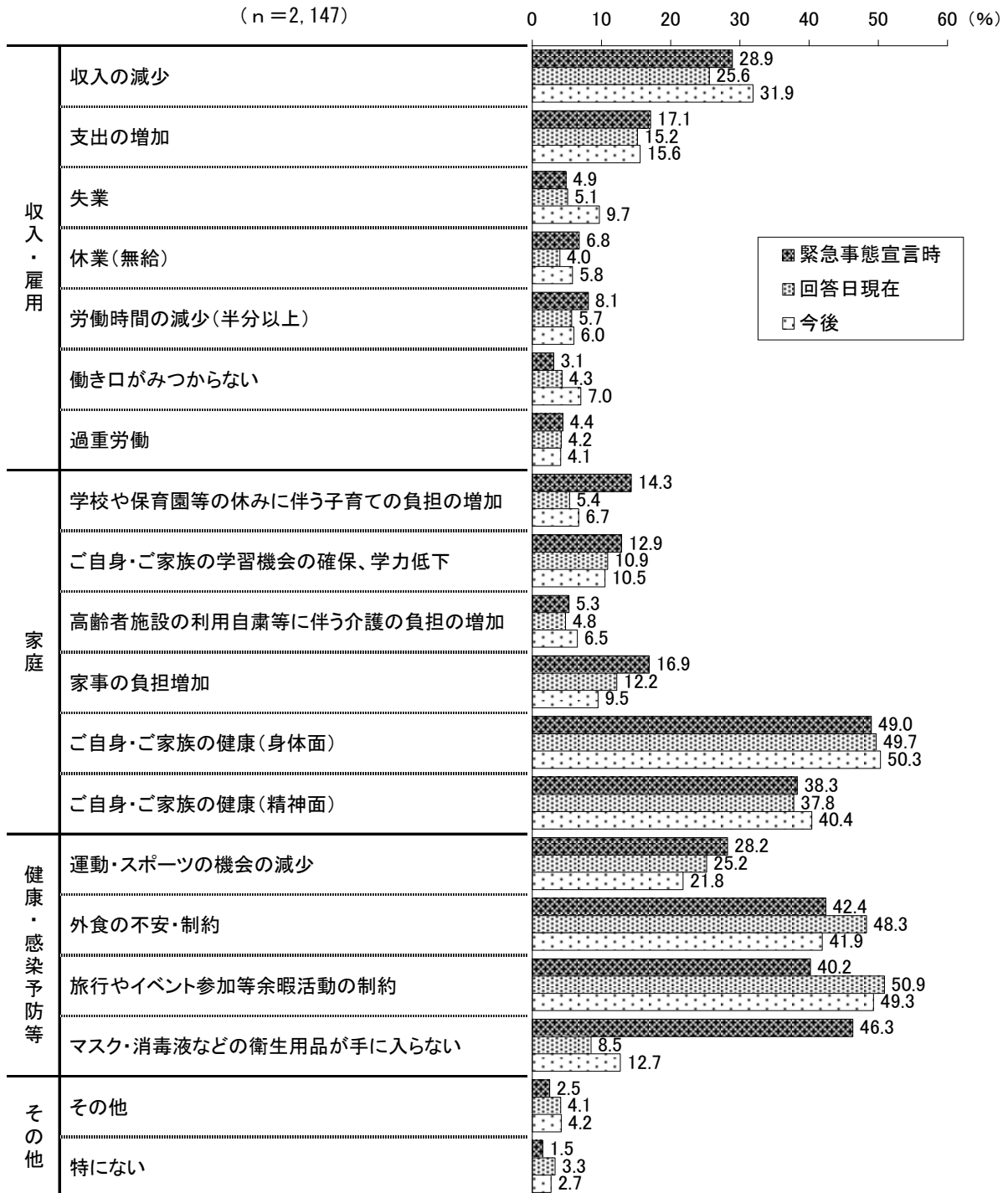


(4) 日常生活での困りごとや不安に思うことの時系列比較

問20 あなたやあなたの家族が、緊急事態宣言の期間（4/7～5/25）及び回答日現在、日常生活で特に困られたことや不安に思ったことを教えてください。

また、今後も感染症の影響が続いた場合に、予想される困りごとや不安に思うことを教えてください。（〇はそれぞれ5つまで）

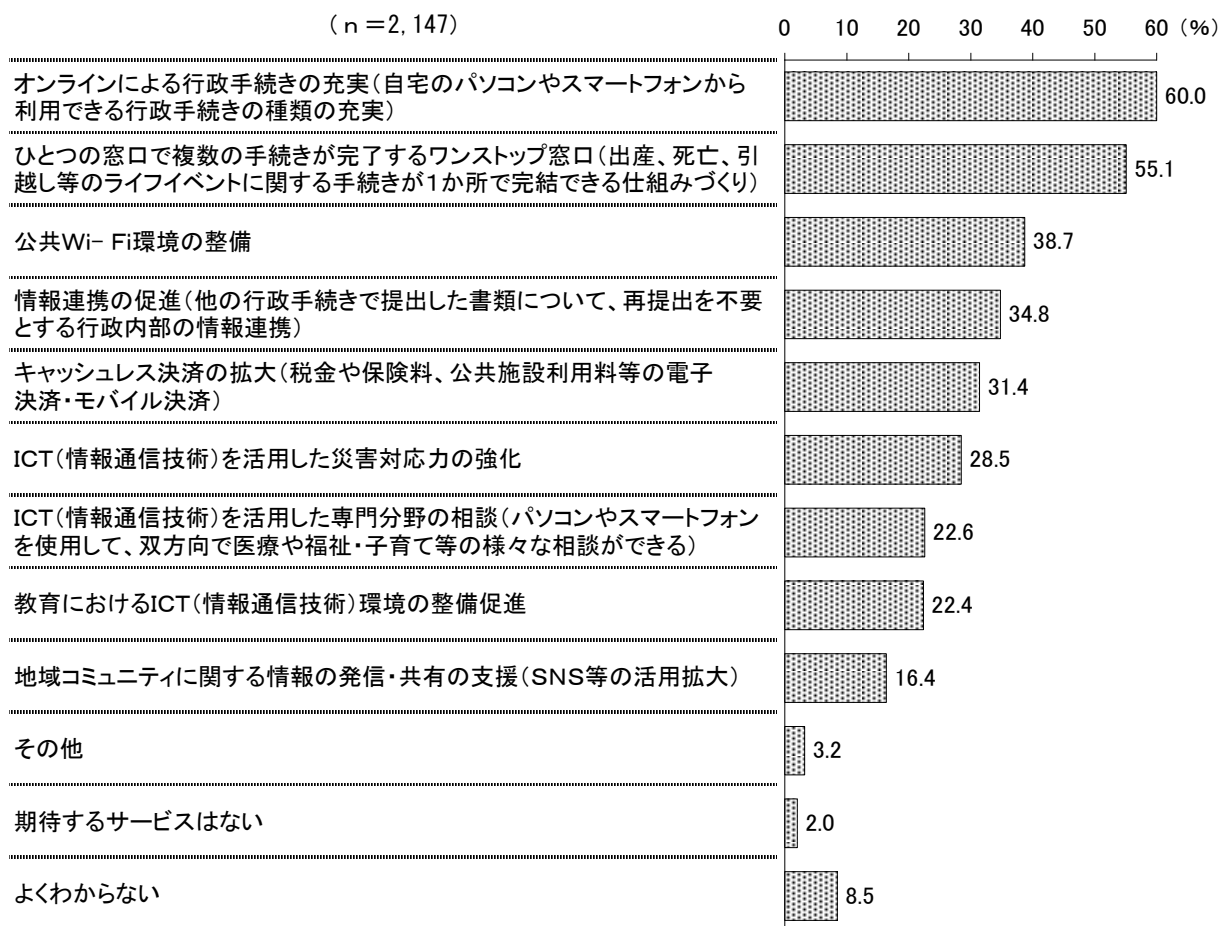
日常生活での困りごとや不安に思うことについて時系列で比較すると、収入・雇用に関連する項目で、回答日現在に比べて今後の割合が増加している項目が多くなっており、特に「収入の減少」で6.3ポイント、「失業」で4.6ポイント、それぞれ増加している。



(5) ICTを活用した行政サービスについて期待する施策

問21 外出自粛期間においては、区役所に来ないでできる手続きが求められました。今後、ICT（情報通信技術）を活用した行政サービスについて、どのような施策を期待しますか。（いくつでも○）

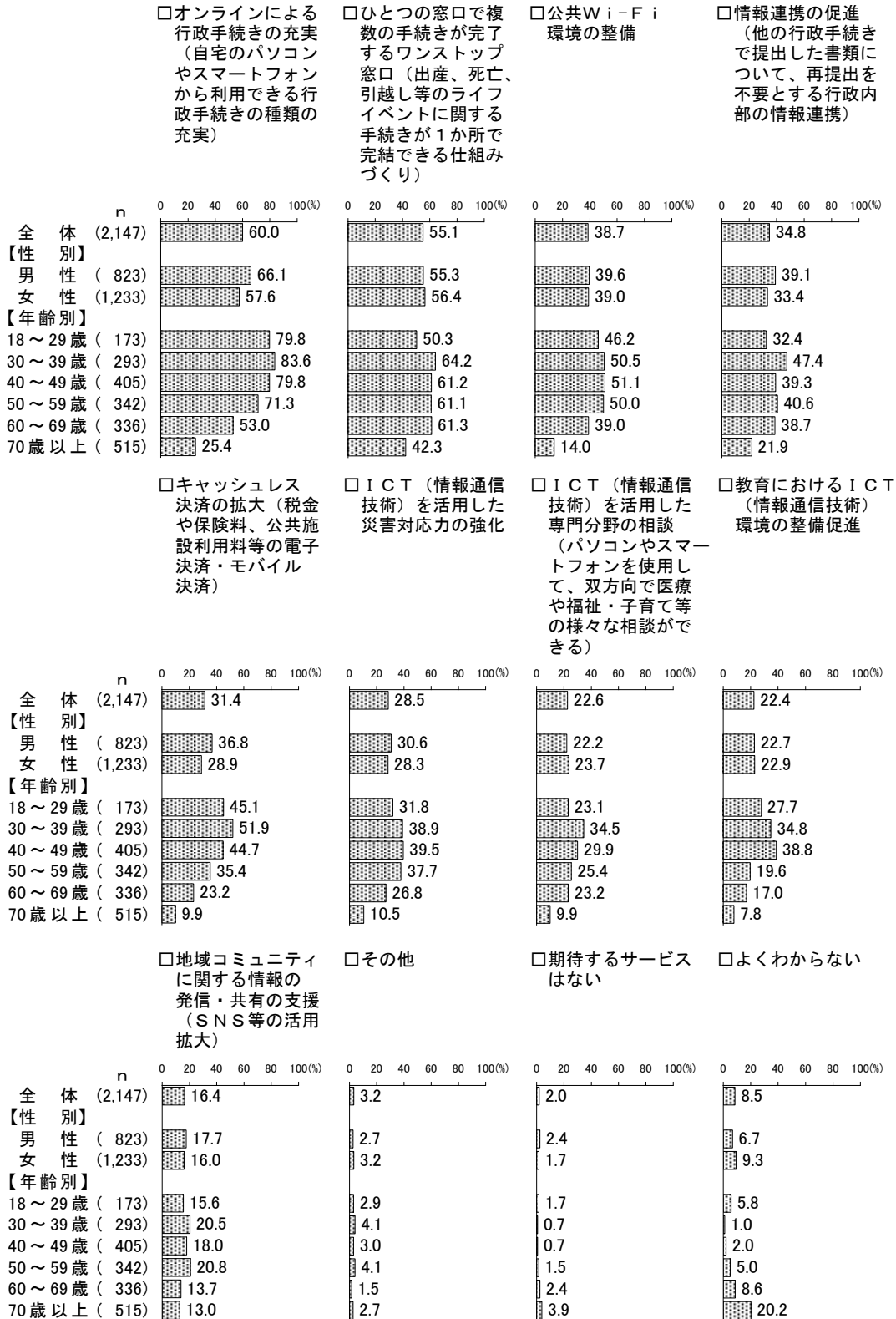
ICT（情報通信技術）を活用した行政サービスについて、どのような施策を期待するか聞いたところ、「オンラインによる行政手続きの充実（自宅のパソコンやスマートフォンから利用できる行政手続きの種類）の充実」（60.0%）が6割で最も高く、次いで「ひとつの窓口で複数の手続きが完了するワンストップ窓口（出産、死亡、引越し等のライフイベントに関する手続きが1か所で完結できる仕組みづくり）」（55.1%）、「公共Wi-Fi環境の整備」（38.7%）、「情報連携の促進（他の行政手続きで提出した書類について、再提出を不要とする行政内部の情報連携）」（34.8%）となっている。



【性別、年齢別】

性別でみると、「オンラインによる行政手続きの充実」は男性（66.1%）が女性（57.6%）より8.5ポイント、「キャッシュレス決済の拡大」は男性（36.8%）が女性（28.9%）より7.9ポイント、それぞれ高くなっている。

年齢別でみると、「オンラインによる行政手続きの充実」は30～39歳（83.6%）で8割を超えて高くなっている。「キャッシュレス決済の拡大」は30～39歳（51.9%）で5割を超えて高くなっている。

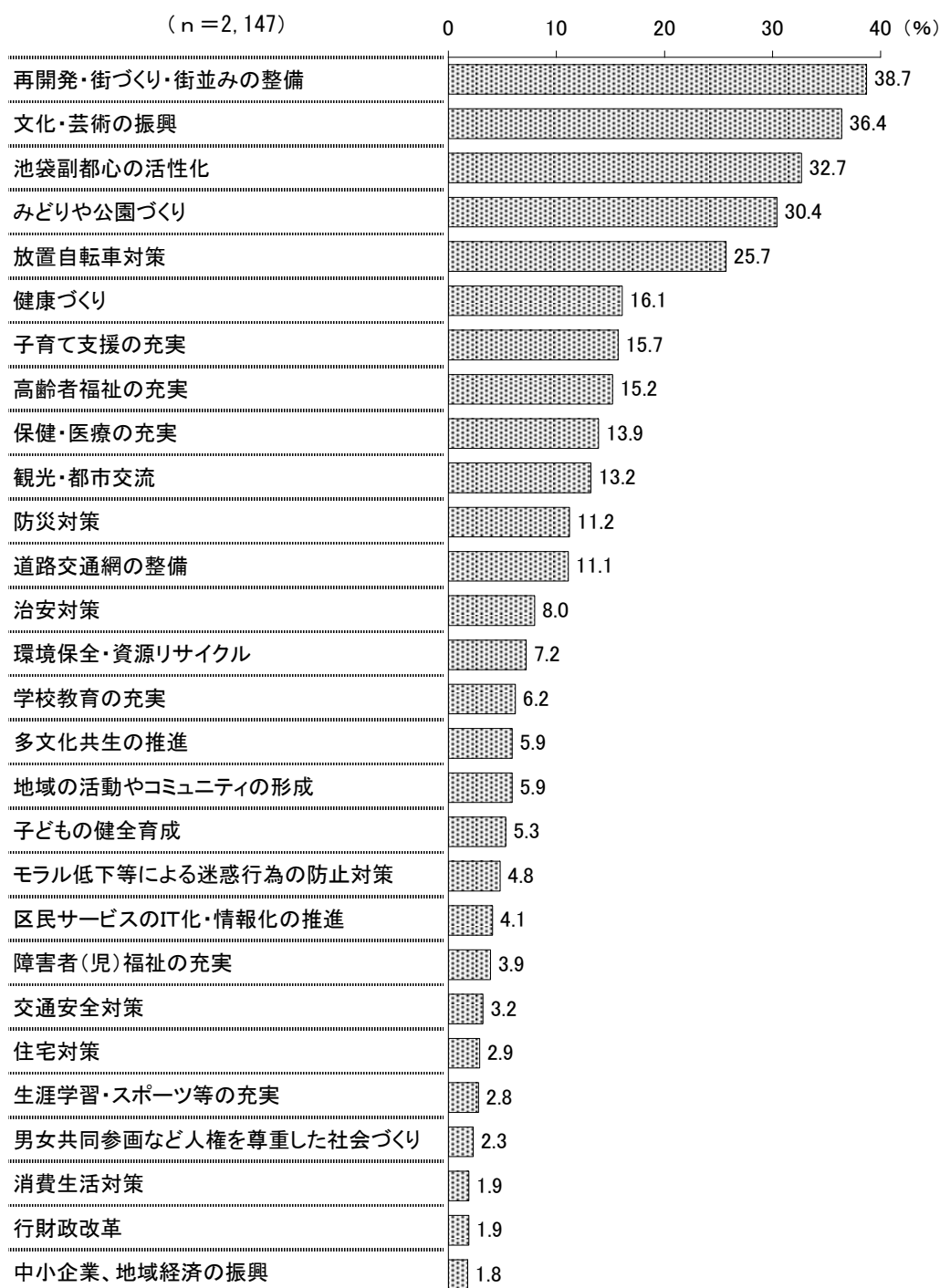


## 8. 区政全般への要望

### (1) 現在、区が力を入れていると思う施策

問22 区政全体について考えた場合、ここに掲げた項目のうち、あなたが「現在、区が力を入れていると思う施策」、「特に力を入れてほしいと思う施策」はどのようなことですか。  
(○はそれぞれ5つまで)

現在、区が力を入れていると思う施策を聞いたところ、「再開発・街づくり・街並みの整備」(38.7%)が4割近くで最も高く、次いで「文化・芸術の振興」(36.4%)、「池袋副都心の活性化」(32.7%)、「みどりや公園づくり」(30.4%)となっている。



【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、上位10項目の中で、令和元年度より順位が高くなったものは、「池袋副都心の活性化」、「みどりや公園づくり」、「高齢者福祉の充実」の3項目となっている。

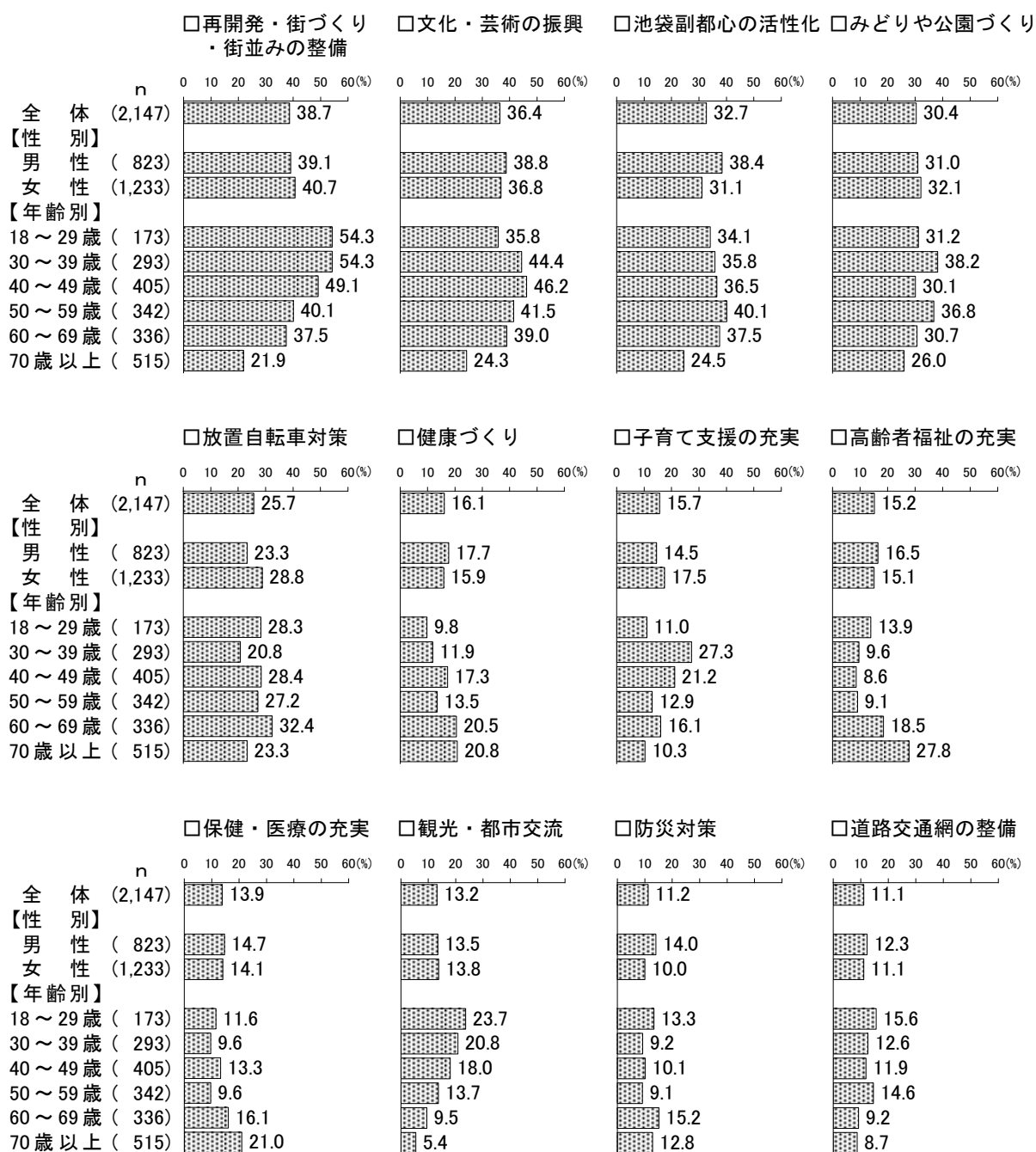
一方、上位10項目の中で、令和元年度より順位が低くなったものは、「放置自転車対策」、「保健・医療の充実」の2項目となっている。

| <令和2年度> |                      |      | 順位比較 | <令和元年度> |      |
|---------|----------------------|------|------|---------|------|
| 順位      |                      | %    |      | 順位      | %    |
| 1       | 再開発・街づくり・街並みの整備      | 38.7 | ←--- | 1       | 35.7 |
| 2       | 文化・芸術の振興             | 36.4 | ←--- | 2       | 34.5 |
| 3       | 池袋副都心の活性化            | 32.7 | ↖    | 4       | 28.0 |
| 4       | みどりや公園づくり            | 30.4 | ↖    | 5       | 24.9 |
| 5       | 放置自転車対策              | 25.7 | ↘    | 3       | 31.3 |
| 6       | 健康づくり                | 16.1 | ←--- | 6       | 19.6 |
| 7       | 子育て支援の充実             | 15.7 | ←--- | 7       | 19.1 |
| 8       | 高齢者福祉の充実             | 15.2 | ↖    | 9       | 16.4 |
| 9       | 保健・医療の充実             | 13.9 | ↘    | 8       | 17.9 |
| 10      | 観光・都市交流              | 13.2 | ←--- | 10      | 13.4 |
| 11      | 防災対策                 | 11.2 | ↖    | 12      | 11.2 |
| 12      | 道路交通網の整備             | 11.1 | ↘    | 11      | 11.2 |
| 13      | 治安対策                 | 8.0  | ↖    | 14      | 10.1 |
| 14      | 環境保全・資源リサイクル         | 7.2  | ↘    | 13      | 11.0 |
| 15      | 学校教育の充実              | 6.2  | ↖    | 18      | 6.5  |
| 16      | 多文化共生の推進             | 5.9  | ↘    | 15      | 8.8  |
| 17      | 地域の活動やコミュニティの形成      | 5.9  | ↖    | 16      | 6.9  |
| 18      | 子どもの健全育成             | 5.3  | ↘    | 17      | 6.6  |
| 19      | モラル低下等による迷惑行為の防止対策   | 4.8  | ↖    | 20      | 4.5  |
| 20      | 区民サービスのIT化・情報化の推進    | 4.1  | ↘    | 22      | 4.2  |
| 21      | 障害者（児）福祉の充実          | 3.9  | ←--- | 21      | 4.4  |
| 22      | 交通安全対策               | 3.2  | ↘    | 19      | 4.8  |
| 23      | 住宅対策                 | 2.9  | ↖    | 25      | 3.0  |
| 24      | 生涯学習・スポーツ等の充実        | 2.8  | ←--- | 24      | 3.7  |
| 25      | 男女共同参画など人権を尊重した社会づくり | 2.3  | ↘    | 23      | 3.7  |
| 26      | 消費生活対策               | 1.9  | ↖    | 28      | 1.2  |
| 27      | 行財政改革                | 1.9  | ↘    | 26      | 2.5  |
| 28      | 中小企業、地域経済の振興         | 1.8  | ↖    | 27      | 1.3  |

【性別、年齢別】（上位12項目）

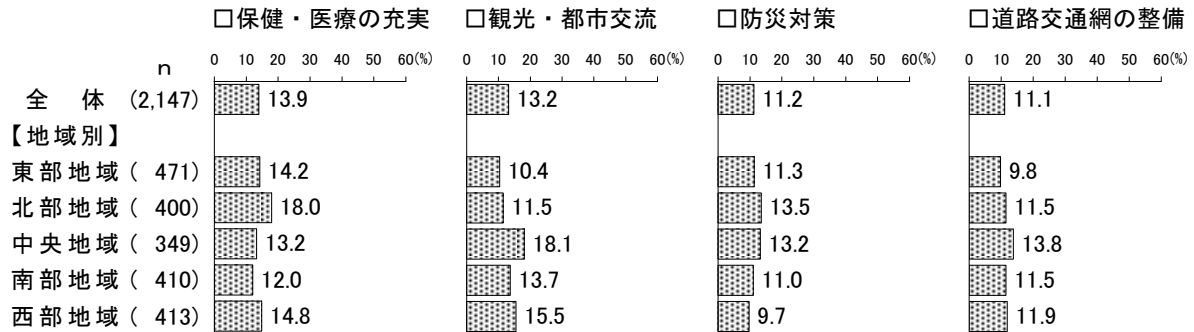
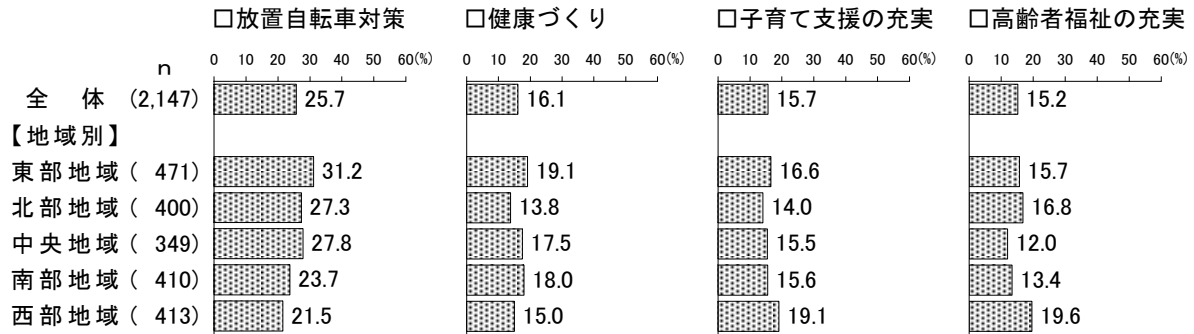
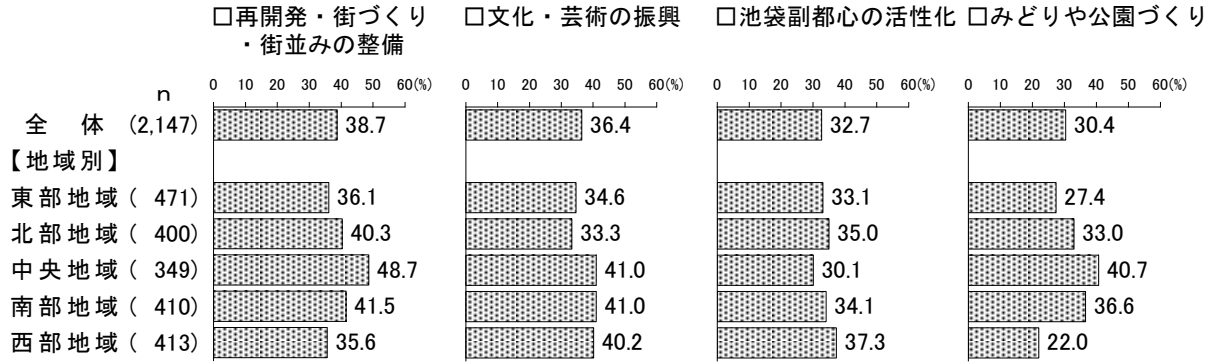
性別で見ると、「池袋副都心の活性化」は男性（38.4%）が女性（31.1%）より7.3ポイント高くなっている。一方、「放置自転車対策」は女性（28.8%）が男性（23.3%）より5.5ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「再開発・街づくり・街並みの整備」はおおむね年齢が低くなるにつれて割合が高く、18～29歳と30～39歳（ともに54.3%）で5割半ばと高くなっている。「文化・芸術の振興」は30～39歳（44.4%）と40～49歳（46.2%）で4割半ばと高くなっている。「池袋副都心の活性化」は50～59歳（40.1%）で4割と高くなっている。



【地域別】（上位12項目）

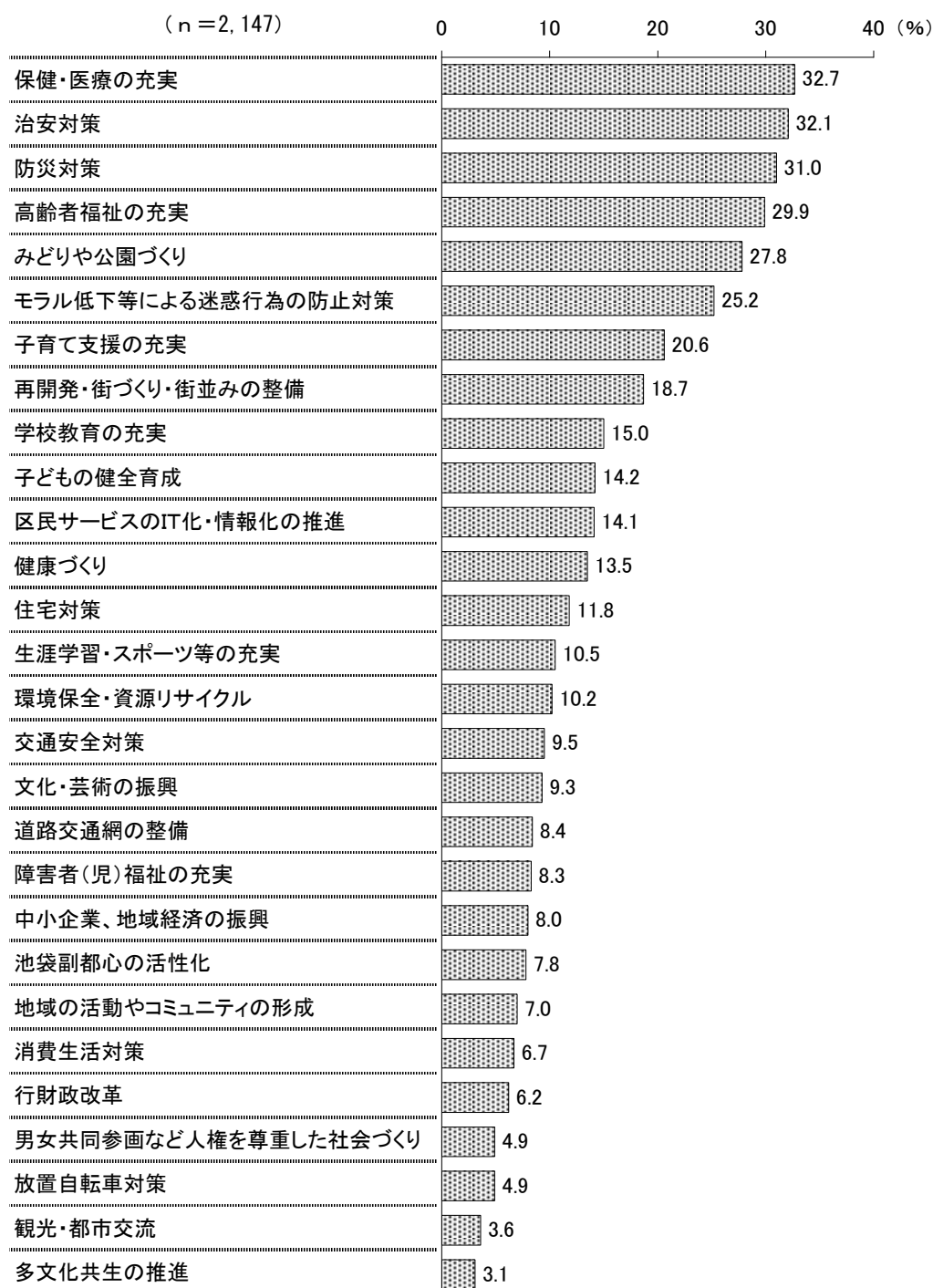
地域別でみると、「再開発・街づくり・街並みの整備」は中央地域（48.7%）で5割近くと高くなっている。「池袋副都心の活性化」は西部地域（37.3%）で4割近くと高くなっている。「みどりや公園づくり」は中央地域（40.7%）で約4割と高くなっている。



(2) 特に力を入れてほしいと思う施策

問22 区政全体について考えた場合、ここに掲げた項目のうち、あなたが「現在、区が力を入れていると思う施策」、「特に力を入れてほしいと思う施策」はどのようなことですか。  
(○はそれぞれ5つまで)

特に力を入れてほしいと思う施策を聞いたところ、「保健・医療の充実」(32.7%)、「治安対策」(32.1%)、「防災対策」(31.0%)がいずれも3割を超えて高く、次いで「高齢者福祉の充実」(29.9%)、「みどりや公園づくり」(27.8%)となっている。





【経年比較】

過去の調査結果と比較すると、上位10項目の中で、令和元年度より順位が高くなったものは、「保健・医療の充実」、「防災対策」、「みどりや公園づくり」、「再開発・街づくり・街並みの整備」、「学校教育の充実」の5項目となっている。

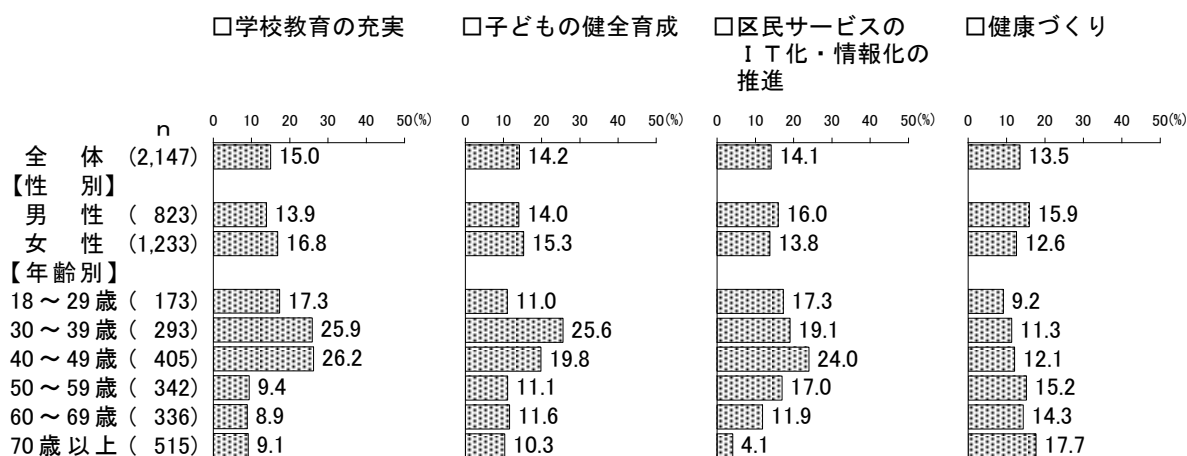
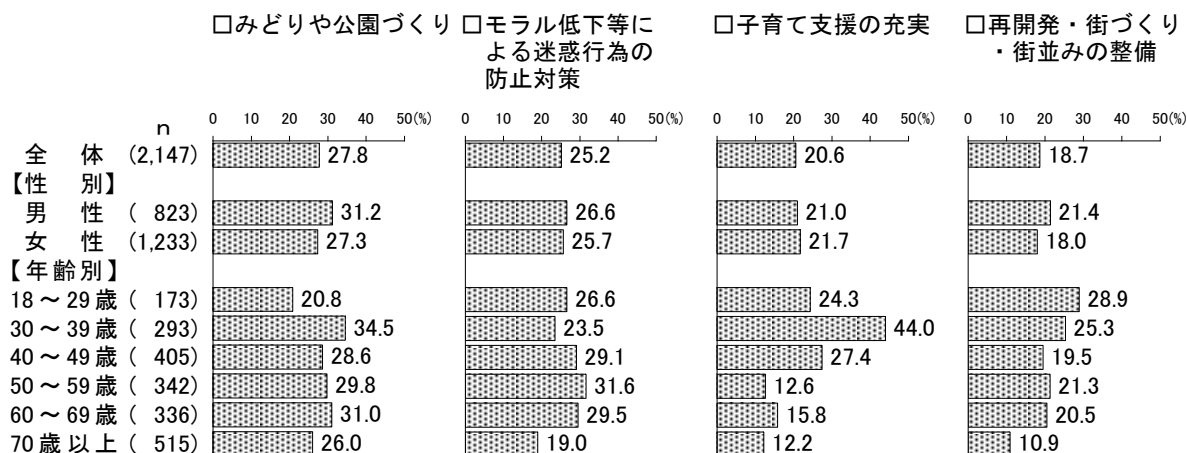
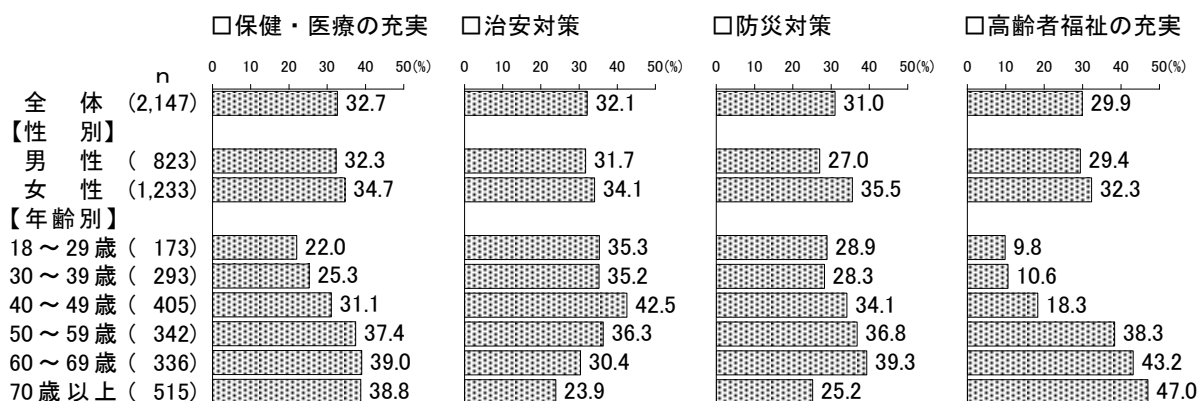
一方、上位10項目の中で、令和元年度より順位が低くなったものは、「治安対策」、「高齢者福祉の充実」、「モラル低下等による迷惑行為の防止対策」、「子育て支援の充実」の4項目となっている。

| <令和2年度> |                      |      | 順位比較 | <令和元年度> |      |
|---------|----------------------|------|------|---------|------|
| 順位      |                      | %    |      | 順位      | %    |
| 1       | 保健・医療の充実             | 32.7 | ←    | 5       | 27.5 |
| 2       | 治安対策                 | 32.1 | ←    | 1       | 35.0 |
| 3       | 防災対策                 | 31.0 | ←    | 4       | 28.6 |
| 4       | 高齢者福祉の充実             | 29.9 | ←    | 2       | 34.2 |
| 5       | みどりや公園づくり            | 27.8 | ←    | 7       | 23.3 |
| 6       | モラル低下等による迷惑行為の防止対策   | 25.2 | ←    | 3       | 30.2 |
| 7       | 子育て支援の充実             | 20.6 | ←    | 6       | 24.1 |
| 8       | 再開発・街づくり・街並みの整備      | 18.7 | ←    | 9       | 17.8 |
| 9       | 学校教育の充実              | 15.0 | ←    | 11      | 15.8 |
| 10      | 子どもの健全育成             | 14.2 | ←    | 10      | 16.1 |
| 11      | 区民サービスのIT化・情報化の推進    | 14.1 | ←    | 24      | 6.7  |
| 12      | 健康づくり                | 13.5 | ←    | 15      | 10.5 |
| 13      | 住宅対策                 | 11.8 | ←    | 12      | 14.1 |
| 14      | 生涯学習・スポーツ等の充実        | 10.5 | ←    | 16      | 10.2 |
| 15      | 環境保全・資源リサイクル         | 10.2 | ←    | 14      | 10.8 |
| 16      | 交通安全対策               | 9.5  | ←    | 8       | 19.8 |
| 17      | 文化・芸術の振興             | 9.3  | ←    | 20      | 8.1  |
| 18      | 道路交通網の整備             | 8.4  | ←    | 13      | 11.0 |
| 19      | 障害者（児）福祉の充実          | 8.3  | ←    | 17      | 9.0  |
| 20      | 中小企業、地域経済の振興         | 8.0  | ←    | 25      | 5.5  |
| 21      | 池袋副都心の活性化            | 7.8  | ←    | 23      | 7.1  |
| 22      | 地域の活動やコミュニティの形成      | 7.0  | ←    | 18      | 8.5  |
| 23      | 消費生活対策               | 6.7  | ←    | 19      | 8.3  |
| 24      | 行財政改革                | 6.2  | ←    | 21      | 7.8  |
| 25      | 男女共同参画など人権を尊重した社会づくり | 4.9  | ←    | 26      | 4.7  |
| 26      | 放置自転車対策              | 4.9  | ←    | 22      | 7.4  |
| 27      | 観光・都市交流              | 3.6  | ←    | 28      | 2.8  |
| 28      | 多文化共生の推進             | 3.1  | ←    | 27      | 4.5  |

【性別、年齢別】（上位12項目）

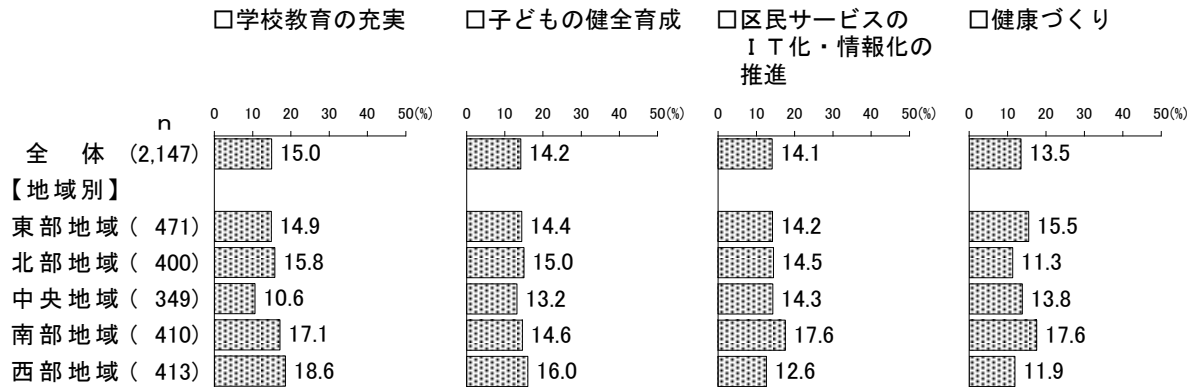
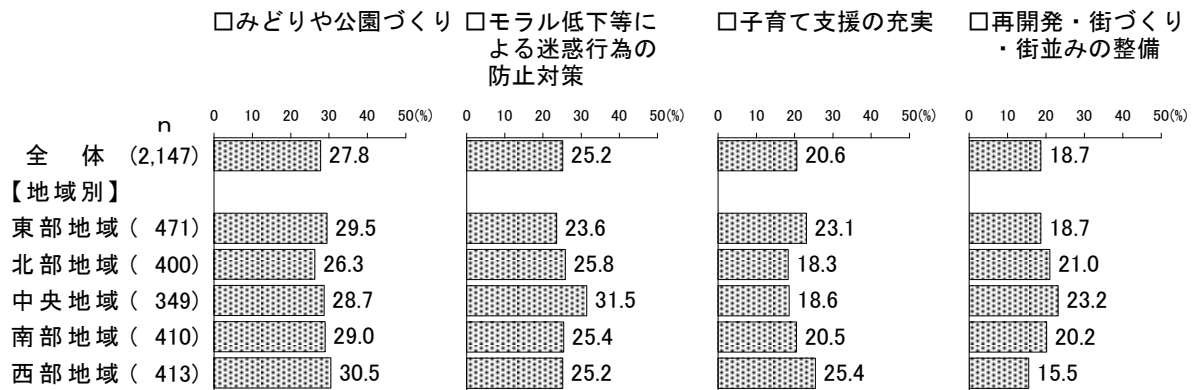
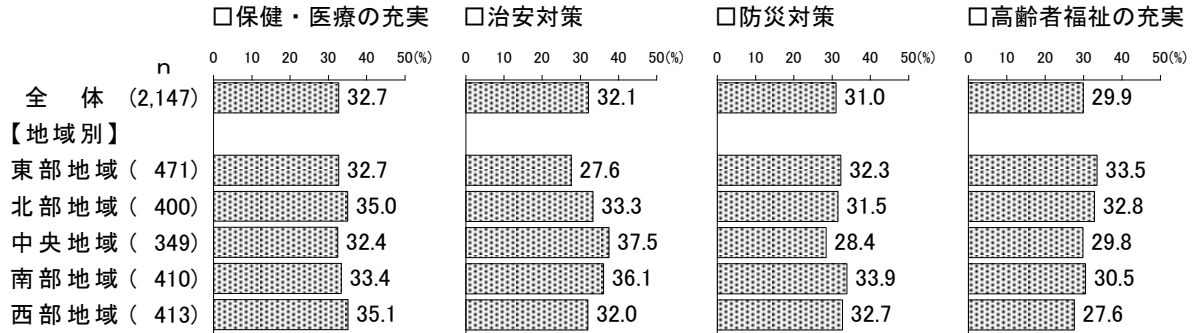
性別でみると、「防災対策」は女性（35.5%）が男性（27.0%）より8.5ポイント高くなっている。一方、「みどりや公園づくり」は男性（31.2%）が女性（27.3%）より3.9ポイント高くなっている。

年齢別でみると、「治安対策」は40～49歳（42.5%）で4割を超えて高くなっている。「高齢者福祉の充実」は年齢が高くなるにつれて割合が高く、70歳以上（47.0%）で5割近くと高くなっている。「子育て支援の充実」は30～39歳（44.0%）で4割半ばと高くなっている。



【地域別】（上位12項目）

地域別でみると、「治安対策」は中央地域（37.5%）で4割近くと高くなっている。「高齢者福祉の充実」は東部地域（33.5%）と北部地域（32.8%）で3割を超えて高くなっている。「モラル低下等による迷惑行為の防止対策」は中央地域（31.5%）で3割を超えて高くなっている。



(3) 総合分析

「現在、区が力を入れていると思う施策（現在の評価）」と「特に力を入れてほしいと思う施策（今後の優先度）」の調査結果を下記により数値化し、この2つの評価を軸として、総合分析を行った。また、前回調査（令和元年度）と比較するため、●が今回調査、○が前回調査とし、前回から今回への推移を矢印で表した。

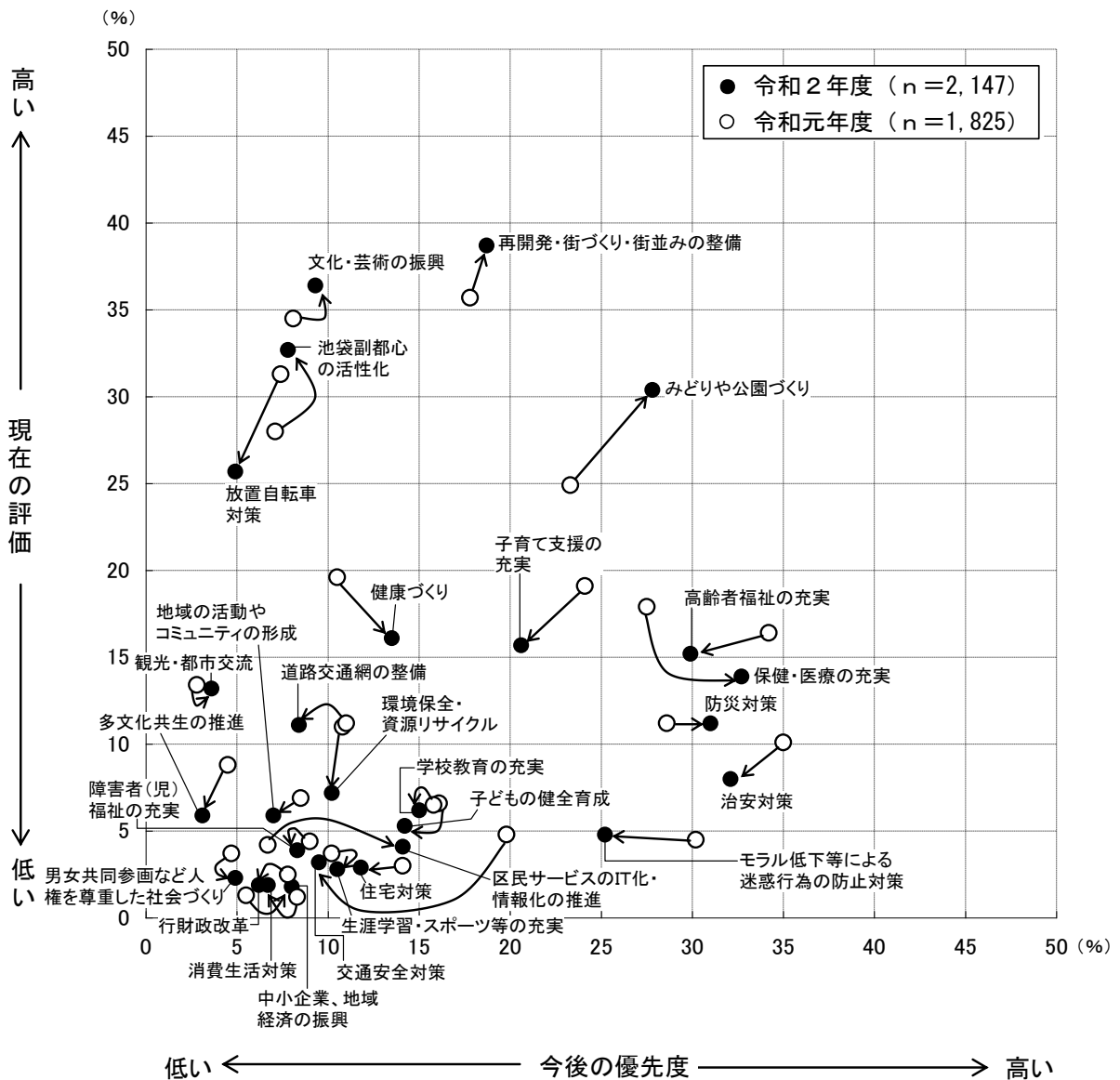
【数値化の方法】

それぞれの設問について、下記のとおり数値化した。

- 現在の評価 各項目の回答割合 (%)
- 今後の優先度 各項目の回答割合 (%)

このグラフで右下に位置していればいるほど、「現在の評価は低い、今後の優先度は高い」となり、改善に向けて力を入れていく必要があるということになる。

現在の評価は低い、今後の優先度は高い項目は、優先度が高い順に「保健・医療の充実」、「治安対策」、「防災対策」、「高齢者福祉の充実」、「みどりや公園づくり」となっている。



## 9. 自由意見

最後に、これからの豊島区のまちづくりについて、ご意見やご要望があれば、ご自由にお書きください。

これからの豊島区のまちづくりに対する自由意見の整理結果は以下のとおりである。794人の方から回答を得られた。回答内容によって複数に分けた意見もあるため、全体の意見数は1,095件となっている。意見の分類は、問6：地域の生活環境の評価と今後の優先度の項目に沿って行った。

| 分類項目      | 件数    |
|-----------|-------|
| ① 参画・協働   | 20    |
| ② 平和・人権   | 34    |
| ③ 福祉      | 67    |
| ④ 健康・保健   | 45    |
| ⑤ 子育て     | 57    |
| ⑥ 教育      | 27    |
| ⑦ みどり・環境  | 211   |
| ⑧ 都市再生・交通 | 206   |
| ⑨ 防災・治安   | 136   |
| ⑩ 商工・観光   | 55    |
| ⑪ 文化      | 48    |
| ⑫ 区政について  | 145   |
| ⑬ その他     | 13    |
| ⑭ 本調査について | 31    |
| 合計        | 1,095 |



## Ⅲ 調査票





# 令和 2 年度 豊島区 協働のまちづくりに関する区民意識調査

## ～ご協力をお願い～

区民の皆さまには、日ごろから区政の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
豊島区では、一人ひとりの区民の皆さまをはじめ、町会や自治会、NPO、学校など、地域の多様な主体の参加と協働の仕組みづくりに取り組んでいます。

この調査は、日常生活のなかでお感じになっている地域の生活環境、区の政策等について、広くご意見・ご要望をおうかがいし、これからの計画づくりや行政サービスのあり方の検討、区民の皆さまとの協働の仕組みづくり等の基礎として、活かしていくために実施するものです。

実施に当たり、区内に2年以上お住まいの18歳以上の方から無作為に5,000名を選ばせていただきました。回答の内容は、全て統計的に処理し、回答者が特定されることはありません。

お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

令和2年8月 豊島区長 高野 之夫

### 《ご記入にあたってお願い》

1. 同封のアンケートへのご回答は、原則として封筒のあて名のご本人様が行ってください。  
(ご本人様の回答が困難な場合には、ご家族様にご相談いただいても結構です。)
2. ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
3. 質問で、○をつける選択肢の番号を「1つに○」「○は3つまで」「いくつでも○」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。また、「その他」を選んだ場合や自由回答には、具体的な内容をご記入ください。

◎ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

**9月15日（火）**までに 郵便ポストにご投函ください。

なお、返信用封筒にはバーコードがついていますが、これは返送先（区）の郵便番号を示すもので、個人を特定するものではありません。

記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは下記までお願いします。

【連絡先】 豊島区 政策経営部 企画課 企画調整グループ

【電話】 03-4566-2511（直通）

【FAX】 03-3980-5093



豊島区PRキャラクター「としま ななまる」

# 協働のまちづくりに関する区民意識調査 調査票

## I. 豊島区の印象について

### 1. 住み心地

問1 あなたにとって現在お住まいの地域の住み心地はどうですか。(1つに○)

- |                 |                  |          |
|-----------------|------------------|----------|
| 1. 住み良い         | 3. どちらかといえば住みにくい | 5. わからない |
| 2. どちらかといえば住み良い | 4. 住みにくい         |          |

問2 以前と比べて住み心地に変化はありますか。(1つに○)

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| 1. 以前より住み良くなった  | 3. 変わらない |
| 2. 以前より住みにくくなった | 4. わからない |

《問2で、「1. 以前より住み良くなった」または「2. 以前より住みにくくなった」とお答えの方におたずねします》

問2-1 住み良くなった、または、住みにくくなったと考える理由は何ですか。代表的なことについて1つお答えください。(自由回答)

### 2. 居住の経緯

問3 あなたは生まれてからずっと豊島区にお住まいですか。(1つに○)

- |                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| 1. ずっと住んでいる (一時的に豊島区を離れた人も含む) | 2. 他の地域からきた |
|-------------------------------|-------------|

《問3で、「2. 他の地域からきた」とお答えの方におたずねします》

問3-1 転入するにあたって、豊島区以外の区市町村でもお住まいを探しましたか。(1つに○)

- |   |
|---|
| 1. 他の区市町村でも探したが、豊島区に決めた   |
| 2. 最初から豊島区に住もうと考えていたので、他の区市町村は探さなかった  |
| 3. 転居先が豊島区内に決まっていた (会社の寮や社宅が豊島区内だった、同居をはじめめる家族の住宅が豊島区内にあった、親などが決めた、子どもの頃に引っ越してきたなど) |

《問3-1で、「1」または「2」とお答えの方におたずねします》

問3-2 住む場所として豊島区を選んだ理由は何ですか。(いくつでも○)

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 買い物など日常生活に便利だから   | 9. 治安が良いから                 |
| 2. 通勤・通学に便利だから       | 10. 防災面で安全だから              |
| 3. 出産や子育て環境が良いから     | 11. 公共施設が充実しているから          |
| 4. 教育環境が良いから         | 12. 街並みや街の雰囲気が良いから         |
| 5. 文化的な環境が良いから       | 13. 豊島区またはその地域のイメージが良かったから |
| 6. 医療・福祉・介護が充実しているから | 14. 気に入った物件が豊島区内だったから      |
| 7. 住環境が良いから          | 15. 物価が安いから                |
| 8. 自然環境が良いから         | 16. その他 ( )                |

### 3. 定住意向

問4 あなたはこれからも現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. いつまでも住み続けたいと思っている
2. 当分住み続けたいと思っている
3. 住み続けたいが転居せざるをえない事情がある
4. 他の地域・区市町村に転居したいと思っている
5. わからない

《問4で、「1」または「2」とお答えの方におたずねします》

問4-1 住み続けたい理由は何ですか。(いくつでも○)

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 地域になじみがあるから           | 13. 子どもの教育のため、住む必要があるから |
| 2. 先祖代々受け継いでいる土地だから      | 14. 教育環境が良いから           |
| 3. 今の住まいが気に入っているから       | 15. 文化的な環境が良いから         |
| 4. 持ち家だから                | 16. 医療・福祉・介護が充実しているから   |
| 5. 親や子どもと一緒に(近く)に住んでいるから | 17. 住環境が良いから            |
| 6. 親戚が近くに住んでいるから         | 18. 家賃が適当だから            |
| 7. 友人・知人が近くに住んでいるから      | 19. 物価が安いから             |
| 8. 近所づきあいがうまくいっているから     | 20. 自然環境が良いから           |
| 9. 買い物など日常生活に便利だから       | 21. 治安が良いから             |
| 10. 通勤・通学に便利だから          | 22. 防災面で安全だから           |
| 11. 仕事の関係上、住む必要があるから     | 23. 公共施設が充実しているから       |
| 12. 出産や子育て環境が良いから        | 24. その他 ( )             |

《問4で、「3」または「4」とお答えの方におたずねします》

問4-2 転居せざるをえない、転居したい理由は何ですか。(いくつでも○)

- |                              |                           |
|------------------------------|---------------------------|
| 1. 地域になじみがないから               | 15. 出産や子育て環境が良くないから       |
| 2. 先祖代々受け継いでいる土地ではないから       | 16. 子どもの教育のため、転居する必要があるから |
| 3. 今の住まいが気に入っていないから          | 17. 教育環境が良くないから           |
| 4. 持ち家に住みたいから                | 18. 文化的な環境が良くないから         |
| 5. 家が手狭になったから                | 19. 医療・福祉・介護が充実していないから    |
| 6. 親や子どもの近くに住みたいから           | 20. 住環境が良くないから            |
| 7. 親戚の近くに住みたいから              | 21. 家賃が負担だから              |
| 8. 友人・知人の近くに住みたいから           | 22. 物価が高いから               |
| 9. 結婚等で同居するから                | 23. 自然環境が良くないから           |
| 10. 近所づきあいがうまくいっていないから       | 24. 治安が良くないから             |
| 11. 買い物など日常生活に不便だから          | 25. 防災面で不安だから             |
| 12. 通勤・通学に不便だから              | 26. 公共施設が充実していないから        |
| 13. 仕事の関係上、転居する必要があるから       | 27. 他の地域にも興味があるから         |
| 14. 仕事・学校の関係で一時的に居住しているだけだから | 28. その他 ( )               |

### 4. 地域への愛着

問5 あなたは現在お住まいの地域に愛着を感じますか。(1つに○)

- |               |                 |              |
|---------------|-----------------|--------------|
| 1. 愛着を感じている   | 3. あまり愛着を感じていない | 5. どちらともいえない |
| 2. やや愛着を感じている | 4. 愛着を感じていない    |              |

## II. 地域の生活環境の評価と今後の優先度について

問6 以下の設問は、地域の生活環境を11グループに分けた上で、そのグループごとに評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿を表わしたものです。

あなたの生活実感やイメージにもとづき、最も近いと思われるものを選んでください。（「現在の評価」欄は、項目ごとに一つずつ○。「今後の優先度」欄は、各グループから今後優先的に良くしていくべきと考える項目番号を記入。もし、回答がわからない場合は、空欄のままにしてください。）

| グループ    | 番号                                   | 評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿                        | 現在の評価              |               |                      | 今後の優先度   |
|---------|--------------------------------------|--|--------------------|---------------|----------------------|--|
|         |                                      |  | どちらかというところ<br>そう思う | どちらとも<br>いえない | どちらかというところ<br>そう思わない |  |
| ① 参画・協働 | 1                                    | 地域の課題に対する関心が高まり、地域活動にも参加しやすい                 | 1                  | 2             | 3                    | ※1～4の中から2つ選んで、番号を書いてください。<br><br><div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>   |
|         | 2                                    | さまざまな地域活動団体やNPO、企業、大学、行政等の連携によるまちづくりが進んでいる   | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 3                                    | 町会・自治会活動、地域貢献活動への参加が広がっている                   | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 4                                    | 地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している   | 1                  | 2             | 3                    |  |
| ② 平和・人権 | 5                                    | 外国人の持つ多様な価値観や文化が尊重されている                      | 1                  | 2             | 3                    | ※5～11の中から2つ選んで、番号を書いてください。<br><br><div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>  |
|         | 6                                    | 地域で外国人との交流がある                                | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 7                                    | 地域社会において平和と人権が尊重されている                        | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 8                                    | 性別に関わらず、あらゆる場において個性と能力が発揮できる                 | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 9                                    | ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）への理解が深まっている            | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 10                                   | 配偶者等からの暴力（DV：ドメスティック・バイオレンス）に関する相談機関が周知されている | 1                  | 2             | 3                    |  |
| 11      | 多様な性自認・性的指向の人々（いわゆる性的少数者）への理解が深まっている | 1  | 2                  | 3             |                      |  |
| ③ 福祉    | 12                                   | 地域の中で、高齢者等を見守り、支え合うような人と人とのつながりがある           | 1                  | 2             | 3                    | ※12～18の中から2つ選んで、番号を書いてください。<br><br><div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> |
|         | 13                                   | 医療や介護、生活支援サービスなどの提供体制が充実し、身近な相談窓口を安心して利用できる  | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 14                                   | 地域の中で、高齢者や障害者の権利が守られ、質の高いサービスが提供されている        | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 15                                   | 高齢者や障害者、生活困窮者等が、必要な支援を受けながら安心して日常生活を送ることができる | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 16                                   | 障害者や生活困窮者、ひとり親等の就労困難者が仕事に就きやすい               | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 17                                   | 高齢者や障害者等が、社会参加し、交流しながら、いきいきとした生活を送っている       | 1                  | 2             | 3                    |  |
|         | 18                                   | 要介護状態になることを未然に防ぐための、介護予防に関するサービスや情報がある       | 1                  | 2             | 3                    |  |

| グループ   | 番号                               | 評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿                        | 現在の評価           |               |                   | 今後の優先度<br>各グループの中で、今後優先的に良くしていくべきと思う項目の番号を選んでください。  |
|--------|----------------------------------|--|-----------------|---------------|-------------------|---|
|        |                                  |  | どちらかという<br>そう思う | どちらとも<br>いえない | どちらかという<br>そう思わない |   |
| ④健康・保健 | 19                               | がん・生活習慣病に関する正しい知識が広がり、がん検診や各種健診が受けやすい環境にある   | 1               | 2             | 3                 | ※19～22の中から2つ選んで、番号を書いてください。<br><input type="text"/><br><input type="text"/>                         |
|        | 20                               | ライフステージに合わせた、こころと体の健康づくりに関する支援が充実している        | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 21                               | 感染症や食中毒等に不安を感じる事が少ない                         | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 22                               | 誰もが身近な場所で適切な医療サービスの提供を安心して受けられる              | 1               | 2             | 3                 |   |
| ⑤子育て   | 23                               | 子どもが自主的・主体的に地域や社会の活動に参加できる機会がある              | 1               | 2             | 3                 | ※23～27の中から2つ選んで、番号を書いてください。<br><input type="text"/><br><input type="text"/>                         |
|        | 24                               | いじめや虐待から子どもを守る体制が整備されている                     | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 25                               | 子どもの成長や安全・安心な生活が地域全体で支えられている                 | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 26                               | 妊娠・出産期からきめ細やかな支援がなされ、安心して子どもを産み育てることができる     | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 27                               | 地域の保育需要に応じた保育施設の整備、保育サービスの向上が図られている          | 1               | 2             | 3                 |   |
| ⑥教育    | 28                               | 学校教育を通して子どもに基礎的な学力が身についている                   | 1               | 2             | 3                 | ※28～36の中から3つ選んで、番号を書いてください。<br><input type="text"/><br><input type="text"/><br><input type="text"/> |
|        | 29                               | 学校教育を通して子どもに豊かな人間性が身についている                   | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 30                               | 学校教育を通して子どもに運動・スポーツに親しむ習慣や、安全・安心への意識が身についている | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 31                               | 信頼される実践力の高い教員が育成されている                        | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 32                               | 家庭での教育に対する支援が充実している                          | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 33                               | 学校教育に地域の人材や文化資源が活用されている                      | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 34                               | 小・中学校の施設が適切に維持され、教育設備が整っている                  | 1               | 2             | 3                 |   |
|        | 35                               | 豊島区ならではの特色ある教育が進められている                       | 1               | 2             | 3                 |   |
| 36     | 幼稚園・保育園から小学校への接続に配慮した幼児教育が行われている | 1  | 2               | 3             |                   |   |

| グループ         | 番号 | 評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿                      | 現在の評価           |               |                   | 今後の優先度  |
|--------------|----|--|-----------------|---------------|-------------------|---|
|              |    |  | どちらかという<br>そう思う | どちらとも<br>いえない | どちらかという<br>そう思わない | 各グループの中で、今後優先的に<br>良くしていくべき<br>と思う項目の番号<br>を選んでください。  |
| ⑦<br>みどり・環境  | 37 | みどりが豊かで、災害時にも有効な比較的規模の大きな公園がある             | 1               | 2             | 3                 | ※37～44の中から<br>3つ選んで、<br>番号を書いて<br>ください。<br><br><input type="text"/><br><input type="text"/><br><input type="text"/> |
|              | 38 | 街路樹や生垣など、街を歩いていて緑が多い                       | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 39 | CO <sub>2</sub> 排出量削減に向けた事業者・区民への支援が充実している | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 40 | 多様な生きものが生息・生育できる環境づくりが進んでいる                | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 41 | 道路や公園、街角などにポイ捨てや落書きがなくきれいである               | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 42 | 騒音、大気汚染などの公害に悩まされることがない                    | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 43 | ごみを減らす努力やリサイクル活動が活発に行われている                 | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 44 | 地域実態に応じたごみの効率的な収集・運搬業務が行われている              | 1               | 2             | 3                 |   |
| ⑧<br>都市再生・交通 | 45 | 地域特性にあわせたまちづくりが進み、快適な街並みが生まれている            | 1               | 2             | 3                 | ※45～53の中から<br>3つ選んで、<br>番号を書いて<br>ください。<br><br><input type="text"/><br><input type="text"/><br><input type="text"/> |
|              | 46 | 池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる           | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 47 | 駅および駅周辺が整備され、利用しやすくにぎわっている                 | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 48 | 新庁舎をはじめとして、池袋駅を中心とした広範なまちづくりが進んでいる         | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 49 | 地域に住みつづけるための住宅制度が充実している                    | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 50 | 单身向け、ファミリー向けなど、良質な住宅がバランスよく供給されている         | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 51 | 鉄道・バス等の交通が便利である                            | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 52 | 身近な生活道路が安全・快適に通行できる                        | 1               | 2             | 3                 |   |
|              | 53 | 放置自転車が減少し、安全・快適に自転車を利用できるよう、道路や駐輪場が整備されている | 1               | 2             | 3                 |   |

| グループ    | 番号 | 評価の対象となる（目指すべき）生活環境の姿                 | 現在の評価           |               |                   | 今後の優先度  |
|---------|----|---------------------------------------|-----------------|---------------|-------------------|---|
|         |    |                                       | どちらかという<br>そう思う | どちらとも<br>いえない | どちらかという<br>そう思わない | 各グループの中で、今後優先的に<br>良くしていくべき<br>と思う項目の番号<br>を選んでください。  |
| ⑨ 防災・治安 | 54 | 建物の耐火・耐震化や、狭い道路の拡幅など、災害に強いまちづくりが進んでいる | 1               | 2             | 3                 | ※54～60の中から<br>2つ選んで、<br>番号を書いて<br>ください。<br><br><input type="text"/><br><input type="text"/> |
|         | 55 | 家庭、住民一人ひとりの防災意識や災害発生時の行動力が高まっている      | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 56 | 震災時の避難、救援体制など、まち全体として災害への備えができています    | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 57 | 電柱のない道路が増えている                         | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 58 | 集中豪雨による都市型水害が発生する不安が少ない               | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 59 | 治安がよく、安心して暮らせる                        | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 60 | 交通事故が少ない                              | 1               | 2             | 3                 |   |
| ⑩ 商工・観光 | 61 | 新たに区内で事業を起こそうとする人が増えている               | 1               | 2             | 3                 | ※61～66の中から<br>2つ選んで、<br>番号を書いて<br>ください。<br><br><input type="text"/><br><input type="text"/> |
|         | 62 | 地域のなかで商店街、地場産業が活発に事業展開している            | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 63 | 消費生活でトラブルに悩まされず、相談窓口も充実している           | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 64 | 区内の観光スポットがにぎわっている                     | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 65 | 区内の観光情報が国内外にPRされている                   | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 66 | 区内へ訪れた国内外の人々に満足いただける受入環境が整っている        | 1               | 2             | 3                 |   |
| ⑪ 文化    | 67 | 多様な文化芸術活動が展開され、良質な文化芸術に接する機会が多い       | 1               | 2             | 3                 | ※67～73の中から<br>2つ選んで、<br>番号を書いて<br>ください。<br><br><input type="text"/><br><input type="text"/> |
|         | 68 | 歴史的財産である文化財や文化資源が大切に保存・活用されている        | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 69 | 観光情報や物産など、地方の情報に接することができる             | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 70 | 豊島区の文化芸術の魅力が国内外に発信されている               | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 71 | 図書館や公開講座など、多様な生涯学習活動を選択する機会がある        | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 72 | 地域でスポーツに親しむ環境や機会がある                   | 1               | 2             | 3                 |   |
|         | 73 | 地域の中で自主的に生涯学習活動を行う人材が増えている            | 1               | 2             | 3                 |   |

### Ⅲ. 区の情報・区の政策等について

#### 1. 区の情報・区政への参加について

問7 あなたは、これまで区に関する情報をどのような方法で入手していますか。(いくつでも○)

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 新聞折り込みによる「広報としま」         | 9. 区の窓口や電話での問い合わせ      |
| 2. 区内店舗や駅などで入手した「広報としま」     | 10. 区以外のインターネットサイト・SNS |
| 3. 戸別配達による「広報としま」           | 11. 区以外の新聞・雑誌・テレビ報道    |
| 4. 「広報としま」以外の区のパンフレットやチラシなど | 12. 町会などの回覧板           |
| 5. 区のホームページ                 | 13. 知人・家族から(口コミ)       |
| 6. 区のメールマガジン・SNS・情報アプリ      | 14. その他( )             |
| 7. 区のテレビ広報番組(ケーブルテレビ)       | 15. 入手したことが無い          |
| 8. 区の掲示板                    |                        |

問8 以下のテーマの中で、あなたが欲しいと思う区の情報がありますか。(いくつでも○)

- |          |            |            |
|----------|------------|------------|
| 1. 参画・協働 | 5. 子育て     | 9. 防災・治安   |
| 2. 平和・人権 | 6. 教育      | 10. 商工・観光  |
| 3. 福祉    | 7. みどり・環境  | 11. 文化     |
| 4. 健康・保健 | 8. 都市再生・交通 | 12. その他( ) |

問9 あなたは、区政に関心がありますか。(1つに○)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 関心がある    | 3. あまり関心がない |
| 2. 少しは関心がある | 4. 関心がない    |

問10 あなたは、区の政策に区民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。(1つに○)

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. 反映されている    | 3. あまり反映されていない |
| 2. 少しは反映されている | 4. 反映されていない    |

問11 あなたは、区に意見を述べる機会や手段、方法に満足していますか。(1つに○)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 満足している    | 3. 少し不満である |
| 2. 少しは満足している | 4. 不満である   |

#### 2. 地域との関わりについて

問12 あなたは、日頃、地域の一員として、地域のために何か役立ちたいと思っていますか。(1つに○)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 思っている    | 3. あまり思っていない |
| 2. 少しは思っている | 4. 思っていない    |

問13 あなたは、お住まいの地域で、町会、自治会などの地域活動に参加していますか。(1つに○)

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 現在、参加している    | 3. 関心はあるが、参加していない  |
| 2. 以前、参加したことがある | 4. 関心がないので、参加していない |



### 3. SDGs（エス・ディー・ジーズ）について

問 14 豊島区は、SDGsについて先導的な取組を行う自治体として、2020年7月、東京都特別区で初めて「SDGs未来都市」に選定されました。

あなたは、SDGsについて知っていますか。（1つに○）

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 知っている       | 3. 言葉も聞いたことがない |
| 2. 言葉は聞いたことがある |                |

#### SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは

○2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）で、「地球上の誰一人取り残さない」社会の実現を目指すものです。

○経済・社会・環境の諸課題を統合的に解決し持続可能な世界を実現するため、17の目標が掲げられています。

#### SDGs未来都市とは

○SDGsの理念に沿った取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域を国（内閣府）が選定するものです。

#### SDGsの17の目標

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 4. 公園の利用について

問 15 あなたは公園・児童遊園（豊島区内外）をどのくらい利用していますか。（1つに○）

- |           |           |            |
|-----------|-----------|------------|
| 1. ほぼ毎日   | 3. 月に数回程度 | 5. ほぼ利用しない |
| 2. 週に数回程度 | 4. 年に数回程度 |            |

《問 15 で、「1」～「4」とお答えの方におたずねします》

→ 問 15-1 公園は主に誰と利用していますか。（1つに○）

- |       |              |               |
|-------|--------------|---------------|
| 1. 一人 | 3. 家族（大人のみ）  | 5. グループ（活動団体） |
| 2. 友人 | 4. 家族（子ども連れ） | 6. その他（ ）     |

《問 15 で、「1」～「4」とお答えの方におたずねします》

→ 問 15-2 公園の主な滞在時間はどのくらいですか。（1つに○）

- |              |              |            |
|--------------|--------------|------------|
| 1. 15分未満     | 3. 30分～1時間未満 | 5. 2～4時間未満 |
| 2. 15分～30分未満 | 4. 1～2時間未満   | 6. 4時間以上   |

《問 15 で、「1」～「4」とお答えの方におたずねします》

→ 問 15-3 最もよく利用する公園の自宅からの範囲を教えてください。（1つに○）

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 自宅に最も近い公園                     |
| 2. 自宅から歩いて行ける範囲の好きな公園（上記1の公園を除く） |
| 3. 自転車に乗って行ける範囲の好きな公園（上記1の公園を除く） |
| 4. 車やバスなどに乗って30分程度で行ける範囲の好きな公園   |
| 5. 車やバスなどに乗って30分以上かけて行く好きな公園     |

《問 15 で、「1」～「4」とお答えの方におたずねします》

→ 問 15-4 利用する回数が一番多い公園の名前を教えてください。（通称でも構いません）

|                  |
|------------------|
| <br><br><br><br> |
|------------------|

《問 15 で、「1」～「4」とお答えの方におたずねします》

→ 問 15-5 問 15-4 で回答した公園をよく利用する理由は何ですか。（○は3つまで）

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 緑が多いなど、自然が豊かだから | 6. 公園の雰囲気が好きだから |
| 2. 広さが十分にあるから      | 7. 自宅に近いから      |
| 3. 遊具や健康器具があるから    | 8. 安全に利用できるから   |
| 4. ベンチなど休める場所があるから | 9. 通り抜けやトイレ利用   |
| 5. ペットの散歩          | 10. その他（ ）      |

《すべての方におたずねします》

問 16 公園・児童遊園はどのような必要性があると思いますか。(○は3つまで)

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 子どもを遊ばせる     | 7. 自然を楽しむ        |
| 2. 健康目的の運動やスポーツ | 8. 通り抜けやトイレ利用    |
| 3. 休憩・安らぎ       | 9. 災害時の避難場所等     |
| 4. 散歩やペットの散歩    | 10. まちの景観や庭として必要 |
| 5. 交流の場として利用    | 11. その他( )       |
| 6. 町会等の行事やイベント  | 12. 必要性を感じない     |

問 17 あなたが考える公園のありかたについて、それぞれに最も近いと思われるものをひとつ選んで○をつけてください。(それぞれ該当する番号1つに○)

|                                  | どちらかという<br>そう思う | どちらともいえない | どちらかという<br>そう思わない |
|----------------------------------|-----------------|-----------|-------------------|
| (1) 公園ごとに特徴や魅力をつくっていく方がよい        | 1               | 2         | 3                 |
| (2) 公園のルールは厳格に決めたほうがよい           | 1               | 2         | 3                 |
| (3) 公園は遊具を充実したほうがよい              | 1               | 2         | 3                 |
| (4) 公園はベンチなど休憩できる場所を増やす方がよい      | 1               | 2         | 3                 |
| (5) 公園はイベント等の活動の場としてもっと利用できる方がよい | 1               | 2         | 3                 |
| (6) 公園は静かに自然観賞や散策ができる方がよい        | 1               | 2         | 3                 |

## 5. 環境保全活動について

問 18 豊島区内には、清掃・リサイクル活動、公園・広場・小中学校の花壇や植物等のみどりの維持管理活動など様々な環境保全活動に取り組んでいるグループがあります。あなたは、こうした活動に参加したいと思いますか。(1つに○)

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 既に参加しており、これからも参加したい    |
| 2. 既に参加しているが、今後参加するつもりはない |
| 3. 今は参加していないが、これから参加したい   |
| 4. 参加しておらず、今後も参加するつもりはない  |

《問 18 で、「1」～「3」とお答えの方におたずねします》

問 18-1 現在参加している、もしくはこれから参加したいと思っているグループとは具体的に何ですか。(いくつでも○)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. 学校・PTA     | 4. 区内企業・事業者 |
| 2. 町会・地域団体    | 5. その他 ( )  |
| 3. 自主団体・NPO法人 |             |

## 6. スポーツについて

問 19 あなた自身は、どの程度スポーツを実施していますか。(1つに○)

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 週に3日以上 | 4. 3か月に1～2日 |
| 2. 週に1～2日 | 5. 年に1～3日   |
| 3. 月に1～3日 | 6. 実施していない  |

《問 19 で、「4」～「6」とお答えの方におたずねします》

問 19-1 あまりスポーツを実施しない理由は何ですか。(いくつでも○)

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 1. 忙しくて時間が取れない | 5. 大会やスポーツ教室などの情報がない |
| 2. お金がかかる      | 6. 体調や体力に不安がある       |
| 3. 施設や場所がない    | 7. スポーツが好きでない        |
| 4. 指導者や仲間がない   | 8. その他 ( )           |

## 7. 新型コロナウイルス感染症に関することについて

問 20 あなたやあなたの家族が、緊急事態宣言の期間（4/7～5/25）及び回答日現在、日常生活で特に困られたことや不安に思ったことを教えてください。

また、今後も感染症の影響が続いた場合に、予想される困りごとや不安に思うことを教えてください。（○はそれぞれ5つまで）

| 困りごと・不安に思うこと |                        | 緊急事態<br>宣言時<br>(4/7～5/25)<br>(5つまで) | 現在<br>(5つまで) | 今後<br>(5つまで) |
|--------------|------------------------|-------------------------------------|--------------|--------------|
| 収入・雇用        | 収入の減少                  | 1                                   | 1            | 1            |
|              | 支出の増加                  | 2                                   | 2            | 2            |
|              | 失業                     | 3                                   | 3            | 3            |
|              | 休業（無給）                 | 4                                   | 4            | 4            |
|              | 労働時間の減少（半分以上）          | 5                                   | 5            | 5            |
|              | 働き口がみつからない             | 6                                   | 6            | 6            |
|              | 過重労働                   | 7                                   | 7            | 7            |
| 家庭           | 学校や保育園等の休みに伴う子育ての負担の増加 | 8                                   | 8            | 8            |
|              | ご自身・ご家族の学習機会の確保、学力低下   | 9                                   | 9            | 9            |
|              | 高齢者施設の利用自粛等に伴う介護の負担の増加 | 10                                  | 10           | 10           |
|              | 家事の負担増加                | 11                                  | 11           | 11           |
|              | ご自身・ご家族の健康（身体面）        | 12                                  | 12           | 12           |
|              | ご自身・ご家族の健康（精神面）        | 13                                  | 13           | 13           |
| 感染予防等        | 運動・スポーツの機会の減少          | 14                                  | 14           | 14           |
|              | 外食の不安・制約               | 15                                  | 15           | 15           |
|              | 旅行やイベント参加等余暇活動の制約      | 16                                  | 16           | 16           |
|              | マスク・消毒液などの衛生用品が手に入らない  | 17                                  | 17           | 17           |
|              | その他<br>( )             | 18                                  | 18           | 18           |
|              | 特にない                   | 19                                  | 19           | 19           |

問 21 外出自粛期間においては、区役所に来ないでできる手続きが求められました。今後、ICT（情報通信技術）を活用した行政サービスについて、どのような施策を期待しますか。（いくつでも○）

1. オンラインによる行政手続きの充実  
（自宅のパソコンやスマートフォンから利用できる行政手続きの種類の充実）
2. キャッシュレス決済の拡大  
（税金や保険料、公共施設利用料等の電子決済・モバイル決済）
3. ひとつの窓口で複数の手続きが完了するワンストップ窓口  
（出産、死亡、引越し等のライフイベントに関する手続きが1か所で完結できる仕組みづくり）
4. 情報連携の促進  
（他の行政手続きで提出した書類について、再提出を不要とする行政内部の情報連携）
5. ICT（情報通信技術）を活用した災害対応力の強化
6. ICT（情報通信技術）を活用した専門分野の相談  
（パソコンやスマートフォンを使用して、双方向で医療や福祉・子育て等の様々な相談ができる）
7. 教育におけるICT（情報通信技術）環境の整備促進
8. 地域コミュニティに関する情報の発信・共有の支援  
（SNS等の活用拡大）
9. 公共Wi-Fi環境の整備
10. その他（）
11. 期待するサービスはない
12. よくわからない

## 8. 区政全般への要望

問 22 区政全体について考えた場合、ここに掲げた項目のうち、あなたが「現在、区が力を入れていると思う施策」、「特に力を入れてほしいと思う施策」はどのようなことですか。

(○はそれぞれ5つまで)

| 主なSDGs目標   | 施 策                  | 現在、区が力を入れていると思う施策<br>(5つまで) | 特に力を入れてほしいと思う施策<br>(5つまで) |
|--|----------------------|-----------------------------|---------------------------|
|  3    | 健康づくり                | 1                           | 1                         |
|  3    | 高齢者福祉の充実             | 2                           | 2                         |
|  3    | 障害者（児）福祉の充実          | 3                           | 3                         |
|  3    | 保健・医療の充実             | 4                           | 4                         |
|  3    | 子どもの健全育成             | 5                           | 5                         |
|  3    | 子育て支援の充実             | 6                           | 6                         |
|  4    | 学校教育の充実              | 7                           | 7                         |
|  17   | 地域の活動やコミュニティの形成      | 8                           | 8                         |
|  5    | 男女共同参画など人権を尊重した社会づくり | 9                           | 9                         |
|  11  | みどりや公園づくり            | 10                          | 10                        |
|  12 | 環境保全・資源リサイクル         | 11                          | 11                        |
|  11 | 再開発・街づくり・街並みの整備      | 12                          | 12                        |
|  11 | 道路交通網の整備             | 13                          | 13                        |
|  11 | 住宅対策                 | 14                          | 14                        |
|  11 | 交通安全対策               | 15                          | 15                        |
|  11 | 放置自転車対策              | 16                          | 16                        |
|  11 | 池袋副都心の活性化            | 17                          | 17                        |
|  11 | 中小企業、地域経済の振興         | 18                          | 18                        |
|  16 | 消費生活対策               | 19                          | 19                        |
|  11 | 防災対策                 | 20                          | 20                        |
|  16 | 治安対策                 | 21                          | 21                        |
|  16 | モラル低下等による迷惑行為の防止対策   | 22                          | 22                        |
|  11 | 文化・芸術の振興             | 23                          | 23                        |
|  16 | 多文化共生の推進             | 24                          | 24                        |
|  8  | 観光・都市交流              | 25                          | 25                        |
|  11 | 生涯学習・スポーツ等の充実        | 26                          | 26                        |
|  17 | 区民サービスのIT化・情報化の推進    | 27                          | 27                        |
|  17 | 行財政改革                | 28                          | 28                        |

#### IV. あなたご自身のことについて（※統計的に分析するために使用します。）

① あなたの自認する性をお答えください。（1つに○）

1. 男性                      2. 女性                      3. (                      ) ※自認する性を記載してください。

② あなたの年齢について、お答えください。（1つに○）

1. 18～19歳                      5. 35～39歳                      9. 55～59歳                      13. 75～79歳  
2. 20～24歳                      6. 40～44歳                      10. 60～64歳                      14. 80歳以上  
3. 25～29歳                      7. 45～49歳                      11. 65～69歳  
4. 30～34歳                      8. 50～54歳                      12. 70～74歳

③ あなたの職業について、お答えください。（1つに○）

1. 自営業（家族従業含む）                      5. 専業の主婦（主夫）  
2. 勤め（全日・正規）                      6. 学 生  
3. 勤め（全日・非正規）                      7. 無 職  
4. 勤め（パートタイム）                      8. その他（                      ）

④ あなたのお住まいの町名について、お答えください。（町名の番号に○印を付け、（    ）内に何丁目かお書きください。） 記入例 ① 駒込（ 2 ）丁目

1. 駒 込（    ）丁目                      8. 南池袋（    ）丁目                      15. 南長崎（    ）丁目  
2. 巢 鴨（    ）丁目                      9. 西池袋（    ）丁目                      16. 長 崎（    ）丁目  
3. 西巢鴨（    ）丁目                      10. 池 袋（    ）丁目                      17. 千 早（    ）丁目  
4. 北大塚（    ）丁目                      11. 池袋本町（    ）丁目                      18. 要 町（    ）丁目  
5. 南大塚（    ）丁目                      12. 雑司が谷（    ）丁目                      19. 高 松（    ）丁目  
6. 上池袋（    ）丁目                      13. 高 田（    ）丁目                      20. 千 川（    ）丁目  
7. 東池袋（    ）丁目                      14. 目 白（    ）丁目

⑤ あなたの豊島区にお住まいの年数について、お答えください。（1つに○）

1. 2年以上～3年未満                      3. 5年以上～10年未満                      5. 15年以上～20年未満  
2. 3年以上～5年未満                      4. 10年以上～15年未満                      6. 20年以上

⑥ 豊島区に住み始めたのはいつですか。お答えください。（1つに○）

1. 生まれた時から                      3. 大学・専門学校生の頃                      5. 結婚した頃  
2. 子どもの頃（高校生まで）                      4. 就職した頃                      6. その他（                      ）

⑦ あなたが豊島区に住む前に住んでいた地域について、お答えください。（1つに○）

1. 生まれてからずっと豊島区に住んでいる                      6. 練馬区                      11. 神奈川県  
2. 新宿区                      7. その他の特別区                      12. その他の関東  
3. 文京区                      8. 東京都の市町村                      13. その他の国内  
4. 北区                      9. 埼玉県                      14. 外国  
5. 板橋区                      10. 千葉県



⑧ あなたの国籍をお答えください。(1つに○)

|       |         |
|-------|---------|
| 1. 日本 | 2. 日本以外 |
|-------|---------|

⑨ あなたの世帯の構成について、お答えください。(1つに○)

|         |        |        |
|---------|--------|--------|
| 1. 単身者  | 3. 親と子 | 5. その他 |
| 2. 夫婦のみ | 4. 三世代 | ( )    |

《⑨で、「3. 親と子」または「4. 三世代」とお答えの方におたずねします》

⑩ あなたの家族に中学生以下のお子さんは、何人いらっしゃいますか。(1つに○)

|        |       |       |         |
|--------|-------|-------|---------|
| 1. いない | 2. 1人 | 3. 2人 | 4. 3人以上 |
|--------|-------|-------|---------|

⑪ あなたのお住まいの形態について、お答えください。(1つに○)

|             |             |        |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 一戸建て     | 3. 集合住宅(賃貸) | 5. その他 |
| 2. 集合住宅(分譲) | 4. 社宅・官舎、寮  | ( )    |

⑫ あなたの世帯の年収(税込)について、差し支えなければ、お答えください。(1つに○)

|                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 200万円未満       | 5. 800万円～1,000万円未満   |
| 2. 200万円～400万円未満 | 6. 1,000万円～1,500万円未満 |
| 3. 400万円～600万円未満 | 7. 1,500万円以上         |
| 4. 600万円～800万円未満 |                      |

最後に、これからの豊島区のまちづくりについて、ご意見やご要望があれば、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき大変ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて **令和2年9月15日(火)** までにお近くの郵便ポストに投函してください。(切手を貼る必要はありません。)



# 協働のまちづくりに関する区民意識調査 報告書

令和3（2021）年2月発行  
（令和2年8月実施）

調査主体 豊島区 政策経営部 企画課  
〒171-8422 東京都豊島区南池袋 2-45-1  
電話 03-3981-1111（代表）

調査実施 株式会社エスピー研  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-20  
電話 03-3239-0071（代表）